系統看護学講座
全70巻

看護師国家試験出題基準

クイックリファレンス

「系統看護学講座」との対照

2023/2024/2025/2026/2027

医学書院

はじめに

『クイックリファレンス』は、「看護師国家試験出題基準　令和 5 年版」に対して、「系統看護学講座(2025 年版・全 70 巻)」における該当箇所を一覧にしたものです。看護師国家試験出題基準の小項目までが、「系統看護学講座」ではどの巻の、どのページに記載されているのかを示しています。令和 5 年版の出題基準の示すすべての範囲が「系統看護学講座」によって網羅されていることがお分かりいただけると思います。日常の授業や看護師国家試験対策にご活用いただければ幸いです。

「系統看護学講座(2025 年版・全 70 巻)」では、16 巻を改訂しました。また、すべての巻で、内容の刷新と強化をはかりました。看護のための基本的な知識体系の完成をめざす「系統看護学講座」のご活用をお願いいたします。

2025 年 4 月

「系統看護学講座」編集室

目次

必修問題 …… 1
人体の構造と機能 …… 43
疾病の成り立ちと回復の促進 …… 66
健康支援と社会保障制度 …… 94
基礎看護学 …… 123
成人看護学 …… 141
老年看護学 …… 178
小児看護学 …… 193
母性看護学 …… 209
精神看護学 …… 220
在宅看護論／地域・在宅看護論 …… 237
看護の統合と実践 …… 250

必修問題

目標Ⅰ．健康および看護における社会的・倫理的側面について基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 健康の定義と理解	A．健康の定義	世界保健機関〈WHO〉の定義	基礎看護学［1］看護学概論	第3章A「健康のとらえ方」	108
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第1章A-3-1「健康の多様性」	16
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第1章B-1「健康とは」	12
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第1章A-2「ヘルス(衛生・健康)とはなにか」	17
		ウェルネスの概念	基礎看護学［1］看護学概論	第3章A-1-3「健康の拡大」	110
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第1章A-3「暮らしのなかで健康をとらえる」	16
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第1章D-2-4「オタワ憲章――健康は手段か目的か」	38
	B．健康に関する指標	総人口	成人看護学［1］成人看護学総論	第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第4章B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章A-1-1「総人口の変化」	28
			統計学	第6章B-1-1「全国総人口」	171
		年齢別人口	基礎看護学［1］看護学概論	第3章C-1「平均寿命と出生」	129
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第4章B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章A-1-2「人口動態および人口構成の変化」	29
			統計学	第6章B-1-2「性別・年齢別人口(人口ピラミッド)」	171
		労働人口	基礎看護学［1］看護学概論	第3章C-1「平均寿命と出生」	129
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章A-1-2「人口動態および人口構成の変化」	29
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章A-5「雇用状況の変化」	39
			統計学	第6章B-2「労働に関する指標」	173
		将来推計人口	成人看護学［1］成人看護学総論	第2章A-1-1「成人を取り巻く環境」	44

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-1-3「日本の高齢化の現状と対策」	248
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-1-2「人口動態および人口構成の変化」	29
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5「雇用状況の変化」	39
		世帯数	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-3「家族」	133
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1-1「世帯の状況」	77
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-1「世帯の変化」	35
			統計学	第 6 章 B-3「世帯に関する統計」	175
		婚姻、家族形態	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-2「結婚と出産」	130
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-4「家族」	133
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1-2「婚姻の状況」	78
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 B-2-2「多様化する女性のライフスタイル」	130
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			統計学	第 6 章 B-1-4「配偶関係別人口」	173
			統計学	第 6 章 B-3-2「世帯構造別人口」	175
			家族看護学	第 2 章 D-1「現代家族の様相」	75
		出生と死亡の動向	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-5「死亡の状況」	120
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-1「平均寿命と出生」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2「出生と家族」	11
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-3「子どもの死亡」	13
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-1「母子保健統計」	64
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2-2「死亡率」	103
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-1-2「人口動態および人口構成の変化」	29
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5「雇用状況の変化」	39
			統計学	第 6 章 C-1「出生に関するおもな指標」	176
			統計学	第 6 章 C-2「死亡に関するおもな指標」	179

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		死因の概要	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-5「死亡の状況」	120
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-3「子どもの死亡」	13
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2-3「死因」	104
			統計学	第 6 章 C-2「死亡に関するおもな指標」	179
		平均余命、平均寿命、健康寿命	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-1「平均寿命と出生」	129
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-3「老年期の対象者」	67
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2-1「平均寿命，平均余命，健康寿命」	102
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 A-1-1「長寿化の進展」	160
			統計学	第 6 章 E「生命表」	191
	C．受療状況	有訴者の状況	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-1「有訴者率と通院者率」	115
			統計学	第 6 章 D-1「国民生活基礎調査」	188
		有病率、罹患率、受療率	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-2「患者の状況」	117
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-4「受療状況」	60
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-1「疾患の発生状況を把握する」	96
			統計学	第 6 章 D-2「患者調査」	189
			総合医療論	第 3 章 A「もしも私たちが病気やけがをしたら」	56
		外来受診の状況	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-2「患者の状況」	117
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-4「受療状況」	60
			臨床外科看護総論	第 7 章 A-1「現在の外来診療がおかれている状況」	218
		入院期間	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-2「患者の状況」	117
			総合医療論	第 3 章 A-2-4「入院から退院まで」	62
			精神保健福祉	第 5 章 A-1「入院患者の概況」	116
2 健康に影響する要因	A．生活行動・習慣	食事と栄養	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 A「食事援助の基礎知識」	32
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-5「肥満」	192
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章「ライフステージと栄養」	149
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 5 章 E「食事の変遷」	110
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
			栄養食事療法	第 1 章 A「栄養食事療法の概要」	2

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		排泄	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章「排泄援助技術」	58
		活動と運動、レクリエーション	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A「基本的活動の援助」	100
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-4「身体活動量低下と運動不足」	190
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		休息と睡眠	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 B「睡眠・休息の援助」	137
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-1-2「睡眠」	421
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		清潔と衣生活	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章「清潔・衣生活援助技術」	170
		ライフスタイル	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-4「健康と生活」	112
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-1「生活を営むこと」	27
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2「仕事をもち，働くこと」	30
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B-1「ライフスタイルと健康問題」	182
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 D-2-2「ラロンド報告とオタワ憲章」	36
			総合医療論	第 1 章 C-3「ライフサイクルのなかの病――老いと病」	27
		ストレス	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-3「『こころ』と『からだ』にかかるストレスの影響」	83
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B「健康バランスに影響を及ぼす要因」	181
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-1「生体システムとしてのストレス反応」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
			心理学	第 10 章 B-1「ストレスと適応」	196
			総合医療論	第 3 章 F-1-1「ストレス」	94
		喫煙、嗜好品	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-4「健康と生活」	112
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-3「喫煙と健康問題」	189
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	B．生活環境	水質、大気、土壌	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-3「大気・紫外線・放射性物質の問題」	194
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-4「水質汚濁」	127
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-5「大気汚染」	129
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-6「土壌汚染」	132
		食品衛生	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-1「食品の安全性確保」	193
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-2「食品の安全確保」	137
		住環境	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-2「居住環境」	194
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-1「室内環境の安全確保」	135
	C．社会環境	職業と健康障害	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2「仕事をもち，働くこと」	30
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-3「職業性疾病・業務上疾病」	59
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	173
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 E-1「働く人の心の健康（メンタルヘルス）の現状」	187
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 1 章 B-3「公害病・医原病・職業がん」	10
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 B-3「富の増大と職業病――産業保健のはじまり」	22
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-2-2「労働災害の発生状況と防止対策」	334
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 5 章 D-2「労働者災害補償保険制度」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 F-1-3「疾病の社会化」	237
		労働環境	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2「仕事をもち，働くこと」	30
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-4「職場の健康管理体制」	343
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5-3「近年の雇用問題」	41
		ワーク・ライフ・バランス	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2「仕事をもち，働くこと」	30

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 B-2-3「伝統的な性役割観の変化とワークライフバランス」	133
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5-4「仕事と余暇――ワーク・ライフ・バランス，働き方改革」	41
			教育学	第 15 章 D-3「仕事以外の生活にも光をあてる」	206
3 看護で活用する社会保障	A．医療保険制度の基本	医療保険の種類	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-2「医療保険制度の種類」	175
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 B-2-1「医療保険制度」	185
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-1「医療保険」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 B-2-1「医療保障制度の種類」	57
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A「医療・介護の費用保障」	201
		国民医療費	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 5 章 B-1「国民医療費」	195
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-4「集団の健康をとらえるための統計資料」	108
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 G「国民医療費」	79
		高齢者医療制度	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-1「医療保険」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 D「高齢者医療制度」	71
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-e「高齢者の医療の確保に関する法律」	207
		給付の内容	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-1「医療保険」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 C-2「給付と患者負担」	64
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A「医療・介護の費用保障」	201
	B．介護保険制度の基本	保険者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-2「保険者・被保険者・受給権者」	170
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-2「保険者」	89

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-2「保険者と国などの責務」	211
		被保険者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-2「保険者・被保険者・受給権者」	170
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-3「被保険者」	90
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-3「被保険者・保険料」	211
		給付の内容	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1「介護保険制度」	168
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-4「保険給付」	211
			精神保健福祉	第 6 章 A-6「高齢精神障害者の支援」	176
		要介護・要支援の認定	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-3「利用の手続き」	171
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 K-1-2「要介護認定」	132
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-4「要介護・要支援の認定」	91
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-7「要介護認定・要支援認定と運営」	215
		地域支援事業	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-4-2「地域包括ケアシステムの構築」	252

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5-10「地域支援事業」	100
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-6「地域支援事業」	214
4 看護における倫理	A．基本的人権の擁護	個人の尊厳	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-1「看護の本質としての看護倫理」	204
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利擁護」	208
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 G「母性看護における倫理」	49
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-3「日本国憲法のなかの公衆衛生」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-4「日本国憲法と世界人権宣言における健康と人権」	32
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 B-1「看護職は『みんな』の権利をまもる守護神の 1 人」	49
			救急看護学	第 1 章 D-2「倫理面への配慮」	41
			看護倫理	第 2 章「生命倫理」	23
		患者の権利	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 5 章 B-3「倫理的配慮と価値判断」	285
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利擁護」	208
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 B-1「患者の権利」	21
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-3「患者の権利」	147
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 B「看護職の公的責任と活動対象」	49
			救急看護学	第 1 章 D-2「倫理面への配慮」	41
			看護倫理	第 2 章 A-1「生命倫理の特徴」	24
			看護情報学	第 7 章 A「患者の権利と自己決定への支援」	142
		自己決定権と患者の意思	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-2「患者の意思決定支援と守秘義務」	191
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2「医療をめぐる倫理原則とケアの倫理」	205

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利擁護」	208
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-3-2「自己決定権」	148
			救急看護学	第 1 章 D-2「倫理面への配慮」	41
			緩和ケア	第 4 章 B「意思決定支援」	63
			総合医療論	第 5 章 D「生命倫理学と臨床倫理学の展開」	123
			看護倫理	第 2 章「生命倫理」	23
			看護情報学	第 7 章 A「患者の権利と自己決定への支援」	142
		インフォームド・コンセント	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-3「医療にかかわる対策――健康への多様なニーズへの対応」	74
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 B-2「インフォームドコンセント」	22
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-3-2「自己決定権」	148
			臨床外科看護総論	第 6 章 C「インフォームドコンセント」	197
			救急看護学	第 1 章 D-2-1「インフォームドコンセント」	42
			緩和ケア	第 4 章 B-1「インフォームドコンセント」	63
			総合医療論	第 5 章 F-2「インフォームドコンセントの法理」	136
			看護倫理	第 2 章 C-1「インフォームドコンセント」	34
			看護情報学	第 7 章 A-2「インフォームドコンセント」	143
		ノーマライゼーション	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-3「生活期のリハビリテーションと看護」	276
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-5「統合失調症の治療」	174
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-4「ノーマライゼーション」	71
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-2「就学支援」	296
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-2-1「ノーマライゼーション」	172

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人間関係論	第 12 章 D-1「ノーマライゼーション」	266
			リハビリテーション看護	第 6 章 B-1「ノーマライゼーション」	74
			総合医療論	第 3 章 E「障害者のノーマライゼーションとインクルージョン(社会的包摂)」	89
			精神保健福祉	第 1 章 C-2「共生社会とノーマライゼーション」	9
		情報管理(個人情報の保護)	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-2-3「守秘義務の遵守と個人情報保護」	193
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 5 章 D-2「記載・管理における留意点」	323
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-3「守秘義務」	208
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-4「個人情報保護」	209
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 I「情報のマネジメント」	128
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 E-1「医療情報と個人情報」	174
			救急看護学	第 1 章 D-2-4「プライバシー保護」	45
			総合医療論	第 5 章 F-1-2「正確な診療情報記録の重要性」	135
			看護倫理	第 2 章 C-2「守秘義務と個人情報保護」	37
			看護情報学	第 8 章「個人情報の保護」	160
	B．倫理原則	自律尊重	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2-1「倫理原則」	205
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 G「母性看護における倫理」	49
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-2「生命倫理とは」	144
			看護倫理	第 2 章 B「生命倫理の理論」	28
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
		善行	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2-1「倫理原則」	205
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-2「生命倫理とは」	144
			看護倫理	第 2 章 B「生命倫理の理論」	28
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
		公正、正義	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2-1「倫理原則」	205
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-2「生命倫理とは」	144
			看護倫理	第 2 章 B「生命倫理の理論」	28

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
		誠実、忠誠	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2-1「倫理原則」	205
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
		無危害	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2-1「倫理原則」	205
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 4 章 A-2「生命倫理とは」	144
			看護倫理	第 2 章 B「生命倫理の理論」	28
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
	C．看護師等の役割	説明責任〈アカウンタビリティ〉	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			救急看護学	第 1 章 D-2-1「インフォームドコンセント」	42
			看護倫理	第 2 章 C-1「インフォームドコンセント」	34
			看護倫理	第 6 章 C-2「責任」	106
			看護情報学	第 7 章 A-2「インフォームドコンセント」	143
		倫理的配慮	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-4「医療専門職の倫理規定」	198
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-1「看護の本質としての看護倫理」	204
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2「医療をめぐる倫理原則とケアの倫理」	205
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 B-2「万国共通の看護職の公的責任」	50
			救急看護学	第 1 章 D-2「倫理面への配慮」	41
			看護倫理	第 6 章「看護倫理とはなにか」	99
			看護倫理	第 7 章「専門職の倫理」	115
		権利擁護〈アドボカシー〉	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-1「看護の本質としての看護倫理」	204
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利擁護」	208
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 E-3「アドボカシー」	234
			救急看護学	第 1 章 D-2-2「アドボカシー」	43
			看護倫理	第 6 章 C-3「アドボカシー」	109
5 看護に関わる基本的法律	A．保健師助産師看護師法	保健師・助産師・看護師の定義	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 A-2-1「保健師助産師看護師法における定義」	21
			基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 B-1「看護職の資格」	150

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-1「看護職の定義」	170
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 D-2-2「看護師・准看護師・保健師・助産師」	104
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 A-2「定義」	22
		保健師・助産師・看護師の業務	基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 B-1「看護職の資格」	150
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-1「看護職の定義」	170
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 D-2-2「看護師・准看護師・保健師・助産師」	104
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 A-7「業務」	32
		保健師・助産師・看護師の義務（守秘義務、業務従事者届出の義務、臨床研修等を受ける努力義務）	基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 B-1「看護職の資格」	150
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 5 章 D-2「記載・管理における留意点」	323
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 A-8「研修」	34
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 A-9「義務」	36
		養成制度	基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 B-2「看護職の養成制度」	154
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章-5「看護職の教育制度」	175
	B．看護師等の人材確保の促進に関する法律	目的、基本方針	基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 A-4-4「看護職の確保と定着に向けた支援対策」	148
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-3-2「看護師等の人材確保の促進に関する法律と関係法令」	173
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 5 章 A-6-3「看護師不足」	192
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 B「看護師等の人材確保の促進に関する法律」	48
		ナースセンター	基礎看護学［1］看護学概論	第 4 章 A-4-4「看護職の確保と定着に向けた支援対策」	148
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-3-2「看護師等の人材確保の促進に関する法律と関係法令」	173
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 5 章 A-6-3「看護師不足」	192
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 B-d「ナースセンターと離職届」	51

目標Ⅱ．看護の対象および看護活動の場と看護の機能について基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 人間の特性	A．人間と欲求	基本的欲求	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 A-2-3「看護理論家にみる看護の定義」	23
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-5-1「人間のニード（欲求）に関する理論――マズローの欲求段階説」	91

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 A-b「健康上のニーズ」	3
			心理学	第 6 章 C-1-4「マズローの欲求階層説」	109
		社会的欲求	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 A-2-3「看護理論家にみる看護の定義」	23
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-5-1「人間のニード(欲求)に関する理論――マズローの欲求段階説」	91
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 A-b「健康上のニーズ」	3
			心理学	第 6 章 C-1-4「マズローの欲求階層説」	109
	B．対象の特性	QOL	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-4-3「健康と QOL」	115
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 D-2-4「オタワ憲章――健康は手段か目的か」	38
			総合医療論	第 1 章 B-2-4「QOL の考え方と医療」	24
		健康や疾病に対する意識	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A「健康のとらえ方」	108
			社会学	第 5 章 A「健康とはなにか」	84
			社会学	第 5 章 B「さまざまな健康観」	87
			総合医療論	第 1 章 B「健康のとらえ方」	19
			総合医療論	第 1 章 C「病の体験」	25
		疾病・障害・死の受容	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-5-2「危機理論」	92
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 A-2「障害がある人の障害の認識過程」	268
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章「人生の最期のときを支える看護」	279
			成人看護学［7］脳・神経	第 1 章 B-2「心理・社会的な問題とその援助」	11
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 C-1「心的外傷(トラウマ)体験と生存者(サバイバー)の心理」	40
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 C-3「尊厳死と緩和医療」	114
			心理学	第 11 章 B-1「患者の心理特性」	227
			救急看護学	第 2 章 B-2-5「悲嘆反応」	57
			リハビリテーション看護	第 6 章 C-2「障害受容」	93
			緩和ケア	第 3 章 C-2「コミュニケーションに関する患者の意向」	42
			緩和ケア	第 5 章 B-1「生命をおびやかす疾患と治療による心への影響と適応」	97

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
7 人間のライフサイクル各期の特徴と生活	A．胎児期	形態的発達と異常	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 章 B「おもな検査・疾患」	5
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-2「胎児の発育とその生理」	68
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-1「新生児の診断」	281
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C「受精と胎児の発生」	475
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 8 章「先天異常と遺伝性疾患」	115
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 F「先天異常と遺伝性疾患」	25
	B．新生児・乳児期	発達の原則	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章「子どもの成長・発達」	37
		身体の発育	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-1「身体的発育」	94
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-1「形態的特徴」	58
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-1「形態的特徴」	74
		運動能力の発達	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-3「感覚・運動機能」	77
			心理学	第 9 章 B-1-2「運動機能」	174
		栄養	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-4「授乳・離乳」	87
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 A「乳児期における栄養」	150
			栄養食事療法	第 5 章 A「小児の栄養食事療法」	176
		親子関係	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-4-5「愛着形成」	73
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-5-.3「乳児と養育者の相互作用」	83
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 C「母性の発達・成熟・継承」	142
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-2「児との関係確立への看護」	356
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-3「よい乳房・わるい乳房――対象関係論」	91
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-5「愛着と心の安全の基地――ボウルビーの愛着理論」	102
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B-2「家族の関係性とコミュニケーションに関する研究」	120
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B-3「家族システムという考え方」	121
			心理学	第 9 章 B-3-1「愛着の形成」	179
			心理学	第 9 章 B-3-2「自己意識と第一次反抗期」	181
			家族看護学	第 2 章 C-1-2「養育機能」	60
	C．幼児期	身体の発育	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-1「形態的特徴」	92

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		運動能力の発達	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-4「運動機能」	105
			心理学	第 9 章 B-1-2「運動機能」	174
		言語の発達	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-6「コミュニケーション機能」	107
			心理学	第 4 章 B-1-3「言語の獲得」	61
		社会性の発達	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2「心理・社会的側面における発達」	96
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7「情緒・社会的機能」	108
			心理学	第 9 章 B-3「自己と社会性」	179
			家族看護学	第 2 章 C-1-3「社会化機能」	62
		基本的生活習慣の確立	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 B-1「幼児期の特徴と栄養摂取の要点」	155
			栄養食事療法	第 5 章 A-1「小児の栄養管理の基本」	176
	D．学童期	運動能力の発達、体力の特徴	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-3「感覚・運動機能」	122
		社会性の発達	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2「心理・社会的側面における発達」	96
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			心理学	第 9 章 C-2「自己と社会性」	184
			家族看護学	第 2 章 C-1-3「社会化機能」	62
		学習に基づく行動	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8「学童の養育および看護」	129
			心理学	第 5 章 D-1「社会的学習」	88
	E．思春期	第二次性徴	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-1「青年期――大人になること」	9
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 2「身体生理の特徴」	137
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 B-1-1「身体的特徴」	196
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 D-1-3「思春期における性成熟」	492
		アイデンティティの確立	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2「心理・社会的側面における発達」	96
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-1「青年期――大人になること」	9
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-3「自我発達」	140
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 B-1-2「心理・社会的特徴」	197
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4「ライフサイクルとアイデンティティ――エリクソンの漸成的発達理論」	97

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			心理学	第 9 章 C-2-3「自己概念とアイデンティティの確立」	185
		親からの自立	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-1「青年期――大人になること」	9
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-4「社会性の発達」	140
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-5「性的傾向」	130
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 B-1-2「心理・社会的特徴」	197
			心理学	第 9 章 C-2-2「親子関係の変化」	184
			家族看護学	第 1 章 B-2-b-3「葛藤期」	23
		異性への関心	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-1「青年期――大人になること」	9
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-4「社会性の発達」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-5「セクシュアリティの発達」	141
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 B-1-2「心理・社会的特徴」	197
	F．成人期	社会的責任と役割	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2-2「成人期の発達」	99
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-2「壮年期・中年期――大人であること」	17
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 C-1-2「心理・社会的特徴」	219
		生殖機能の成熟と衰退	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-2「壮年期・中年期――大人であること」	17
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-3「向老期――老年期への移行（熟年から人生の有終へ）」	25
			成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C「生殖機能の発達と調節」	26
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D-1-1「身体的特徴」	228
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4-7「大人になるということ」	101
		基礎代謝の変化	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-2-2「壮年期・中年期――大人であること」	175
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D-1-1「身体的特徴」	228
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 4 章 D-1「基礎代謝」	85
	G．老年期	身体的機能の変化	老年看護学	第 1 章 B-2「加齢に伴う身体的側面の変化」	8
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章「高齢者の生理的特徴」	16
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D-1-1「身体的特徴」	228
		認知能力の変化	老年看護学	第 1 章 B-3「加齢に伴う心理的側面の変化」	9
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章 C「脳の老化」	22

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D-1-1「身体的特徴」	228
			心理学	第 9 章 D-2-3「高齢期の知的機能の変化」	191
		心理社会的変化	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2-3「老年期の発達」	99
			老年看護学	第 1 章 B-4「加齢に伴う社会的側面の変化」	12
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D-1-2「心理・社会的特徴」	231
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4-8「新たな老年期の課題」	101
			心理学	第 9 章 D-2-4「高齢期の発達課題」	193
8 看護の対象としての患者と家族	A. 家族の機能	家族関係	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-1「看護の対象としての家族」	103
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B「家族の理解」	75
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-3「家族からとらえる大人」	37
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 I「家族支援」	154
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章「家族の特徴とアセスメント」	157
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 B-3「家族の発達段階と家族看護」	137
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3「家族・個人の変化」	35
			人間関係論	第 11 章 A「家族関係論」	224
			救急看護学	第 2 章 B「救急患者家族の特徴」	54
			リハビリテーション看護	第 6 章 D「療養生活を支える家族への援助」	98
			家族看護学	第 2 章 B「家族構造」	40
			家族看護学	第 2 章 C「家族機能」	57
		家族構成員	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-3「家族」	133
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-3「家族からとらえる大人」	37
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 I「家族支援」	154
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章「家族の特徴とアセスメント」	157
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-7「家族のライフステージに応じた健康課題と健康づくり」	243
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3「家族・個人の変化」	35
			人間関係論	第 11 章 A「家族関係論」	224
			家族看護学	第 2 章 B「家族構造」	40

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		疾病が患者・家族に与える心理・社会的影響	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-1「看護の対象としての家族」	103
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 I「家族支援」	154
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章「家族の特徴とアセスメント」	157
			心理学	第 11 章 B「患者の心理」	227
			人間関係論	第 11 章 C「さまざまな状況・患者と家族の看護」	239
			救急看護学	第 2 章 B「救急患者家族の特徴」	54
			リハビリテーション看護	第 6 章 D「療養生活を支える家族への援助」	98
			家族看護学	第 2 章 C-2「家族のセルフケア機能」	63
			家族看護学	第 4 章 B-2「家族アセスメント」	146
	B．家族形態の変化	家族の多様性	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-1「看護の対象としての家族」	103
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 A-3「現代家族の特徴」	161
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3「家族・個人の変化」	35
			人間関係論	第 11 章 A-2「現代社会の家族の特徴」	225
			家族看護学	第 2 章 D-1-b「家族の多様性」	81
		構成員の変化	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-3「家族」	133
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C「成人保健」	222
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3「家族・個人の変化」	35
			人間関係論	第 11 章 A-2「現代社会の家族の特徴」	225
			家族看護学	第 2 章 D-1-a「家族構造・形態の変遷」	75
9 主な看護活動の場と看護の機能	A．看護活動の場と機能・役割	病院、診療所	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-a「医療施設における看護」	225
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6「医療機関で提供される看護」	152
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 D-1「病院と診療所」	102
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 A「医療法」	54
			総合医療論	第 3 章 A-2「診療所と病院」	59
		助産所	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-a「医療施設における看護」	225

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 B-1「母性看護にかかわる機関」	93
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 A「医療法」	54
		訪問看護ステーション	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-2「看護の対象としての集団・地域」	105
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C「訪問看護の制度」	183
		介護保険施設	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-a「医療施設における看護」	225
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-5「施設サービスの場で提供される看護」	151
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5-8「指定居宅サービス事業者と介護保険施設」	97
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-4「保険給付」	211
		地域包括支援センター	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-1「介護保険制度の歩み」	168
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-5-1「小家族化・孤立化対策」	255
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5-10「地域支援事業」	100
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-5「地域支援事業」	214
			看護情報学	第 5 章 C-5「介護保険と地域包括支援センター」	122
		市町村、保健所	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 B-3-1「保健所」	80
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 B-3-2「市町村保健センター」	82
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a-3「保健所」	125
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a-4「市町村保健センター」	126
		学校	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-2「看護の対象としての集団・地域」	105
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 A-1-2「学校保健の対象」	310
			教育学	第 5 章「教育の組織化――学校」	43
			教育学	第 8 章 D「今日の学校における保健室の存在と役割」	97
		企業	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-2-2「看護の対象としての集団・地域」	105
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 A「職場における健康」	330
		チーム医療	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-2「多職種チームの連携と継続的かかわり」	69
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-1「看護サービスの担い手とチーム医療」	223
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A「地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 D「チームアプローチ」	125
			人間関係論	第 9 章 A「医療におけるチームと看護師の役割」	162
			家族看護学	第 4 章 B-7「家族看護と地域連携」	177
			総合医療論	第 7 章 C-4「医療職間の多職種連携から患者・家族・地域コミュニティーとの協働へ」	176
			看護情報学	第 4 章 B-5「チーム医療・集学的治療」	83
		退院調整	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-3「在宅療養を支える連携と継続的なかかわり」	72
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-c「継続看護」	241
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 D「在宅療養準備期(退院前)の看護」	234
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント――退院支援」	360
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章「さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援」	299

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			家族看護学	第 1 章 C-1-2「健康問題とともに生活する家族」	17

目標Ⅲ．看護に必要な人体の構造と機能および健康障害と回復について基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
10 人体の構造と機能	A．人体の基本的な構造と正常な機能	内部環境の恒常性	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-2「看護の使命と結びつくホメオスタシス」	81
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 B-1-1「はたらきからみた器官系の分類」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章「内臓機能の調節」	239
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1「体液と電解質の調整」	62
		神経系	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章「脳・神経系の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 B-2-3「末梢神経」	23
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-4「神経組織」	51
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 A「自律神経による調節」	241
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章「情報の受容と処理」	357
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 A「脳・神経，筋の機能」	250
		運動系	成人看護学［10］運動器	第 2 章「運動器の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章「身体の支持と運動」	281
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-1「運動制御のしくみ」	271
		感覚器系	成人看護学［13］眼	第 2 章「眼の構造と機能」	13
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章「耳鼻咽喉・頸部の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章「情報の受容と処理」	357
		循環器系	成人看護学［3］循環器	第 2 章 A「心臓の構造と機能」	18
			成人看護学［3］循環器	第 2 章 B「血管の構造と機能」	25
			成人看護学［3］循環器	第 2 章 C「循環の調節」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章「血液の循環とその調節」	149
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-2「心臓の構造と機能」	97
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-1「血圧と血圧調整」	113
		血液、体液	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A「血液の成分と機能」	16

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-4「細胞膜が分ける細胞内と細胞外の体液」	38
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C「血液」	126
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1「体液と電解質の調節」	62
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章「血液のはたらきと病態生理」	77
		免疫系	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A-2「白血球」	18
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A「免疫反応と疾患」	16
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A「感染症の成立」	236
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B「生体の防御機構」	439
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A「免疫と免疫不全」	34
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 A「免疫のしくみ」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章「感染に対する生体防御機構」	91
		呼吸器系	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章「呼吸器の構造と機能」	17
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A「呼吸器の構造」	97
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B「呼吸」	108
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A「呼吸器の構造と機能」	126
		消化器系	成人看護学［5］消化器	第 2 章「消化器の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章「栄養の消化と吸収」	55
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A「消化管の構造と機能」	152
		栄養と代謝系	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 C「代謝の概要と機能」	41
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-2「栄養素の消化と吸収」	76
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章「内臓機能の調節」	239
			人体の構造と機能［2］生化学	第 2 章 A「代謝と生体のエネルギー」	22
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章「食物の消化と栄養素の吸収・代謝」	45
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章「内分泌・代謝のしくみと病態生理」	207
		泌尿器系	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章「腎・泌尿器の構造と機能」	17
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章「体液の調節と尿の生成」	209

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 A「腎臓の構造と機能」	186
		体温調節	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C「体温とその調節」	451
		内分泌系	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A「内分泌器官の構造と機能」	16
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C「内分泌の生化学的基盤」	261
		性と生殖器系	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 E「男性生殖器の構造と機能」	33
			成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章「女性生殖器の構造と機能」	19
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A「女性のライフサイクルに伴う形態・機能の変化」	100
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 A「男性生殖器」	461
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B「女性生殖器」	466
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-1「女性生殖器の構造と機能」	236
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-1「男性生殖器の構造と機能」	246
		妊娠・分娩・産褥の経過	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-5「妊娠の成立」	32
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2-1「妊娠の成立」	113
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A「妊娠期の身体的特性」	62
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 A「分娩の要素」	184
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B「分娩の経過」	196
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A「産褥経過」	322
		遺伝	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-1「生殖細胞と受精」	475
			人体の構造と機能［2］生化学	第 10 章 B「遺伝学の基礎知識」	172
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 8 章 A「遺伝の生物学」	116
	B．人間の死	死の三徴候	成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 B-1-1「死の判定」	287
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 C-1-2「死の三徴候」	111
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 G-2-2「死の定義と脳死・脳幹死」	31
		死亡判定	成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 B-1-1「死の判定」	287
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 C「個体の死と終末期医療」	111
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 G-2-2「死の定義と脳死・脳幹死」	31
		脳死	成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 B-1-1「死の判定」	287

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-1-4「さまざまな意識障害と脳死」	53
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-5-1「意識障害」	429
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 G-2-2「死の定義と脳死・脳幹死」	31
			救急看護学	第 3 章 E-3「脳死への対応」	96
			総合医療論	第 5 章 C-2「死の判定――脳死と臓器移植」	120
11 徴候と疾患	A．主要な症状と徴候	意識障害	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-1「意識障害」	50
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-1「意識障害のある患者の看護」	267
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-18「意識障害」	420
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 B-2-5「意識の障害」	158
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 G-1「意識障害」	265
			救急看護学	第 5 章 B「意識障害への対応」	196
			クリティカルケア看護学	第 3 章 D-2-1「意識障害の評価」	104
		嚥下障害	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-2「嚥下障害」	69
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	特論「摂食・嚥下障害患者の看護」	242
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 B-2「摂食・嚥下機能の障害」	158
			リハビリテーション看護	第 7 章 B「摂食嚥下障害」	144
		言語障害	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-2-1「失語症」	56
			リハビリテーション看護	第 7 章 E「言語障害」	190
		ショック	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H「ショック」	45
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 E「アナフィラキシー」	53
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-17「ショック」	414
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-a-2「ショック」	117
			臨床外科看護総論	第 2 章 C-3「ショック」	72
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
			クリティカルケア看護学	第 3 章 C-1-3「ショック」	85
			クリティカルケア看護学	第 3 章 C-3-2「ショック患者の看護」	96
		高体温、低体温	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 9「発熱」	377

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C-5「高体温と低体温」	456
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 B-3「高体温」	42
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 B-4「低体温」	44
			救急看護学	第 5 章 H「体温異常への対応」	251
			クリティカルケア看護学	第 4 章 G「体温管理」	230
		脱水	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 C「脱水」	47
			老年看護学	第 6 章 B-4「脱水」	234
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-8「脱水」	385
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-2-a-1「脱水症」	65
			救急看護学	第 5 章 G-1「脱水・溢水」	236
			臨床薬理学	第 4 章 A-6「脱水症状に対する輸液による補正」	240
		黄疸	成人看護学［5］消化器	第 3 章 K「黄疸」	60
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-11「黄疸」	395
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 D-3「黄疸」	100
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-6-2「黄疸」	179
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-1-4「黄疸」	225
			救急看護学	第 4 章 G-2-6「黄疸」	158
		頭痛	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-8「頭痛」	78
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 F「頭痛」	264
			救急看護学	第 4 章 D-1「脳・神経系のアセスメント」	137
			臨床薬理学	第 2 章 A-2「解熱鎮痛薬」	41
		咳嗽、喀痰	成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 A-1「咳嗽」	38
			成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 A-2「喀痰」	41
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 C-1「喀痰と咳嗽」	133
			救急看護学	第 4 章 E-2-4「咳と痰」	145
			臨床薬理学	第 2 章 E「鎮咳・去痰薬」	65
		吐血、喀血	成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 A-3「血痰・喀血」	42
			成人看護学［5］消化器	第 3 章 E「吐血・下血」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-5「消化管出血」	169
			救急看護学	第 4 章 G-2-4「吐血・下血」	157
		チアノーゼ	成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 B-1「チアノーゼ」	51

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［3］循環器	第 3 章 E「チアノーゼ」	40
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-16「チアノーゼ」	410
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-e「チアノーゼ」	123
			救急看護学	第 4 章 E-2-3「チアノーゼ」	145
		呼吸困難	成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 A-5「呼吸困難」	47
			成人看護学［3］循環器	第 3 章 C「呼吸困難」	37
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-15「呼吸困難」	406
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 B-1「呼吸困難」	132
			救急看護学	第 5 章 C「呼吸障害への対応」	202
			クリティカルケア看護学	第 3 章 B「呼吸機能障害」	64
			緩和ケア	第 5 章 A-1-3「呼吸器症状のマネジメント」	89
		胸痛	成人看護学［2］呼吸器	第 3 章 A-4「胸痛」	45
			成人看護学［3］循環器	第 3 章 A「胸痛」	34
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-a「冠循環の異常」	99
			救急看護学	第 4 章 F-2-4「胸部症状」	151
		不整脈	成人看護学［3］循環器	第 5 章 D「不整脈」	181
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-b「心筋収縮の指令の障害」	102
			救急看護学	第 4 章 F「循環器系」	146
		腹痛、腹部膨満	成人看護学［5］消化器	第 3 章 D「腹痛」	44
			成人看護学［5］消化器	第 3 章 H「腹部膨満」	51
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C「消化・吸収における障害」	162
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-K「急性腹症」	290
			救急看護学	第 4 章 G-2-1「腹痛」	155
			救急看護学	第 5 章 E「急性腹症への対応」	218
		悪心、嘔吐	成人看護学［5］消化器	第 3 章 C「吐きけ・嘔吐」	42
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-5「悪心・嘔吐」	375
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-4「吐きけ・嘔吐」	168
			救急看護学	第 4 章 G-2-3「吐きけ・嘔吐」	157
			救急看護学	第 5 章 E-a-4「急性腹症の症状」	221
			臨床薬理学	第 2 章 B「制吐薬」	54
		下痢	成人看護学［5］消化器	第 3 章 F「下痢」	48
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-6「下痢」	378

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-3-2「下痢」	165
			救急看護学	第 4 章 G-2-2「下痢・便秘」	157
			救急看護学	第 5 章 E-a-4「急性腹症の症状」	221
			栄養食事療法	第 3 章 C-b「下痢」	59
			臨床薬理学	第 2 章 D「下痢治療薬」	62
		便秘	成人看護学［5］消化器	第 3 章 G「便秘」	49
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-7「便秘」	381
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-3-1「便秘」	165
			救急看護学	第 4 章 G-2-2「下痢・便秘」	157
			臨床薬理学	第 2 章 C「便秘治療薬」	57
		下血	成人看護学［5］消化器	第 3 章 E「吐血・下血」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-5-2「下血」	170
			救急看護学	第 4 章 G-2-4「吐血・下血」	157
			救急看護学	第 5 章 E-a-4「急性腹症の症状」	221
		乏尿、無尿、頻尿、多尿	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-3「排泄障害」	70
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 A-1「尿量の異常」	38
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 B-1「蓄尿症状」	44
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 C-1-3「尿量と排尿回数」	200
			救急看護学	第 5 章 F-2「尿閉」	228
		浮腫	成人看護学［3］循環器	第 3 章 D「浮腫」	39
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 E「浮腫」	50
			成人看護学［9］女性生殖器	第 3 章 6「リンパ浮腫」	42
			老年看護学	第 6 章 B-6「浮腫」	240
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-9「浮腫」	389
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 B「浮腫(水腫)」	73
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 C-3「浮腫」	13
			救急看護学	第 5 章 G-1「脱水・溢水」	236
		貧血	成人看護学［4］血液・造血器	第 3 章 A「貧血」	32
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-14「貧血」	404
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-7-1「鉄欠乏性貧血」	213
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-7-2「巨赤芽球性貧血」	214
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 12 章 A-2「貧血」	198

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 B-2「赤血球の障害」	81
			栄養食事療法	第 3 章 F-1「貧血」	117
		睡眠障害	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 B「睡眠・休息の援助」	137
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 G-2「睡眠時無呼吸症候群」	186
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 H「睡眠障害」	270
			緩和ケア	第 5 章 B-3-2「不眠」	104
			臨床薬理学	第 2 章 G「睡眠薬」	77
		感覚過敏・鈍麻	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-4「感覚機能障害」	66
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 3 章 A-1「難聴」	36
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 3 章 B-4「嗅覚障害」	43
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 B-2-4「知覚の障害（幻覚を中心に）」	156
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 E-2「皮膚感覚の異常」	292
		運動麻痺	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-3「運動機能障害」	61
			成人看護学［10］運動器	第 3 章 D「神経の障害」	50
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-2「運動失調」	272
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-6-1「運動麻痺」	275
			救急看護学	第 4 章 D-1「脳・神経系の観察とアセスメント」	132
			クリティカルケア看護学	第 3 章 D-2-2「運動麻痺」	106
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-1-2「神経の障害による運動機能障害」	114
		けいれん	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-3-4「痙攣」	65
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 I「てんかん」	232
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-12「痙攣」	398
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-2「てんかん」	209
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-4-1「痙攣」	273
			救急看護学	第 4 章 D-2「随伴症状の観察とアセスメント」	138
	B．主要な疾患による健康障害	生活習慣病	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-5「生活習慣病」	60
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 B「虚血性心疾患」	128
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 D「血圧異常」	171
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-3「血圧異常患者の看護」	339
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-10「脂質異常症患者の看護」	359
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1「糖尿病」	132
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-2「脂質異常症」	163
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-3「肥満症とメタボリックシンドローム」	176
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-4「尿酸代謝異常」	184
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1「糖尿病患者の看護」	238
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-2「脂質異常症患者の看護」	271
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-3「肥満患者の看護」	276
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-5「尿酸代謝異常患者の看護」	283
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-1-1「低栄養・やせ」	196
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-1-3「肥満・メタボリックシンドローム」	198
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2-1「高血圧症」	199
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2-2「動脈硬化」	200
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2-3「虚血性心疾患」	200
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2-4「うっ血性心不全」	201
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2-5「脳血管障害」	201
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4-1「糖尿病」	207
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4-2「脂質異常症」	208
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4-3「高尿酸血症・痛風」	209
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 I「高血圧症」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 A「脂質代謝障害」	94
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 C-1「糖尿病」	98
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-5「虚血性心疾患」	188
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 A-2「脳・神経系の循環障害(脳血管障害)と外傷」	296
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-b「血圧の上昇による病態」	119
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 B-2「糖代謝の異常」	221

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 C-2「脂質代謝の異常」	227
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 B-2「脳血管障害」	255
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4「生活習慣病対策」	232
			栄養食事療法	第 1 章 B-3-1「非感染性疾患」	4
			栄養食事療法	第 3 章 B「循環器疾患患者の栄養食事療法」	44
			栄養食事療法	第 3 章 E-a「肥満」	99
			栄養食事療法	第 3 章 E-f「糖尿病」	109
			栄養食事療法	第 3 章 E-g「脂質異常症」	112
			栄養食事療法	第 3 章 E-h「高尿酸血症・痛風」	115
		がん	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			人体の構造と機能［2］生化学	第 15 章「がん」	269
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-8「がんの食事療法」	214
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 9 章「腫瘍」	135
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 E「腫瘍」	20
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-5「がん対策」	239
			臨床外科看護総論	第 2 章 B「腫瘍」	57
			がん看護学	第 2 章 B「がんに特有の病態と症候」	66
			リハビリテーション看護	第 8 章 B「がんリハビリテーション看護」	304
			栄養食事療法	第 3 章 G「がん患者の栄養食事療法」	124
		感染症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-7「感染症」	194
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 B「感染症」	131
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-3-1「感染性腸炎」	169
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-1「肝炎」	205
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 J「脳・神経系の感染症」	240
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 E「性感染症」	189
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 3 章 B「各臓器にみられる特徴的な症状・所見」	265
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 G「感染症」	123

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章「感染症と看護」	137
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章「感染症」	55
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D「感染症」	16
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 C-2「呼吸器感染症」	134
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 3 部「おもな病原微生物」	193
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章「感染症とその予防対策」	150
			救急看護学	第 5 章 H「感染症」	244
		精神疾患	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-6「メンタルヘルスと自殺者数」	62
			老年看護学	第 6 章 D-1「うつ」	283
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 18 章「精神疾患と看護」	455
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅴ「メンタルヘルスの問題をかかえる母親の支援」	541
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C「精神障害の診断と分類」	162
			救急看護学	第 5 章 O「精神症状への対応」	300
		小児の疾患	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 ～ 18 章 B「おもな疾患」の項に収載	
		高齢者の疾患	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 H「認知症」	223
			成人看護学［10］運動器	第 5 章 J-1「骨粗鬆症」	148
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章「高齢者の疾患の特徴」	124
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 A「個体の老化と老年症候群」	104
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 B-3「加齢に伴う諸臓器の変化」	108
	C．基本的な臨床検査値の評価	血液学検査	成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 A-1「末梢血検査」	44
			成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 A-3「出血傾向・血栓傾向の検査」	44
			臨床検査	第 4 章「血液学的検査」	93
		血液生化学検査	臨床検査	第 5 章「化学検査」	121
		免疫血清学検査	臨床検査	第 6 章「免疫・血清学的検査」	171
		尿検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 B-2「尿検査」	420
			臨床検査	第 3 章 A「尿検査」	70
12 薬物の作用とその管理	A．主な薬物の効果と副作用（有害事象）	抗感染症薬	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 C「治療」	285
			人体の構造と機能［2］生化学	第 13 章 B-4「翻訳の制御と抗生物質」	236

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 3 章「抗感染症薬」	67
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 9 章「感染症の治療」	149
			臨床薬理学	第 4 章 C「感染徴候がある者に対する薬物の臨時投与」	264
		抗がん薬	人体の構造と機能［2］生化学	第 15 章 F「がん薬物療法」	279
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 4 章「抗がん薬」	103
			がん看護学	第 3 章 C-2「抗悪性腫瘍薬の種類と特徴」	135
			臨床薬理学	第 4 章 D「がん薬物療法における有害事象のマネジメント」	270
		強心薬、抗不整脈薬	成人看護学［3］循環器	第 5 章 E-4-1「抗不整脈薬」	203
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 C「心不全治療薬」	208
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 D「抗不整脈薬」	212
			救急看護学	第 7 章 B-3「抗不整脈薬」	378
			臨床薬理学	第 3 章 A-3「心不全」	94
			臨床薬理学	第 3 章 A-4「不整脈」	101
			臨床薬理学	第 4 章 A-2「持続点滴中のカテコールアミンの投与量の調整」	218
		狭心症治療薬	成人看護学［3］循環器	第 5 章 B-2-3「治療」	135
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 B-4-1「グアニル酸シクラーゼ」	259
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 B「狭心症治療薬」	205
			臨床薬理学	第 3 章 A-2「急性冠症候群」	89
		抗血栓薬	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 G-1「抗血液凝固薬」	224
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 G-2「血栓溶解薬および抗血小板薬」	227
			臨床薬理学	第 3 章 A-5「抗血小板療法・抗凝固療法」	106
		降圧薬、昇圧薬	成人看護学［3］循環器	第 5 章 D-2-2「治療」	170
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 A「降圧薬」	198
			救急看護学	第 7 章 B-1「昇圧薬」	375
			救急看護学	第 7 章 B-2「降圧・冠血管拡張薬」	377
			臨床薬理学	第 3 章 A-1「高血圧症」	84
			臨床薬理学	第 4 章 A-2「持続点滴中のカテコールアミンの投与量の調整」	218
			臨床薬理学	第 4 章 A-3「持続点滴中の降圧薬の投与量の調整」	223

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		利尿薬	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 E「利尿薬」	217
			救急看護学	第 7 章 B-8「その他の救急医薬品（利尿薬，電解質製剤）」	384
			臨床薬理学	第 4 章 A-4「持続点滴中の利尿薬の投与量の調整」	229
		消化性潰瘍治療薬	成人看護学［5］消化器	第 4 章 C-1-3「酸分泌を抑制する薬物」	105
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 10 章 B-1「消化性潰瘍治療薬」	244
			臨床薬理学	第 3 章 C-1「胃・十二指腸潰瘍」	123
		下剤、止痢薬	成人看護学［5］消化器	第 4 章 C-1-1「止痢薬」	104
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-2「慢性便秘症の薬物療法」	167
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 10 章 B-4「下剤と止痢薬」	249
			臨床薬理学	第 2 章 C「便秘治療薬」	57
			臨床薬理学	第 2 章 D「下痢治療薬」	62
		抗アレルギー薬	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 C-2「薬物療法」	40
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 C-1「全身療法（内服・注射薬）」	52
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 E-1「内服療法を受ける患者の看護」	165
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 6 章 A「抗アレルギー薬と抗炎症薬」	130
		免疫療法薬	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 C-3「アレルゲン免疫療法」	42
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 C-3「薬物療法」	148
		副腎皮質ステロイド薬	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 C-3-3「副腎皮質ステロイド薬」	149
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 D「薬物療法を受ける患者の看護」	196
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 C-1「全身療法（内服・注射薬）」	52
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 C-2「外用療法」	55
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 E-1「内服療法を受ける患者の看護」	165
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 E-2「外用療法を受ける患者の看護」	167
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 B-4-2「NF-κB シグナル」	260
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 6 章 B-1「ステロイド性抗炎症薬」	135
			臨床薬理学	第 2 章 A-3「副腎皮質ステロイド薬」	49

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		糖尿病治療薬	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1-4「糖尿病の治療」	136
			成人看護学［6］内分泌・代謝	巻末資料「各糖尿病治療薬の注意点」	317
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 11 章 A-1「糖尿病治療薬」	260
			臨床薬理学	第 3 章 E-1-a「糖尿病の一般的な薬物治療」	149
		中枢神経作用薬	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2「向精神薬とその種類」	266
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 8 章「中枢神経系に作用する薬物」	165
			臨床薬理学	第 3 章 F-1「精神および神経症状にかかわる薬物」	179
		麻薬	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 8 章 H「麻薬性鎮痛薬」	189
			臨床薬理学	第 2 章 F「鎮静薬」	70
			臨床薬理学	第 4 章 B「術後ならびに呼吸管理にかかわる薬物の投与と調整」	252
		消炎鎮痛薬	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 6 章 B「抗炎症薬」	134
			臨床薬理学	第 2 章 A「解熱鎮痛薬」	41
	B．薬物の管理	禁忌	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 E-2「薬物の副作用」	50
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	巻末資料 C「添付文書」	331
		保存・管理方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A-2-2「薬の管理」	317
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D-2-3「内服与薬特有の間違いの発生要因」	97
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 F-1「医薬品に関する法律」	55
		薬理効果に影響する要因	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 D「薬効の個人差に影響する因子」	44
			臨床薬理学	第 1 章 A-2「医薬品の体内動態と薬物相互作用」	15

目標Ⅳ．看護技術に関する基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
13 看護における基本技術	A．コミュニケーション	言語的コミュニケーション	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 1 章 B「コミュニケーションの構成要素と成立過程」	23
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 C「健康問題をもつ大人と看護師の人間関係」	114
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-2「言語障害のある患者の看護」	272
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 5 章「医療安全とコミュニケーション」	177
			人間関係論	第 5 章 B-2-1「言語的コミュケーション」	85

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			緩和ケア	第3章「緩和ケアにおけるコミュニケーション」	39
		非言語的コミュニケーション	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第1章B「コミュニケーションの構成要素と成立過程」	23
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章C「健康問題をもつ大人と看護師の人間関係」	114
			人間関係論	第5章B-2-2「非言語的コミュニケーション」	86
			緩和ケア	第3章「緩和ケアにおけるコミュニケーション」	39
		面接技法	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章B-1「問診(面接)の技術」	128
			精神看護学［2］精神看護の展開	第8章C-3「話すこと，聞くこと」	18
			人間関係論	第6章A「カウンセリング・心理療法の理論とスキル」	104
	B．看護過程	情報収集、アセスメント	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-1「アセスメント(情報の収集と分析)」	292
		計画立案	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-3「看護計画の立案」	314
		実施	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-4「実施」	318
		評価	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-5「評価」	320
	C．フィジカルアセスメント	バイタルサインの観察	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章C-3「バイタルサインの観察とアセスメント」	150
			救急看護学	第4章B-2「全身の概観の観察とアセスメントの方法」	115
		意識レベルの評価	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章C-3-5「意識」	168
			成人看護学［7］脳・神経	第3章B-1-2「意識障害の分類・評価」	51
			救急看護学	第4章D-1「脳・神経系の観察とアセスメント」	132
		呼吸状態の観察	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章D-2「呼吸器系のフィジカルアセスメント」	188
			成人看護学［2］呼吸器	第3章B-4「呼吸の異常」	54
			救急看護学	第4章E-1「呼吸器系の観察とアセスメント」	140
		腸蠕動音聴取	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章D-5「腹部のフィジカルアセスメント」	212
			成人看護学［5］消化器	第4章A-2「聴診」	63
			救急看護学	第4章G-1-3「聴診」	154
		運動機能の観察	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章D-6「筋・骨格系のフィジカルアセスメント」	221
			救急看護学	第4章D-1「脳・神経系の観察とアセスメント」	132
			リハビリテーション看護	第7章A-3「評価尺度」	122
14 日常生活援助技術	A．食事	食事の環境整備、食事介助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第2章B「食事摂取の介助」	42
			人体の構造と機能［3］栄養学	第1章C-1「食事における看護師の役割」	12

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			栄養食事療法	第 1 章 B-1-4「看護の役割」	8
		誤嚥の予防	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 B「食事摂取の介助」	42
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-9「嚥下障害のある患者の看護」	302
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 B「摂食中の窒息・誤嚥事故防止」	147
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-10「摂食・嚥下障害患者の食事療法」	216
			リハビリテーション看護	第 7 章 B「摂食嚥下障害」	144
	B．排泄	排泄の援助(床上、トイレ、ポータブルトイレ、おむつ)	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-2「自然排尿および自然排便の介助の実際」	65
			リハビリテーション看護	第 7 章 C-4-2「排泄機能障害をもつ人への支援」	170
		導尿	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 B「導尿」	71
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-10「排尿障害のある患者の看護」	306
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 D「排尿管理」	92
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 D-3「導尿を受ける患者の看護」	235
		浣腸	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 C-2「浣腸(グリセリン浣腸)」	82
		摘便	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 C-3「摘便」	87
		失禁のケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-2-3「おむつによる排泄援助(おむつ交換)」	70
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 B-3-d「尿失禁のある患者の看護」	206
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-C-3「大腸の手術を受ける患者の看護」	321
	C．活動と休息	体位、体位変換	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-1-1「姿勢」	100
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-2-1「体位変換」	110
		移動、移送	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-2「基本的活動の援助の実際」	110
		ボディメカニクス	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-1-3「ボディメカニクス」	107
		廃用症候群の予防	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-1-2「身体不活動による影響とその予防」	105
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-4「運動麻痺のある患者の看護」	282
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 C-3「リハビリテーションを受ける患者の看護」	338
			臨床外科看護総論	第 10 章 C-3-1「廃用症候群の予防」	352
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
		睡眠	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 B「睡眠と休息の援助」	137

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	D．清潔	入浴、シャワー浴	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-1「入浴・シャワー浴」	177
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 D「入浴中の事故防止」	156
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
		清拭	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-2「全身清拭」	183
		口腔ケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-8「口腔ケア」	213
			成人看護学［15］歯・口腔	特論「口腔ケア」	234
		洗髪	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-3「洗髪」	188
		手浴、足浴	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-4「手浴」	197
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-5「足浴とフットケア」	199
		陰部洗浄	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-6「陰部洗浄」	202
		整容	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 A-2-7「整容」	205
		寝衣交換	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 6 章 B-2-2「寝衣交換」	225
15 患者の安全・安楽を守る看護技術	A．療養環境	病室環境	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章「環境調整技術」	9
		共有スペース	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章「環境調整技術」	9
		居住スペース	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章「環境調整技術」	9
	B．医療安全対策	転倒・転落の防止	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 E「転倒・転落防止」	115
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 A「転倒・転落事故防止」	125
		誤薬の防止	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 B「誤薬防止」	105
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A-2-1「正しい与薬」	316
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I「患者に投与する業務における事故防止」	39
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 1 章 A-3「チームによる薬物治療と看護師の役割」	8
			臨床薬理学	第 1 章 B-3「安全管理」	30
		患者誤認の防止	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 D「患者誤認防止」	114
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 4 章 A「業務領域をこえて共通する患者間違い」	162
		誤嚥・窒息の防止	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 B「摂食中の窒息・誤嚥事故防止」	147

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 5 章 C-2-2「摂食中の窒息・誤嚥事故防止のためのコミュニケーション」	187
		コミュニケーションエラーの防止	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 1 章 B「コミュニケーションの構成要素と成立過程」	23
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 5 章「医療安全とコミュニケーション」	177
			人間関係論	第 9 章 C「チームにおけるコミュニケーションエラーとその予防」	174
			がん看護学	第 4 章 C-1「がん患者とのコミュニケーション」	216
	C．感染防止対策	標準予防策〈スタンダードプリコーション〉	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 B「標準予防策(スタンダードプリコーション)」	69
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-2-1「医療関連感染(院内感染)」	242
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-3「院内感染対策」	38
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 7 章 A-2-1「標準予防策」	210
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3-2「標準予防策」	185
			救急看護学	第 4 章 A「周囲の状況確認と感染予防対策」	110
		感染経路別予防策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 C「感染経路別予防策」	78
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-2-1「医療関連感染(院内感染)」	242
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-3「院内感染対策」	38
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 7 章 A-2-2「感染経路別予防策」	212
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3-3「感染経路別予防策」	187
		手指衛生	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 B-2-1「手指衛生」	69
			臨床外科看護総論	第 6 章 E-1-2「標準予防策の実際」	205
			臨床外科看護総論	第 8 章 C-2-1「手術時の手洗い・手指消毒」	275
		必要な防護用具(手袋、マスク、ガウン、ゴーグル)の選択・着脱	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 B-2-2「個人防護用具(PPE)」	73
		無菌操作	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 E「無菌操作」	86
			臨床外科看護総論	第 8 章 E-2-4「無菌操作」	210
		滅菌と消毒	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 D「洗浄・消毒・滅菌」	81
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 15 章「消毒薬」	305
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 9 章「滅菌と消毒」	125
		針刺し・切創の防止	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 G「針刺し防止策」	95
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 H-1-5「注射の準備」	355

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 7 章 A-1-1「血液・体液媒介感染」	206
			臨床検査	第 2 章 E-4-1「針刺しなどによる血液曝露」	53
		感染性廃棄物の取り扱い	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 F「感染性廃棄物の取り扱い」	92
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 F-5「廃棄物の取り扱いと管理」	122
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3-2-9「感染性廃棄物の処理」	186
			臨床検査	第 2 章 E-3「患者および検体からの感染の予防」	51
16 診療に伴う看護技術	A．栄養法	経管・経腸栄養法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 C-1「経管栄養法」	48
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-e「経管栄養法を受ける療養者の援助」	120
			成人看護学［5］消化器	第 4 章 C-2-a-2「経管・経腸栄養」	108
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 E「経管栄養業務と事故防止」	101
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 C-1「経腸栄養法」	188
			臨床外科看護総論	第 3 章 D-3-2「経腸栄養法」	120
			栄養食事療法	第 2 章 B-2「経管・経腸栄養法」	23
		経静脈栄養法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 C-2「中心静脈栄養法」	55
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-f「在宅中心静脈栄養法(HPN)を受ける療養者の援助」	131
			成人看護学［5］消化器	第 4 章 C-2-a-2「経静脈栄養」	109
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 II-A-3-1「中心静脈ラインの管理におけるおもな危険とその要因」	109
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 C-2「経静脈栄養法」	192
			臨床外科看護総論	第 2 章 D-3-1「静脈栄養法」	118
			栄養食事療法	第 2 章 B-3「経静脈栄養法」	25
			臨床薬理学	第 4 章 A-7「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」	245
	B．薬物療法	与薬方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章「与薬の技術」	313
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I「患者に投与する業務における事故防止」	39
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 B-1「薬物の投与経路」	25
			臨床薬理学	第 1 章 B-1「患者と薬物治療」	23
		薬効・副作用(有害事象)の観察	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A「与薬の基礎知識」	314
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 D-2-4「内服与薬事故防止のために必要な知識と技術」	99
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-A-4「看護業務の視点で注射薬の危険を知る」	59

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第1章 A-3「チームによる薬物治療と看護師の役割」	8
			臨床検査	第5章 N「血中薬物濃度の検査」	168
			臨床薬理学	第1章 B-2「薬物治療の評価」	26
	C．輸液・輸血管理	刺入部位の観察	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第9章 H-2-d「静脈内注射」	351
			看護の統合と実践［2］医療安全	第2章 I-D-2「内服与薬事故の防止」	90
			臨床外科看護総論	第3章 C-2「輸液法」	113
			救急看護学	第6章 H「輸液と輸血」	337
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第6章 D-2-b「カテーテル関連血流感染(CRBSI)の予防」	375
		点滴静脈内注射	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第9章 H-2-d「静脈内注射」	351
			看護の統合と実践［2］医療安全	第2章 I-A「注射業務と事故防止」	41
		輸血	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第9章 I「輸血管理」	374
			成人看護学［4］血液・造血器	第6章 D-5「輸血療法」	196
			看護の統合と実践［2］医療安全	第2章 I-C「輸血業務と事故防止」	73
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	付章 B「輸血剤」	321
			救急看護学	第6章 H-2「輸血」	339
	D．採血	刺入部位	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 B-1「血液検査(静脈血採血，動脈血採血，血糖測定)」	411
		採血方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 B-1「血液検査(静脈血採血，動脈血採血，血糖測定)」	411
			臨床検査	第2章 D-3-1「血液」	37
		採血後の観察内容、採血に関連する有害事象	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 B-1「血液検査(静脈血採血，動脈血採血，血糖測定)」	411
	E．呼吸管理	酸素療法の原則	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第7章 A「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-2「酸素療法」	101
			臨床外科看護総論	第3章 B-1「酸素療法」	102
			救急看護学	第6章 C「酸素投与」	320
		酸素ボンベ	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第7章 A「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-2「酸素療法」	101
		酸素流量計	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第7章 A「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-2「酸素療法」	101
			救急看護学	第6章 C「酸素投与」	320
		鼻腔カニューラ	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第7章 A「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-2「酸素療法」	101
			救急看護学	第6章 C「酸素投与」	320

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		酸素マスク	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-2「酸素療法」	101
			救急看護学	第 6 章 C「酸素投与」	320
		ネブライザー	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-5「吸入」	248
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-2「酸素療法」	101
		口腔内・鼻腔内吸引	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-6「吸引(一時的吸引：口腔・鼻腔・気管内吸引)」	254
			救急看護学	第 6 章 F-1「口腔・鼻腔内吸引」	329
		気管内吸引	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-6「吸引(一時的吸引：口腔・鼻腔・気管内吸引)」	254
			救急看護学	第 6 章 F-2「気管内吸引(気管吸引)」	330
		体位ドレナージ	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-3「体位ドレナージ」	242
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 B-1「咳嗽・喀痰のある患者の看護」	225
	F．救命救急処置	気道の確保	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 B-2「一次救命処置の実際」	390
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-6「気道確保」	111
			臨床外科看護総論	第 5 章 A-2-2「気道確保――救急の A」	180
			救急看護学	第 5 章 A-1-1「気道確保」	182
			救急看護学	第 5 章 A-2-3「気管挿管・気道確保」	192
			クリティカルケア看護学	第 4 章 B-1「一次救命処置(BLS)」	192
		人工呼吸	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 B-2「一次救命処置の実際」	390
			臨床外科看護総論	第 5 章 A-2-3「人工呼吸(呼吸の確保・維持)――救急の B」	181
			救急看護学	第 5 章 A-1-3「人工呼吸」	185
			救急看護学	第 5 章 A-2-3「気管挿管・気道確保」	192
			クリティカルケア看護学	第 4 章 B-1「一次救命処置(BLS)」	192
		胸骨圧迫	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 B-2「一次救命処置の実際」	390
			臨床外科看護総論	第 5 章 A-2-4「胸骨圧迫，循環の維持――救急の C」	182
			救急看護学	第 5 章 A-1-2「胸骨圧迫」	184
			クリティカルケア看護学	第 4 章 B-1「一次救命処置(BLS)」	192
		直流除細動器	成人看護学［3］循環器	第 5 章 E-4-2「直流通電による電気ショック」	204
			救急看護学	第 5 章 A-2「二次救命処置(ALS)」	190

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		自動体外式除細動器〈AED〉	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 B-2「一次救命処置の実際」	390
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 E-3-7「心室細動」	199
			救急看護学	第 5 章 A-1-4「除細動」	187
			クリティカルケア看護学	第 4 章 B-1「一次救命処置(BLS)」	192
		止血法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 C「止血法」	400
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 B-3-3「看護活動」	161
			臨床外科看護総論	第 4 章 A-4「止血」	151
			救急看護学	第 6 章 B「止血法」	314
		トリアージ	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 B-3-2「災害サイクル別の看護活動」	341
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 A-3「トリアージ」	387
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-3-3「トリアージ」	46
			臨床外科看護総論	第 5 章 B-3-2「初期情報からのアセスメントおよびトリアージ」	188
			救急看護学	第 3 章 A-2-2「トリアージ」	63
			救急看護学	第 3 章 B-2-2「トリアージ」	70
			救急看護学	第 3 章 C-2-1「超急性期・急性期」	76
	G．皮膚・創傷の管理	創傷管理	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 A「創傷管理の基礎知識」	284
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 B「創傷処置」	288
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-a「テープ類による皮膚トラブルの予防とケア」	206
			臨床外科看護総論	第 1 章 E「創傷治癒」	36
			救急看護学	第 6 章 O「創傷処置」	367
		褥瘡の予防・処置	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 C「褥瘡予防」	303
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-b「褥瘡の予防とケア」	209
			成人看護学［12］皮膚	特論「褥瘡患者の看護」	217
			臨床外科看護総論	第 1 章 E-7「褥瘡の予防と処置」	49
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129

人体の構造と機能

目標Ⅰ．正常な人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

目標Ⅱ．フィジカルアセスメントおよび日常生活の営みを支える看護に必要な人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

目標Ⅲ．疾病の成り立ちとの関連において、人体の構造と機能について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 細胞と組織	A．細胞の構造	細胞膜と細胞質	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-1「細胞の構造」	27
			人体の構造と機能［2］生化学	第1章 D「細胞の構造と機能」	11
			生物学	第1章 B-2-1「細胞質」	15
			生物学	第1章 D「細胞膜の輸送」	27
		核	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-1-1「核」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-2-3「核酸とタンパク質の合成」	33
			人体の構造と機能［2］生化学	第1章 D-4「核」	16
			生物学	第1章 B-2-2「核」	20
		細胞小器官と細胞骨格	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-1-2「細胞小器官と細胞骨格」	29
			人体の構造と機能［2］生化学	第1章 D「細胞の構造と機能」	11
			生物学	第1章 B-2-1「細胞質」	15
	B．遺伝子と遺伝情報	ゲノムと遺伝子	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-1-3「核酸とタンパク質合成」	33
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-4-2「染色体とゲノム」	43
			人体の構造と機能［2］生化学	第10章「遺伝子と核酸」	169
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第8章 A-1「遺伝と遺伝子」	116
			生物学	第4章「遺伝情報とその伝達・発現のしくみ」	75
		タンパク合成	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-1-3「核酸とタンパク質合成」	33
			人体の構造と機能［2］生化学	第13章「翻訳と翻訳後修飾」	229
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第8章 A-2-3「遺伝子の発現と調節」	119
			生物学	第4章 E「タンパク質の合成翻訳」	101
	C．細胞分裂	染色体の複製と有糸分裂	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 C-4「細胞の増殖と染色体」	42
			人体の構造と機能［2］生化学	第11章 A「DNAの複製」	194

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 8 章 A-2-4「遺伝情報の伝達」	120
			生物学	第 3 章 A「細胞分裂」	60
		減数分裂	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-1-1「生殖細胞」	475
			人体の構造と機能［2］生化学	第 10 章 B-1-1「体細胞分裂と減数分裂」	172
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 8 章 A-2-4「遺伝情報の伝達」	120
			生物学	第 3 章 A-4「減数分裂」	67
	D．組織	上皮組織	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-1「上皮組織」	45
		支持組織	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-3「結合組織」	49
		筋組織	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-2「筋組織」	48
		神経組織	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-4「神経組織」	51
	E．細胞内情報伝達	イオンチャネル型受容体	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-2「細胞膜のタンパク質」	36
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 B-1「イオンチャネル内蔵型受容体によるシグナル伝達」	252
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 A-1-1「受容体とは」	16
		代謝調節型受容体	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-2「細胞膜のタンパク質」	36
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 B「細胞内シグナル伝達の機序」	252
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 A-1-1「受容体とは」	16
		細胞内受容体、核内受容体	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 B-2-2「ホルモンの作用機序」	250
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 A-2「シグナル伝達と受容体の種類」	250
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 A-1-1「受容体とは」	16
2 生体リズムと内部環境の恒常性	A．生体リズム	概日リズム〈サーカディアンリズム〉	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-1-3「概日リズム」	424
		体内時計	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-1「脳の活動の測定と脳のリズム」	421
	B．内部環境の恒常性維持機構	細胞外液	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-4「細胞膜が分ける細胞内と細胞外の体液」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1-1「体液分画とその組成」	62
		体温	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C「体温とその調節」	451
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 B-1「体温調節のしくみ」	39

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 神経系	A. 神経細胞と神経組織	神経細胞〈ニューロン〉と情報伝達	成人看護学［7］脳・神経	第2章 A「神経系の分類と機能」	16
			成人看護学［10］運動器	第2章 C-1「神経の構造と機能」	30
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 A「神経系の構造と機能」	359
			人体の構造と機能［2］生化学	第14章 B-1「イオンチャネル内蔵型受容体によるシグナル伝達」	252
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 A-1「情報伝達のしくみ」	250
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第7章 A「神経系による情報伝達と薬物」	146
		神経膠細胞	成人看護学［7］脳・神経	第2章 A「神経系の分類と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 A-1「ニューロンと支持細胞」	359
	B. 中枢神経系の構造と機能	大脳	成人看護学［7］脳・神経	第2章 B-1-1「大脳」	21
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 B-2-4「大脳」	375
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 A-3「中枢神経における情報処理」	252
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第8章 A-1「中枢神経系の組織機構」	166
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-1「構造と機能」	344
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-2「脳の機能局在」	349
		視床、視床下部	成人看護学［7］脳・神経	第2章 B-1-3「間脳と脳幹」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 B-2-3「間脳」	374
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 A-3「中枢神経における情報処理」	252
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-1「構造と機能」	345
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-2「脳の機能局在」	372
		中脳、橋、延髄	成人看護学［7］脳・神経	第2章 B-1-3「間脳と脳幹」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 B-2-1「脳幹」	371
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 A-3「中枢神経における情報処理」	252
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-1「構造と機能」	344
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-2「脳の機能局在」	349
		小脳	成人看護学［7］脳・神経	第2章 B-1-2「小脳」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第8章 B-2-2「小脳」	373
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 A-3「中枢神経における情報処理」	252
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-1「構造と機能」	344
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-1-2「脳の機能局在」	349
		脊髄	成人看護学［7］脳・神経	第2章 B-2「脊髄」	29

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 B-1「脊髄の構造と機能」	368
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 A-3「中枢神経における情報処理」	252
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-B-1-1「構造と機能」	377
		反射	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 A-2「神経伝達とそのしくみ」	19
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 B-1-2「脊髄の機能」	370
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 A-2「反射による運動のしくみ」	251
		髄膜と脳室	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 D「脳・脊髄の保護構造と循環系」	36
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 B-2-5「脳室と髄膜」	406
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 C-1「脳室系と脳脊髄液の循環のしくみ」	257
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-1-1「構造と機能」	344
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-1-2「脳の機能局在」	349
		脳脊髄液の循環	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 D-3「脳室系と脳脊髄液(髄液)循環」	39
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 B-2-6「脳脊髄液の循環」	381
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-1-1「構造と機能」	344
			臨床検査	第 3 章 D「脳脊髄液(髄液)検査」	87
		感覚と運動の伝導路	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 E「運動機能と感覚機能」	41
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 D「運動機能と下行伝導路」	391
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F「体性感覚と上行伝導路」	394
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-1「運動制御のしくみ」	271
		覚醒と睡眠	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-1「脳の活動の測定と脳のリズム」	421
			臨床検査	第 10 章 Ⅰ-C-1「脳波検査」	303
			臨床検査	第 10 章 Ⅰ-C-2「睡眠ポリグラフ(PSG)検査」	309
	C．末梢神経系の構造と機能	脳神経	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 C-1「脳神経」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 C-2「脳神経の構造と機能」	387
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-1-1「構造と機能」	344
		脊髄神経	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 C-2「脊髄神経」	33
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 C-1「脊髄神経の構造と機能」	383
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-B-1「構造と機能」	377

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		体性神経	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 C「末梢神経系」	30
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 C「脊髄神経と脳神経」	383
		自律神経	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 C-3「自律神経系」	34
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 A「自律神経による調節」	241
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 7 章 A「神経系による情報伝達と薬物」	146
4 運動器系	A．骨と骨格	骨の構造と機能	成人看護学［10］運動器	第 2 章 A「骨」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 A「骨格とはどのようなものか」	283
		軟骨の構造	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-5-3「結合組織」	49
		全身の骨	成人看護学［10］運動器	第 2 章 A-1「骨の機能および形態・種類」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 A-1「人体の骨格」	283
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D-1「脊柱」	297
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D-2「胸郭」	300
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 E「上肢の骨格と筋」	306
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 F「下肢の骨格と筋」	320
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 G「頭頸部の骨格と筋」	332
	B．関節の構造と機能	関節の構造と動き	成人看護学［10］運動器	第 2 章 B-1「関節の構造」	20
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 B「骨の連結」	289
		全身の関節	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D-1「脊柱」	297
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D-2「胸郭」	300
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 E-7「上肢の運動」	314
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 F-7「下肢の運動」	329
	C．骨格筋の構造と機能	骨格筋の構造	成人看護学［10］運動器	第 2 章 C-2「筋肉の構造と機能」	35
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 C-1「骨格筋の構造」	292
		筋収縮の機構	成人看護学［10］運動器	第 2 章 C-2「筋肉の構造と機能」	35
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 H「筋の収縮」	339
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 J-1「筋収縮のしくみ」	276

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		全身の骨格筋	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 C「骨格筋」	292
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D「体幹の骨格と筋」	296
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 E「上肢の骨格と筋」	306
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 F「下肢の骨格と筋」	320
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 G「頭頸部の骨格と筋」	332
5 感覚器系	A．体性感覚	刺激と感覚受容	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F-1「体性感覚の受容器の種類」	394
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 A-1「皮膚の構造と機能」	34
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 E-1「皮膚感覚の経路」	291
		表在感覚	成人看護学［12］皮膚	第 2 章 A-4「皮膚の脈管と神経」	20
			成人看護学［12］皮膚	第 2 章 B-2-4「皮膚の知覚作用」	26
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F-1「体性感覚の受容器の種類」	394
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F-2「皮膚の感覚受容器の分布」	394
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 A-3-2「皮膚の神経」	438
		深部感覚	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F-1「体性感覚の受容器の種類」	394
	B．視覚	眼球と眼球付属器の構造	成人看護学［13］眼	第 2 章 A「眼球」	14
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-1「眼球の構造」	397
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-2「眼球付属器」	401
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 A-1「視覚器の構造と機能」	280
		視力と視野	成人看護学［13］眼	第 2 章 A-3「網膜」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-3-1「視野と視力」	403
		明暗覚、色覚	成人看護学［13］眼	第 2 章 A-3「網膜」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-3-2「色覚」	403
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-3-4「明暗順応」	406
		視覚の伝導路	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 E-2-2「感覚の種類と神経伝達」	41
			成人看護学［13］眼	第 2 章 B「視神経・視路」	20
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 F-5-2「視覚伝導路」	396

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 A-1「視覚器の構造と機能」	280
		眼球運動	成人看護学［13］眼	第 2 章 C-4「眼筋」	22
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-3-5「眼球運動の調節」	406
		眼の反射と調節機能	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-1「対光反射の障害と瞳孔不同」	68
			成人看護学［13］眼	第 2 章「眼の構造と機能」	14
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 G-3-6「眼球に関する反射」	407
	C．聴覚	外耳・中耳・内耳の構造	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 A「耳の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 H-1「耳の構造」	408
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 B-1「聴覚器の構造と機能」	285
		音の伝播	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 A-2「耳の機能」	21
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 H-1-3「内耳」	409
		聴力	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 A-2「耳の機能」	21
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 H-2「聴覚」	412
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 B-1「聴覚器の構造と機能」	285
	D．平衡感覚	平衡器官の構造	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 A-1-3「内耳」	18
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 H-3「平衡覚」	413
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 B-1「聴覚器の構造と機能」	285
		平衡覚とその伝導路	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 H-3「平衡覚」	413
	E．味覚	味蕾の構造と機能	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 C「口腔の構造と機能」	24
			成人看護学［15］歯・口腔	第 2 章 A-4「舌」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 I-1「味覚器と味覚」	413
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 C-1「味覚のしくみ」	289
		味覚の伝導路	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 I-1-1「味覚器の構造」	413
	F．嗅覚	嗅上皮	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 B「鼻の構造と機能」	22
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 I-2「嗅覚器と嗅覚」	414
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 D-1「嗅覚のしくみ」	290
		嗅覚の伝導路	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 B「鼻の構造と機能」	22
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 I-2-1「嗅覚器の構造」	414

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	G．内臓感覚	内臓感覚の受容器と機能	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 J-1-1「体性痛と内臓痛」	416
6 循環器系	A．心臓の構造と機能	心臓の構造	成人看護学［3］循環器	第 2 章 A「心臓の構造と機能」	18
			成人看護学［3］循環器	第 2 章 B-3「血液の循環力学」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 B「心臓の構造」	152
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-2「心臓の構造と機能」	97
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-1-1「構造と機能」	74
		刺激伝導系	成人看護学［3］循環器	第 2 章 A-2「刺激伝導系と心臓の電気活動」	21
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 C-1「心臓の興奮とその伝播」	157
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-2-5「刺激伝導系」	99
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 D-1-1「心臓の調律のしくみ」	213
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-1-1「構造と機能」	74
			臨床検査	第 10 章 Ⅰ-A-2「標準 12 誘導心電図」	278
		心周期	成人看護学［3］循環器	第 2 章 A-3「心臓のポンプ作用」	22
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 C-3-2「心周期」	169
		心機能の調節	成人看護学［3］循環器	第 2 章 C「循環の調節」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 E「血液の循環の調節」	187
	B．血管系の構造と機能	動脈、静脈、毛細血管	成人看護学［3］循環器	第 2 章 B-1「動脈および静脈の構造」	25
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 D「末梢循環系の構造」	175
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-B-1-1「構造と機能」	100
		血圧と血圧調節	成人看護学［3］循環器	第 2 章 C「循環の調節」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 E-3「血圧・血流量の調節」	195
		門脈系	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 D-4-6「門脈系」	186
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-I-1-1「門脈系の構造」	274
		肺循環と体循環	成人看護学［3］循環器	第 2 章 B-2「体循環と肺循環」	26
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 A「循環器系の構成」	150
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-1-1「構造と機能」	74
		冠循環	成人看護学［3］循環器	第 2 章 A-1「心臓の構造」	18
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 B-4「心臓の血管と神経」	156

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-2-2「冠循環」	98
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-1-1「構造と機能」	74
		脳循環	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 D-2「血管系」	37
			成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 D-3「脳室系と脳脊髄液(髄液)循環」	39
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 D-3-2「大動脈弓」	180
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 D-4-2「頭頸部の静脈」	183
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 B-1「脳の血管系のしくみ」	254
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-1-1「構造と機能」	344
		胎児・胎盤の血液循環	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-2「循環」	61
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-2-3「胎児の生理」	72
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3-5「胎児の血液循環」	488
		末梢循環の調節	成人看護学［3］循環器	第 2 章 C「循環の調節」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 E-4「微小循環」	200
	C．リンパ系の構造と機能	リンパ液、リンパ管、リンパ節	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 F「リンパとリンパ管」	206
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-C-1-〇「構造と機能」	124
		胸管	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 4 章 F「リンパとリンパ管」	206
7 血液	A．血液の成分と機能	血液の成分(血球、血漿、血清)	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A「血液の成分と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-1-1「血液の組成」	126
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 A-1「造血のしくみ」	78
		赤血球の働き	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A「血液の成分と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-2「赤血球」	127
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 B-1「赤血球の機能」	80
		血液の物理化学的特性	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A「血液の成分と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-1「血液の組成と機能」	126
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-5「血漿タンパク質と赤血球沈降速度」	140
		造血と造血因子	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 B「造血のしくみ」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-1-1「血液の組成」	126
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-2-3「赤血球の新生」	132

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 A-1「造血のしくみ」	78
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 H-2「造血因子製剤および関連薬」	231
	B．止血機構	血液凝固	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A-2「止血機構と線溶」	22
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-6「血液の凝固と線維素溶解」	142
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 D-1「血小板と止血・線維素溶解」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 G-1「抗血液凝固薬」	224
		線維素溶解	成人看護学［4］血液・造血器	第 2 章 A-2-3「線溶」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-6-4「線維素溶解」	144
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 5 章 D-1-3「線維素溶解」	91
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 G-2「血栓溶解薬および抗血小板薬」	227
	C．血液型	ABO 式、Rh 式	成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-6-2「輸血療法」	69
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-C「輸血業務と事故防止」	73
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-7「血液型」	145
			臨床外科看護総論	第 3 章 E-4「輸血に関する検査」	133
			臨床検査	第 6 章 H「輸血に関する検査」	189
8 体液	A．体液の構成	体液の区分	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-3「細胞膜が分ける細胞内と細胞外の体液」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1-1「体液分画とその組成」	62
			臨床外科看護総論	第 3 章 C「体液管理」	110
		体液の組成	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-3「細胞膜が分ける細胞内と細胞外の体液」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1-1「体液分画とその組成」	62
	B．体液の調節	電解質バランス	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 1 章 C-3-5「細胞の生命を保つ細胞膜の機能」	40
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 C-3「電解質の異常」	232
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1「体液と電解質の調節」	62
		酸塩基平衡	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 C-4「酸塩基平衡」	234
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 B-1「酸・塩基平衡」	70
		浸透圧調節	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 C「体液の調節」	230

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
9 生体の防御機構	A. 非特異的生体防御機構	皮膚の構造と防御機構	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第2章 A-1-1「体表面の防御」	16
			成人看護学［12］皮膚	第2章「皮膚の構造と機能」	13
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第9章 B-1-1「皮膚・粘膜における防御」	440
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第4章 A-2「生体の感染防御機構」	58
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第2章 A-1「皮膚の構造と機能」	34
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 B-1「上皮によるバリアー」	98
		粘膜の構造と防御機構	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第2章 A-1-1「体表面の防御」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第9章 B-1-1「皮膚・粘膜における防御」	440
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第4章 A-2「生体の感染防御機構」	58
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 B-1「上皮によるバリアー」	96
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 D「粘膜免疫のしくみ」	117
		食細胞とサイトカイン	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第2章 B「免疫担当細胞と伝達物質」	20
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第9章 B-1-2「貪食作用・細胞傷害物質による防御」	441
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第3章 A-5-3「サイトカインとそのほかの細胞間情報伝達物質」	40
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第3章 A-1「免疫反応」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 A-3「細胞間の情報伝達」	95
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 B-6「食細胞」	101
	B. 特異的生体防御反応(免疫系)	免疫系の細胞	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第2章 B「免疫担当細胞と伝達物質」	20
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第9章 B-2-1「免疫に関与するリンパ球の機能」	442
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第3章 A-4「免疫に関与する細胞」	36
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第3章 A-1「免疫反応」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 A-1「骨髄系細胞」	92
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第6章 A-2「リンパ系細胞」	93
		胸腺、脾臓、リンパ組織	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第9章 B-3「生体防御の関連臓器」	447

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 A「免疫にかかわる細胞，組織および臓器」	92
		抗原と抗体	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A-1-2「自然免疫と獲得免疫」	17
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-1「免疫に関与するリンパ球の機能」	442
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-2「液性免疫」	443
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A-5-1「抗体」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 A-1「免疫反応」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-1「抗原特異的免疫」	106
		補体	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 3 章 A-1-2「II 型アレルギー」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-2「液性免疫」	443
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A-5-2「補体」	39
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 A-1-3「液性免疫」	48
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 B-5「補体」	99
		液性免疫	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A-1-2「自然免疫と獲得免疫」	17
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-2「液性免疫」	443
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A-5「液性免疫と細胞性免疫」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 A-1-3「液性免疫」	48
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-1-5「液性免疫」	110
		細胞性免疫	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A-1-2「自然免疫と獲得免疫」	17
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-3「細胞性免疫」	445
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A-5「液性免疫と細胞性免疫」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 A-1-4「細胞性免疫」	49
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-1-5「細胞性免疫」	113
		アレルギー反応	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 3 章 A「アレルギーのしくみ」	26
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 B-1-1「免疫・アレルギー検査」	43

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 B-2-5「免疫の異常」	446
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-1「アレルギー」	42
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-1「アレルギー反応による障害」	53
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 7 章 C-4「アレルギー」	116
		組織適合性抗原〈HLA〉	成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-4-b-2「ドナーの要件」	60
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-1「自己と非自己」	130
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 C-7-4「主要組織適合抗原」	147
			人体の構造と機能［2］生化学	第 11 章 E-3「ハプロタイプ」	211
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 C-1-2「組織適合抗原と HLA」	50
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-1-2「抗原特異的免疫の成立過程」	106
10 呼吸器系	A．気道の構造と機能	鼻腔、咽頭、喉頭、気管、気管支	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-2「気管・気管支の構造」	19
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 B「鼻の構造と機能」	22
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 E「咽頭の構造と機能」	27
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 F「喉頭の構造と機能」	29
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A「呼吸器の構造」	97
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-A-1-1「構造と機能」	424
		発声	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 F-2「喉頭の機能」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A-2-4「発声と構音」	101
	B．肺の構造	肺	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-1「肺の構造」	18
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A-3-2「肺」	103
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A-2「呼吸器の構造」	126
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-A-1-1「構造と機能」	8
		胸膜	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-5「肺と胸郭・胸腔・胸膜の関係」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A-4-1「胸膜」	106
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-B-1-〇「構造と機能」	21
	C．縦隔	縦隔の区分	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-4「縦隔の構造」	23
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A-4-1「縦隔」	107
		縦隔に含まれる器官	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-4「縦隔の構造」	23

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 A-4-1「縦隔」	107
	D．呼吸	呼吸筋	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 A-6「横隔膜」	26
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B-2-4「呼吸筋」	112
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 7 章 D-4「胸部の筋」	301
		換気	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-2「換気運動」	29
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B-2-3「呼吸のメカニズム」	110
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A-3-1「換気」	128
		ガス交換	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-3「ガス交換」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B-4「ガス交換とガスの運搬」	116
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A-3-3「肺胞におけるガス交換のしくみ」	129
		呼吸運動	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B「呼吸の生理」	27
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B-2「呼吸器と呼吸運動」	108
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A-3「呼吸とその調節」	127
		呼吸調節	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-1「呼吸調節」	29
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 3 章 B-6「呼吸運動の調節」	120
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 A-3-2「呼吸調節と神経系」	129
11 消化器系	A．咀嚼・嚥下	歯・口腔・唾液腺の構造と機能	成人看護学［15］歯・口腔	第 2 章「歯・口腔の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 A-1「口の構造と機能」	58
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-A-1-1「構造と機能」	424
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-1「口腔」	46
		咽頭・喉頭の構造と機能	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 E「咽頭の構造と機能」	27
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 F「喉頭の構造と機能」	29
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 A-2-1「咽頭」	64
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-2「咽頭」	47
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-A-1-1「構造と機能」	424
		食道の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 A「食道の構造と機能」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 A-2-3「食道」	66
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-A-1-1「構造」	158
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-A-1-2「機能」	159
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-3「食道」	47

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		咀嚼	成人看護学［15］歯・口腔	第 3 章 B-3「咀嚼障害」	40
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 A-1-7「咀嚼」	63
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-1「口腔」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A-2-1「咀嚼と咀嚼運動」	154
		嚥下	成人看護学［5］消化器	第 2 章 A-2「食道の機能」	17
			成人看護学［5］消化器	第 3 章 A「嚥下困難」	40
			成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-2「嚥下障害」	69
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 2 章 F-2「喉頭の機能」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 A-2-2「嚥下」	65
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A-2-2「摂食の流れと嚥下のしくみ」	155
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-2「咽頭」	47
	B．消化と吸収	胃の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 B「胃・十二指腸の構造と機能」	18
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-1「胃の構造」	67
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-2「胃の機能」	68
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-4「胃」	48
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A-1-3「胃とそのはたらき」	153
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-B-1-1「構造」	171
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-B-1-2「機能」	173
		小腸の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 C「小腸・大腸の構造と機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-3「小腸の構造」	72
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-4「小腸の機能」	75
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-5「小腸」	49
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A-1-4「小腸・大腸とそのはたらき」	154
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-1-1「腸・腹膜の構造」	183
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-1-2「腸の機能」	184
		大腸の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 C「小腸・大腸の構造と機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-6「大腸の構造」	80
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1-6「大腸」	50
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-D-1-〇「構造と機能」	209

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		排便反射	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-6-5「大腸の機能」	83
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 A-3-3「排便のしくみ」	157
		肝臓・胆道の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 E「肝臓の構造と機能」	31
			成人看護学［5］消化器	第 2 章 F「胆道系の構造と機能」	35
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 C-2「肝臓と胆嚢の構造」	85
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 C-3「肝臓の機能」	88
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D「肝臓・胆嚢の機能とその障害」	172
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-1-1「構造」	221
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-1-2「機能」	224
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-2「肝臓・胆嚢のしくみとはたらき」	50
		膵臓の構造と機能	成人看護学［5］消化器	第 2 章 G「膵臓の構造と機能」	36
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 C-1「膵臓」	84
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 E-1「膵臓の構造と機能」	180
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-G-1-1「構造と機能」	252
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-3「膵臓のしくみとはたらき」	52
		三大栄養素の消化と吸収	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 C-1「消化と吸収のメカニズム」	41
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-5「栄養素の消化と吸収」	76
			人体の構造と機能［2］生化学	第 2 章 A-2「三大栄養素の代謝の概要」	24
			人体の構造と機能［2］生化学	第 4 章 A「糖質の消化と吸収」	68
			人体の構造と機能［2］生化学	第 6 章 A「脂質の消化と吸収」	112
			人体の構造と機能［2］生化学	第 8 章 A「タンパク質の消化と吸収」	142
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 B-2「各栄養素の消化・吸収」	58
		消化管運動と反射	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-4「小腸の機能」	75
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-6-5「大腸の機能」	83
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 A-1「消化管のしくみとはたらき」	46
		消化管ホルモン	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-10「消化管ホルモン系」	39
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 2 章 B-2-3「胃液の分泌調節」	70

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第2章 B-4-2「十二指腸における消化」	75
			人体の構造と機能［2］生化学	第2章 A-2「三大栄養素の代謝の概要」	24
			人体の構造と機能［2］生化学	第4章 A「糖質の消化と吸収」	68
			人体の構造と機能［2］生化学	第6章 A「脂質の消化と吸収」	112
			人体の構造と機能［2］生化学	第8章 A「タンパク質の消化と吸収」	142
			人体の構造と機能［3］栄養学	第3章 A-1「消化管のしくみとはたらき」	46
12 代謝系	A．栄養とエネルギー代謝	栄養所要量	人体の構造と機能［3］栄養学	第5章 F「食事摂取基準」	111
			人体の構造と機能［3］栄養学	付録「日本人の食事摂取基準(2025年版)抄録」	235
		基礎代謝	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第7章 I-1「エネルギー代謝」	351
			人体の構造と機能［2］生化学	第2章 A「代謝と生体のエネルギー」	22
			人体の構造と機能［3］栄養学	第4章 D-1「基礎代謝」	85
	B．物質代謝	同化作用と異化作用	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第1章 B-2「細胞を構成する物質とエネルギーの生成」	30
			人体の構造と機能［2］生化学	第2章 A「代謝と生体のエネルギー」	22
		酵素	人体の構造と機能［2］生化学	第2章 B「酵素の基礎知識」	27
			人体の構造と機能［3］栄養学	第3章 C「栄養素の代謝」	63
		栄養素の代謝	成人看護学［6］内分泌・代謝	第2章 C「代謝の概要と機能」	41
			人体の構造と機能［2］生化学	第2章 D「ビタミン」	39
			人体の構造と機能［2］生化学	第3章「糖質の構造と機能」	49
			人体の構造と機能［2］生化学	第4章「糖質代謝」	67
			人体の構造と機能［2］生化学	第5章「脂質の構造と機能」	97
			人体の構造と機能［2］生化学	第6章「脂質代謝」	111
			人体の構造と機能［2］生化学	第7章「タンパク質の構造と機能」	129
			人体の構造と機能［2］生化学	第8章「タンパク質代謝」	141
			人体の構造と機能［3］栄養学	第3章 C「栄養素の代謝」	63
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第10章 B-1「糖代謝のしくみ」	219
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第10章 C-1「脂質代謝のしくみ」	236
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第10章 C-4「カルシウムとリンの代謝と作用」	68
		ビリルビンの代謝	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第3章 C-2-4「赤血球の破壊」	133
			人体の構造と機能［2］生化学	第9章 A-4「ヘムの分解とビリルビン代謝」	158

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 C-4-2「ヘム代謝」	72
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 D-3-1「ビリルビンの代謝」	100
		核酸の代謝	人体の構造と機能［2］生化学	第 10 章 D「核酸の代謝」	187
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 3 章 C-4-1「核酸代謝」	72
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 D-1「尿酸の代謝」	229
13 泌尿器系	A．尿の生成	腎臓の構造	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-1「腎臓の位置・構造」	18
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-1-1「腎臓の構造」	211
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 A-1「腎臓の構造」	186
		糸球体濾過	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-2「腎臓の機能」	23
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-2-2「糸球体濾過」	215
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-5「クリアランスと糸球体濾過量」	223
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 A-2「腎臓の機能」	187
		尿細管における再吸収と分泌	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-2「腎臓の機能」	23
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-3-2「尿細管の機能」	217
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-5「クリアランスと糸球体濾過量」	223
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 A-2「腎臓の機能」	187
	B．体液量の調節	抗利尿ホルモンの作用	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-6「ADH 系」	32
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-2「腎臓の機能」	23
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-3-2「尿細管の機能」	217
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1-2「体液の出納」	63
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-1-b-2「内分泌性調節」	115
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 A-3-2「体液量の調整」	189
		レニンーアンジオテンシンーアルドステロン系	成人看護学［3］循環器	第 2 章 C「循環の調節」	28
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-9「レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系」	37
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-2-3「内分泌臓器としての機能」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 A-4-2「レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系」	222
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-3「副腎皮質ホルモン」	266

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 I-1「血圧の調節」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-1-2「体液の出納」	63
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-1-b-2「内分泌性調節」	115
	C．排尿	尿管と膀胱の構造と機能	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 B「尿管の構造と機能」	29
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 C「膀胱の構造と機能」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 B「排尿路」	225
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 C-1「尿をたくわえ排泄するしくみ」	199
		尿道の構造と機能	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 D「尿道の構造と機能」	32
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 B-1-3「尿道」	226
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 B-2-2「排尿の機序」	227
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 C-1「尿をたくわえ排泄するしくみ」	199
		排尿反射	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 C「膀胱の構造と機能」	31
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 5 章 B-2-2「排尿の機序」	227
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 C-1-2「蓄尿・排尿の神経支配」	200
14 体温調節	A．体温	核心温度と外殻温度	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C「体温とその調節」	451
	B．体温の調節	熱放散と熱産生	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C-1「熱の出納」	451
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 B-1「体温調節のしくみ」	39
		体温調節中枢	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 9 章 C-3-2「体温調節中枢」	454
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 B-1「体温調節のしくみ」	39
15 内分泌系	A．ホルモンの種類	ホルモンの化学的性質	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-1「ホルモンとそのはたらき」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 B-1「内分泌とホルモン」	249
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C「内分泌の生化学的基盤」	261
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-1「ホルモンとその分泌」	208
		ホルモンの受容体	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-1「ホルモンとそのはたらき」	16
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 B-2-2「ホルモンの作用機序」	251
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-1「ホルモンの受容体とフィードバック調節」	261

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-1「ホルモンとその分泌」	208
	B．ホルモン分泌の調節	フィードバック機構	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章「内分泌・代謝器官の構造と機能」	15
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 D「ホルモン分泌の調節」	273
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-1「ホルモンの受容体とフィードバック調節」	261
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-1-2「ホルモン分泌の調節」	209
	C．内分泌器官の構造とホルモンの機能	視床下部	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-2「視床下部」	18
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-1「視床下部-下垂体系」	254
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-2「視床下部ホルモン」	262
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-2-1「下垂体および視床下部から分泌されるホルモン」	210
		下垂体	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-3「下垂体」	18
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-1「視床下部-下垂体系」	254
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-3「下垂体ホルモン」	263
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-2-1「下垂体および視床下部から分泌されるホルモン」	210
		松果体	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-6「その他の内分泌腺」	272
		甲状腺	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-4「甲状腺」	21
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-2「甲状腺と副甲状腺」	259
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-1「甲状腺ホルモン」	264
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-3-1「甲状腺のはたらき」	213
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B-1-1「構造」	436
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B-1-2「機能」	438
		副甲状腺〈上皮小体〉	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-5「副甲状腺」	22
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-2「甲状腺と副甲状腺」	259
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-2「副甲状腺ホルモン」	264

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-4-1「副甲状腺のはたらき」	215
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B-1-1「構造」	436
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B-1-2「機能」	438
		膵島	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-7「消化管・膵臓」	24
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-11「膵ホルモン」	40
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-3「膵臓」	263
			人体の構造と機能［2］生化学	第 4 章 A-3「血糖調節とインスリン」	70
			人体の構造と機能［2］生化学	第 4 章 C「グリコーゲン代謝」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 E-1「膵臓の構造と機能」	180
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-G-1-1「構造と機能」	252
		副腎皮質	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-6「副腎」	23
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	25
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-4「副腎」	265
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-3「副腎皮質ホルモン」	266
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-5-1「副腎皮質のはたらき」	217
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-J-1-1「構造と機能」	284
		副腎髄質	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 A-6「副腎」	22
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B「内分泌器官とホルモンの機能」	24
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-4「副腎」	265
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-4「副腎髄質ホルモン」	266
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-6-1「副腎髄質のはたらき」	219
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-J-1-1「構造と機能」	284
		腎臓	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-9「レニン-アンギオテンシン-アルドステロン系」	37
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 A-2-3「内分泌臓器としての機能」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-6「その他の内分泌腺」	272
		性腺	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 2 章 B-4「ゴナドトロピン-性ホルモン系」	30
			成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-2「性ホルモンの機能とその調節」	28
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 6 章 C-5「性腺」	270

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-4-5「性ホルモン」	267
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-1「女性生殖器の構造と機能」	236
16 生殖器系	A. 女性の生殖器系の構造と機能	卵巣	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 A-2-4「卵巣」	24
			成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-4-2「卵巣周期」	31
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-1「女性の外性器」	100
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-2「女性の内性器」	103
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B-1「卵巣」	467
		卵管、子宮、腟	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 A-2「内性器」	21
			成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-4-3「子宮内膜周期」	30
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-1「女性の外性器」	100
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-2「女性の内性器」	103
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B-2「卵管・子宮・腟」	469
		外陰部・会陰の構造	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 A-1「外性器」	20
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-1「女性の外性器」	100
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B-3「女性の外陰部と会陰」	470
		性周期	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-4「月経周期と卵巣周期・子宮内膜周期」	30
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-4「女性生殖器の機能」	107
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B-5「女性の生殖機能」	472
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-1「女性生殖器の構造と機能」	236
		妊娠、分娩、産褥	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-5「妊娠の成立」	32
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A「妊娠期の身体的特性」	62
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 A「分娩の要素」	184
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B「分娩の経過」	196
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A「産褥経過」	322
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3-3「妊娠中の母体の変化」	486
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3-4「分娩」	487
		妊娠・分娩に伴う変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A「妊娠期の身体的特性」	62
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 A「分娩の要素」	184
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B「分娩の経過」	196
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3-3「妊娠中の母体の変化」	486
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3-4「分娩」	487

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		乳房	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 B「乳房の構造と機能」	25
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-1「女性の外性器」	100
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A-1-3「乳汁分泌」	324
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 B-4「乳腺」	472
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-E-1-1「構造と機能」	27
	B．男性の生殖器系の構造と機能	精巣と精路	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 E「男性生殖器の構造と機能」	33
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-1-3「男性生殖器」	105
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 A-1「精巣(睾丸)」	461
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 A-2-1「精路」	463
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-1「男性生殖器の構造と機能」	246
		精子の形成	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 E「男性生殖器の構造と機能」	33
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 A-4-1「精子の形成と成熟」	465
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-1「男性生殖器の構造と機能」	246
		精巣上体、精管、精嚢、前立腺、陰茎	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 2 章 E「男性生殖器の構造と機能」	33
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 A-2「精路(生殖路)と付属生殖腺」	463
	C．受精と発生	受精	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-5-2「受精」	34
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2-1「妊娠の成立」	113
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-1-2「妊娠の成立」	63
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-1-2「受精」	477
		着床	母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2-1「妊娠の成立」	113
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-2「初期発生と着床」	479
		初期発生と器官形成	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-2「初期発生と着床」	479
		胎児の発生	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-1「妊娠の生理」	62
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-2-1「胎児の発育」	68
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C-3「胎児と胎盤」	482
17 成長	A．成長による変化	成長による組織・臓器の形態的変化	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 D「成長と老化」	489
		成長による臓器の機能的変化	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 D「成長と老化」	489

疾病の成り立ちと回復の促進

目標Ⅰ．健康から疾病を経て回復に至る過程について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 健康の維持増進	A．疾病の予防・早期発見	健康診断、健康診査、がん検診	がん看護学	第 1 章 C「がんの予防と早期発見」	25
			臨床検査	第 1 章 C-1「スクリーニング検査」	9
		予防接種	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-3「生後 1 か月健診に向けた退院時の看護」	317
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 C-4「予防接種」	70
		健康教育	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 A「生活行動のなかで健康行動を生み，はぐくむ援助」	92
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-2-3「教育的アプローチ」	257
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-6「健康教育」	240
2 疾病の成立と疾病からの回復	A．疾病の要因	内因(宿主要因)、外因(環境要因)	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 1 章 B「病気の原因」	7
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 A-3-1「内因と外因」	3
		生活習慣	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 5 章 E「食事の変遷」	110
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 E「成人期における栄養」	164
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 10 章「生活習慣と環境因子による生体の障害」	167
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 A-3-1「内因と外因」	3
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4「生活習慣病対策」	232
			総合医療論	第 3 章 C「疾病の一次予防と健康増進」	73
		ストレス	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-3-1「ストレス学説にみる心身の相互作用」	83
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B「健康バランスに影響を及ぼす要因」	181
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-1「生体システムとしてのストレス反応」	31
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 10 章 A-5「ストレスと疾患」	171

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			総合医療論	第 3 章 F-1-1「ストレス」	94
	B．回復過程	神経内分泌の反応	臨床外科看護総論	第 1 章 B-2「侵襲に対する生体反応」	17
			クリティカルケア看護学	第 3 章 A-2「生体侵襲と神経系・内分泌系の反応」	58
		免疫系の反応	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 2 章 B「細胞・組織の損傷に対する反応としての炎症」	24
			臨床外科看護総論	第 1 章 B-2「侵襲に対する生体反応」	17
		代謝系の反応	疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 A-4「破綻からの回復」	4
			臨床外科看護総論	第 1 章 B-2「侵襲に対する生体反応」	17
		回復に影響する身体・心理・社会的要因	疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 A-4「破綻からの回復」	4

目標Ⅱ．疾病の要因と生体反応について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 基本的な病因とその成り立ち	A．細胞の障害	萎縮、変性、肥大	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 2 章 A「細胞・組織の損傷と適応」	14
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 B-1「細胞・組織の適応と損傷」	5
		壊死〈ネクローシス〉とアポトーシス	疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 B-1「細胞・組織の適応と損傷」	5
		創傷と治癒	疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 2 章 A-2-1「創傷」	35
			臨床外科看護総論	第 1 章 E「創傷治癒」	36
			救急看護学	第 6 章 O「創傷処置」	367
	B．生体の障害	呼吸障害	成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 F「呼吸不全」	181
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 B「呼吸困難と呼吸不全」	132
		循環障害、臓器不全	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H「ショック」	45
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章「循環障害」	71
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 C「循環障害」	12
			救急看護学	第 5 章 D-a「ショックとは」	212
			クリティカルケア看護学	第 3 章 C「循環機能障害」	80
			クリティカルケア看護学	第 3 章 I「多臓器障害」	158
		炎症、損傷	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 2 章 C「炎症の分類と治療」	29
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 B-3-1「炎症のしくみ」	7
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 6 章 B「炎症と抗炎症薬」	134

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床外科看護総論	第 1 章 C「炎症」	24
			臨床外科看護総論	第 2 章 C-1「外傷」	65
		免疫異常、アレルギー	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 3 章 A「アレルギーのしくみ」	26
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 C「自己免疫疾患の分類」	132
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 A「免疫と免疫不全」	34
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B「アレルギーと自己免疫疾患」	42
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C「免疫反応の過剰」	53
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-4「アレルギー（過敏症）」	116
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 6 章 C-5「自己寛容と自己免疫」	116
		内分泌・代謝異常	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 A「本章で学ぶ内分泌・代謝疾患」	78
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B「内分泌疾患」	82
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C「代謝疾患」	132
			人体の構造と機能［2］生化学	第 4 章 G「糖質代謝に関する遺伝性疾患」	94
			人体の構造と機能［2］生化学	第 6 章 D「脂質代謝に関する遺伝性疾患」	127
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 C-5「ホルモンの異常による疾患」	268
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章「代謝障害」	93
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B「内分泌器官の疾患」	284
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章「内分泌・代謝のしくみと病態生理」	207
		廃用症候群	老年看護 病態・疾患論	第 6 章 A「高齢者におけるリハビリテーションとは」	272
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 A-2-4「廃用症候群」	105
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-2「運動機能障害の原因と特徴」	118
		老年症候群	老年看護 病態・疾患論	第 2 章「老年症侯群」	40
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 7 章 A-2「老年症候群」	104
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 G-1-3「老年症候群」	29
		遺伝子異常、先天異常	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 章「染色体異常・胎内環境により発症する先天異常と看護」	1
			人体の構造と機能［2］生化学	第 4 章 G「糖質代謝に関する遺伝性疾患」	94

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［2］生化学	第 6 章 D「脂質代謝に関する遺伝性疾患」	127
			人体の構造と機能［2］生化学	第 10 章 B-3-2「メンデルの法則に従う遺伝病」	180
			人体の構造と機能［2］生化学	第 11 章 D「DNA 修復機構の異常による遺伝性疾患」	209
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 8 章「先天異常と遺伝性疾患」	115
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 F「先天異常と遺伝性疾患」	25
			がん看護学	第 1 章 C-3「家族性腫瘍・遺伝性腫瘍への対応」	32
		腫瘍	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-2「脳腫瘍」	155
			人体の構造と機能［2］生化学	第 15 章「がん」	269
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 9 章「腫瘍」	135
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 E「腫瘍」	20
			臨床外科看護総論	第 2 章 B「腫瘍」	57
			がん看護学	第 2 章 B「がんに特有の病態と症候」	66
		中毒、放射性障害	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 K「中毒」	252
			人体の構造と機能［2］生化学	第 9 章 B「生体異物代謝」	160
			人体の構造と機能［2］生化学	第 11 章 B-1「DNA 損傷」	199
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 10 章「生活習慣と環境因子による生体の障害」	167
			救急看護学	第 5 章 K-c「熱傷患者の初療時の看護」	285
			救急看護学	第 5 章 L「中毒への対応」	286
			臨床放射線医学	第 11 章 A「放射線障害」	266
	C．人と病原体の関わり	感染源と感染経路	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A「感染症の成立」	236
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 A「感染の成立と感染症の発病」	56
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D-2-2「感染の成立」	17
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 5 章 B-1「感染源」	64
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 5 章 B-2「感染経路」	67
		ウイルス	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-1「ウイルス感染症」	316
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 B-1「ウイルス感染症」	64
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D-1-2「病原体の種類」	16

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 3 章 C-2「抗ウイルス薬」	92
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 12 章「病原ウイルスとウイルス感染症」	257
			臨床検査	第 8 章 C-6「ウイルス」	252
		細菌	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-2「細菌感染症」	335
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 B-2「細菌感染症」	65
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D-1-2「病原体の種類」	16
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 3 章「抗菌薬」	75
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 11 章「病原細菌と細菌感染症」	195
			臨床検査	第 8 章 C「各種病原体と検査」	243
		真菌	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-3「真菌感染症」	352
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 B-3「真菌感染症」	66
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 3 章 C-2「抗真菌薬」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 13 章「病原真菌と真菌感染症」	305
			臨床検査	第 8 章 C-2「真菌」	264
		薬剤耐性〈AMR〉（多剤耐性菌）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 4 章 B-3「薬剤耐性菌と抗微生物薬の適正使用」	274
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-9「薬剤耐性菌感染症」	348
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D-3-2「感染症の治療」	19
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 3 章 A-3「薬物耐性」	71
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 3 章 A-3「薬物耐性」	71
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 9 章 A-3「薬剤耐性」	152
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-2-3「院内感染で問題となる細菌」	179
			臨床検査	第 6 章 D-6「多剤耐性菌」	172

目標Ⅲ．疾病に対する診断・治療について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
4 疾病に対する医療	A．診断の基本と方法	医療面接（問診）、身体診察（視診、触診、聴診、打診）	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 4 章 C-1「フィジカルアセスメントに必要な技術」	138
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 A「診察の介助」	438

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		検体検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 B「検体検査」	411
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	付章「病理診断の実際」	325
			臨床検査	第 1 章 B-1「検体検査」	8
		生体機能検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 C「生体情報のモニタリング」	425
			臨床検査	第 10 章Ⅰ「生理機能検査」	275
		画像検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 B「検査・処置の介助」	439
			臨床検査	第 10 章Ⅱ「画像検査」	318
			臨床放射線医学	第 1 部「画像診断」	17
		内視鏡検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 B「検査・処置の介助」	439
			成人看護学［5］消化器	第 4 章 B-6「内視鏡検査」	84
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		心理・精神機能検査	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-6「心理的特性をはかる検査」	74
	B．薬物の特性	与薬方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章「与薬の技術」	313
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D-1「事故の視点からみた内服与薬業務の特性」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 B-1「薬物の投与経路」	25
			臨床薬理学	第 1 章 A「医薬品の取り扱い」	8
			臨床薬理学	第 1 章 B-1「患者と薬物療法」	23
		薬物動態（吸収、分布、代謝、排泄）	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A-1「薬物の基本的性質」	314
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 B「薬の体内動態（薬物動態学）」	24
			臨床薬理学	第 1 章 A-2「医薬品の体内動態と薬物相互作用」	15
		薬理作用と副作用（有害事象）	看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D-1-3「間違いが事故に発展する危険性」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 A「薬が作用するしくみ（薬力学）」	16
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 2 章 E-2「薬物の副作用」	50
			臨床薬理学	第 1 章 B-2「薬物治療の評価」	26
	C．治療方法	手術療法（麻酔を含む）	『成人看護学』各巻の第 4 章		
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 8 章 B「全身麻酔薬」	168
			臨床外科看護総論	第 3 章 A「麻酔法」	78
			臨床外科看護総論	第 4 章「外科治療の実際」	143
			臨床外科看護各論	全体	
			がん看護学	第 3 章 B「手術療法」	111
			臨床薬理学	第 2 章 F「鎮静薬」	70

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床薬理学	第 4 章 B-1「硬膜外カテーテルによる鎮痛薬の投与と投与量の調整」	252
		化学療法	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 4 章 A「がん治療に関する基礎事項」	104
			がん看護学	第 3 章 C「薬物療法」	128
		放射線治療	がん看護学	第 3 章 D「放射線療法」	159
			臨床放射線医学	第 2 部「放射線治療」	179
		輸血	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 I「輸血管理」	374
			成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-6-2「輸血療法」	69
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-C「輸血業務と事故防止」	73
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	付章 B「輸血剤」	321
			臨床外科看護総論	第 3 章 E「輸血療法」	124
			救急看護学	第 6 章 H-2「輸血」	339
			臨床検査	第 6 章 H「輸血に関する検査」	189
		リハビリテーション、運動療法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章「障害がある人の生活とリハビリテーション」	265
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 F「心臓リハビリテーションと看護」	361
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 C-3「リハビリテーションを受ける患者の看護」	338
			リハビリテーション看護	全体	
		食事療法	人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D「疾患・症状別食事療法」	196
			栄養食事療法	第 2 章「栄養食事療法の基礎」	13
		臓器移植、再生医療	成人看護学［1］成人看護学総論	第 11 章 A-1「移植・再生医療」	326
			成人看護学［3］循環器	第 4 章 C-3-3「補助人工心臓」	119
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 F「腎移植」	101
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 C「移植と再生医療」	49
			臨床外科看護総論	第 4 章 C「臓器移植」	168
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-A-1-3「手術方法」	11
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-6「心臓移植」	99
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-10「肝移植」	250
			救急看護学	第 3 章 E-3-2「脳死と臓器移植」	97
		人工臓器・透析	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 E「透析療法」	95
		精神療法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B「精神療法」	239
	D．医療による健康被害	薬害	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 1 章 B-3-2「医原病」	11
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 I「薬物アレルギー」	58

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		ウイルス性肝炎	成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-1「肝炎」	205
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-1-7「ウイルス性肝炎」	324
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2-2「ウイルス性肝炎」	251
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 12 章 C-1「肝炎ウイルス」	296
		院内感染	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 A-4「院内感染の防止」	67
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-2「医療関連感染(院内感染)，医療器具関連感染，職業感染」	242
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 C-2「医療関連感染」	68
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 B-2「院内感染とその特徴」	177

目標Ⅳ．各疾患の病態と診断・治療について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
5 呼吸機能	A．呼吸器系の疾患の病態と診断・治療	炎症性疾患(気管支炎、肺炎、間質性肺炎、胸膜炎)	成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 B-1-b「急性気管支炎」	132
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 B-4「肺炎」	136
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 C「間質性肺疾患」	156
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 J-1-1「胸膜炎」	204
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-1「呼吸器感染症の特徴」	299
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 A-1「上気道炎」	210
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 A-2「鼻炎・副鼻腔炎」	210
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 B-2「肺炎」	213
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 B-3-1「慢性気管支炎」	222
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 C-1-2「胸膜炎」	229
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 C「呼吸器系の防御機構の障害」	133
		気管支喘息	成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 D-1「気管支喘息」	166
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B「気管支喘息」	47
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 5 章 B-2-2「気管支喘息」	110
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 B-3-3「気管支喘息」	223
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 7 章 D-2-2「気管支喘息」	141
			臨床薬理学	第 3 章 B-1「気管支喘息」	112

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉	成人看護学［2］呼吸器	第5章 D-3「慢性閉塞性肺疾患」	172
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 B-3「閉塞性肺疾患」	222
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第7章 D-2-3「慢性閉塞性肺疾患」	142
			臨床検査	第10章Ⅰ-B「呼吸機能検査」	293
			臨床薬理学	第3章 B-2「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」	119
		肺循環障害（肺高血圧、肺塞栓症）	成人看護学［2］呼吸器	第5章 E-1「肺血栓塞栓症」	177
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 E-2「肺高血圧症」	180
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 B-4「肺の循環障害」	224
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第7章 G「肺循環の障害」	148
		肺結核	成人看護学［2］呼吸器	第5章 B-5「結核」	146
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 C-2-1「結核」	335
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 B-2-1「感染症による肺炎」	214
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第7章 C-2-5「肺結核」	138
			臨床検査	第8章 C-3「抗酸菌」	250
		気胸	成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-3「自然気胸」	205
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 C-1-3「気胸」	230
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第7章 D-3-3「肺以外の病変による拘束性換気障害」	143
			臨床外科看護各論	第1章 I-B-2「自然気胸」	22
			救急看護学	第5章 J-a-3「各部の外傷」	262
		腫瘍（肺癌、中皮腫）	成人看護学［2］呼吸器	第5章 H「肺腫瘍」	188
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-5「胸膜腫瘍」	208
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 B-5「肺がん」	226
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第13章 C-1-4「悪性胸膜中皮腫」	230
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第7章 F「肺の腫瘍による障害」	146
			臨床外科看護各論	第1章 I-A-5「肺良性腫瘍」	16
			臨床外科看護各論	第1章 I-A-6「肺がん」	16
			臨床外科看護各論	第1章 I-B-4「悪性胸膜中皮腫」	23
			臨床検査	第6章 G「腫瘍マーカーの検査」	185
6 機能 循環	A. 心臓の疾患の病態と診断・治療	先天性心疾患（心房中隔欠損症、心室中隔欠損症、動脈管開存症、Fallot〈ファロー〉四徴症）	成人看護学［3］循環器	第5章 J「先天性心疾患」	220
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第8章 B-2「先天性心疾患」	190

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-2「先天性心疾患(心奇形)」	184
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-c-1「先天性心疾患」	105
			臨床外科看護各論	第 6 章 I-D「先天性心疾患」	511
			臨床検査	第 10 章Ⅰ-A「循環機能検査」	275
			臨床検査	第 10 章Ⅱ-A-2「心臓超音波(心エコー)検査」	318
		虚血性心疾患(狭心症、急性冠症候群)	成人看護学［3］循環器	第 5 章 B「虚血性心疾患」	128
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-5「虚血性心疾患」	188
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-a「冠循環の異常」	99
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-3-b「虚血性心疾患」	87
			臨床検査	第 5 章 A-3「心筋マーカー」	125
			臨床検査	第 10 章Ⅰ-A「循環機能検査」	275
			臨床薬理学	第 3 章 A-2「急性冠症候群」	89
		心筋症(肥大型心筋症、拡張型心筋症)	成人看護学［3］循環器	第 5 章 H-1「心筋症」	213
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-6「心筋症」	193
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-c-3「心筋症」	109
			臨床検査	第 5 章 A-3「心筋マーカー」	125
			臨床検査	第 10 章Ⅰ-A「循環機能検査」	275
		心不全(急性心不全、慢性心不全)	成人看護学［3］循環器	第 5 章 C「心不全」	158
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-3「心不全」	187
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-e「心不全」	111
			臨床検査	第 5 章 A-3「心筋マーカー」	125
			臨床検査	第 10 章Ⅰ-A「循環機能検査」	275
			臨床薬理学	第 3 章 A-3「心不全」	94
		心タンポナーデ	成人看護学［3］循環器	第 5 章 G-3「心タンポナーデ」	213
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-5-2「心筋梗塞」	190
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-d-2「心膜液の貯留」	110
			救急看護学	第 5 章 J-a-3「各部の外傷」	264
			臨床検査	第 10 章Ⅰ-A「循環機能検査」	275
			臨床検査	第 10 章Ⅱ-A-2「心臓超音波(心エコー)検査」	318
		不整脈(上室性頻脈性不整脈、心室性頻脈性不整脈、徐脈性不整脈)	成人看護学［3］循環器	第 5 章 E「不整脈」	181
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-b「心筋収縮の指令の障害(不整脈)」	102

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-4「不整脈」	93
			臨床検査	第 10 章 Ⅰ -A「循環機能検査」	275
			臨床薬理学	第 3 章 A-4「不整脈」	101
		炎症性疾患（感染性心内膜炎、心筋炎、収縮性心膜炎）	成人看護学［3］循環器	第 5 章 F-6「感染性心内膜炎」	211
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 G「心膜炎・心タンポナーデ」	212
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-7「心内膜と心膜の疾患」	193
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 A-3-c「心房と心室の機能障害」	105
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-3-a-5「感染性心内膜炎」	87
			臨床検査	第 5 章 A-3「心筋マーカー」	125
			臨床検査	第 10 章 Ⅰ -A「循環機能検査」	275
		弁膜症（大動脈弁疾患、僧帽弁疾患）	成人看護学［3］循環器	第 5 章 F「弁膜症」	207
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 B-8「心臓弁膜症」	195
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-a「弁膜症」	81
	B．血管系の疾患の病態と診断・治療	大動脈瘤、大動脈解離	成人看護学［3］循環器	第 5 章 K-1「大動脈瘤」	228
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 A-3「動脈瘤・大動脈瘤解離」	183
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-c-2「動脈瘤」	121
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-B-3「動脈瘤」	109
		閉塞性動脈硬化症、Buerger〈バージャー〉病、高安動脈炎	成人看護学［3］循環器	第 5 章 K-3-4「閉塞性動脈硬化症」	231
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-c-1「動脈硬化」	120
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-B-2-2「慢性動脈閉塞」	103
		挫滅〈圧挫〉症候群〈crush syndrome〉	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-2-2「災害と疾病」	26
			救急看護学	第 5 章 J-a-3「各部の外傷」	266
		下肢静脈瘤、深部静脈血栓症	成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 E-1「肺血栓塞栓症」	177
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 L-2「深部静脈血栓症（DVT）」	234
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 L-3「静脈瘤」	234
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 F-1「血栓塞栓症」	81
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 A-4「静脈の疾患」	183
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-d「静脈の障害」	121
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-B-4-1「下肢静脈瘤」	118

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-B-4-2「深部静脈血栓症」	120
	C．血圧異常の病態と診断・治療	動脈硬化症	成人看護学［3］循環器	第 5 章 B-4「冠状動脈硬化の危険因子」	151
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 11 章 A-2「動脈硬化症」	180
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-c-1「動脈硬化」	120
		本態性高血圧	成人看護学［3］循環器	第 5 章 D-2「本態性高血圧」	176
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 F-○「高血圧」	52
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 I「高血圧症」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-b-1「本態性高血圧」	119
			臨床薬理学	第 3 章 A-1「高血圧症」	84
		二次性高血圧	成人看護学［3］循環器	第 5 章 D-3「二次性高血圧」	178
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 F-○「高血圧」	52
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 I「高血圧症」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-b-2「二次性高血圧」	119
			臨床薬理学	第 3 章 A-1「高血圧症」	84
		起立性低血圧	成人看護学［3］循環器	第 5 章 D-4-1「起立性低血圧」	180
		迷走神経反射	人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 8 章 K-4-2「防衛反応と死にまね反応」	428
	D．ショックの病態と診断・治療	心原性ショック	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H-1「心原性ショック」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
		出血性ショック	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H-2「循環血液量減少性ショック」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
		血流分布異常性ショック	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H-4「血液分布異常性ショック」	47
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-a-2「ショック」	117
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
		心外閉塞・拘束性ショック	成人看護学［3］循環器	第 3 章 H-3「心外閉塞・拘束性ショック」	46

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 6 章 B-2-a-2「ショック」	117
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
7 栄養の摂取・消化・吸収・代謝機能	A. 口腔、咽頭の疾患の病態と診断・治療	炎症性疾患（咽頭炎、扁桃炎）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-2「頭頸部にみられる感染症の特徴」	301
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 D-3-1「咽頭炎」	145
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 D-3-2「急性扁桃炎」	146
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 D-3-3「慢性扁桃炎（反復性扁桃炎）」	147
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 13 章 A-3「慢性扁桃炎」	211
		う歯、歯周病	成人看護学［15］歯・口腔	第 5 章 B-1「齲蝕および歯髄炎」	88
			成人看護学［15］歯・口腔	第 5 章 C「口腔領域の炎症」	95
		腫瘍（舌癌、咽頭癌）	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 D-1-7「口腔内悪性腫瘍」	138
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 D-3-10「咽頭の悪性腫瘍」	147
			成人看護学［15］歯・口腔	第 5 章 F-2「悪性腫瘍」	119
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 A-2「口腔の疾患」	234
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-A-3「口腔がん」	428
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-A-5「咽頭がん」	431
	B. 上部消化管の疾患の病態と診断・治療	炎症性疾患（逆流性食道炎、急性胃炎、慢性胃炎、ヘリコバクターピロリ感染症）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 B-1「胃食道逆流症（GERD）」	133
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 C-2「胃炎」	146
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 C-3「胃・十二指腸潰瘍」	148
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 A-3-1「食道炎」	235
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 B-2-1「胃炎」	237
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 B-5-1「食道の運動機能障害」	161
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-1「防御機能の破綻」	162
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-A-4「逆流性食道炎」	162
			臨床検査	第 5 章 B-6「ペプシノゲン（PG）」	144
			臨床検査	第 8 章 C-1-4「グラム陰性桿菌」	246
			臨床薬理学	第 3 章 C-2「胃食道逆流症」	128
		潰瘍性疾患（胃潰瘍、十二指腸潰瘍）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 B「胃・十二指腸疾患」	144
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 B-2-2「胃潰瘍・十二指腸潰瘍」	238

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-1-1「胃潰瘍・十二指腸潰瘍」	162
			臨床検査	第 7 章 J「消化管ホルモンの検査」	219
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
			臨床薬理学	第 3 章 C-1「胃・十二指腸潰瘍」	123
		腫瘍（食道癌、胃癌）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 B-3「食道がん」	138
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 C-4「胃がん」	156
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 A-3-3「食道がん」	236
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 B-2-3「胃がん」	240
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 C-2-6「大腸がん」	247
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 B-5-2「食道がん」	161
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-2-1「胃がん」	163
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-A-7「食道がん」	165
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-B-3「胃がん」	177
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		食道静脈瘤	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 A-3-2「食道静脈瘤」	235
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-I-2-2「食道・胃静脈瘤」	277
	C．下部消化管の疾患の病態と診断・治療	炎症性疾患（潰瘍性大腸　炎、 Crohn 〈クローン〉病、虫垂炎、痔瘻）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-3「腸炎」	169
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-5「虫垂炎」	179
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-3-1「消化管の感染症」	301
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 C-2「腸の疾患」	242
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-4「非炎症性腸疾患」	190
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-5「虫垂炎」	197
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-D-3「痔瘻」	211
			臨床検査	第 6 章 A「炎症マーカーの検査」	172
		イレウス	成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-7「腸閉塞症，イレウス」	185
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 C-2-7「腸閉塞とイレウス」	248
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-3-6「イレウス・腸閉塞」	167
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-6「腸閉塞症」	198
		腫瘍（大腸ポリープ、結腸癌、直腸癌）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-9「大腸ポリープおよびポリポーシス」	192
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-10「大腸がん」	195

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 C-2-5「大腸ポリープ」	246
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 C-2-6「大腸がん」	247
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-8-1「大腸ポリープ」	203
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-C-10「結腸腫瘍」	206
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-D-6「直腸がん」	212
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		慢性便秘症	成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-2「慢性便秘症」	165
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 C-3-1「便秘」	165
			臨床薬理学	第 2 章 C「便秘治療薬」	57
			臨床薬理学	第 2 章 D「下痢治療薬」	62
	D. 肝臓・胆・膵臓の疾患の病態と診断・治療	炎症性疾患（肝炎、胆管炎、胆嚢炎、膵炎）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-1「肝炎」	205
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-8「急性胆嚢炎および胆管炎」	242
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 F-1「膵（臓）炎」	244
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-3-2「肝胆道系の感染症」	303
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2「肝臓・胆管・胆嚢の疾患」	250
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 E「膵臓の疾患」	259
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-4-1「肝臓の障害を引きおこす疾患」	174
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 E-2「膵臓の機能の障害」	180
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-7「胆嚢炎・胆管炎」	245
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-G-3「膵炎」	258
			臨床検査	第 5 章 B「血清酵素の検査」	127
			臨床薬理学	第 3 章 C-3「慢性肝炎」	132
		肝硬変	成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-2「肝硬変症」	213
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2-5「肝硬変」	255
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-4-1「肝臓の障害を引きおこす疾患」	174
			臨床検査	第 5 章 B「血清酵素の検査」	127
		腫瘍（肝癌、胆嚢癌、胆管癌、膵癌）	成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-6「肝（臓）がん」	234
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-10-1「胆管がん」	244
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-10-2「胆嚢がん」	245
			成人看護学［5］消化器	第 5 章 F-2「膵（臓）がん」	251
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2-6「肝がん」	256

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 E-3「膵がん」	260
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-5-2「胆道の閉塞」	177
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 E-2-3「膵臓がん」	181
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-2「肝(臓)がん」	232
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-9「胆道がん」	247
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-G-5「膵(臓)がん」	262
			臨床検査	第 6 章 G「腫瘍マーカーの検査」	185
		脂肪肝、アルコール性肝炎、非アルコール性脂肪性肝炎	成人看護学［5］消化器	第 5 章 E-1「肝炎」	205
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2-3「脂肪性肝疾患」	252
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-4-1「肝臓の障害を引きおこす疾患」	174
			臨床検査	第 5 章 B「血清酵素の検査」	127
		胆石症	成人看護学［5］消化器	第 3 章 E-7「胆石症」	238
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 D-2-7「胆嚢炎・胆石症」	257
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 8 章 D-5-1「胆石」	177
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-F-6「胆石症」	241
			臨床検査	第 5 章 E「胆汁排泄関連物質の検査」	142
	E. 腹壁・腹膜・横隔膜の疾患の病態と診断・治療	鼠径ヘルニア	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 9 章 B-5-6「外鼠径ヘルニア」	245
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-E-2-1「鼠径部ヘルニア」	218
			臨床外科看護各論	第 6 章 I-C-23「鼠径ヘルニア」	503
		腹膜炎	成人看護学［5］消化器	第 5 章 D-4「腹膜炎」	175
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 14 章 B-3「腹膜の疾患」	249
		横隔膜ヘルニア	成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 J-3-3「横隔膜ヘルニア」	211
		腹壁瘢痕ヘルニア	臨床外科看護各論	第 3 章 I-E-2-3「腹壁ヘルニア」	220
8 内部環境調節機能	A. 内分泌系の疾患の病態と診断・治療	間脳・下垂体疾患	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-1「視床下部-下垂体前葉系疾患」	82
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-2「視床下部-下垂体後葉系疾患」	96
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-2-2「下垂体腺腫」	157
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-1「下垂体の疾患」	284
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-2「視床下部-下垂体系のはたらきとその異常」	210
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-4-4「下垂体腺腫」	375

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床検査	第 7 章 A「下垂体前葉ホルモンの検査」	197
			臨床検査	第 7 章 B「下垂体後葉ホルモンの検査」	202
		甲状腺疾患(甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症、甲状腺炎)	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-3「甲状腺疾患」	99
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-2「甲状腺の疾患」	287
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-3「甲状腺のはたらきとその異常」	213
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B「甲状腺・副甲状腺(上皮小体)の疾患」	436
			臨床検査	第 7 章 C「甲状腺ホルモンの検査」	203
		副甲状腺〈上皮小体〉疾患	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-4「副甲状腺疾患」	114
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-3「副甲状腺の疾患」	289
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-4「副甲状腺のはたらきとその異常」	215
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B「甲状腺・副甲状腺(上皮小体)の疾患」	436
			臨床検査	第 7 章 D「副甲状腺ホルモンの検査」	209
		副腎皮質・髄質疾患	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-5「副腎疾患」	119
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-4「副腎の疾患」	290
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 A-5「副腎皮質のはたらきとその異常」	217
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 B-6「副腎髄質のはたらきとその異常」	219
			臨床外科看護各論	第 3 章 I-J「副腎の疾患」	284
			臨床検査	第 7 章 E「副腎皮質ホルモンの検査」	211
			臨床検査	第 7 章 F「副腎髄質ホルモンの検査」	215
		腫瘍(下垂体腫瘍、甲状腺癌)	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-1「視床下部-下垂体前葉系疾患」	82
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-2「視床下部-下垂体後葉系疾患」	96
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-3-6「甲状腺腫瘍」	110
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-8「多発性内分泌腫瘍症」	128
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-1-2「下垂体腺腫」	285
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 16 章 B-2-5「甲状腺がん」	288
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-4-4「下垂体腺腫」	375
			臨床外科看護各論	第 5 章 I-B-2「甲状腺腫瘍」	441

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床検査	第 7 章 A「下垂体前葉ホルモンの検査」	197
			臨床検査	第 7 章 B「下垂体後葉ホルモンの検査」	202
			臨床検査	第 7 章 C「甲状腺ホルモンの検査」	203
	B．代謝異常の疾患の病態と診断・治療	メタボリックシンドローム、肥満症	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-3「肥満症とメタボリックシンドローム」	176
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 A-1「肥満」	94
			臨床検査	第 5 章 D「脂質代謝の検査」	138
		糖尿病	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1「糖尿病」	132
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 C-1「糖尿病」	98
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 B-2-1「血糖値の異常と糖尿病」	221
			臨床検査	第 5 章 C「糖代謝の検査」	131
			臨床薬理学	第 3 章 E-1「糖尿病」	149
		脂質異常症	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-2「脂質異常症」	163
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 A-4「脂質異常症」	96
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 C-2-○「脂質異常症」	227
			臨床検査	第 5 章 D「脂質代謝の検査」	138
			臨床薬理学	第 3 章 E-2「脂質異常症」	163
		高尿酸血症、痛風	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-4「尿酸代謝異常」	182
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 6 章 D-1「痛風」	100
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 D-2-○「高尿酸血症と痛風」	229
			臨床検査	第 5 章 F「窒素化合物の検査」	146
		ビタミン欠乏症	人体の構造と機能［2］生化学	第 2 章 D「ビタミン」	39
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-2「ビタミン・ミネラルのの欠乏症・過剰症」	197
			臨床検査	第 5 章 M「ビタミンの検査」	167
	C．体液調節の疾患の病態と診断・治療	水・電解質の異常（脱水、浮腫、低ナトリウム血症、高カリウム血症）	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 C「脱水」	47
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 E「浮腫」	50
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 G-2-2「電解質異常」	55
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 4 章 A-2「体液・電解質の異常」	65
			救急看護学	第 5 章 G「体液・代謝異常への対応」	235
			臨床検査	第 5 章 I「水・電解質の検査」	155

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床薬理学	第4章 A-5「持続点滴中の糖質・電解質輸液の投与量の調整」	234
			臨床薬理学	第4章 A-6「脱水症状に対する輸液による補正」	240
		酸塩基平衡の異常(アシドーシス、アルカローシス)	成人看護学［2］呼吸器	第2章 B-4「酸塩基平衡」	33
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-8-2「ガス交換機能検査」	91
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第3章 G-2-3「酸塩基平衡異常」	55
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第4章 B-2「酸・塩基平衡の異常」	73
			臨床検査	第5章 J「血液ガス分析」	160
9 造血機能	A. 血液・造血器の疾患の病態と診断・治療	貧血(鉄欠乏性貧血、巨赤芽球性貧血、溶血性貧血、骨髄異形成症候群、二次性貧血)	成人看護学［4］血液・造血器	第3章 A「貧血」	32
			成人看護学［4］血液・造血器	第5章 B「赤血球系の異常」	80
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 A-2「貧血」	198
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第5章 B-2「赤血球の障害」	81
		白血球減少症	成人看護学［4］血液・造血器	第5章 C-1-b「白血球減少症」	96
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 A-3-2「白血球減少症」	201
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第5章 C-2-1「白血球の減少」	87
		出血性疾患(血栓性血小板減少性紫斑病〈TTP〉、免疫性血小板減少性紫斑病〈ITP〉、播種性血管内凝固〈DIC〉)	成人看護学［4］血液・造血器	第5章 D「血小板の異常」	135
			成人看護学［4］血液・造血器	第5章 E「凝固系の異常」	139
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第5章 J「播種性血管内凝固症候群」	89
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 A-7「出血性疾患」	204
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第5章 D-2「出血傾向」	92
			クリティカルケア看護学	第3章 G「凝固・線溶系障害」	146
		腫瘍(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫)	成人看護学［4］血液・造血器	第4章 C-2「造血器腫瘍」	98
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 A-4「白血病」	201
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 A-6「形質細胞腫と多発性骨髄腫」	203
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第12章 B-1「悪性リンパ腫」	204
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第5章 C-3「白血球の腫瘍化」	87
10 全身の感染性疾患	A. 感染性疾患の病態と診断・治療	ウイルスによる感染症(インフルエンザ、流行性耳下腺炎〈ムンプス〉、麻疹、風疹、エボラ出血熱、コロナウイルス感染症、ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症)	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 C-1「ウイルス感染症」	316
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅰ-B-14「後天性免疫不全症候群(エイズ)」	401
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第3章 A-6-2「続発性免疫不全症とエイズ(AIDS)」	41

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 12 章「病原ウイルスとウイルス感染症」	257
			救急看護学	第 5 章 H-3「ウイルス性呼吸器感染症」	249
		細菌による感染症（結核、コレラ、破傷風、梅毒）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-2「細菌感染症」	335
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 B-2「細菌感染症」	66
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章「病原細菌と細菌感染症」	195
			救急看護学	第 5 章 H-2「破傷風」	248
		敗血症	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-6「菌血症・敗血症」	307
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 4 章 A-6-2「敗血症」	63
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 1 章 D-3-1「感染症による症状と敗血症」	19
			救急看護学	第 5 章 H-1「敗血症」	245
11　免疫機能	A．自己免疫疾患の病態と診断・治療	全身性エリテマトーデス〈SLE〉	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C「全身性エリテマトーデス（SLE）」	164
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-3「膠原病と類縁疾患」	47
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
		関節リウマチ	成人看護学［10］運動器	第 5 章 H-2「関節リウマチとその類縁疾患」	129
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B「関節リウマチ（RA）」	157
			人体の構造と機能［2］生化学	第 14 章 B-3-2「非受容体チロシンキナーゼ」	257
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-3「膠原病と類縁疾患」	47
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 4-2「関節リウマチ」	315
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
			臨床薬理学	第 3 章 E-4「関節リウマチ」	172
		Sjögren〈シェーグレン〉症候群	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 E「シェーグレン症候群」	170
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
		全身性強皮症	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 F「全身性強皮症」	171
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
		皮膚筋炎、多発性筋炎	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 F-2「多発性筋炎（PM）・皮膚筋炎（DM）」	200

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 G「多発筋炎・皮膚筋炎」	174
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 H-1-3「皮膚筋炎」	142
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
		Behçet〈ベーチェット〉病	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 L-1「神経ベーチェット病」	254
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 I「ベーチェット病」	176
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-2-3「全身性自己免疫疾患」	57
	B．アレルギー性疾患の病態と診断・治療	花粉症（アレルギー性鼻炎）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C「アレルギー性鼻炎・結膜炎」	49
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 5 章 C-3-3「アレルギー性鼻炎」	127
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-1-1「Ⅰ型アレルギー（即時型アレルギー）」	42
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-1-1「I 型アレルギー」	53
			臨床検査	第 6 章 E「アレルギー検査」	184
		蕁麻疹	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 G「蕁麻疹」	57
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 B-2-1「蕁麻疹」	76
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 19 章 B-2「蕁麻疹」	322
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-1-1「I 型アレルギー」	53
		接触皮膚炎	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 H「接触皮膚炎」	57
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 B-1-2「接触皮膚炎」	72
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-1-4「Ⅳ型アレルギー（遅延型アレルギー）」	46
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 19 章 B-1-1「接触皮膚炎」	322
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-1-4「IV 型アレルギー」	55
		アナフィラキシーショック	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 E「アナフィラキシー」	53
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 3 章 B-1-1「Ⅰ型アレルギー（即時型アレルギー）」	42
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 5 章 K「ショックと臓器不全」	90
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 3 章 C-1-1「I 型アレルギー」	53
			救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
12 神経機能	A. 中枢神経系の疾患の病態と診断・治療	脳血管障害(脳内出血、くも膜下出血、脳梗塞、もやもや病)	成人看護学［7］脳・神経	第5章 B-1「脳血管障害」	120
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-2「脳・神経系の循環障害(脳血管障害)と外傷」	296
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 B-2「脳血管障害」	255
			臨床外科看護各論	第4章 I-A-3「脳血管疾患」	361
		頭蓋内圧亢進症	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-6「頭蓋内圧亢進と脳ヘルニア」	73
			成人看護学［7］脳・神経	第5章 B-2「脳腫瘍」	155
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-2-6「頭蓋内圧亢進症と脳ヘルニア」	300
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 C-2-1「頭蓋内圧の亢進」	258
			救急看護学	第5章 B-b-1「意識障害時の救急処置」	197
		変性疾患(Parkinson〈パーキンソン〉病、筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉)	成人看護学［7］脳・神経	第5章 G-2「脳・神経の変性疾患」	211
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-4「変性疾患」	304
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 I-3-2「パーキンソン病」	273
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 J-2「神経原性萎縮」	277
			臨床薬理学	第3章 G-2「パーキンソン病・パーキンソン症候群」	205
		脱髄疾患(多発性硬化症)	成人看護学［7］脳・神経	第5章 G-1「脱髄疾患」	207
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-5「脱髄疾患」	306
		認知症(Alzheimer〈アルツハイマー〉病、血管性認知症、Lewy〈レビー〉小体型認知症、前頭側頭型認知症)	成人看護学［7］脳・神経	第5章 H「認知症」	223
			老年看護 病態・疾患論	第4章 A「認知症」	125
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第5章 C-6-12「認知症」	223
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-4-1「アルツハイマー病」	304
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 G-3「認知症」	269
			臨床薬理学	第3章 G-3「アルツハイマー型認知症」	210
		感染性疾患(脳炎、髄膜炎)	成人看護学［7］脳・神経	第5章 J「脳・神経系の感染症」	240
			成人看護学［11］アレルギー 膠原病 感染症	第5章 B-5「脳・神経系の感染症の特徴」	306
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第17章 A-3「脳・神経系の感染症」	301
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第12章 C-4「髄膜炎と脳炎」	260
		頭部外傷	成人看護学［7］脳・神経	第5章 B-3「頭部外傷」	163

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 A-2「脳・神経系の循環障害(脳血管障害)と外傷」	296
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-2「頭部外傷」	356
			救急看護学	第 5 章 J-a-3「各部の外傷」	260
		脊髄損傷	成人看護学［10］運動器	第 5 章 E-1「脊髄損傷」	110
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-B-5「外傷に伴う脊髄の疾患」	389
			救急看護学	第 5 章 J-a-3「各部の外傷」	262
		機能性疾患(てんかん)	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 I「てんかん」	232
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-2「てんかん」	209
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 I-4-2「てんかん」	274
			臨床薬理学	第 3 章 G-1「てんかん」	197
		腫瘍(脳腫瘍)	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-2「脳腫瘍」	155
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 A-6「脳腫瘍」	307
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 D「脳腫瘍」	261
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-A-4「脳腫瘍」	370
	B．末梢神経系の疾患の病態と診断・治療	Guillain-Barré 〈ギラン・バレー〉症候群	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 E-3「ギラン-バレー症候群」	188
			成人看護学［10］運動器	第 5 章 L-3-2「多発性ニューロパチー」	159
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 A-7-1「末梢神経障害」	309
		顔面神経麻痺(Bell〈ベル〉麻痺)	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 E-7「顔面神経麻痺」	195
			救急看護学	第 4 章 D-1-2「視診」	134
		自律神経失調症	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5「自律性のある機能の障害」	68
	C．感覚器系の疾患の病態と診断・治療	視覚障害(白内障、緑内障、網膜剝離、網膜症)	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-4-2「特殊感覚の障害」	67
			成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-1「対光反射の障害と瞳孔不同」	68
			成人看護学［13］眼	第 3 章 A「視機能に関連した症状」	26
			成人看護学［13］眼	第 5 章 C-7「網膜・硝子体の疾患と手術」	94
			成人看護学［13］眼	第 5 章 C-8「水晶体の疾患と手術」	102
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 19 章 A-1「眼の疾患」	318
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 13 章 A「視覚器の機能とその異常」	280
			リハビリテーション看護	第 7 章 H-2「視覚障害の原因と特徴」	230

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		聴覚障害（難聴、Ménière〈メニエール〉病）	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第3章 A-1「難聴」	36
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第5章 B-3-10「メニエール病」	120
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第19章 A-1「耳の疾患」	320
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第13章 B「聴覚器の機能とその異常」	285
			リハビリテーション看護	第7章 I-2「聴覚障害の原因と特徴」	245
		嗅覚・味覚障害	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第3章 B-4「嗅覚障害」	43
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第3章 C-3「味覚障害」	46
			成人看護学［15］歯・口腔	第3章 B-6「味覚障害」	43
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第13章 C「味覚とその異常」	289
13 皮膚機能	A. 皮膚の疾患と病態と診断・治療	湿疹、皮膚炎（アトピー性皮膚炎、接触性皮膚炎、脂漏性皮膚炎、光線過敏症〈慢性光線性皮膚炎〉）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 F「アトピー性皮膚炎」	55
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 H「接触皮膚炎」	57
			成人看護学［12］皮膚	第5章 B-1「湿疹・皮膚炎群」	71
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第19章 B-1「湿疹」	322
		蕁麻疹、薬疹	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 G「蕁麻疹」	57
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 I「薬物アレルギー」	58
			成人看護学［12］皮膚	第5章 B-2「蕁麻疹群」	76
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第19章 B-2「蕁麻疹」	322
		感染性疾患（帯状疱疹、蜂窩織炎、白癬、カンジダ症、疥癬）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 C-1-3「水痘・帯状疱疹」	319
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第5章 C-3-1「カンジダ症」	352
			成人看護学［12］皮膚	第5章 G「感染症」	123
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第19章 B-2「蕁麻疹」	322
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第11章 A-1-1「黄色ブドウ球菌」	197
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第11章 A-2-1「化膿レンサ球菌」	199
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第12章 A-2-2「水痘-帯状疱疹ウイルス」	262
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第13章 C「表在性真菌症をおこす真菌」	313
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	付章 D-3「ヒゼンダニ」	334

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		腫瘍(色素性母斑、ケロイド、有棘細胞癌、基底細胞癌、悪性黒色腫)	疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 19 章 B-4「皮膚の腫瘍」	323
		鶏眼〈うおのめ〉、胼胝〈たこ〉	成人看護学［12］皮膚	第 5 章 B-9-3「胼胝(胼胝腫，たこ)」	87
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 B-9-4「鶏眼(うおのめ)」	98
14 運動機能	A．運動器系の疾患の病態と診断・治療	骨折、脱臼、捻挫	成人看護学［10］運動器	第 5 章 B「骨折」	86
			成人看護学［10］運動器	第 5 章 C「脱臼」	104
			成人看護学［10］運動器	第 5 章 D「捻挫および打撲」	108
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 1「骨折」	312
		骨粗鬆症	成人看護学［10］運動器	第 5 章 J-1「骨粗鬆症」	148
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-6「骨粗鬆症」	220
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 3「骨粗鬆症」	312
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 10 章 E-2-1「骨粗鬆症」	231
			臨床薬理学	第 3 章 E-3「骨粗鬆症」	169
		腫瘍(骨肉腫、軟部組織腫瘍)	成人看護学［10］運動器	第 5 章 I「骨腫瘍および軟部腫瘍」	141
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 6「骨肉腫」	316
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 7「転移性骨腫瘍」	316
		変形性関節症	成人看護学［10］運動器	第 5 章 H-3「変形性関節症」	138
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-2「変形性膝関節症」	215
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 4-1「変形性関節症」	314
		腰痛症(椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症)	成人看護学［10］運動器	第 5 章 N-3「腰部脊柱管狭窄症」	166
			成人看護学［10］運動器	第 5 章 N-5「椎間板ヘルニア」	167
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-3「椎間板ヘルニア」	216
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-4「腰部脊柱管狭窄症」	218
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 5「椎間板ヘルニア」	315
			臨床外科看護各論	第 4 章 I-B-2「腰椎疾患」	383
		炎症性疾患(骨炎、骨髄炎、関節炎)	成人看護学［10］運動器	第 5 章 H「骨と関節の炎症性疾患・変性疾患」	127
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 2「骨髄炎」	312
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 18 章 4「関節炎」	314
		筋ジストロフィー	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 F-1「筋ジストロフィー」	197
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 B-1「進行性筋ジストロフィー」	310

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 J-3-2「進行性筋ジストロフィー」	278
		重症筋無力症	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 F-7「重症筋無力症」	204
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 17 章 B-2「重症筋無力症」	310
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 12 章 J-3-1「重症筋無力症」	278
15 排泄機能	A. 泌尿器系の疾患の病態と診断・治療	腎炎、慢性腎臓病	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 B-4「慢性腎臓病」	114
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 D「糸球体腎炎」	120
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 E「全身性疾患による腎障害」	126
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-2「糸球体腎炎」	264
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-3「ネフローゼ症候群」	266
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 B「腎機能の障害」	190
			臨床検査	第 5 章 H「腎機能の検査」	150
			臨床薬理学	第 3 章 D-1「慢性腎臓病(CKD)」	138
		炎症性疾患(腎盂腎炎、膀胱炎)	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 J「尿路・性器の感染症」	144
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-4-1「尿路感染症」	304
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-4「腎盂腎炎」	267
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 C-2-1「尿路感染症」	202
		腫瘍(腎癌、尿管癌、膀胱癌)	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O「尿路・性器の腫瘍」	163
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-6「腎がん」	268
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-7-3「尿路がん」	270
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-7「腎臓から発生する腫瘍」	198
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 C-3「尿路系の悪性腫瘍」	206
		腎・尿路結石	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 N「尿路結石症」	159
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-7-1「尿路結石症」	269
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 C-2-2「尿路の通過障害」	203
		排尿障害(過活動膀胱、腹圧性尿失禁、夜尿症)	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-3「排泄障害」	70
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 L「排尿・蓄尿障害」	152
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 9 章 C-2「泌尿器の機能の障害」	202
			リハビリテーション看護	第 7 章 C-2「排泄機能障害の原因と特徴」	159

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		腎不全	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 B「腎不全と AKI・CKD」	109
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 A-5「腎不全」	267
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-6「急性腎障害と慢性腎臓病」	196
			臨床検査	第 5 章 H「腎機能の検査」	150
16 生殖機能	A. 生殖器系の疾患の病態と診断・治療	女性生殖器の疾患（子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣嚢腫）	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-3-5「子宮筋腫」	124
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-3-6「子宮内膜症」	128
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-5-1「卵巣の良性腫瘍」	139
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-3「女性生殖器の疾患」	272
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A「女性生殖器の機能とその異常」	236
		乳腺の疾患（乳腺炎、乳腺症）	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-7-3「その他の乳腺良性疾患」	163
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 C「乳腺の疾患」	279
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-E-3「その他の乳腺疾患」	36
		男性生殖器の疾患（前立腺炎、前立腺肥大）	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 J「尿路・性器の感染症」	144
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 L-3「前立腺肥大症」	153
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 L-5-1「前立腺肥大症」	211
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-2「男性生殖器の疾患」	271
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-2-1「前立腺の異常」	247
		腫瘍（乳癌、子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌、前立腺癌）	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O「尿路・性器の腫瘍」	163
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-3-3「子宮頸がん」	117
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-3-4「子宮体がん」	122
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-5-2「卵巣の悪性腫瘍」	142
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-7-1「乳がん（乳腺悪性疾患）」	147
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-2-2「前立腺がん」	271
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-3-5「子宮頸がん」	276
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-3-6「子宮体がん」	277
			疾病のなりたちと回復の促進［1］病理学	第 15 章 B-3-7「卵巣腫瘍」	277
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-6「子宮の腫瘍」	243
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-7「卵巣の腫瘍」	244

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 A-8「乳がん」	245
			疾病のなりたちと回復の促進［2］病態生理学	第 11 章 B-2-1「前立腺の異常」	247
			臨床外科看護各論	第 1 章 I-E-2「乳がん」	30
		生殖機能障害（月経異常、更年期障害）	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-6「性腺疾患」	125
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 L「精巣および性機能障害」	61
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 P「男性不妊症，男性性機能障害，その他の男性生殖器疾患」	172
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 D-1「月経異常・月経随伴症状」	164
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 D-2「更年期障害」	169
			リハビリテーション看護	第 7 章 G-2「性機能障害の原因と特徴」	222
17 精神機能	A．精神・心身の疾患の病態と診断・治療	せん妄	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 H「認知症」	223
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 A-4「認知症をきたす疾患の診断と治療」	140
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 B-2-5「意識の障害」	158
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 C-2-1「せん妄とは」	359
			臨床外科看護総論	第 11 章 C-3-8「せん妄の予防」	355
			臨床薬理学	第 3 章 G-3「アルツハイマー型認知症」	210
			救急看護学	第 5 章 O-a-8「せん妄」	302
		精神作用物質（アルコール、薬物）使用による精神・行動の障害 統合失調症	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-5「精神作用物質使用による精神および行動の障害」	201
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2「統合失調症」	165
			臨床薬理学	第 3 章 F-3「抗精神病薬の臨時投与」	186
		気分〈感情〉障害（うつ病、双極性感情障害）	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3「気分［感情］障害〔双極性障害および関連障害群，抑うつ症候群〕」	182
			臨床薬理学	第 3 章 F-2「うつ病・うつ状態」	181
		神経症性障害、ストレス関連障害（パニック障害、心的外傷後ストレス障害〈PTSD〉、適応障害）	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-4「神経症性障害，ストレス関連障害および身体表現性障害」	191
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-8「適応障害」	220
		生理的障害・身体的要因に関連した行動症候群（摂食障害、非器質性睡眠障害）	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-4「摂食障害」	215
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229

健康支援と社会保障制度

目標Ⅰ．社会生活を視点とした個人・家族・集団の機能や変化について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 社会・家族機能と生活基盤の変化	A．生活単位の変化	人口構造	基礎看護学［1］看護学概論	第3章 C-1「平均寿命と出生」	129
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-2-1「母子保健統計」	64
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第3章 A-1「少子高齢化と地域社会の変容」	60
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第4章 B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-1-3「日本の少子化対策」	206
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-1「人口の変化」	28
			総合医療論	第3章 D-1「少子高齢化と人口減少」	78
		家族、世帯	基礎看護学［1］看護学概論	第2章 C-2-1「看護の対象としての家族」	103
			基礎看護学［1］看護学概論	第3章 C-3「家族」	133
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B-3「家族からとらえる大人」	37
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章Ⅰ「家族支援」	154
			母性看護学［1］母性看護学概論	第3章 B-3-1「家族のライフサイクルにおける発達段階と課題」	137
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 C-7「家族のライフステージに応じた健康課題と健康づくり」	243
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-3「家族・個人の変化」	35
			社会学	第12章 D「結婚と家族」	204
			社会学	第12章 E「保健医療からみた結婚と家族」	207
			家族看護学	第2章 D-1-a「家族構造・形態の変遷」	75
	B．家族機能の変化	出生、死亡	基礎看護学［1］看護学概論	第3章 B-1-5「死亡の状況」	120
			基礎看護学［1］看護学概論	第3章 C-1「平均寿命と出生」	129
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-1「わが国における家族の現状」	77

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2「出生と家族」	11
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-1「母子保健統計」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			家族看護学	第 2 章 C-1-1「生殖機能」	58
			家族看護学	第 2 章 D-1-b-2「出生率の低下と非婚化」	81
		夫婦、子ども	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C「成人保健」	222
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			家族看護学	第 2 章 C-1「家族の育児機能」	58
			家族看護学	第 2 章 C-2「家族のセルフケア機能」	63
		育児、介護	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-4「子ども・子育て支援のための母子保健活動」	211
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-7「地域の母親によるエンパワメント」	220
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-5「高齢者保健の課題」	255
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			家族看護学	第 2 章 C-1「家族の育児機能」	58
			家族看護学	第 2 章 C-2「家族のセルフケア機能」	63
			総合医療論	第 3 章 D「少子高齢化社会と地域包括ケア」	77
		家事	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			家族看護学	第 2 章 D-1-b「家族の多様性」	81

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		婚姻、離婚	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-2「結婚と出産」	130
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			社会学	第 12 章 D-2「わが国における結婚と家族の変化」	205
			家族看護学	第 2 章 D-1-a「家族構造・形態の変遷」	75
	C．ライフスタイルの変化	雇用形態	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2「成人期の対象者」	63
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5「雇用状況の変化」	39
			社会学	第 8 章 A-2「わが国における働き方・働かせ方の変化」	130
		女性の労働	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2「成人期の対象者」	63
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5「雇用状況の変化」	39

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			社会学	第 8 章 A-2「わが国における働き方・働かせ方の変化」	130
			教育学	第 16 章 B-2「進路選択におけるジェンダー」	214
			家族看護学	第 2 章 D-1-b「家族の多様性」	81
		少子化、晩婚化、晩産化	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-1「平均寿命と出生」	129
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-2「結婚と出産」	130
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2「成人期の対象者」	63
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B「子どもと家族の動向」	9
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-1-3「日本の少子化対策」	206
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-1-2「人口動態および人口構成の変化」	29
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-3-2「家族の機能と役割の変化」	35
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-3-1「少子化の課題と家族」	199
			人間関係論	第 11 章 A-2「現代社会の家族の特徴」	225
			家族看護学	第 2 章 D-1-a-2「家族の人口動態」	77
2 社会の中の集団	A. 地域や職場における機能	ソーシャルサポートネットワーク	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C「地域包括ケアシステムと地域共生社会」	45
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-2-4「ソーシャルサポートの活用」	260
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 A「自分の生活と健康に関係する社会集団」	47
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 F-1「住民組織・自助グループ・サポートグループ」	87
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 D-2-1「ネットワーク」	231
			人間関係論	第 12 章 A「個人を取り巻く人間関係」	252
			精神保健福祉	第 4 章 A-2「精神保健福祉に関する支援システム」	73
		フォーマルサポート、インフォーマルサポート	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C「地域包括ケアシステムと地域共生社会」	45

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-5「多元的な資源の活用」	308
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 K-3-3「介護におけるフォーマルサポートとインフォーマルサポート」	141
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-5-6「居宅介護支援と介護予防支援」	95
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 D-2-1「ネットワーク」	231
			人間関係論	第 12 章 A-2「ソーシャルサポートの分類」	253
			家族看護学	第 3 章 C-2「家族と協働するための支援」	127
		地域活動への参加	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C「地域包括ケアシステムと地域共生社会」	45
			老年看護学	第 2 章 A-5「高齢者の暮らし」	33
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-7「地域の母親によるエンパワメント」	220
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-6-3「地域エンパワメントの例」	242
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D「高齢者保健」	245
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-5「当事者の力」	278
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 A-2-6「高齢者の健康増進と社会参加促進対策」	164
		地域集団〈コミュニティ・グループ〉	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章「暮らしの基盤としての地域の理解」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章「公衆衛生の活動対象」	46
			社会学	第 13 章 A「地域とコミュニティ」	214
			人間関係論	第 4 章「集団と個人」	59
			家族看護学	第 3 章 A-2「家族システム理論」	107
	B．労働と健康	労働安全衛生法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2-2「健康増進のための環境づくり」	175
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-3-2「労働安全衛生法に基づく健康管理の実際」	338
		労働基準法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2-2「健康増進のための環境づくり」	175
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-2「職場復帰」	375
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 B-3「富の増大と職業病――産業保健のはじまり」	22
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-1「日本の産業保健関連法令の変遷」	333
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-2「労働基準法に基づく労働災害の補償と予防」	334
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-a「労働基準法」	246

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律〈育児・介護休業法〉	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3「母性看護にかかわる法律」	81
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-2「職場復帰」	375
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-3-2「少子化対策から次世代育成支援へ」	200
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-i「育児休業，介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」	253
		雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律〈男女雇用機会均等法〉	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-1-4「看護職者の労働にかかわる法」	253
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
		就業構造	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-4「経済状況の変化」	37
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5「雇用状況の変化」	39
			社会学	第 8 章 A「働き方と働かせ方」	128
		労働時間	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-3-2「労働安全衛生法に基づく健康管理の実際」	338
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-3「働き方改革」	348
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5-4「仕事と余暇――ワーク・ライフ・バランス，働き方改革」	41
			社会学	第 8 章 B「働き方・働かせ方による健康への影響」	134
			社会学	第 8 章 D「仕事と生活の調和」	140

目標Ⅱ．社会保障の理念、社会保険制度および社会福祉に関する法や施策について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 社会保障制度の基本	A．社会保障の理念	目的と機能	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B「社会保障制度」	63
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-2「社会保障の目的」	4

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-3「社会保障の機能」	4
			社会学	第 14 章 A-2「社会保障制度」	232
		日本国憲法第 25 条	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-1-2「権利としての健康」	109
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B「社会保障制度」	63
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-3「日本国憲法のなかの公衆衛生」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 B-1「看護職は『みんな』の権利をまもる専門職」	49
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-1「社会保障の概念」	2
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-3-2「近年の社会福祉政策の動向――ナショナルミニマムの保障」	48
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 1 章 C-2「厚生労働行政の理念」	12
		ノーマライゼーション	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-3「生活期のリハビリテーションと看護」	276
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-4「ノーマライゼーション」	71
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-2「就学支援」	296
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-2-1「ノーマライゼーション」	172
			社会学	第 13 章 E「ノーマライゼーションと地域」	226
			人間関係論	第 12 章 D-1「ノーマライゼーション」	266
			リハビリテーション看護	第 6 章 B-1「ノーマライゼーション」	74
			総合医療論	第 3 章 E「障害者のノーマライゼーションとインクルージョン（社会的包摂）」	89
			精神保健福祉	第 1 章 C-2「共生社会とノーマライゼーション」	9
	B．社会保障制度	社会保障給付費	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 B-1「国レベル」	76
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-6「社会保障給付費」	9
		社会保障制度の変遷	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-3「日本国憲法のなかの公衆衛生」	31
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B「社会保障・社会福祉の動向」	42

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		地域包括ケアシステム	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-c-4「地域包括ケアシステムの構築」	245
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-1「地域社会におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	173
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 K-3「地域包括ケア」	140
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-4「地域包括ケアシステムの構築」	252
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-1-3「課題と改革の方向――社会保障と税の一体改革」	43
			総合医療論	第 3 章 D-5「地域包括ケア」	85
			看護情報学	第 5 章 C「地域医療福祉のネットワークと情報システム」	116
			精神保健福祉	第 3 章 B-4「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」	62
4 社会保険制度の基本	A．社会保険の理念	目的と機能	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-4-1「社会保険」	5
		国民皆保険	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-3-1「医療保険制度」	256
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-2-2「医療保険制度における保険診療のしくみ」	176
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1「社会保険」	63
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 A「医療保障制度の沿革」	52
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 B-2「わが国の医療保障制度の特徴」	56
	B．医療保険制度	目的と機能	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-3「看護サービスと経済のしくみ」	256
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-2「医療保険制度」	175
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 B「医療保険制度の構造と体系」	56
		健康保険法	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-3「看護サービスと経済のしくみ」	256
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 B-2「医療保険・介護保険に関する法制度」	185
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 A「健康保障制度の沿革」	52
		高齢者医療制度（高齢者の医療の確保に関する法律〈高齢者医療確保法〉）	看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 B-2「医療保険・介護保険に関する法制度」	185
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-1「医療保険」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 D「高齢者医療制度」	71

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-e「高齢者の医療の確保に関する法律」	207
		被用者保険、国民健康保険	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-3-1「医療保険制度」	256
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 B-2「医療保険・介護保険に関する法制度」	185
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-1「医療保険」	64
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 B-2「わが国の医療保障制度の特徴」	56
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 C「健康保険と国民健康保険」	60
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-a「健康保険法」	201
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-d「国民健康保険法」	206
		公費医療制度	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 G「公費負担医療に関する法制度」	207
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
	C．介護保険制度	基本理念	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1「介護保険制度」	168
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-1「制度の基本理念」	89
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-1「本法の概要」	209
		介護保険法	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 A「介護保険制度創設の背景と介護保障の歴史」	84
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f「介護保険法」	209
		保険者、被保険者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-2「保険者・被保険者・受給権者」	170
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-2「保険者」	89
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-3「被保険者」	90
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-2「保険者と国などの責務」	211
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-3「被保険者・保険料」	211

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		要介護認定と給付の仕組み	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1「介護保険制度」	168
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-2「介護保険」	65
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 K-1-2「要介護認定」	132
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-4「要介護・要支援の認定」	91
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f「介護保険法」	209
		地域包括支援センター	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-1「介護保険制度の歩み」	168
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-8「地域包括ケアシステムの構築」	252
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5-10「地域支援事業」	100
		介護予防・日常生活支援総合事業	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8-4「介護保険制度におけるケアマネジメント」	199
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5-10「地域支援事業」	100
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f-6「地域支援事業」	214
	D．年金制度	制度の体系	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-3「そのほかの保険」	66
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 5 章 B-3「わが国の年金保険制度のしくみ」	116
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 B「年金」	217
		国民皆年金	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 5 章 B-4-1「国民皆年金までの道のり」	125
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 B-1「国民皆年金」	217
	E．その他の関係法規	雇用保険法	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-3「そのほかの保険」	66
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 5 章 D-1「雇用保険制度」	130
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-g「雇用保険法」	252
		労働者災害補償保険法	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-1-3「そのほかの保険」	66

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 5 章 D-2「労働者災害補償保険制度」	134
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-e「労働者災害補償保険法」	251
5 社会福祉の基本	A．社会福祉制度	目的と機能	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 A-4-3「社会福祉」	7
		社会福祉法	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-1「社会福祉法」	17
	B．社会福祉に関わる機関	目的と機能	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-5「社会福祉の組織と実施体制」	23
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-1-a「社会福祉法」	223
		福祉事務所	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-5-1「社会福祉行政」	23
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-1-a「社会福祉法」	223
		児童相談所	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 D-1「児童虐待防止」	191
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-5-1「社会福祉行政」	23
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-1「児童福祉法」	191
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-b-3「児童相談所・こども家庭センター」	229
		更生相談所	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-5-1「社会福祉行政」	23
		社会福祉施設	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-2「社会福祉サービスの内容とサービス提供のしくみ」	15
	C．社会福祉における民間活動	民生委員、児童委員	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 E-3「民生委員・母子保健推進員・健康推進員」	89
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-6「社会保障・社会福祉の従事者と担い手」	25
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-2-b「民生委員法」	225
			精神保健福祉	第 4 章 A-2-2「支援システムを構成するおもな社会資源」	74
		社会福祉協議会	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-5-2「社会福祉協議会」	23
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-1-a「社会福祉法」	223
		ボランティア活動	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 H「連携の場面とその方法」	246
			総合医療論	第 3 章 D-5「地域包括ケア」	85
			精神保健福祉	第 4 章 A-2-2「支援システムを構成するおもな社会資源」	74

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	D．生活保護に関する制度	生活保護法	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 6 章 B「生活保護制度のしくみ」	141
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-1-b「生活保護法」	224
		扶助の種類と内容	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-2「公的扶助」	67
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 6 章 B-2「生活保護の種類と方法」	144
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-1-b「生活保護法」	224
			精神保健福祉	第 7 章 A-2「貧困・低所得に対する社会保障制度」	216
	E．障害者(児)に関する制度	障害者基本法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」	350
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-3「障害者福祉」	70
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-2「障害者保健・難病保健活動に関する法律」	291
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-1「障害者に関するおもな法における障害者の定義」	167
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-1「障害者基本法」	178
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-a「障害者基本法」	236
			リハビリテーション看護	第 3 章 B-1「障害者基本法による定義」	31
		障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律〈障害者総合支援法〉	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 F-1「障害者総合支援法」	204
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-4「福祉にかかわる対策――地域でのノーマライゼーションの広がり」	80
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」	350
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2「地域生活を支えるシステムと社会資源」	130
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-3「障害者福祉」	70
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-2「地域での生活を支える制度」	268
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-2-1「障害者保健活動に関する法律」	291
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3「障害者保健・難病保健の地域支援システム」	294
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-b「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」	237
			リハビリテーション看護	第 4 章 B-1「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」	42
			精神保健福祉	第 3 章 A-2「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(障害者総合支援法)」	52
		身体障害者福祉法	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-3「障害者福祉」	70
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-3-1「3 障害の法制度成立の背景とその過程」	175
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-f「身体障害者福祉法」	240
			リハビリテーション看護	第 3 章 B-2「身体障害者福祉法による定義」	32
		知的障害者福祉法	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-3「障害者福祉」	70
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-3-1「3 障害の法制度成立の背景とその過程」	175
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-i「知的障害者福祉法」	242
		精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-1-4「精神障害者の保健医療福祉制度の基盤となる 2 つの法律」	339
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2「精神科領域で必要な法律と制度」	340
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-3「障害者福祉」	70
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-2「地域での生活を支える制度」	268
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-3-1「3 障害の法制度成立の背景とその過程」	175
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」	129
			リハビリテーション看護	第 3 章 B-3「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)による定義」	32
			精神保健福祉	第 3 章 A-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)」	46
		発達障害者支援法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-5「個別の課題に対応した法律」	357
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-2「就学支援」	296

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-2「障害の特性と実態」	167
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-j「発達障害者支援法」	242
			リハビリテーション看護	第 3 章 B-4「発達障害者支援法による定義」	32
		障害者の雇用の促進等に関する法律〈障害者雇用促進法〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」	350
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-3「リカバリーを支えるしくみ」	270
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-5「就労支援」	184
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-l「障害者の雇用の促進等に関する法律」	255
			リハビリテーション看護	第 4 章 B-3-2「障害者雇用」	47
			精神保健福祉	第 5 章 B-4-1「精神障害者の就労の現状」	145
		障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律〈障害者差別解消法〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」	340
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-4「障害者差別解消法」	183
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-c「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」	239
			リハビリテーション看護	第 4 章 B-3-3「障害者の権利擁護」	49
		障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律〈障害者虐待防止法〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」	340
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-3「障害者虐待防止法」	183
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-d「障害者虐待の防止，障害者の養護者に対する支援等に関する法律」	240
			リハビリテーション看護	第 4 章 B-3-3「障害者の権利擁護」	49
			精神保健福祉	第 7 章 B「障害者虐待と精神保健福祉」	222
	F．児童に関する制度	児童福祉法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 A-1「子どもの福祉と保健に関する制度の基盤」	174
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-2「福祉に関する法体系」	69
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 B-1-2「日本の母子保健の歩み」	203
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 B-2-1「母子保健の活動理念」	207
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-1「児童福祉法」	191

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-b「児童福祉法」	228
		児童虐待の防止等に関する法律〈児童虐待防止法〉	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 D-1「児童虐待防止」	191
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 G「児童虐待と看護」	308
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」	216
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-4-1「児童虐待の防止等に関する法律」	203
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
			精神保健福祉	第 7 章 D「子ども虐待と精神保健福祉」	247
		母子及び父子並びに寡婦福祉法	健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-l「母子及び父子並びに寡婦福祉法」	233
		次世代育成支援、少子化対策	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 A-2「平成時代以降の超少子高齢社会」	175
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-4「少子社会における次世代育成支援に関する法律」	85
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 B-1-3「日本の少子化対策」	206
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 B-4-3「子ども・子育て支援」	213
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-3「少子化対策と子育て支援」	199
	G．高齢者に関する制度	老人福祉法	老年看護学	第 2 章 B-1-1「保健医療福祉制度の変遷」	38
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 B-3-2「福祉に関する法体系」	69
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-3-2「福祉 6 法」	19
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 C-a「老人福祉法」	234
		高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律〈高齢者虐待防止法〉	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 E-1「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」	202
			老年看護学	第 2 章 C-2-1「高齢者虐待防止法」	55
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 K-2-4「高齢者虐待」	138
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-5-5「介護者の健康，虐待予防」	259
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 A-2-5「高齢者虐待の対策」	164

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 C-d「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」	236
	H．その他の制度	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律〈DV 防止法〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 F「性暴力を受けた女性に対する看護」	299
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-4「DV 対策」	196
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 B-j「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」	260
			家族看護学	第 2 章 D-2「現代家族のかかえる課題」	91
		アルコール健康障害対策基本法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-2-2「アルコール依存対策」	363
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-4-f「アルコール健康障害対策基本法」	145
		ギャンブル等依存症対策基本法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-2-3「ギャンブル依存，ゲーム障害対策」	365
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-c「ギャンブル等依存症対策基本法」	136
		その他の依存症（薬物依存を含む）の対策	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-2「依存症対策」	363
			精神保健福祉	第 7 章 C「物質依存と精神保健福祉」	233

目標Ⅲ．公衆衛生の基本、保健活動の基盤となる法や施策および生活者の健康増進について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 健康と公衆衛生	A．公衆衛生の理念	目的と機能	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 A「公衆衛生とはなにか」	16
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 D「戦後の展開――新たな公衆衛生の理念」	33
		地域保健法	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 A-1「法律と政策・施策・事業の位置づけ」	66
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a「地域保健法」	124
		ヘルスプロモーション	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-1-2「権利としての健康」	109
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章「ヘルスプロモーションと看護」	163
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 1 章 B-3「ヘルスプロモーション」	15
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 D-2「ヘルスプロモーション」	36
			看護情報学	第 4 章 C「ヘルスプロモーションと情報」	56
		一次予防、二次予防、三次予防	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-4-2「生活と疾患・障害の予防」	114
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 A-1「ヘルスプロモーション」	164

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 D-5「精神保健における 3 つの予防概念」	52
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 C-9-1「予防とは」	90
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-1-1「疾病予防」	225
	B．公衆衛生の実施機関	保健所	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 B-3-1「保健所」	80
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a-3「保健所」	125
		市区町村保健センター	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 B-3-2「市町村保健センター」	82
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a-4「市町村保健センター」	126
	C．疫学的方法に基づく公衆衛生	健康被害と母集団	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-1「疾患の発生状況を把握する」	96
		疫学的因果関係の推定	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 C-2「疫学的因果関係」	112
		臨床疫学とエビデンス	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 2 章 B「臨床疫学と EBM」	47
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 E「エビデンスを使う，つくる」	115
			総合医療論	第 6 章 A「臨床疫学――医療における合理的判断」	140
	D．健康に関する指標に基づく公衆衛生	国勢調査	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-4「集団の健康をとらえるための統計資料」	108
		人口静態	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
		人口動態	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106
		出生	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-1「平均寿命と出生」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2「出生と家族」	11
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-1「母子保健統計」	64
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2「健康状態や医療水準を把握する」	102
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-3「健康指標の基礎資料――人口を把握する」	106

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		死亡（死産、周産期死亡、乳児死亡を含む）、死因	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-1-5「死亡の状況」	120
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-2「子どもの成長と健康」	122
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-3「子どもの死亡」	13
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-2-1「母子保健統計」	64
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2「健康状態や医療水準を把握する」	102
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-1-1「日本の母子保健統計の動向」	200
		平均余命、平均寿命	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 C-1「平均寿命と出生」	129
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2-1「平均寿命，平均余命，健康寿命」	102
		健康寿命	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-1「生と死の動向」	56
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-2-1「平均寿命，平均余命，健康寿命」	102
		受療状況、有病率、罹患率	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-4「受療状況」	60
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 4 章 B-1「疾患の発生状況を把握する」	96
7 公衆衛生における感染症と対策	A．感染症の基本	感染症の成立と予防	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-7「感染症」	194
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 A「感染症の成立」	236
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 5 章 A「微生物感染の機構」	62
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3「感染予防の理念と実際」	185
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 A-2「感染の成立の 3 大要因」	152
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 A-3「感染症の予防」	153
		予防接種	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 E「感染予防と予防接種」	252
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 C-6「予防接種」	185
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-4「ワクチンと予防接種」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 B-3「予防接種」	159
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 C-c「予防接種法」	161
		院内感染と予防	基礎看護学［2］基礎看護技術 I	第 2 章 A-4「院内感染の防止」	67

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 H「医療施設における感染管理」	99
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-2「医療関連感染(院内感染)，医療器具関連感染，職業感染」	242
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-3「院内感染対策」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 B-2「院内感染とその特徴」	177
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 C「院内感染とその予防」	161
		感染制御	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章「感染防止の技術」	63
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 B-4「感染管理」	244
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-3「院内感染対策」	38
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3「感染予防の理念と実際」	185
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 C「院内感染とその予防」	161
		感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律〈感染症法〉	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 D「感染症に関する法律」	247
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-1「感染症法および関連する法律」	181
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 B-1「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)とその予防対策」	155
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 C-a「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」	150
	B．主要な感染症と動向	結核	成人看護学［2］呼吸器	第 1 章 A-3「結核」	9
			成人看護学［2］呼吸器	第 5 章 B-5「結核」	146
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-2-1「結核」	335
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 11 章 G-1-1「結核菌」	231
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 D-2「結核」	166
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 C-a-11「結核」	160
		新興感染症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-7「感染症」	194
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 C-1「新興・再興感染症」	245
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 B-1-1「新興・再興感染症」	176
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 B-1-1「感染症法の制定と改正」	155

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		再興感染症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-7「感染症」	194
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 2 章 C-1「新興・再興感染症」	245
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 B-1-1「新興・再興感染症」	176
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 B-1-1「感染症法の制定と改正」	155
		薬剤耐性菌感染症	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 1 章 B-3「薬剤耐性菌と抗微生物薬の適正使用」	274
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-2-9「薬剤耐性菌感染症」	274
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 B-2-3「耐性菌」	179
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 D-6「多剤耐性菌」	172
		人獣共通感染症	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 B-8「動物由来感染症」	311
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 8 章 C-2「動物由来感染症と人獣共通感染症」	138
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 D-7「動物由来感染症」	173
		ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症、後天性免疫不全症候群〈AIDS〉	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-7「感染症」	194
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 E-8「HIV 感染症・後天性免疫不全症候群(エイズ)」	192
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 C-1-8「HIV 感染症・AIDS」	327
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章-C「HIV に感染した女性に対する看護」	273
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 12 章 B-14-2「ヒト免疫不全ウイルス」	292
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 D-3「エイズ，HIV 感染症」	168
8 公衆衛生における生活環境への対策	A．地球環境	地球温暖化	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-1「地球温暖化」	119
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 9 章 A-c「地球温暖化対策の推進に関する法律」	269
		アスベスト	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-2「居住環境」	194
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-5「大気汚染」	129
		放射性物質	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-3「大気・紫外線・放射性物質の問題」	194
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-5「大気汚染」	129

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-7「放射性物質」	134
		水質汚染	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-4「水質汚濁」	127
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 9 章 B-b「水質汚濁防止法」	270
		大気汚染	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-1「成人を取り巻く環境と生活の状況」	44
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-3「大気・紫外線・放射性物質の問題」	194
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-5「大気汚染」	129
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 9 章 B-a「大気汚染防止法」	269
		土壌汚染	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 B-6「土壌汚染」	132
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 9 章 B-d「土壌汚染対策法」	271
	B．食品および食の安全	食品衛生法	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-2-1「食品衛生法」	137
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 D-c「食品衛生法」	170
		食中毒の種類と予防	疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 5 章 B-2-1「経口感染」	67
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 D-8「食中毒」	173
		健康食品、特別用途食品	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-2「食品の安全確保」	137
	C．ごみ・廃棄物	一般廃棄物と産業廃棄物	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-6-4「廃棄物処理」	194
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 F-5「廃棄物の取り扱いと管理」	122
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-4-1「一般廃棄物と産業廃棄物」	140
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 9 章 B-n「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」	275
		感染性廃棄物	看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 F-5「廃棄物の取り扱いと管理」	122
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3「感染予防の理念と実際」	185
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-4「ごみ・廃棄物問題」	140
9 保健活動の基盤と制度	A．地域保健	地域保健法	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 D-3「地域保健を支える法制度」	202
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 A-1「法律と政策・施策・事業の位置づけ」	66
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-2-3「地域保健対策の展開」	47

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-a「地域保健法」	124
		健康増進法	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 D-3「地域保健を支える法制度」	202
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 A-3-2「健康日本 21」	70
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-3「健康診断・検診」	229
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-2-2「健康づくり対策の展開」	47
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 A-b「健康増進法」	127
		健康日本 21	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 3 章 A-3-2「健康日本 21」	70
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-2「健康づくり対策の変遷」	226
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-2-2「健康づくり対策の展開」	47
	B．母子保健	母子保健法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 B「妊娠・出産・子育て支援」	179
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-2「母性看護にかかわる法律」	81
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-1-2「日本の母子保健の歩み」	203
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-2「母子保健の活動理念としくみ」	207
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-a「母子保健法」	137
		健やか親子 21（第 2 次）	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-1-2「日本の母子保健の歩み」	203
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
		母子健康手帳	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 B-1「母子健康手帳」	179
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-4-1「母子保健施策」	87
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-1-1「妊娠の届出と母子健康手帳の交付」	133
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-3-1「妊娠届および母子健康手帳の交付」	209
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-a-3「母子保健法の向上に関する措置」	137
		保健指導、訪問指導	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-4-1「母子保健施策」	87
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-1「妊婦が受ける母子保健サービス」	133
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D「施設退院後の看護」	367
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-3-2「妊産婦保健指導・訪問指導，妊婦健康診査」	210
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-4-1「乳幼児保健指導・訪問指導」	211
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-a-3「母子保健法の向上に関する措置」	137
		健康診査、健康教育	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-4-1「母子保健施策」	87
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-1「妊婦が受ける母子保健サービス」	133
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-3-2「妊産婦保健指導・訪問指導，妊婦健康診査」	210
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-4-2「乳幼児健康診査」	211
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-a-3「母子保健法の向上に関する措置」	137
		母体保護法	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-2「母性看護にかかわる法律」	81
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6-1「思春期保健対策」	219
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-3-a「母体保護法」	141
	C．精神保健	精神保健医療福祉の施策	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 B「日本における精神医学・精神医療の流れ」	310
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2「地域生活を支えるためのしくみ」	266
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-3「精神科医療の動向」	273
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-1「社会福祉の法制度の歴史的展開」	11
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-3-1「3 障害の法制度成立の背景とその過程」	175
			精神保健福祉	第 2 章 A「わが国の精神保健福祉の変遷」	18
			精神保健福祉	第 3 章「精神保健福祉に関する法律と施策」	46
		精神障害者(児)の医療と福祉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 1 章 D「精神看護の課題」	12
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E「精神障害と法制度」	335

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2「地域生活を支えるためのしくみ」	266
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-3「精神科医療の動向」	273
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-2「障害の特性と実態」	167
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」	129
			精神保健福祉	全体	
		こころの健康対策、自殺対策	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 1 章 C「『心のケア』と日本社会」	9
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-1「自殺対策」	361
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-4「自殺予防対策」	275
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-4-a「自殺対策基本法」	143
			精神保健福祉	第 4 章 B-4-2「自殺対策」	89
		発達障害に関する医療と福祉	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 18 章 B-2「神経発達症群(いわゆる発達障害)」	467
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-5「個別の課題に対応した法律」	357
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-2-2「就学支援」	296
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-2「障害の特性と実態」	167
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-6「特別支援教育」	184
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-j「発達障害者支援法」	242
		自殺対策基本法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-6「メンタルヘルスと自殺者数」	62
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-1-1「自殺対策基本法と自殺総合対策大綱」	361
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-1-2「自殺の予防」	275
	D．学校保健	学校保健安全法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E「学校保健」	195
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 A-1「学校保健とその構造」	309
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-e「学校保健安全法」	139
		健康診断、健康相談	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-2「健康診断」	197
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-3「健康相談」	197
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 A-3「現代の子どもの健康課題」	316

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-1「健康診断」	327
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-e「学校保健安全法」	139
		感染症対応	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-4「感染予防」	199
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-2「感染症の予防と対策」	320
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-e-4「感染症予防」	140
		学校環境衛生	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E「学校保健」	195
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 A-1-4「学校保健の構造」	310
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-e「学校保健安全法」	139
			教育学	第 8 章 B-3「保健的能力（保健の知識・技能・自治能力）の育成」	93
	E．その他の保健活動の基盤となる法や施策	がん対策基本法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-5「がん対策」	239
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-4-b「がん対策基本法」	143
			がん看護学	第 1 章 A-1「がん対策の取り組み」	10
			緩和ケア	第 1 章 A-2「わが国の緩和ケア」	6
		難病の患者に対する医療等に関する法律〈難病法〉	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 F-2「難病法」	206
			成人看護学［7］脳・神経	第 1 章 A-2「脳・神経疾患患者の概況と看護」	7
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 1 章 A-1-2「難病対策」	123
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-2-2「難病保健活動に関する法律」	294
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-5「医療支援」	301
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-2「障害の特性と実態」	167
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-4-i「難病の患者に対する医療等に関する法律」	146
10 生活者の健康増進	A．生活習慣病の予防	主な生活習慣病の現状	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-2「成人期の対象者」	63
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-5「生活習慣病」	60
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 C-9「生活習慣病予防」	90
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		栄養、運動、休息	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-2「成人期の対象者」	63
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-4「身体活動量低下と運動不足」	190
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-5「肥満」	192
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 E「成人期における栄養」	164
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		喫煙・飲酒対策	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-2「飲酒がもたらす健康問題」	189
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-3「喫煙と健康問題」	189
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
			精神保健福祉	第 7 章 C「物質依存と精神保健福祉」	233
		健康教育と早期発見	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 A「生活のなかで健康行動を生み，はぐくむ援助」	92
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 C-9-2「健康教育」	90
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6「健康教育」	240
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-1-1「疾病予防」	225
		循環器疾患の予防	成人看護学［3］循環器	第 5 章 B-4「冠状動脈硬化の危険因子」	151
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		糖尿病の予防	健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 C-4-1「生活習慣病の現状と対策」	232
		特定健康診査、特定保健指導	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 C-9-4「特定健康診査・特定保健指導」	93
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-4-2「特定健康診査・特定保健指導」	239
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-2-2「健康づくり対策の展開」	47

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-e「高齢者の医療の確保に関する法律」	207
	B．職場の健康管理	労働安全衛生法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-1「日本の産業保健関連法令の変遷」	333
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-3「労働安全衛生法に基づく職場での健康管理」	337
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-c「労働安全衛生法」	249
		業務上疾病の予防	成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-2「労働基準法に基づく労働災害の補償と予防」	334
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-3「労働安全衛生法に基づく職場での健康管理」	337
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-2「産業保健活動の実際」	346
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-c「労働安全衛生法」	249
		労働衛生 3 管理（作業管理、作業環境管理、健康管理）	成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2-2「健康増進のための環境づくり」	175
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-4-2「労働衛生管理の 3 管理と 5 領域」	344
		仕事と家庭の両立支援（ワーク・ライフ・バランス）	成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 B-2-2「労働の実態と社会状況」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 A-5-4「仕事と余暇――ワーク・ライフ・バランス，働き方改革」	41
			社会学	第 8 章 D「仕事と生活の調和」	140

目標Ⅳ．人々の健康を支える職種に関する法や施策およびサービス提供体制について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
11 人々の健康を支える職種やサービス提供体制に関する法や施策	A．看護職に関する法	保健師助産師看護師法	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-1「看護職の資格法――保健師助産師看護師法」	150
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-1-3「衛生法規」	252
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-3-1「保健師助産師看護師法と関係法令」	173
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 D-2-2「看護師・准看護師・保健師・助産師」	192
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 A「保健師助産師看護師法」	22

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		看護師等の人材確保の促進に関する法律	看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 A-3-1「看護師等の人材確保の促進に関する法律と関係法令」	173
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 5 章 A-6-3「看護師不足」	192
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 2 章 B「看護師等の人材確保の促進に関する法律」	48
	B．医療や社会福祉の関連職に関する法	医師法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-1-a「医師法」	80
		歯科医師法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-1-b「歯科医師法」	84
		薬剤師法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-1-c「薬剤師法」	85
		診療放射線技師法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-a「診療放射線技師法」	87
		臨床検査技師等に関する法律	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-b「臨床検査技師等に関する法律」	88
		理学療法士及び作業療法士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-c「理学療法士及び作業療法士法」	90
		言語聴覚士法、視能訓練士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-d「視能訓練士法」	91
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-e「言語聴覚士法」	92
		社会福祉士及び介護福祉士法、精神保健福祉士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-3-b「精神保健福祉士法」	103
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-3-d「社会福祉士及び介護福祉士法」	105
		栄養士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-3-c「栄養士法」	104
		歯科衛生士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-i「歯科衛生士法」	97
		救急救命士法	健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-2-h「救急救命士法」	95
	C．サービスの提供体制	医療法	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-1-3「衛生法規」	252
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 B-1「医療法」	178
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 B-1-3「医療にかかわる対策――健康への多様なニーズへの対応」	74
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 B-1「医療法」	183
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 A「医療法」	54
		医療提供施設（病院、診療所、助産所、介護医療院、介護老人保健施設等）の機能	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-a「医療施設における看護」	225
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 B-1-1「母性看護にかかわる機関」	93
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第 3 章 D-1「病院と診療所」	102

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第3章 A-3-1「医療提供施設の定義」	57
			総合医療論	第3章 A-2「診療所と病院」	59
		訪問看護ステーション	基礎看護学［1］看護学概論	第6章 B-2-b-2「多様な場における看護活動」	234
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第6章 C-4「訪問看護ステーションに関する規程」	191
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 B-1-3「医療にかかわる対策――健康への多様なニーズへの対応」	74
		救急医療	成人看護学［1］成人看護学総論	第6章 A-2-5「救急医療を必要とする人々」	209
			健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第3章 C「救急医療・集中治療」	110
			救急看護学	第1章 B「救急医療体制」	12
			総合医療論	第3章 A-1「救急医療と蘇生術」	57
		在宅医療	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 C-3「在宅療養を支える連携と継続的なかかわり」	72
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第6章「地域・在宅看護にかかわる制度とその活用」	167
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 B-1-3「医療にかかわる対策――健康への多様なニーズへの対応」	74
	D．その他の役割	診療記録と情報公開	健康支援と社会保障制度［1］医療概論	第4章 E「医療情報」	174
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第3章 A-10「診療に関する諸記録」	70
			総合医療論	第5章 F-1-2「正確な診療情報記録の重要性」	135
			看護情報学	第7章 B「診療情報の開示」	147
		安全管理〈セーフティマネジメント〉	基礎看護学［1］看護学概論	第6章 E「医療安全と医療の質保証」	292
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章 F-2「リスクマネジメント」	136
			看護の統合と実践［1］看護管理	第2章 C「安全管理」	25
			看護の統合と実践［2］医療安全	第9章 A「わが国の医療安全対策の潮流」	248
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第3章 A-5「医療の安全の確保」	62
			総合医療論	第6章 B「患者の安全」	146
		医薬品と医療機器の取り扱い	疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第2章 F-1「医薬品に関する法律」	55
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第5章 A-a「医薬品，医療機器等の品質，有効性及び安全性の確保等に関する法律」	180

基礎看護学

目標Ⅰ．看護の概念及び展開について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 看護の基本となる概念	A．看護の本質	看護の定義	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 A-2「看護の定義」	20
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	序章 A「技術とはなにか」	2
		役割と機能	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 B「看護の役割と機能」	39
		看護の変遷	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 A-1「看護の変遷」	10
			基礎看護学［1］看護学概論	第4章 A「職業としての看護」	138
			看護史	第1章「原始看護と古代看護」	5
			看護史	第2章「宗教下における中世の看護」	27
			看護史	第3章「わが国における仏教看護」	43
			看護史	第4章「近世における看護」	69
			看護史	第5章「近代看護の確立と展開」	99
			看護史	第6章「第二次世界大戦までの看護」	153
			看護史	第7章「今日の看護」	173
	B．看護の対象	全体〈whole〉としての人間	基礎看護学［1］看護学概論	第2章「看護の対象の理解」	78
		成長・発達する存在	基礎看護学［1］看護学概論	第2章 B「生涯発達しつづける存在としての人間の理解」	94
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第1章 A「ライフサイクルからとらえた対象者と家族の健康上のニーズ」	2
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 A「対象の理解――大人になること，大人であること」	4
		ニーズをもつ存在	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 A-2-3「看護理論家にみる看護の定義」	23
			基礎看護学［1］看護学概論	第2章 A-5-1「人間のニード(欲求)に関する理論――マズローの欲求段階説」	91
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第1章 A「ライフサイクルからとらえた対象者と家族の健康上のニーズ」	2
		生活を営む存在	基礎看護学［1］看護学概論	第2章 C-1「生活者としての人間」	100
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B「対象の生活――働いて生活を営むこと」	26
			社会学	第8章「働き方・働かせ方と健康・病気」	128

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		適応する存在	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 A-2-3「看護理論家にみる看護の定義」	23
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-2「看護の使命と結びつくホメオスタシス」	81
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-3「『こころ』と『からだ』にかかるストレスの影響」	83
		社会・文化的存在	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-1-2「看護におけるケア」	41
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100
			基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-6-2「文化(異文化)看護理論」	331
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A「対象の理解――大人になること，大人であること」	4
		ライフサイクルと発達課題	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 B-2「心理・社会的側面における発達」	96
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 A-1-1「ライフサイクルと発達課題」	5
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 1 章 A-1-2「発達段階・発達課題」	6
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4「ライフサイクルとアイデンティティ――エリクソンの漸成的発達理論」	97
			人間関係論	第 1 章 A-3「人間関係の発達」	7
	C．健康と生活	健康のとらえ方	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A「健康のとらえ方」	108
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 A-a「健康について」	2
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 A-3「暮らしのなかで健康をとらえる」	16
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A「成人を取り巻く環境と生活からみた健康」	44
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 A-2「ヘルス(衛生・健康)とはなにか」	17
			社会学	第 5 章 A「健康とはなにか」	84
			社会学	第 5 章 B「さまざまな健康観」	87
		健康のレベル	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A「健康のとらえ方」	108
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 部「成人の健康レベルや状態に対応した看護」	161
		健康への影響要因	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A「健康のとらえ方」	108
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 A-1「ヘルスプロモーション」	164
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章「健康をおびやかす要因と看護」	179
		生活習慣とセルフケア	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-3-4「生活習慣病対策・健康増進運動における看護への期待」	60
			基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-4「健康と生活」	112
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-1「セルフケアおよびセルフマネジメントへの支援」	249
		QOL の維持と向上	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 B-4-3「健康と QOL」	115
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 A-1-1「クオリティオブライフ(QOL)の考え方」	280
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 D-2-4「オタワ憲章――健康は手段か目的か」	38
			総合医療論	第 1 章 B-4「QOL の考え方と医療」	24
		生活の場	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 C-1「生活者としての人間」	100
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 A「暮らしと地域」	32
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章「さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援」	299
	D．看護における倫理	基本的人権、世界人権宣言、個人の尊厳	基礎看護学［1］看護学概論	第 3 章 A-1-2「権利としての健康」	109
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1-1「インフォームドコンセントの誕生」	190
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-3「日本国憲法のなかの公衆衛生」	31
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 1 章 C-4「日本国憲法における健康と人権」	32
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 2 章 B-1「看護職は『みんな』の権利をまもる専門職」	49
			看護倫理	第 2 章 A「生命倫理とはなにか」	24
		倫理原則、職業倫理	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-2「医療をめぐる倫理原則とケアの倫理」	205
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			看護倫理	第 2 章 B「生命倫理の理論」	28
			看護倫理	第 6 章 B-3「現代における看護倫理」	103
		患者の権利と擁護	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-1「患者の権利とインフォームドコンセント」	190
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-1「看護の本質としての看護倫理」	204
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利擁護」	208

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 B「患者の権利の尊重」	21
			救急看護学	第 2 章 D-2「倫理面への配慮」	41
			看護倫理	第 2 章「生命倫理」	23
			看護倫理	第 6 章「看護倫理とはなにか」	99
			看護情報学	第 7 章「患者の権利と情報」	142
		倫理的葛藤と対応	基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 B-2「現代医療におけるさまざまな倫理的問題」	193
			基礎看護学［1］看護学概論	第 5 章 C-3「看護実践場面での倫理的ジレンマ」	209
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 G「看護実践における倫理的判断」	139
			看護倫理	第 6 章 D「看護倫理をふまえた看護実践の特徴」	111
			看護倫理	第 8 章「倫理的課題へのアプローチ」	137
			看護情報学	第 4 章 B-4「意思決定支援」	81
2 看護の展開	A．対象との関係の形成	信頼関係	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 1 章 D「効果的なコミュニケーションの実際」	42
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 C「健康問題をもつ大人と看護師の人間関係」	114
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 A「ケアの前提――感情を通して自分を知り，相手を知ること」	2
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 B「ケアの原則」	6
			社会学	第 10 章「患者-医療者関係とコミュニケーション」	162
			人間関係論	第 10 章「患者を支える人間関係」	183
		援助関係	人間関係論	第 10 章「患者を支える人間関係」	183
	B．基盤となる思考過程	根拠に基づいた看護〈EBN〉	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	序章 E「看護技術の発展と修得のために」	14
			看護研究	第 1 章 B-2「最良のケアの追求とEBP」	21
			看護情報学	第 3 章 B「エビデンスに基づいた保健医療」	50
		クリティカル・シンキング	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 5 章 B-2「クリティカルシンキング」	280
		問題解決過程	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 5 章 B-1「問題解決過程」	277
	C．看護における連携と協働	看護職間の連携と協働	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C「看護の継続性と連携」	61
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-c「継続看護」	241

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			人間関係論	第8章 B-4「看護師どうしのコミュニケーション」	154
		多職種間の連携と協働	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 C-2「多職種チームの連携と継続的かかわり」	69
			基礎看護学［1］看護学概論	第1章 C-3「在宅療養を支える連携と継続的なかかわり」	72
			基礎看護学［1］看護学概論	第6章 B-1「看護サービスの担い手とチーム医療」	223
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 A「地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章 E「チームアプローチ」	125
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第8章 H「連携の場面とその方法」	246
			人間関係論	第9章 A「医療におけるチームと看護師の役割」	162
			人間関係論	第9章 D「多職種連携に向けて」	179
			リハビリテーション看護	第1章 C「チームアプローチとしてのリハビリテーション」	10
			緩和ケア	第2章「緩和ケアにおけるチームアプローチ」	20
			臨床検査	第2章「臨床検査の流れと看護師の役割」	25
		チームでの活動	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 C「看護の継続性と連携」	61
			基礎看護学［1］看護学概論	第6章 B-1-3「チーム医療の条件」	225
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章 E「チームアプローチ」	125
			人体の構造と機能［3］栄養学	第1章 C-3-1「栄養サポートチーム(NST)」	14
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第8章 H「連携の場面とその方法」	246
			人間関係論	第9章「保健医療チームの人間関係」	161
			緩和ケア	第2章「緩和ケアにおけるチームアプローチ」	20

目標Ⅱ．基礎的な看護技術と適用のための判断プロセスについて基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 看護における基本技術	A．コミュニケーション	コミュニケーションの目的と構成要素	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第1章B「コミュニケーションの構成要素と成立過程」	23
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章C-1「医療における人間関係」	114
			人間関係論	第5章A「コミュニケーションとは」	82
			緩和ケア	第2章「緩和ケアにおけるチームアプローチ」	20
			看護情報学	第1章D「情報の伝達とコミュニケーション」	18
		コミュニケーションの基本的な技法	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第1章D「効果的なコミュニケーションの実際」	42
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57
			人間関係論	第5章「コミュニケーション」	81
			緩和ケア	第2章「緩和ケアにおけるチームアプローチ」	20
		コミュニケーションに障害のある人々への対応	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第1章E「コミュニケーション障害への対応」	54
			成人看護学［7］脳・神経	第6章B-2「言語障害のある患者の看護」	272
	B．学習支援	学習に関わる諸理論	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第6章B「学習の基礎知識」	332
			成人看護学［1］成人看護学総論	第7章B-2-3「教育的アプローチ」	257
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章A-3「学習と行動」	64
		学習支援の方法と媒体	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第6章D-2「学習支援の方法」	341
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第6章D-3「教材」	344
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章A-1「大人の健康行動のとらえ方」	93
			成人看護学［1］成人看護学総論	第7章B-2-3「教育的アプローチ」	257
		学習支援プロセス	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第6章C「学習支援の進め方」	339
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章A-1-2「学習に基づく行動形成」	94
	C．看護過程	情報収集	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-1「アセスメント(情報の収集と分析)」	292
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第5章A-2「看護過程の展開」	288
			看護情報学	第5章A-2「看護過程による情報処理」	90
		アセスメント	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-1「アセスメント(情報の収集と分析)」	292
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第5章A-2「看護過程の展開」	288
		計画	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章C-3「看護計画の立案」	314

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第5章 A-2「看護過程の展開」	288
		実施	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章 C-4「実施」	318
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第5章 A-2「看護過程の展開」	288
		評価	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章 C-5「評価」	320
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第5章 A-2「看護過程の展開」	288
	D．看護業務に関する情報	看護業務に関する情報の種類	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章 D「看護記録」	332
			看護の統合と実践［1］看護管理	第2章 E-4「情報の活用」	54
		看護業務に関する情報の記録・報告・共有	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第5章 D「看護記録」	332
			看護の統合と実践［1］看護管理	第2章 E-4「情報の活用」	54
			看護情報学	第5章「医療における情報システム」	90
	E．フィジカルアセスメント	看護におけるフィジカルアセスメントの意義	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章 A「ヘルスアセスメントとは」	124
		問診の基本	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章 B「健康歴とセルフケア能力のアセスメント」	128
		身体診察(視診、触診、聴診、打診)の基本	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章 C-1「フィジカルアセスメントに必要な技術」	138
		全身の診察(全身の観察、バイタルサイン)	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章 C「全体の概観」	138
			救急看護学	第4章 B「全身の概観の観察とアセスメント」	113
		系統別のフィジカルアセスメント	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第4章 D「系統別フィジカルアセスメント」	186
			救急看護学	第4章「救急患者の観察とアセスメント」	109
	F．感染防止対策	感染の成立と予防	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 A「感染とその予防の基礎知識」	64
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第5章「感染と感染症」	61
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第6章 A「感染症とその予防の基礎知識」	152
		標準予防策〈スタンダードプリコーション〉と感染経路別予防策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 B「標準予防策(スタンダードプリコーション)」	69
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 C「感染経路別予防策」	78
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第10章 C-3-2「標準予防策」	185
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第10章 C-3-3「感染経路別予防策」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第6章 C-3「院内感染対策」	164
			救急看護学	第4章 A「周囲の状況確認と感染予防対策」	110
		手洗い、消毒、滅菌法、無菌操作	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 B-2-1「手指衛生」	69
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 D「洗浄・消毒・滅菌」	81
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 E「無菌操作」	86

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 7 章「滅菌と消毒」	125
		感染性廃棄物の取り扱い	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 F「感染性廃棄物の取り扱い」	92
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 F-5「廃棄物の取り扱いと管理」	122
			疾病のなりたちと回復の促進［4］微生物学	第 10 章 C-3「感染予防の理念と実際」	185
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 5 章 C-4「ごみ・廃棄物問題」	140
		感染拡大の防止の対応	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 2 章 A「感染とその予防の基礎知識」	64
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 A「感染症とその予防の基礎知識」	152
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 6 章 C「院内感染とその予防」	161
	G. 安全管理〈セーフティマネジメント〉	医療安全の概念	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 E「医療安全と医療の質保証」	292
			基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 A「安全確保の基礎知識」	104
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 F-2「リスクマネジメント」	136
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-1「安全管理のしくみ」	25
			看護の統合と実践［2］医療安全	序章「医療安全を学ぶことの大切さ」	1
		誤薬の予防と対策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 B「誤薬防止」	105
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9-2「アセスメントのポイント」	219
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-2-5「対象者の安全確保」	34
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-A「注射業務と事故防止」	41
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D「内服与薬業務と事故防止」	86
			臨床薬理学	第 1 章 B-3「安全管理」	30
		転倒・転落の予防と対策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 E「転倒・転落防止」	115
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-2-5「対象者の安全確保」	34
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 A「転倒・転落事故防止」	125
		チューブ・ライントラブルの予防と対策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第 3 章 C「チューブ類の事故防止」	111

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［2］医療安全	第2章 II-A「チューブ管理と事故防止」	106
		針刺しの予防と対策	基礎看護学［2］基礎看護技術Ⅰ	第2章 G「針刺し防止策」	95
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第9章 H-1-5「注射の準備」	335
			看護の統合と実践［1］看護管理	第2章 C-3「院内感染対策」	38
			看護の統合と実践［2］医療安全	第7章 A-1-1「血液・体液媒介感染」	206
			臨床検査	第2章 E-4-1「針刺しなどによる血液曝露」	53
	H．安楽の確保	安楽の概念	基礎看護学［1］看護学概論	第1章 B-2-2「看護の質保証に欠かせない要件」	49
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第5章 C「安楽をもたらす身体ケア」	161
		ボディメカニクスの原理と看護実践への活用	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章 A「基本的活動の援助」	100
		安楽な姿勢・体位の保持	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章 A-1「基本的活動の基礎知識」	100
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第5章 A「体位保持(ポジショニング)」	152
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
		安楽を提供するためのケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第5章「苦痛の緩和・安楽確保の技術」	151
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第3章 I-3「安楽に関連するニーズ充足に向けた看護援助」	212
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 E-6「苦痛の緩和・安楽確保に関する地域・在宅看護技術」	171
		安楽を保つための療養環境の調整	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第1章「環境調整技術」	9
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
	Ⅰ．終末期のケア	終末期の患者のケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第13章 A「死にゆく人と周囲の人々へのケア」	460
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第2章 F-3「終末期にある患者への看護援助」	109
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第3章 H「終末期の看護(グリーフケアを含む)」	245
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第4章 I「がん終末期の療養者の事例展開」	330
			成人看護学［1］成人看護学総論	第8章「人生の最期のときを支える看護」	279
			救急看護学	第3章 E「終末期における対応」	88
		終末期の家族のケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第13章 A「死にゆく人と周囲の人々へのケア」	460
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第2章 F-3「終末期にある患者への看護援助」	109
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第3章 H「終末期の看護(グリーフケアを含む)」	245

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I「がん終末期の療養者の事例展開」	330
			救急看護学	第 3 章 E「終末期における対応」	88
		死亡後のケア	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 13 章「死の看取りの援助」	459
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I-6「死亡直後の看護」	335
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-6「地域コミュニティによる支えとは」	260
4 日常生活援助技術	A．環境	療養環境のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章 A-2「病室の環境」	10
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章 B-1「病床の環境整備」	17
		療養環境の調整と整備	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章 A-2「病室の環境」	10
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 1 章 B「援助の実際」	17
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-1「療養環境調整に関する地域・在宅看護技術」	86
	B．食事と栄養	健康な食生活と食事摂取基準	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 A「食事援助の基礎知識」	32
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 5 章 F「食事摂取基準」	111
			栄養食事療法	第 1 章 A-1「食生活と栄養食事療法」	2
		治療食、療養食	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 A-2「医療施設で提供される食事の種類と形態」	40
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 B「病院食」	182
		食事と栄養に影響する要因	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 A「食事援助の基礎知識」	32
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 1 章 B「保健・医療における栄養学」	8
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 1 章 C「看護と栄養」	12
		食事と栄養のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 A「食事援助の基礎知識」	32
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-b「食生活・嚥下に関するアセスメント」	107
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 6 章 C「栄養アセスメント」	124
		食事摂取の自立困難な人への援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 B「食事摂取の介助」	42
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c「経口摂取の援助」	112
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 I「高齢期における栄養」	175
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章「臨床栄養」	181
		嚥下障害のある人への援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 B「食事摂取の介助」	42
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c「経口摂取の援助」	112
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-9「嚥下障害のある患者の看護」	302
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	特論「摂食・嚥下障害患者の看護」	242

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-10「摂食・嚥下障害患者の食事療法」	216
			リハビリテーション看護	第 7 章 B-4-2「摂食嚥下障害をもつ人への支援」	151
		経管・経腸栄養法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 C-1「経管栄養法」	48
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-e「経管栄養法を受ける療養者の援助」	120
			成人看護学［5］消化器	第 4 章 C-2-b「栄養食事指導の概要」	109
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 C-1「経腸栄養法」	188
			栄養食事療法	第 2 章 B-2「経管・経腸栄養法」	23
		経静脈栄養法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 2 章 C-2「中心静脈栄養法」	55
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-f「在宅中心静脈栄養法(HPN)を受ける療養者の援助」	131
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 9 章 C-2「経静脈栄養法」	192
			栄養食事療法	第 2 章 B-3「経静脈栄養法」	25
			臨床薬理学	第 4 章 A-7「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」	245
	C．排泄	排泄に影響する要因	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-1「自然排尿および自然排便の基礎知識」	58
		排泄のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-1-3「アセスメント――患者の状態に応じた援助を決定するために」	62
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 3 章 D-2「排泄機能障害に関連するニーズ判別のためのアセスメント」	159
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-b「排泄のアセスメント」	136
		自然な排泄を促す援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A「自然排尿および自然排便の介助」	58
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c「援助の実際」	144
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-10「排尿障害のある患者の看護」	306
			リハビリテーション看護	第 7 章 C-4-2「排泄機能障害をもつ人への支援」	170
		トイレ・ポータブルトイレでの排泄の援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-2-1「トイレにおける排泄介助」	65
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-1「セルフケアのための援助」	144
		床上での排泄の援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-2-2「床上排泄援助」	67
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 A-2-3「おむつによる排泄援助」	70
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
		自然な排泄が困難な人への援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 B「導尿」	71
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 C「排便を促す援助」	81

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第3章D「ストーマケア」	89
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-4-c「援助の実際」	144
		尿失禁・便失禁のある人への援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第3章A「自然排尿および自然排便の介助」	58
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第3章D-3「排泄機能障害に関連するニーズ充足に向けた看護援助」	159
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第3章B-1-3「尿失禁」	45
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第6章B-3-d「尿失禁のある患者の看護」	206
	D．活動と運動	活動と運動に影響する要因	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章A-1「基本的活動の基礎知識」	100
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-a「暮らしにおける活動・休息とその援助」	93
		活動と運動のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章A「基本的活動の援助」	100
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-b「活動に関する地域・在宅看護技術」	94
		活動と運動を促す援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章A「基本的活動の援助」	100
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-b「活動に関する地域・在宅看護技術」	94
			リハビリテーション看護	第7章A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
	E．休息と睡眠	休息と睡眠に影響する要因	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章B-1「援助の基礎知識」	138
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-a「暮らしにおける活動・休息とその援助」	93
		休息と睡眠のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章B-1「援助の基礎知識」	138
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-c「休息に関する地域・在宅看護援助」	102
		休息と睡眠を促す援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第4章B「睡眠と休息の援助」	137
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-2-c「休息に関する地域・在宅看護援助」	102
	F．清潔と衣生活	清潔と衣生活に影響する要因	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第6章A-1「清潔の援助の基礎知識」	171
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第6章B-1「援助の基礎知識」	221
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-5-a「暮らしにおける清潔・衣生活とその援助」	160
		清潔と衣生活のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第6章「清潔・衣生活援助技術」	169
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-5-b「清潔・衣生活に関するアセスメント」	162
		清潔行動・衣生活の自立困難な人への援助	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第6章「清潔・衣生活援助技術」	169
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-5-c「在宅における清潔・衣生活の援助の実際」	163

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
			リハビリテーション看護	第 7 章 D-4-2「呼吸機能障害をもつ人への支援」	183
5 診療に伴う看護技術	A. 呼吸、循環、体温調整	呼吸・循環・体温調整のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章「呼吸・循環を整える技術」	235
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-b「呼吸のアセスメント」	174
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-c「循環のアセスメント」	178
		呼吸を楽にする姿勢と呼吸法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-1「呼吸をらくにする方法」	239
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-2「安楽な呼吸法」	241
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-d-2「機能の維持・向上を目ざすケア」	182
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 B-4「呼吸困難のある患者の看護」	231
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 B-4「呼吸困難のある患者の看護」	258
		血圧・血流を保持する姿勢	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 4 章 A-1-1「姿勢」	100
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 5 章 A「体位保持」	152
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 E「循環促進ケア」	278
		酸素吸入の適応と方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 B「酸素療法(酸素吸入療法)」	261
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-1「在宅酸素療法(HOT)を受ける療養者の援助」	186
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-2「非侵襲的陽圧換気(NPPV)を受ける療養者の援助」	190
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-3「気管切開下陽圧換気(TPPV)を受ける療養者の援助」	197
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-2「酸素療法」	101
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-2「酸素療法を受ける患者の看護」	242
			臨床外科看護総論	第 3 章 B-2-1「人工呼吸の目的と適応」	106
			救急看護学	第 6 章 C「酸素投与」	320
			クリティカルケア看護学	第 4 章 C-2「酸素療法」	208
		口腔内・鼻腔内・気管内吸引の適応と方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-2-6「吸引(一時的吸引：口腔・鼻腔・気管内吸引)」	254
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-d-2「機能の維持・向上を目ざすケア」	182
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-4「在宅人工呼吸療法(HMV)と排痰法」	200
			救急看護学	第 6 章 F「吸引」	329
			クリティカルケア看護学	第 5 章 C-1-6「気管内吸引」	205

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		排痰法の適応と方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 A-1-2「排痰ケア」	238
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-d-2「機能の維持・向上を目ざすケア」	182
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-4「在宅人工呼吸療法(HMV)と排痰法」	200
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 B-1「咳嗽・喀痰のある患者の看護」	225
			リハビリテーション看護	第 7 章 D-4-2「呼吸機能障害をもつ人への支援」	183
		体温調整のための方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 5 章 B「罨法」	156
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 D「体温管理の技術」	274
			クリティカルケア看護学	第 4 章 G「体温管理」	230
	B．皮膚・創傷管理	創傷の治癒過程	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 A「創傷管理の基礎知識」	284
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 F-1「創傷」	267
			臨床外科看護総論	第 1 章 E「創傷治癒」	36
			救急看護学	第 6 章 O「創傷処置」	367
		創傷のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 A「創傷管理の基礎知識」	284
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 B「創傷処置」	288
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-b-3「褥瘡発生時の対応」	213
			救急看護学	第 5 章 I-1「筋・骨格系の観察とアセスメント」	165
		洗浄、保護、包帯法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 B「創傷処置」	288
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-a「テープ類による皮膚トラブルの予防とケア」	206
			救急看護学	第 6 章 O「創傷処置」	367
		褥瘡の予防と治癒の促進	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 8 章 C「褥瘡予防」	303
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 F-2-3「褥瘡ケア」	273
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-b「褥瘡の予防とケア」	209
			成人看護学［12］皮膚	特論「褥瘡患者の看護」	217
			臨床外科看護総論	第 1 章 E-7「褥瘡の予防と処置」	49
			リハビリテーション看護	第 7 章 A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
	C．与薬	与薬における看護師の役割	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A-2「看護師の役割」	316
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9「与薬に関する地域・在宅看護技術」	219
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-A「注射業務と事故防止」	41
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D「内服与薬業務と事故防止」	86
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 1 章 A-3「チームによる薬物治療と看護師の役割」	8
			臨床薬理学	第 1 章 B-1「患者と薬物治療」	23

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		薬剤の種類と取り扱い方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章「与薬の技術」	313
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9「与薬に関する地域・在宅看護技術」	219
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 1 章 A-2「現代の薬物」	5
			臨床薬理学	第 1 章 A「医薬品の取り扱い」	8
		与薬方法と効果の観察	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章「与薬の技術」	313
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9「与薬に関する地域・在宅看護技術」	219
			臨床薬理学	第 1 章 B「薬物治療の実際」	23
		与薬の副作用(有害事象)の観察	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 A-2-1「正しい与薬」	316
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9「与薬に関する地域・在宅看護技術」	219
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-A-4「看護業務の視点で注射薬の危険を知る」	59
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-D-2-4「内服与薬事故防止のために必要な知識と技術」	99
	D．輸液・輸血管理	輸液・輸血の種類と取り扱い方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 H-2-d「静脈内注射」	351
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 I「輸血管理」	374
			成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-6-2「輸血療法」	69
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 D-5「輸血療法」	196
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	付章「輸液製剤・輸血剤」	313
			救急看護学	第 6 章 H「輸液と輸血」	337
		輸液・輸血の管理方法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 H-2-d「静脈内注射」	351
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 I「輸血管理」	374
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 D-5「輸血療法」	196
			救急看護学	第 6 章 H「輸液と輸血」	337
		輸液・輸血の副作用(有害事象)の観察	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 H-2-d「静脈内注射」	351
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 9 章 I「輸血管理」	374
			成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-6-2「輸血療法」	69
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 D-5「輸血療法」	196
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-A-4「看護業務の視点で注射薬の危険を知る」	59
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 2 章 I-C-2-3「間違いを重大事故につなげないために――早期発見の重要性」	83
			救急看護学	第 6 章 H「輸液と輸血」	337
	E．救命救急処置	生命の危機的状況のアセスメント	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 10 章 A-2「救急・急変時における初期対応」	385
			臨床外科看護総論	第 5 章 A-2-1「救急処置法の原則」	179
			救急看護学	第 4 章「救急患者の観察とアセスメント」	109

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			クリティカルケア看護学	第4章 A-2「重症救急患者の全身状態のアセスメント」	187
		一次救命処置〈BLS〉	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第10章 B-2「一次救命処置の実際」	390
			臨床外科看護総論	第5章 A-1「救急処置の範囲と対象」	178
			救急看護学	第5章 A-1「一次救命処置(BLS)」	180
			クリティカルケア看護学	第4章 B-3-1「一次救命処置(BLS)」	192
		止血法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第10章 C「止血法」	400
			臨床外科看護総論	第4章 A-4「止血」	151
			救急看護学	第6章 B「止血法」	314
	F．生体機能のモニタリング	診察・検査時の看護師の役割	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 A「症状・生体機能管理技術の基礎知識」	410
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 A「診察の介助」	438
			臨床検査	第2章 A-3「検査における看護師の役割」	28
		検体検査(血液、尿、便、喀痰、胸水、腹水、骨髄液)	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 B「検体検査」	411
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-9「穿刺」	451
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-1「血液検査」	65
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-2「喀痰検査」	67
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-4「胸水検査」	70
			成人看護学［5］消化器	第4章 B-2「糞便検査」	70
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第4章 B-1「尿の検査」	66
			臨床検査	第3章「一般検査」	69
		生体検査(エックス線撮影、超音波、CT、MRI、心電図、内視鏡、核医学)	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章 C-1「心電図モニター」	426
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-1「X線検査」	439
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-2「コンピュータ断層撮影(CT)」	441
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-3「磁気共鳴画像(MRI)」	441
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-4「内視鏡検査」	443
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-5「超音波検査(エコー検査)」	445
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-6「心電図検査」	446
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-8「核医学検査」	450
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-5「画像診断」	73
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 B-6「内視鏡検査」	79
			成人看護学［3］循環器	第4章 B「検査」	53
			臨床検査	第10章「生体検査」	273
			臨床放射線医学	第1部「画像診断」	17

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		経皮的動脈血酸素飽和度〈SpO2〉の測定、血糖測定	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 B-1「血液検査(静脈血採血，動脈血採血，血糖測定)」	411
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 C-2「Spo_2 モニター(パルスオキシメーター)」	429
			基礎看護学［4］臨床看護総論	付章 B-1「検査のための医療機器」	323
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8-2「ガス交換機能検査」	91
			成人看護学［3］循環器	第 4 章 B-6-4「動脈血酸素分圧のモニタリング」	79
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 4 章 B-2-1「糖尿病の診断に用いる検査」	69
		モニタリング機器の取り扱い	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 C「生体情報のモニタリング」	425
			基礎看護学［4］臨床看護総論	付章 B-1「検査のための医療機器」	323

目標Ⅲ．保健・医療・福祉の中で看護の果たす役割について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 看護の役割と機能	A．看護の場に応じた活動	在宅における看護活動	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b「地域における看護」	231
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B「地域・在宅看護の役割」	18
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 1 章 A「地域・在宅看護の展開」	12
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-1「地域・在宅看護実践とは」	50
		医療施設における看護活動	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-a「医療施設における看護」	225
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 C-5「地域の施設に応じた看護」	43
		保健施設と福祉施設における看護活動	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-b「地域における看護」	231
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 1 章 C-5「地域の施設に応じた看護」	43
	B．保健・医療・福祉の連携と継続看護	保健・医療・福祉のチームにおける看護職の役割と機能	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-2「多職種チームの連携と継続的かかわり」	69
			基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-3「在宅療養を支える連携と継続的なかかわり」	72
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 E「チームアプローチ」	125

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		保健・医療・福祉の連携を支える仕組み	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-2「多職種チームの連携と継続的かかわり」	69
			基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C-3「在宅療養を支える連携と継続的なかかわり」	72
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 B-2-3「連携・協働のための会議」	346
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A「移行支援の基礎知識」	300
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 F「医療・看護・福祉の連携の重要性」	240
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 G「社会福祉実践と医療・看護との連携」	240
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 H「連携の場面とその方法」	246
			看護情報学	第 5 章 C「地域医療福祉のネットワークと情報システム」	116
		施設内・施設間における継続看護	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 C「看護の継続性と連携」	61
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 B-2-c「継続看護」	241
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章「さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援」	299

成人看護学

目標Ⅰ．成人各期の健康保持・増進や疾病の予防について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 成人の特徴と生活	A．成人期の発達の特徴	身体的・心理的・社会的な特徴	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-2「成人期の対象者」	63
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 A「対象の理解――大人になること，大人であること」	4
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 B-2-6「アイデンティティを求めるたたかいとモラトリアム」	100
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 B-2-7「大人になるということ」	101
			心理学	第9章 D-1「成人期のはじまりと中年の危機」	186
		発達課題の特徴	成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 A-1-2「発達段階・発達課題」	6
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 B-2-6「アイデンティティを求めるたたかいとモラトリアム」	100
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 B-2-7「大人になるということ」	101
			心理学	第9章 D-1「成人期のはじまりと中年の危機」	186
	B．成人の生活	家族形態の変化、家族機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B-3「家族からとらえる大人」	37
			成人看護学［1］成人看護学総論	第3章Ⅰ「家族支援」	154
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 C「成人保健」	222
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 C-7「家族のライフステージに応じた健康課題と健康づくり」	243
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-3「家族・個人の変化」	35
			家族看護学	第2章 C「家族機能」	57
			家族看護学	第2章 D-1「現代家族の様相」	75
		ライフスタイルの特徴	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-2「成人期の対象者」	63
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B-1-1「大人の生活」	27
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［1］成人看護学総論	第5章 B-1「ライフスタイルと健康問題」	182
	C．成人を取り巻く環境	社会状況の変化	成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B「対象の生活――働いて生活を営むこと」	26
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A「成人を取り巻く環境と生活からみた健康」	44
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A「現代社会の変化」	28
		産業構造・労働環境の変化	成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B-1「生活を営むこと」	27
			成人看護学［1］成人看護学総論	第1章 B-2「仕事をもち，働くこと」	30
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A-1「成人を取り巻く環境と生活の状況」	44
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-4「経済状況の変化」	37
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-5「雇用状況の変化」	39
2 成人における健康の保持・増進や疾病の予防	A．生活習慣に関連する健康課題	生活習慣病の要因	成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A-1-2「成人のライフスタイルの特徴」	49
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第5章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-4「生活習慣病対策」	232
		健康問題の現状と推移	成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A「成人を取り巻く環境と生活からみた健康」	44
			成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 B-1-2「保健にかかわる対策――健やかな生活をはぐくむために」	66
			成人看護学［1］成人看護学総論	第5章 C「生活行動がもたらす健康問題とその予防」	187
			人体の構造と機能［3］栄養学	第5章 E「食事の変遷」	110
			人体の構造と機能［3］栄養学	第7章 E「成人期における栄養」	164
		健康行動、保健行動	成人看護学［1］成人看護学総論	第3章 A「生活のなかで健康行動を生み，はぐくむ援助」	92
			成人看護学［1］成人看護学総論	第4章「ヘルスプロモーションと看護」	163
			成人看護学［1］成人看護学総論	第7章 B-2「生活の再構築への支援」	252
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第1章 D-2「ヘルスプロモーション」	36
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 C-6「健康教育」	240
	B．職業に関連する健康課題	就労条件・環境と疾病との関係	成人看護学［1］成人看護学総論	第2章 A-2-3「職業性疾病・業務上疾病」	59

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B「職場における健康をまもるしくみ」	332
		職業性疾患、作業関連疾患	成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2-3「職業性疾病・業務上疾病」	59
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 4 章 B-2「職場におけるヘルスプロモーションを促進する看護」	175
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 C-1「就業・労働形態の変化がもたらす健康問題」	187
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 B-2-2「労働災害の発生状況と防止対策」	334
	C．ストレスに関連する健康課題	ストレスと健康	基礎看護学［1］看護学概論	第 2 章 A-3-1「ストレス学説にみる心身の相互作用」	83
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-2「成人期の対象者」	63
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B-2「ストレスと健康生活」	183
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-1「生体システムとしてのストレス反応」	31
		ストレスと対処法	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B-2「ストレスと健康生活」	183
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4「ストレスに対応する個人のなかの力」	36
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 C-8「ストレスをしなやかにはねかえす力――レジリエンス」	47
			心理学	第 10 章 B-1「ストレスと適応」	196

目標Ⅱ．急性期にある患者と家族の特徴を理解し看護を展開するための基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 急性期にある患者と家族の看護	A．急性期にある患者と家族の特徴	身体的特徴	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-1「急性期」	65
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-2「急性期の患者のニーズ」	69
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-3「急性期にある人の特徴」	210
			救急看護学	第 2 章 A-3「発症様式と病態の特徴」	50
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-1「患者の特徴」	10
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-2「家族の特徴」	19
		心理的特徴	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-1「急性期」	65
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-2「急性期の患者のニーズ」	69
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-3「急性期にある人の特徴」	210

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			救急看護学	第 2 章 A-4「心理的特徴」	52
			救急看護学	第 2 章 B-2「心理・社会的特徴」	55
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-1「患者の特徴」	10
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-2「家族の特徴」	19
			家族看護学	第 5 章 D「脊椎損傷患者の急性期支援：葛藤期の家族看護②」	235
		社会的特徴	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-1「急性期」	65
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 C-2「急性期の患者のニーズ」	69
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-3「急性期にある人の特徴」	210
			救急看護学	第 2 章 A-2「患者背景の特徴」	49
			救急看護学	第 2 章 B-2「心理・社会的特徴」	55
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-1「患者の特徴」	10
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-2「家族の特徴」	19
			家族看護学	第 5 章 D「脊椎損傷患者の急性期支援：葛藤期の家族看護②」	235
	B．急性期における看護の基本	危機的状態への支援	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-1「健康破綻による危機状況と危機にある人々への支援」	213
			救急看護学	第 2 章 A「救急患者の特徴」	48
			救急看護学	第 2 章 B「救急患者家族の特徴」	54
			クリティカルケア看護学	第 4 章 M「危機状態にある患者・家族へのケア」	264
			精神保健福祉	第 4 章 B-2「危機的状況に対する早期介入」	81
		治療の緊急度と優先度、治療選択・意思決定への支援	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 H「意思決定支援」	146
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-1「生命の危機状態」	200
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-2「急性期にある人が受ける医療」	203
			救急看護学	第 4 章 B-1-2「緊急度・重症度・優先順位」	113
			クリティカルケア看護学	第 4 章 M-1-2「クリティカルケアにおける心のケア」	265
		代理意思決定支援	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 H「意思決定支援」	146
			救急看護学	第 2 章 B「救急患者家族の特徴」	54
			救急看護学	第 3 章 B-2-5「家族への対応」	73
			救急看護学	第 3 章 E-1-2「意思決定の支援」	92
			クリティカルケア看護学	第 1 章 B-2-1「クリティカルな状況にある患者の家族」	19
4 救急看護、クリティカルケア	A．緊急度と重症度のアセスメント	意識レベル、神経学的所見、全身状態	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-1「意識障害」	50
			成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 A「診断と診察の流れ」	82
			成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 B-1「神経学的診察」	82

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			救急看護学	第 4 章 D-1「脳・神経系の観察とアセスメント」	118
			クリティカルケア看護学	第 2 章 D-2「脳・神経機能障害のアセスメント」	103
			クリティカルケア看護学	第 4 章 A「観察と全身状態のアセスメント」	176
		バイタルサイン	救急看護学	第 4 章 B「全身の外観の観察とアセスメント」	113
			クリティカルケア看護学	第 4 章 A「観察と全身状態のアセスメント」	176
	B. 救急看護・クリティカルケアの基本	心肺停止状態への対応	救急看護学	第 5 章 A「心肺停止状態への対応」	180
			クリティカルケア看護学	第 4 章 B「心肺蘇生法」	190
		ショックへの対応	救急看護学	第 5 章 D「ショック・循環障害への対応」	211
			クリティカルケア看護学	第 3 章 C-3-2「ショック患者の看護」	96
		急性症状の応急処置	救急看護学	第 5 章「主要病態に対する救急処置と看護」	163
		外傷・熱傷・中毒の応急処置	救急看護学	第 5 章 J「外傷への対応」	257
			救急看護学	第 5 章 K「熱傷への対応」	277
			救急看護学	第 5 章 L「中毒への対応」	286
		熱中症・低体温症への応急処置	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-2-2「災害と疾病」	26
			救急看護学	第 5 章 I「体温異常への対応」	251
			クリティカルケア看護学	第 4 章 G「体温管理」	230
		感染症への対応	クリティカルケア看護学	第 3 章 E「消化機能障害」	116
			クリティカルケア看護学	第 3 章 H「腎機能障害」	153
			クリティカルケア看護学	第 3 章 I「多臓器障害」	158
			救急看護学	第 5 章 H「感染症への対応」	244
5 周術期にある患者と家族の看護	A. 術前の看護	手術療法の理解を促す援助	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 D-2-1「手術前の看護」	251
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-1-2「危機にある人々への支援」	216
			臨床外科看護総論	第 7 章 C-2「心の整理と意思決定の支援」	223
		手術の意思決定への援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-1-2「危機にある人々への支援」	216
			臨床外科看護総論	第 7 章 C-2「心の整理と意思決定の支援」	223
		術後合併症のリスクアセスメントと援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 C-2「手術後の患者にせん妄がみられるとき」	358
			臨床外科看護総論	第 7 章 C-3「全身状態を整えるための支援」	226

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		術前オリエンテーション	臨床外科看護総論	第 7 章 D-2「手術前オリエンテーション」	233
		不安のアセスメントと援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-1-2「危機にある人々への支援」	216
			臨床外科看護総論	第 7 章 D-5-4「精神面の援助」	241
		ボディイメージ〈身体像〉の変容への援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 7 章 D-4「身体像(ボディイメージ)変容に対する支援」	237
	B．術中の看護	手術方法による影響と援助	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 D-2-2「手術当日の看護」	252
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 D-2-3「手術室の看護」	253
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅳ-D「手術療法を受ける患者の看護」	325
			成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2「外科的治療法」	101
			臨床外科看護総論	第 4 章「外科治療の実際」	143
			臨床外科看護総論	第 8 章「手術中患者の看護」	249
		手術体位による影響と援助	臨床外科看護総論	第 8 章 B-3-2「手術体位とその介助」	259
		麻酔による影響と援助	臨床外科看護総論	第 3 章 A「麻酔法」	78
			臨床外科看護総論	第 8 章 B-3「麻酔導入時の注意」	256
		安全管理〈セーフティマネジメント〉(患者確認、ガーゼ遺残の防止)	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 F-2「リスクマネジメント」	136
			臨床外科看護総論	第 8 章 A-2「手術室の安全管理」	250
	C．術後の看護	侵襲に対する生体反応	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 9 章 A-2「患者のアセスメント」	295
			クリティカルケア看護学	第 3 章 A「過大侵襲を受けた患者の生体反応」	54
		術後の鎮痛・鎮静管理	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 9 章 A-5「手術後の疼痛管理」	301
			クリティカルケア看護学	第 4 章 F-2「鎮痛管理」	224
			臨床薬理学	第 4 章 B-1「硬膜外カテーテルによる鎮痛薬の投与と投与量の調整」	252
		創傷管理・処置	臨床外科看護総論	第 1 章 E「創傷治癒」	36
			クリティカルケア看護学	第 4 章 I「創傷管理」	241
		ドレーン管理・処置	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 D-2-4「手術後の看護」	255
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 II-A-3-3「ドレーン管理におけるおもな危険とその要因」	113
			臨床外科看護総論	第 9 章 A-7「ドレーンの管理」	308

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			クリティカルケア看護学	第 4 章 J「ドレーン管理」	245
	D．術後合併症と予防	術後出血	臨床外科看護総論	第 9 章 C-1「手術後の出血(術後出血)」	317
		深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-6-a「手術前の看護」	268
			臨床外科看護総論	第 9 章 C-2-4「深部静脈血栓症と肺血栓塞栓症」	318
		呼吸器合併症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-6-a「手術前の看護」	268
		感染症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 9 章 C-10「術後感染症」	327
			クリティカルケア看護学	第 4 章 H「感染予防対策」	234
		廃用症候群	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 10 章 C-3-1「廃用症候群の予防」	352
			クリティカルケア看護学	第 4 章 K「早期回復への援助」	250
		消化器合併症	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 9 章 C-5「消化器合併症」	322
	E．術後の機能障害や生活制限への看護	ボディイメージ〈身体像〉の受容への支援	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			臨床外科看護総論	第 9 章 D「形態変化や機能障害に対する適応への援助」	329
			臨床外科看護各論	第 5 章 II-B-2-4「ボディイメージの変化に対する看護」	464
		退院調整	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 B-1-3「在宅への移行」	315
			臨床外科看護総論	第 11 章 B-1「退院支援・退院調整における自己決定支援」	361
		機能訓練	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-1「急性期のリハビリテーションと看護」	272
			臨床外科看護総論	第 9 章 A-4「早期離床の促進」	299
		セルフケア能力の獲得	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-1「急性期のリハビリテーションと看護」	272

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床外科看護総論	第 9 章 D「形態変化や機能障害に対する適応への援助」	329

目標Ⅲ．慢性疾患がある患者と家族の特徴を理解し看護を展開するための基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 慢性疾患がある患者と家族の看護	A．慢性疾患がある患者と家族の特徴	慢性疾患の特徴、慢性疾患の動向	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 E-1「慢性期」	88
			基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 E-2「慢性期の患者のニーズ」	93
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 2 章 A-2「成人の健康の状況」	56
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 A「慢性病とともに生きる人を理解する」	240
		慢性疾患とともに生きる患者と家族の特徴	成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章「慢性病とともに生きる人を支える看護」	239
			家族看護学	第 5 章 E「パーキンソン病患者の外来支援：充実期の家族看護」	248
	B．慢性疾患の治療と看護の基本	治療選択・意思決定への支援	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 D-3「慢性期にある患者への看護援助」	97
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 H「意思決定支援」	146
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章「慢性病とともに生きる人を支える看護」	239
		症状のマネジメント	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 B「症状マネジメント」	104
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B「慢性病とともに生きる人を支える」	248
		治療や療養の継続的な支援と連携	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 E「チームアプローチ」	125
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B「慢性病とともに生きる人を支える」	248
	C．セルフケア・自己管理を促進する看護	セルフケア能力とセルフケア行動のアセスメント、アドヒアランスに影響する要因のアセスメント	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 2 章 E-3「慢性期にある患者への看護援助」	97
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 A-1-2「慢性病をもつ人の特徴」	241
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-1「セルフケアおよびセルフマネジメントへの支援」	249
		自己管理支援、セルフケア支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B-2-3「セルフケア力を引き出す支援」	21
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B「慢性病とともに生きる人を支える」	248
		自己効力感、エンパワメント	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 A-2-2「エンパワメントを促すためのアプローチ」	101
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B「慢性病とともに生きる人を支える」	248
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-3-4「自己効力感」	66
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6-1「健康教育とエンパワメント」	240
	D．社会的支援の獲得への援助	患者と家族の相互作用と関係性	成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 I「家族支援」	154
			家族看護学	第 5 章 E「パーキンソン病患者の外来支援：充実期の家族看護」	248

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		退院支援、退院調整	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-1「外来患者の看護」	152
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-2「入院患者の看護」	153
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 D「在宅療養準備期(退院前)の看護」	234
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント――退院支援」	360
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章「さまざまな健康レベルにある人の継続的な健康支援」	299
		多職種連携	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章「地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 E「チームアプローチ」	125
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-2-5「チームアプローチ」	261
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-4「多職種連携，地域連携」	307
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 B「継続的な移行を支える支援の実際」	309
		セルフヘルプグループ・サポートグループ・家族会の活用と支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 C「医療・福祉・介護関係者以外との連携・協働」	347
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 D「人々の集団における調和や変化を促す看護アプローチ」	120
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-2-6「ピアサポート」	262
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6-2「グループを活用したエンパワメント」	241
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 E-4「セルフヘルプ・グループ」	235
			家族看護学	第 3 章 C-2「家族と協働するための支援」	127
		医療費助成制度の活用	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章「地域・在宅看護にかかわる制度とその活用」	167
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-2-4「ソーシャルサポートの活用」	260
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-5「多元的な資源の活用」	308
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 1 章 A-1-2「難病対策」	123

目標Ⅳ．リハビリテーションの特徴を理解し看護を展開するための基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
7 リハビリテーションの特徴と看護	A．リハビリテーションの特徴	リハビリテーションの定義	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章A-3「障害がある人のリハビリテーション」	270
			成人看護学［3］循環器	第6章F「心臓リハビリテーションと看護」	361
			成人看護学［7］脳・神経	第6章C-3「リハビリテーションを受ける患者の看護」	338
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章B-2-2「リハビリテーション」	172
			リハビリテーション看護	第1章A「リハビリテーションの概念」	6
			リハビリテーション看護	第2章B「リハビリテーション看護の定義と役割」	19
			精神保健福祉	第4章C-1「精神科リハビリテーションとリカバリー」	97
		リハビリテーションにおける看護の役割	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」	271
			リハビリテーション看護	第2章B「リハビリテーション看護の定義と役割」	19
		機能障害と分類	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章A-1「障害とは」	266
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章G-1「障害・難病とは」	288
			リハビリテーション看護	第3章A「障害の概念」	28
	B．機能障害のアセスメント	生活機能障害と日常生活動作〈ADL〉	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」	271
			リハビリテーション看護	第6章B-5「日常生活活動(ADL)」	83
		居住環境	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第1章B-2「地域・在宅看護過程における情報収集とアセスメント」	24
			成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B-2-2「回復期のリハビリテーションと看護」	273
			成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B-2-3「生活期のリハビリテーションと看護」	276
	C．障害に対する受容と適応への看護	廃用症候群の予防	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B-2-1「急性期のリハビリテーションと看護」	272
			リハビリテーション看護	第7章A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
		日常生活動作〈ADL〉・活動範囲の拡大に向けた援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第8章B「障害がある人とその生活を支援する看護」	271
			リハビリテーション看護	第6章B-5「日常生活活動(ADL)」	83
			リハビリテーション看護	第7章A-4-2「運動機能障害をもつ人への支援」	129
			リハビリテーション看護	第7章B-4-2「摂食嚥下障害をもつ人への支援」	151
			リハビリテーション看護	第7章C-4-2「排泄機能障害をもつ人への支援」	170

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			リハビリテーション看護	第 7 章 D-4-2「呼吸機能障害をもつ人への支援」	183
			リハビリテーション看護	第 7 章 H-4-2「視覚障害をもつ人への支援」	237
		補助具・自助具の活用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-2「回復期のリハビリテーションと看護」	273
			成人看護学［10］運動器	第 6 章 F-2-6「歩行補助具を用いた歩行の援助」	305
			リハビリテーション看護	第 6 章 E-2「福祉用具」	101
		心理的葛藤への援助	成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 A-2「障害がある人の障害の認識過程」	268
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-2「回復期のリハビリテーションと看護」	273
			成人看護学［7］脳・神経	第 1 章 B-2「心理・社会的な問題とその援助」	11
			臨床外科看護総論	第 9 章 D「形態変化や機能障害に対する適応への援助」	329
			リハビリテーション看護	第 6 章 C「障害をもつ人の心理的問題」	91
	D．チームアプローチと社会資源の活用	多職種連携	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章「地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 E「チームアプローチ」	125
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-4「多職種連携，地域連携」	307
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 B「継続的な移行を支える支援の実際」	309
			リハビリテーション看護	第 1 章 C「チームアプローチとしてのリハビリテーション」	10
		社会資源の活用	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8-3「社会資源の活用」	198
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 C「医療・福祉・介護関係者以外との連携・協働」	347
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-5「多元的な資源の活用」	308
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-1「生活支援・療養支援」	294
			リハビリテーション看護	第 6 章 E「社会資源の活用」	100
	E．患者の社会参加への支援	就労条件・環境の調整	成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 B-2-3「生活期のリハビリテーションと看護」	276
			成人看護学［7］脳・神経	第 1 章 B-2「心理・社会的な問題とその援助」	11
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 A-3「慢性期(退院後)の患者の看護」	264

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			リハビリテーション看護	第 6 章 E-3「就労支援」	106
			精神保健福祉	第 5 章 B-4-2「就労支援の実際」	136
		社会参加を促す要素と阻害要因	成人看護学［1］成人看護学総論	第 8 章 A「障害がある人とリハビリテーション」	266
			リハビリテーション看護	第 6 章 E「社会資源の活用」	100

目標Ⅴ．がん患者と家族の特徴を理解し看護を展開するための基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
8 がん患者と家族への看護	A．がん患者の抱える苦痛	転移・浸潤に伴う身体的苦痛、身体症状に伴う活動制限	がん看護学	第 2 章 B-3「がんに伴う力ヘキシアと倦怠感」	69
			がん看護学	第 4 章 A-1-3「がん看護の対象に共通する問題」	187
			がん看護学	第 4 章 B-2「身体的苦痛」	201
			緩和ケア	第 6 章 B-1「悪性腫瘍」	173
		がんの診断や再発・転移による心理的苦痛	がん看護学	第 4 章 A-1-3「がん看護の対象に共通する問題」	187
			がん看護学	第 4 章 B「がん患者の苦痛のマネジメント」	200
			緩和ケア	第 5 章 B「心理的ケア：病によるストレスへの対処の力とその支援」	97
		社会的苦痛	がん看護学	第 4 章 A-1-3「がん看護の対象に共通する問題」	187
			がん看護学	第 4 章 B「がん患者の苦痛のマネジメント」	200
			緩和ケア	第 5 章 C「社会的ケア：住み慣れた地域での暮らしの支援」	97
		スピリチュアルな苦痛	精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 C-3「痛みのために患者が『死にたい』と訴えているとき」	363
			がん看護学	第 4 章 A-1-3「がん看護の対象に共通する問題」	187
			がん看護学	第 4 章 B「がん患者の苦痛のマネジメント」	200
			緩和ケア	第 5 章 D「スピリチュアルケア：『生・老・病・死』と向き合う苦を支える」	97
	B．がん患者の集学的治療と看護	手術療法と看護	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 D「手術療法を受ける対象者への看護」	249
			臨床外科看護各論	第 1 章 II「肺・胸部疾患患者の看護」	37
			臨床外科看護各論	第 3 章 II「消化器・腹部疾患患者の看護」	298
			臨床外科看護各論	第 4 章 II-A「開頭術を受ける患者の看護」	393
			臨床外科看護各論	第 5 章 II-B「口腔・咽頭・喉頭・鼻腔・副鼻腔がん患者の看護」	449

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			がん看護学	第 3 章 B「手術療法」	111
			がん看護学	第 5 章 B「手術療法における看護」	247
		薬物療法と看護	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-2-2「薬物療法」	205
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 4 章「抗がん薬」	103
			がん看護学	第 3 章 C「薬物療法」	128
			がん看護学	第 5 章 C「薬物療法における看護」	263
			臨床薬理学	第 4 章 D「がん薬物療法における有害事象のマネジメント」	270
		放射線療法と看護	基礎看護学［4］臨床看護総論	第 4 章 C「放射線療法を受ける対象者への看護」	239
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 A-2-3「放射線療法」	207
			がん看護学	第 3 章 D「放射線療法」	159
			がん看護学	第 5 章 D「放射線療法における看護」	281
			臨床放射線医学	第 2 部「放射線治療」	179
		造血幹細胞移植と看護	成人看護学［4］血液・造血器	第 4 章 B-4「造血幹細胞移植」	58
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 D-4「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」	182
			がん看護学	第 5 章 E「造血幹細胞移植と看護」	295
		免疫療法と看護	がん看護学	第 3 章 C-2-5「免疫チェックポイント阻害薬」	140
			がん看護学	第 3 章 C-2-6「CAR-T 細胞療法」	143
	C．がん患者の社会参加への支援	就労継続・環境の調整	がん看護学	第 5 章 H「がん患者の療養支援」	329
			緩和ケア	第 5 章 C「社会的ケア：住み慣れた地域での暮らしの支援」	97
		社会参加を促す要素と阻害要因	がん看護学	第 4 章 C-4「社会的サポート」	228
			緩和ケア	第 5 章 C「社会的ケア：住み慣れた地域での暮らしの支援」	97
		がんサバイバー、がんサバイバーシップ	がん看護学	第 4 章 A-2「がんサバイバーシップケア」	188
		社会資源の活用（ピアサポートを含む）	がん看護学	第 4 章 C「がん患者に対する心理的・社会的サポート」	216
			がん看護学	第 5 章 H-5「がん相談支援センターとピアサポート」	341
	D．がん患者の家族の特徴と看護	家族が直面する課題	がん看護学	第 4 章 C-3「家族への支援」	226
			がん看護学	第 5 章 H-6「地域で生活する患者・家族を支えるシステム」	343
		家族への支援	がん看護学	第 4 章 C-3「家族への支援」	226
			がん看護学	第 5 章 H-6「地域で生活する患者・家族を支えるシステム」	343

目標Ⅵ. 終末期にある患者、および緩和ケアを必要とする患者と家族の特徴を理解し看護を展開するための基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
9 終末期にある患者および緩和ケアを必要とする患者と家族への看護	A. 緩和ケアを必要とする患者と家族への看護	がん患者	がん看護学	第3章 A-3「緩和ケア」	94
			緩和ケア	第6章 B-1「悪性腫瘍」	173
		慢性心不全患者	成人看護学［3］循環器	第6章 A「疾患をもつ患者の経過と看護」	242
			成人看護学［3］循環器	第6章 E-2「心不全患者の看護」	328
			緩和ケア	第6章 B-2「心疾患」	181
		慢性呼吸不全患者	成人看護学［2］呼吸器	第5章 F-1-2「急性呼吸不全と慢性呼吸不全」	182
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-5「慢性閉塞性肺疾患(COPD)患者の看護」	305
			緩和ケア	第6章 B-2「呼吸器疾患」	188
		難病患者	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第4章 E「筋萎縮性側索硬化症(ALS)の療養者の事例展開」	283
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第4章 F「パーキンソン病の療養者の事例展開」	296
	B. エンド・オブ・ライフ・ケア〈end-of-life care〉	症状アセスメントとマネジメント	成人看護学［1］成人看護学総論	第3章 B「症状マネジメント」	104
			成人看護学［1］成人看護学総論	第9章 C-3-2「身体的苦痛を緩和するための知識と技術，態度をもつ」	295
			がん看護学	第4章 A-1-2「経過によるがん患者の特徴と看護」	185
			緩和ケア	第7章「臨死期のケア」	224
		全人的苦痛のアセスメントとマネジメント	成人看護学［1］成人看護学総論	第9章 B-2「全人的苦痛(トータルペイン)」	289
			成人看護学［1］成人看護学総論	第9章 C「人生の最期のときを支える看護」	292
			臨床外科看護総論	第2章 E-3「全人的苦痛の理解」	138
			がん看護学	第4章 B-4「苦痛のアセスメントとマネジメント」	206
			救急看護学	第3章 E-1-1「苦痛の緩和」	89
			クリティカルケア看護学	第2章 C-2-2「苦痛緩和」	43
			緩和ケア	第5章 A-2「日常生活を支える援助」	93
		治療中止や療養の場の移行に対する意思決定支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 C-2「家族の支援」	64
			成人看護学［1］成人看護学総論	第9章 A-1-5「意思決定」	283
			成人看護学［1］成人看護学総論	第9章 C-3-3「患者の意向を理解し，患者自身がよりよい方向を選択できるように支える」	296
			成人看護学［1］成人看護学総論	第10章 B-2「人生の最期のときにある人の療養の場の移行支援」	320
			臨床外科看護総論	第2章 E-4-1「身体的苦痛の緩和」	139
			救急看護学	第3章 E-1-2「意思決定の支援」	92

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			クリティカルケア看護学	第 2 章 C-2-1「終末期における意思決定」	40
			クリティカルケア看護学	第 2 章 C-2-2「苦痛緩和」	43
			緩和ケア	第 4 章 B「意思決定支援」	63
			緩和ケア	第 4 章 C-2-4「苦痛緩和のための鎮静」	74
		予期的悲嘆に対するアセスメントとケア	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-2-1「手術療法を受ける患者の看護」	220
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 B-3「死とともに生きること」	292
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 B-2「人生の最期のときにある人の療養の場の移行支援」	320
			がん看護学	第 4 章 B-3「精神的苦痛」	203
			救急看護学	第 3 章 E-1-3「悲嘆へのケア」	94
			緩和ケア	第 8 章 D「グリーフと遺族ケア」	249
		アドバンス・ケア・プランニング〈ACP〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C-2「家族の支援」	64
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 C-3-2「患者の意向を理解し，患者自身がよりよい方向を選択できるように支える」	296
			がん看護学	第 1 章 E-3「アドバンス・ケア・プランニングと倫理」	47
			救急看護学	第 3 章 E-1-2「意思決定の支援」	92
			緩和ケア	第 4 章 B-2「アドバンス・ケア・プランニング」	65
		家族への支援	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 13 章 A「死にゆく人と周囲の人々へのケア」	460
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C-2「家族の支援」	64
			がん看護学	第 4 章 A-1-2「経過によるがん患者の特徴と看護」	185
			救急看護学	第 3 章 E「終末期における対応」	88
			クリティカルケア看護学	第 2 章 C-2-3「家族看護」	44
			緩和ケア	第 8 章 D「グリーフと遺族ケア」	249
			家族看護学	第 5 章 G「在宅で終末期を迎える患者支援：継承期の家族看護②」	274
	C．臨死期の看護	身体的特徴とケア	成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 C「人生の最期のときを支える看護」	292
			緩和ケア	第 7 章「臨死期のケア」	224
			救急看護学	第 3 章 E「終末期における対応」	88
		精神的特徴とケア	成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 C「人生の最期のときを支える看護」	292
			緩和ケア	第 7 章「臨死期のケア」	224
			救急看護学	第 3 章 E「終末期における対応」	88

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		家族の悲嘆へのケア、代理意思決定支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C-2「家族の支援」	64
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 H「終末期の看護(グリーフケア含む)」	245
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I-6「死亡直後の看護」	335
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 H「意思決定支援」	146
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 9 章 C-3-2「患者の意向を理解し，患者自身がよりよい方向を選択できるように支える」	296
			緩和ケア	第 8 章 D「グリーフと遺族ケア」	249
			家族看護学	第 5 章 G「在宅で終末期を迎える患者支援：継承期の家族看護②」	274
			救急看護学	第 3 章 E「終末期における対応」	88

目標Ⅶ．各機能障害のある患者の特徴および病期や障害に応じた看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
10 呼吸機能障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	酸素化障害	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-3「ガス交換」	31
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8-2「ガス交換機能検査」	91
			クリティカルケア看護学	第 3 章 B「呼吸機能障害」	64
		換気障害	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-2「換気運動」	29
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8-1「換気機能検査」	87
			クリティカルケア看護学	第 3 章 B「呼吸機能障害」	64
			臨床検査	第 10 章 I -B「呼吸機能検査」	293
		呼吸運動障害	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-1「呼吸調節」	29
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8「呼吸機能検査」	87
			クリティカルケア看護学	第 3 章 B「呼吸機能障害」	64
			臨床検査	第 10 章 I -B「呼吸機能検査」	293
		生命・生活への影響	成人看護学［2］呼吸器	第 1 章 B「患者の特徴と看護の役割」	10
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-11「呼吸障害のある患者の看護」	311
			クリティカルケア看護学	第 3 章 B「呼吸機能障害」	64
	B．検査・処置を受ける患者への看護	動脈血ガス分析、動脈血酸素飽和度	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 B-1「血液検査(静脈血採血，動脈血採血，血糖測定)」	411
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8-2「ガス交換機能検査」	91
			臨床検査	第 5 章 J「血液ガス分析」	160
		呼吸機能検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 B-7「肺機能検査」	449
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8「呼吸機能検査」	87
			臨床検査	第 10 章 I -B「呼吸機能検査」	293

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		気管支鏡検査	成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-6-1「気管支鏡」	79
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 C-1-a「気管支鏡検査」	234
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		胸腔穿刺	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 C-9-1「胸腔穿刺」	451
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-7-1「細胞診」	84
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 C-2-2「胸腔穿刺」	237
			臨床検査	第 3 章 C「体腔内貯留液検査」	86
		肺生検	成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-7「生検」	84
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 C-2「肺組織の生検を受ける患者の看護」	237
			臨床検査	第 9 章 B-1「生検（バイオプシー）」	265
		胸部エックス線検査、胸部 CT 検査	成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-5-1「X 線検査」	73
			臨床放射線医学	第 3 章 C-3「CT 検査を受ける患者の看護」	66
			臨床放射線医学	第 3 章 D-2「胸部」	69
		喀痰の吸引、喀痰細胞診、喀痰培養	成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-2「喀痰検査」	67
	C．治療を受ける患者の看護	酸素療法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 B「酸素療法（酸素吸入療法）」	261
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-1「在宅酸素療法（HOT）を受ける療養者の援助」	186
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-2「酸素療法」	101
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-2「酸素療法を受ける患者の看護」	242
			クリティカルケア看護学	第 4 章 C-2「酸素療法」	208
		侵襲的・非侵襲的陽圧換気	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 7 章 C「人工呼吸療法」	267
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-2「非侵襲的陽圧換気（NPPV）を受ける療養者の援助」	190
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-3「気管切開下陽圧換気（TPPV）を受ける療養者の援助」	197
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-3「人工呼吸療法」	104
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-6-5「気管切開」	113
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-3「人工呼吸療法を受ける患者の看護」	246
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-4「気管切開を受ける患者の看護」	258
			クリティカルケア看護学	第 4 章 C-1「人工呼吸器による呼吸管理」	197
		肺切除術、内視鏡的肺切除術	成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-8-1「開胸術と肺切除」	119
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-6「手術を受ける患者の看護」	267

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床外科看護各論	第1章 II-A「肺切除術を受ける患者の看護」	37
		胸腔ドレナージ	成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-7「胸腔ドレナージ」	114
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 D-5「胸腔ドレナージを受ける患者の看護」	265
			臨床外科看護各論	第1章 II-A-2「手術後の看護」	42
		吸入による薬物療法	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第7章 A-2-5「吸入」	248
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第9章 C「吸入」	322
			成人看護学［2］呼吸器	第4章 C-1「吸入療法」	99
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 D-1「吸入療法を受ける患者の看護」	240
			臨床薬理学	第3章 B-1「気管支喘息」	112
			臨床薬理学	第3章 B-2「慢性閉塞性肺疾患」	119
		薬物療法（化学療法、抗菌薬）	成人看護学［2］呼吸器	第5章 B「感染症」	131
			臨床薬理学	第2章 E「鎮咳・去痰薬」	65
	D．病期や機能障害に応じた看護	腫瘍（肺癌、悪性中皮腫）	成人看護学［2］呼吸器	第5章 H-2「悪性腫瘍」	188
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-5「胸膜腫瘍」	208
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-9「肺がん患者の看護」	325
		呼吸器感染症（肺炎、気管支炎、胸膜炎、肺結核、膿胸）	成人看護学［2］呼吸器	第5章 B-1-b「急性気管支炎」	132
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 B-4「肺炎」	136
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 B-5「結核」	146
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-1「胸膜炎」	204
			成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-2「膿胸」	205
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-1「肺炎患者の看護」	284
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-3「結核患者の看護」	291
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第6章 E-3「肺結核患者の看護」	380
		慢性閉塞性肺疾患〈COPD〉、肺気腫	成人看護学［2］呼吸器	第5章 D-3「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」	172
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 A-1「慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者の経過と看護」	216
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-5「慢性閉塞性肺疾患（COPD）患者の看護」	305
		気管支喘息	成人看護学［2］呼吸器	第5章 D-1「気管支喘息」	166
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-4「気管支喘息患者の看護」	299
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第6章 E-1「気管支喘息患者の看護」	88
		気胸	成人看護学［2］呼吸器	第5章 J-1-3「自然気胸」	205
			成人看護学［2］呼吸器	第6章 E-10「自然気胸患者の看護」	334

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
11 循環機能障害のある患者の看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	ポンプ機能障害	成人看護学［3］循環器	第3章「症状とその病態生理」	34
			成人看護学［3］循環器	第5章C「心不全」	158
			成人看護学［3］循環器	第6章E-2「心不全患者の看護」	328
			クリティカルケア看護学	第3章C-4-1「急性心不全」	80
		刺激伝導障害	成人看護学［3］循環器	第3章「症状とその病態生理」	34
			成人看護学［3］循環器	第5章E「不整脈」	181
			成人看護学［3］循環器	第6章E-4「不整脈患者の看護」	342
		血管・リンパ管障害	成人看護学［3］循環器	第3章「症状とその病態生理」	34
			成人看護学［3］循環器	第5章K「動脈系疾患」	228
			成人看護学［3］循環器	第5章L「静脈系疾患」	233
			成人看護学［3］循環器	第5章M「リンパ系疾患」	237
			成人看護学［3］循環器	第6章E-8「動脈系疾患患者の看護」	352
			成人看護学［3］循環器	第6章E-9「静脈系疾患患者の看護」	357
		生命・生活への影響	成人看護学［3］循環器	第1章B「患者と看護の役割」	9
	B. 検査・処置を受ける患者への看護	心電図	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第11章C-1「心電図モニター」	426
			基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章B-6「心電図検査」	446
			成人看護学［3］循環器	第4章B-1「心電図」	53
		心血管超音波	成人看護学［3］循環器	第4章B-3「心エコー法」	65
			臨床検査	第10章Ⅱ-A-2「心臓超音波(心エコー)検査」	318
		血管造影	成人看護学［3］循環器	第4章B-5「心臓カテーテル法」	69
			成人看護学［3］循環器	第6章C-1「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」	267
			臨床放射線医学	第7章「IVR・血管造影」	157
		心臓カテーテル	成人看護学［3］循環器	第4章B-5「心臓カテーテル法」	69
			成人看護学［3］循環器	第6章C-1「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」	267
	C. 治療を受ける患者への看護	経皮的冠動脈形成術〈PCI〉	成人看護学［3］循環器	第4章C-1-2「経皮的冠状動脈インターベンション(PCI)」	86
			成人看護学［3］循環器	第6章C-1「心臓カテーテル法を受ける患者の看護」	267
			臨床外科看護各論	第2章II-B-3-2「経皮的冠動脈インターベンション(PCI)を受ける患者の看護」	145
		冠動脈バイパス術〈CABG〉	成人看護学［3］循環器	第4章C-2-2「冠状動脈バイパス術(CABG)」	101
			成人看護学［3］循環器	第6章D-4「冠状動脈バイパス術を受ける患者の看護」	302
			臨床外科看護各論	第2章II-B-2「冠動脈バイパス術を受ける患者の看護」	142
		弁置換術、弁形成術	成人看護学［3］循環器	第4章C-2-3「弁膜症に対する手術」	104

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 D-5「弁置換・弁形成術を受ける患者の看護」	304
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-3-a-1「弁膜症の治療」	81
			臨床外科看護各論	第 2 章 II-B-1「弁置換術を受ける患者の看護」	139
		大動脈内バルーンパンピング〈IABP〉	成人看護学［3］循環器	第 4 章 C-3-1「大動脈内バルーンパンピング(IABP)」	117
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 D-8「補助循環装置を装着する患者の看護」	315
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-5「補助循環」	96
			クリティカルケア看護学	第 4 章 D-4-1「大動脈内バルーンパンピング(IABP)」	215
		ペースメーカー	成人看護学［3］循環器	第 4 章 C-1-3「ペースメーカ治療」	89
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-4-b「ペースメーカを装着した患者の看護」	343
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-4-2「徐脈」	94
		植込み型除細動器	成人看護学［3］循環器	第 5 章 E-4-4「植込み型除細動器(ICD)」	206
			臨床外科看護各論	第 2 章 I-A-4-3「致死性心室性不整脈」	96
			クリティカルケア看護学	第 4 章 D-4-3「植込み型除細動器(ICD)」	217
		血栓溶解療法、血栓除去術	成人看護学［3］循環器	第 4 章 C-2-5「血栓除去術」	116
			成人看護学［3］循環器	第 5 章 B-3-b-5「治療」	147
			成人看護学［3］循環器	第 6 章 D-7「血栓除去術を受ける患者の看護」	280
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 9 章 G-2「血栓溶解薬および抗血小板薬」	227
			臨床薬理学	第 3 章 A-5「抗血小板薬・抗凝固療法」	106
		心臓リハビリテーション	成人看護学［3］循環器	第 6 章 F「心臓リハビリテーションと看護」	361
		カテーテル治療	成人看護学［3］循環器	第 6 章 D-2「カテーテル治療を受ける患者の看護」	280
	D．病期や機能障害に応じた看護	心不全	成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-2「心不全患者の看護」	328
			臨床薬理学	第 3 章 A-3「心不全」	94
		虚血性心疾患	成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-1「虚血性心疾患患者の看護」	318
			クリティカルケア看護学	第 3 章 C-3-1「急性冠症候群患者の看護」	93
			臨床薬理学	第 3 章 A-2「急性冠症候群」	89
		弁膜症	成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-5「弁膜症患者(感染性心内膜炎患者)の看護」	346
		不整脈	成人看護学［3］循環器	第 6 章 E-4「不整脈患者の看護」	342

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床薬理学	第3章 A-4「不整脈」	101
		動脈系疾患(大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症)	成人看護学［3］循環器	第6章 E-8-b「動脈閉塞性疾患患者の看護」	354
			臨床外科看護各論	第2章 II-C-1「大動脈瘤・解離患者の看護」	146
			臨床外科看護各論	第2章 II-C-2「閉塞性動脈硬化症患者の看護」	154
		静脈系疾患(深部静脈血栓症、肺塞栓症)	成人看護学［3］循環器	第6章 E-9「静脈系疾患患者の看護」	357
			臨床外科看護各論	第2章 I -B-4-3「肺血栓塞栓症」	135
			臨床外科看護各論	第2章 II-C-3「静脈血栓塞栓症患者の看護」	154
		心筋炎、心膜炎	成人看護学［3］循環器	第5章 G「心膜炎・心タンポナーデ」	212
			成人看護学［3］循環器	第5章 H-2「心筋炎」	218
12 消化・吸収機能障害のある患者への看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	嚥下障害	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 E-3-c-6「嚥下困難のある対象者の食事援助のポイント」	116
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	特論「摂食・嚥下障害患者の看護」	242
			成人看護学［15］歯・口腔	第6章 B-2-d「摂食・嚥下障害のある患者の看護」	165
		消化管機能障害	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-A「食道疾患患者の看護」	346
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-B「胃・十二指腸疾患患者の看護」	358
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
		膵液分泌障害	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-E「膵臓疾患患者の看護」	430
		胆汁分泌障害	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
		生命・生活への影響	成人看護学［5］消化器	第1章「消化器の看護を学ぶにあたって」	6
	B. 検査・処置を受ける患者への看護	上部・下部消化管内視鏡検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-4「内視鏡検査」	443
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅲ-4-1「上部消化管内視鏡検査」	303
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅲ-4-2「大腸(下部消化管)内視鏡検査」	304
			臨床検査	第10章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		超音波内視鏡検査〈EUS〉	成人看護学［5］消化器	第4章 B-6-2「特殊な内視鏡検査」	86
		内視鏡的逆行性胆管膵管造影〈ERCP〉	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅲ-5-3「内視鏡的逆行性胆管膵管造影(ERCP)検査」	306
		消化管造影検査	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅲ-5「造影検査を受ける患者の看護」	304
			臨床放射線医学	第2章 D-1-6「消化管造影」	47
		画像検査(CT、MRI)	臨床放射線医学	第3章「CT検査」	54

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床放射線医学	第 4 章「MRI」	78
		直腸診	成人看護学［5］消化器	第 4 章 A-5「直腸診」	67
	C．治療を受ける患者への看護	食道切除術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-A-2「食道がん患者の看護」	348
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-C-1「食道の手術を受ける患者の看護」	308
			クリティカルケア看護学	第 3 章 E-3-4「食道がんで手術を受ける患者の看護(頸部・頭部)」	130
			栄養食事療法	第 4 章 B-1「食道の摘出手術」	162
		胃切除術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-B-2「胃がん患者の看護」	362
			成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-C-2「胃の手術を受ける患者の看護」	314
			栄養食事療法	第 4 章 B-2「胃の摘出手術」	164
		大腸切除術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-C-3「大腸の手術を受ける患者の看護」	321
			栄養食事療法	第 4 章 B-3「大腸の摘出手術」	168
		内視鏡的粘膜切除術	成人看護学［5］消化器	第 5 章 C-4「胃がん」	155
		腹腔鏡下手術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅳ-D「手術療法を受ける患者の看護」	325
			成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-B「腹腔鏡下手術を受ける患者の看護」	306
		人工肛門造設術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-C-3-a「腹会陰式直腸切断術を受ける患者の看護」	321
		術後ドレナージ	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-C「腸・腹膜疾患患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-A-2「手術後の看護」	302
		胆管・胆道ドレナージ	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-E「胆嚢・胆道の手術を受ける患者の看護」	336
		経腸栄養法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-e「経管栄養法を受ける療養者の援助」	120
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 9 章 C-1「経腸栄養法」	188
		中心静脈栄養法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-f「在宅中心静脈栄養法(HPN)を受ける療養者の援助」	131
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 9 章 C-2「経静脈栄養法」	192

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床薬理学	第4章 A-7「持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整」	245
	D. 病期や機能障害に応じた看護	上部消化管腫瘍(食道癌、胃癌)	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-A-2「食道がん患者の看護」	348
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-B-2「胃がん患者の看護」	362
			臨床外科看護各論	第3章 II-C-1「食道の手術を受ける患者の看護」	308
			臨床外科看護各論	第3章 II-C-2「胃の手術を受ける患者の看護」	314
			クリティカルケア看護学	第3章 E-3-4「食道がんで手術を受ける患者の看護(頸部・頭部)」	130
		下部消化管腫瘍(大腸癌、結腸癌)	成人看護学［5］消化器	第6章 E-3-8「大腸がん患者の看護」	389
			臨床外科看護各論	第3章 II-C-3「大腸の手術を受ける患者の看護」	321
		人工肛門造設後	成人看護学［5］消化器	特論「ストーマケア」	470
			臨床外科看護各論	第3章Ⅱ-C-3-a-2「手術後の看護」	323
			栄養食事療法	第4章 B-4「人工肛門造設患者」	170
		炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎、Crohn〈クローン〉病)	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-C-1「潰瘍性大腸炎患者の看護」	372
			成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-C-2「クローン病患者の看護」	375
			栄養食事療法	第3章 C-3-b「潰瘍性大腸炎」	69
			栄養食事療法	第3章 C-3-c「クローン病」	70
		胃潰瘍、十二指腸潰瘍、逆流性食道炎	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-B-1「胃・十二指腸潰瘍患者の看護」	358
			栄養食事療法	第3章 C-2-d「胃・十二指腸潰瘍」	63
			臨床薬理学	第3章 C-1「胃・十二指腸潰瘍」	123
		胆管炎、胆石症	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-D-8「胆石発作が生じている患者の看護」	424
			臨床外科看護各論	第3章 II-E「胆嚢・胆道の手術を受ける患者の看護」	336
13 栄養代謝機能障害のある患者の看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	肝機能障害	成人看護学［5］消化器	第6章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
			栄養食事療法	第3章 C-5「肝・胆・膵疾患」	80
			臨床検査	第5章 B「血清酵素の検査」	127
			臨床検査	第5章 E「胆汁排泄関連物質の検査」	142
		代謝機能障害	成人看護学［6］内分泌・代謝	第5章 C「代謝疾患」	132
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第6章 C「代謝疾患患者の看護」	238
			人体の構造と機能［3］栄養学	第8章 D-4「栄養・代謝疾患患者の食事療法」	207
			クリティカルケア看護学	第3章 F「栄養・代謝機能障害」	134

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			栄養食事療法	第 3 章-E「栄養代謝性疾患患者の栄養食事療法」	128
			臨床検査	第 5 章 C「糖代謝の検査」	131
			臨床検査	第 5 章 D「脂質代謝の検査」	138
			臨床検査	第 5 章 F「窒素化合物の検査」	146
		生命・生活への影響	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C「代謝疾患」	132
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C「代謝疾患患者の看護」	238
	B．検査・処置を受ける患者への看護	腹部超音波検査	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅲ-1「腹部超音波検査を受ける患者の看護」	299
			臨床検査	第 10 章Ⅱ-A-3「腹部超音波(腹部エコー)検査」	321
			臨床放射線医学	第 5 章 D「超音波診断」	114
		肝生検	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅲ-3「肝生検を受ける患者の看護」	302
			臨床検査	第 9 章 B-1「生検(バイオプシー)」	265
		腹腔鏡	成人看護学［5］消化器	第 4 章 B-6-4「腹腔鏡検査」	87
	C．治療を受ける患者への看護	肝庇護療法、栄養指導、生活習慣指導	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
		抗ウイルス療法	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
		内視鏡的静脈瘤結紮術〈EVL〉、内視鏡的静脈瘤硬化療法〈EIS〉	臨床外科看護各論	第 3 章 I-I-2-2「食道・胃静脈瘤」	277
		肝動脈塞栓術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
		膵頭十二指腸切除術	臨床外科看護各論	第 3 章 II-F「膵臓の手術を受ける患者の看護」	338
		肝切除術	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D「肝臓・胆嚢疾患患者の看護」	402
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-D「肝切除術を受ける患者の看護」	334
			クリティカルケア看護学	第 4 章 E-3-5「肝切除術を受ける患者の看護」	133
	D．病期や機能障害に応じた看護	ウイルス性肝炎	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D-1「急性肝炎患者の看護」	402
			成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D-2「慢性肝炎患者の看護」	407
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-3-c-1「急性肝炎」	205
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-3-c-2「慢性肝炎」	205
			栄養食事療法	第 6 章 D「肝・胆・膵疾患」	89
			臨床薬理学	第 3 章 C-3「慢性肝炎」	132
		肝硬変	成人看護学［5］消化器	第 6 章Ⅴ-D-3「肝硬変症患者の看護」	409
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-3-c-3「肝硬変」	205

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			栄養食事療法	第 6 章 D-2「肝硬変症」	90
		肝癌	成人看護学［5］消化器	第 6 章 V-D-5「肝(臓)がん患者の看護」	416
			臨床外科看護各論	第 3 章 II-D「肝切除術を受ける患者の看護」	334
			クリティカルケア看護学	第 4 章 E-3-5「肝切除術を受ける患者の看護」	133
		膵炎、膵癌	臨床外科看護各論	第 3 章 II-F「膵臓の手術を受ける患者の看護」	338
		脂質異常症、肥満、高尿酸血症	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-2「脂質異常症患者の看護」	271
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-3「肥満患者の看護」	276
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-5「尿酸代謝異常患者の看護」	283
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4「栄養・代謝疾患患者の食事療法」	207
			栄養食事療法	第 8 章 A「肥満」	128
			栄養食事療法	第 8 章 F「脂質異常症」	141
			栄養食事療法	第 8 章 G「高尿酸血症・痛風」	144
			臨床薬理学	第 3 章 E-2「脂質異常症」	163
14 内部環境(体液量、電解質、酸塩基平衡)調節機能障害のある患者の看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	体液量調節機能障害	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 C「脱水」	47
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 E「浮腫」	50
			臨床検査	第 5 章 I「水・電解質の検査」	155
		電解質調節機能障害	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 G-2-2「電解質異常」	55
			臨床検査	第 5 章 I「水・電解質の検査」	155
		酸塩基平衡調節機能障害	成人看護学［2］呼吸器	第 2 章 B-4「酸塩基平衡」	33
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 B-8-2「ガス交換機能検査」	91
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 3 章 G-2-3「酸塩基平衡異常」	55
			臨床検査	第 3 章 A「尿検査」	70
			臨床検査	第 5 章 J「血液ガス分析」	160
		生命・生活への影響	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 B-1「浮腫のある患者の看護」	195
	B. 検査・処置を受ける患者への看護	腎機能検査(尿、血液)	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 B-3「腎機能検査」	70
		腎組織検査	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 B-7「生検」	85
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 C-5「生検を受ける患者の看護」	221
			臨床検査	第 9 章 B-1「生検(バイオプシー)」	265
	C. 治療を受ける患者への看護	食事療法	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 D-1「食事療法・運動療法を受ける患者の看護」	224
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4「栄養・代謝疾患患者の食事療法」	207

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-5「腎臓疾患患者の食事療法」	210
			栄養食事療法	第 7 章「腎・泌尿器疾患患者の栄養食事療法」	104
		急性期持続血液濾過透析	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 E-3「持続血液透析濾過法」	101
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 F-5「持続血液透析濾過を受ける患者の看護」	295
		血液透析	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 E-1「血液透析」	96
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 F-2「血液透析患者の看護」	285
			臨床薬理学	第 3 章 D-2「透析患者における薬剤管理」	143
		腹膜透析〈CAPD〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 E-2「腹膜透析」	98
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 F-3「腹膜透析患者の看護」	289
		腎移植	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 F「腎移植」	101
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章Ⅳ-E「腎移植におけるドナートレシピエントの看護」	296
	D．病期や機能障害に応じた看護	急性腎不全	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 B-1「急性腎不全」	109
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-8「急性腎障害患者の看護」	247
		慢性腎不全	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 B-3「慢性腎不全」	113
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-9「慢性腎臓病患者の看護」	249
		慢性腎臓病	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 B-4「慢性腎臓病」	114
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-9「慢性腎臓病患者の看護」	249
			臨床薬理学	第 3 章 D-1「慢性腎臓病(CKD)」	138
		腎移植術後	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 F「腎移植」	101
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章Ⅳ-E「腎移植におけるドナーとレシピエントの看護」	296
		腎腫瘍、腎癌	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O「尿路・性器の腫瘍」	163
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-10「腎がん患者の看護」	252
15 内分泌機能障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	甲状腺機能障害	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-3「甲状腺疾患」	99
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-3「甲状腺疾患患者の看護」	209
			臨床検査	第 7 章 C「甲状腺ホルモンの検査」	203
		副腎機能障害	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-5「副腎疾患」	119
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-5「副腎疾患患者の看護」	230

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床検査	第 7 章 E「副腎皮質ホルモンの検査」	211
			臨床検査	第 7 章 F「副腎髄質ホルモンの検査」	215
		下垂体機能障害	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-1「視床下部-下垂体前葉系疾患」	82
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 B-2「視床下部-下垂体後葉系疾患」	96
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-2「下垂体疾患患者の看護」	198
			臨床検査	第 7 章 A「下垂体前葉ホルモンの検査」	197
			臨床検査	第 7 章 B「下垂体後葉ホルモンの検査」	202
		血糖調節機能障害	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1「糖尿病」	132
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1「糖尿病患者の看護」	238
			臨床検査	第 5 章 C「糖代謝の検査」	131
		生命・生活への影響	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B「内分泌疾患患者の看護」	196
	B．検査・処置を受ける患者への看護	ホルモン血中・尿中濃度測定	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 4 章 A-1「ホルモンの血中濃度の測定」	60
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 4 章 A-2「尿中のホルモンおよび代謝産物の測定」	61
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-1-2「ホルモン血中濃度測定時の看護」	197
			臨床検査	第 7 章「内分泌学的検査」	195
		ホルモン負荷試験	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 4 章 A-4「内分泌機能検査」	62
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 A-1-3「ホルモン機能検査時の看護」	197
			臨床検査	第 7 章「内分泌学的検査」	195
		糖負荷試験〈OGTT〉	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 4 章 B-2-1「糖尿病の診断に用いる検査」	69
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1-c-3「看護活動」	244
		血糖自己測定〈SMBG〉	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1-c-3「看護活動」	244
	C．治療を受ける患者への看護	甲状腺ホルモン療法	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-3「甲状腺疾患患者の看護」	209
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 11 章 A-2「甲状腺疾患治療薬」	266
		甲状腺切除術	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-3-4「甲状腺切除術を受ける患者の看護」	217
			臨床外科看護各論	第 5 章 II-C「甲状腺がん患者の看護」	466
		インスリン補充療法	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1-4「糖尿病の治療」	136
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1-c-3「看護活動」	244

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 11 章 A-1-3「インスリン製剤」	263
			臨床薬理学	第 3 章 E-1-b「インスリンの投与量の調整」	157
		糖尿病経口薬による治療	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1-4「糖尿病の治療」	136
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1-c-3「看護活動」	244
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 11 章 A-1-2「経口血糖降下薬および注射薬」	261
			臨床薬理学	第 3 章 E-1-a「糖尿病の一般的な薬物治療」	149
		食事療法、運動療法	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1-4「糖尿病の治療」	136
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1-c-3「看護活動」	244
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 D-1「食事療法・運動療法を受ける患者の看護」	224
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-4「栄養・代謝疾患患者の食事療法」	207
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 D-5「腎臓疾患患者の食事療法」	210
			栄養食事療法	第 8 章「栄養代謝性疾患患者の栄養食事療法」	99
	D．病期や機能障害に応じた看護	甲状腺疾患（甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症）	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-3「甲状腺疾患患者の看護」	209
		腫瘍（甲状腺癌、下垂体腫瘍）	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-2「下垂体疾患患者の看護」	198
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 B-3-3「甲状腺腫瘍患者の看護」	216
		1 型糖尿病	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1「糖尿病患者の看護」	238
			臨床薬理学	第 3 章 E-1「糖尿病」	149
		2 型糖尿病	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1「糖尿病患者の看護」	238
			臨床薬理学	第 3 章 E-1「糖尿病」	149
16 身体防御機能の障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	皮膚粘膜障害	成人看護学［12］皮膚	第 5 章「疾患の理解」	67
		免疫機能障害（細胞性免疫、液性免疫、補体）	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 B「症状に対する看護」	70
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 B「症状に対する看護」	189
		骨髄機能障害（好中球減少症を含む）	成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 B-2「易感染（白血球減少）状態にある患者の看護」	157
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 E「疾患をもつ患者の看護」	199
		生命・生活への影響	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 A「疾患をもつ患者の経過と看護」	64
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 A「疾患をもつ患者の経過と看護」	184
	B．検査・処置を受ける患者への看護	プリックテスト、パッチテスト	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 C-2-a「アレルギーの診断のための検査を受ける患者の看護」	80

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 B-1-1「免疫・アレルギー検査」	43
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 C-1-1「貼布試験(パッチテスト)を受ける患者の看護」	163
		皮膚粘膜生検	成人看護学［12］皮膚	第 4 章 B-3「病理組織検査法」	50
			臨床検査	第 9 章 B-1「生検(バイオプシー)」	264
		骨髄検査	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 12 章 B-9-4「骨髄穿刺」	456
			成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 C「検査を受ける患者の看護」	162
			臨床検査	第 4 章 E「骨髄検査」	114
	C．治療を受ける患者への看護	免疫抑制薬(ステロイド療法を含む)	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 D「薬物療法を受ける患者の看護」	196
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 D-2「薬物療法を受ける患者の看護」	82
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 C-1「全身療法(内服・注射薬)」	52
			成人看護学［12］皮膚	第 4 章 C-2「外用療法」	55
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 D-1「内服療法を受ける患者の看護」	165
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 D-2「外用療法を受ける患者の看護」	167
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 5 章 B「免疫抑制薬」	122
			疾病のなりたちと回復の促進［3］薬理学	第 12 章 A-2-1「炎症性皮膚疾患の治療薬」	277
			臨床薬理学	第 2 章 A-2「副腎皮質ステロイド薬」	49
		造血幹細胞移植	成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 D-4「造血幹細胞移植を受ける患者の看護」	182
			がん看護学	第 5 章 E「造血幹細胞移植と看護」	295
		抗ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉療法	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 E-4「HIV 感染症患者の看護」	384
	D．病期や機能障害に応じた看護	アレルギー性疾患	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 5 章 E「疾患をもつ患者の看護」	88
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 E-1「アトピー性皮膚炎患者の看護」	179
			栄養食事療法	第 3 章 H「食物アレルギー患者の栄養食事療法」	137
		自己免疫疾患(膠原病を含む)	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 E「疾患をもつ患者の看護」	200
		血液疾患(造血器腫瘍、貧血、骨髄腫、血小板減少症)	成人看護学［4］血液・造血器	第 6 章 E「疾患をもつ患者の看護」	199
			栄養食事療法	第 3 章 F「血液疾患患者の栄養食事療法」	117
		ヒト免疫不全ウイルス〈HIV〉感染症	成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第 6 章 E-4「HIV 感染症患者の看護」	384

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
17 脳・神経機能障害のある患者の看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	生命維持活動調節機能障害	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-1「意識障害」	50
			成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-5「自律性のある機能の障害」	68
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-1「意識障害のある患者の看護」	267
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-9「嚥下障害のある患者の看護」	302
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-10「排尿障害のある患者の看護」	306
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-11「呼吸障害のある患者の看護」	311
		運動・感覚機能障害	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-3「運動機能障害」	61
			成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-4「感覚機能障害」	66
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-4「運動麻痺のある患者の看護」	282
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-5「運動失調・不随意運動のある患者の看護」	289
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-7「筋力低下のある患者の看護」	296
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-8「感覚障害のある患者の看護」	299
			リハビリテーション看護	第7章 A-2「運動機能障害」	114
		言語機能障害	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-2-1「失語症」	56
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-2「言語障害のある患者の看護」	272
			リハビリテーション看護	第7章 E-2「言語障害」	190
		高次脳機能障害	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-2「高次脳機能障害」	55
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-2「言語障害のある患者の看護」	272
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 A-1-2「認知」	57
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第5章 C-6-10「高次脳機能障害」	221
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第7章 F-4-2「高次脳機能障害対策」	368
			リハビリテーション看護	第7章 F「高次脳機能障害の原因と特徴」	200
		生命・生活への影響	成人看護学［7］脳・神経	第1章 A-2「脳・神経疾患患者の概況と看護」	7
			成人看護学［7］脳・神経	第1章 B「患者の特徴と看護の役割」	8
			成人看護学［7］脳・神経	第3章 A「脳・神経障害」	48
	B. 検査・処置を受ける患者への看護	脳波検査	成人看護学［7］脳・神経	第4章 B-3-2「脳波検査」	95
			臨床検査	第10章Ⅰ-C-1「脳波検査」	303
		腰椎穿刺	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第12章 B-9-3「腰椎穿刺」	454

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 B-4-1「脳脊髄液(髄液)検査」	96
		脳血管造影	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 B-2-4「脳血管撮影」	90
			臨床放射線医学	第 4 章 D-1「頭部」	91
		画像検査(CT、MRI)	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 B-2「画像診断」	87
			臨床放射線医学	第 3 章 D-1「頭部」	67
			臨床放射線医学	第 4 章 D-1「頭部」	91
	C．治療を受ける患者への看護	開頭術	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2-2「開頭術」	103
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 C-1「開頭手術を受ける患者の看護」	321
			臨床外科看護各論	第 4 章 II-A「開頭術を受ける患者の看護」	393
		穿頭術	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2-1「穿頭術」	101
		血管バイパス術	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-1-3「脳梗塞」	137
		血管内治療	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2-3「血管内治療」	108
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-1-1「クモ膜下出血(SAH)」	121
		脳室ドレナージ術	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2-2「開頭術」	103
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-12「頭蓋内圧亢進のある患者の看護」	314
			臨床外科看護各論	第 4 章 II-B「脳室ドレナージ術を受ける患者の看護」	404
		脳室－腹腔〈V-P〉シャント術	成人看護学［7］脳・神経	第 4 章 C-2-5「そのほかの外科治療」	110
			臨床外科看護各論	第 4 章 II-C「脳室-腹腔短絡術(V-P シャント術)を受ける患者の看護」	408
		低体温療法	臨床外科看護各論	第 4 章 D「頭部外傷患者の看護」	413
	D．病期や機能障害に応じた看護	脳血管障害	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 C「脳卒中療養者の事例展開」	266
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-1「脳血管障害」	120
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-1「意識障害のある患者の看護」	267
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-2「言語障害のある患者の看護」	272
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-4「運動麻痺のある患者の看護」	282
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-5「運動失調・不随意運動のある患者の看護」	289
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-9「嚥下障害のある患者の看護」	302
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-11「呼吸障害のある患者の看護」	311
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 C-3「脳血管内治療を受ける患者の看護」	330

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-1「クモ膜下出血患者の看護」	348
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-2「脳梗塞患者の看護」	355
		脳腫瘍	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-2「脳腫瘍」	155
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 C-6「化学療法・放射線療法を受ける患者の看護」	342
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-3「脳腫瘍患者の看護」	361
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-4「下垂体腺腫の摘出術を受ける患者の看護」	368
		脳炎、髄膜炎	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 J「脳・神経系の感染症」	240
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-11「髄膜炎患者の看護」	395
		頭部外傷	成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 B-3「頭部外傷」	163
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-5「頭部外傷患者の看護」	372
			臨床外科看護各論	第 4 章 II-D「頭部外傷患者の看護」	413
		脊髄損傷	成人看護学［10］運動器	第 5 章 E-1「脊髄損傷」	110
			成人看護学［10］運動器	第 6 章 E-3「脊髄損傷患者の看護」	263
		筋萎縮性側索硬化症〈ALS〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 E「筋萎縮性側索硬化症(ALS)の療養者の事例展開」	283
			成人看護学［7］脳・神経	第 5 章 G-2-5「筋萎縮性側索硬化症(ALS)」	221
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 D-10「筋萎縮性側索硬化症患者の看護」	392
18 感覚機能障害のある患者の看護	A. 原因と障害の程度のアセスメントと看護	視覚障害	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-5-1「対光反射の障害と瞳孔不同」	68
			成人看護学［13］眼	第 3 章「症状とその病態生理」	25
			成人看護学［13］眼	第 5 章 B「機能の障害」	71
			リハビリテーション看護	第 7 章 H「視覚障害」	230
		聴覚障害	成人看護学［7］脳・神経	第 3 章 B-4「感覚機能障害」	66
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 6 章 B-1「難聴のある患者の看護」	198
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 6 章 E-1-a「突発性難聴患者の看護」	201
			リハビリテーション看護	第 7 章 I「聴覚障害」	244
		嗅覚障害	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 6 章 E-1-e「慢性副鼻腔炎患者の看護」	212
		味覚障害	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第 3 章 C-3「味覚障害」	46
			成人看護学［15］歯・口腔	第 6 章 B-2-c「味覚障害のある患者の看護」	164
		生命・生活への影響	成人看護学［13］眼	第 1 章 B「患者の特徴と看護の役割」	7

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第1章B「患者の特徴と看護の役割」	7
	B．検査・処置を受ける患者への看護	眼底検査	成人看護学［13］眼	第4章B-8「眼底検査」	42
			成人看護学［13］眼	第6章D-3「眼底検査を受ける患者の看護」	140
		聴力検査	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第4章B-1-a「聴覚機能検査」	62
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第6章C-1-1「聴力機能検査」	193
		経鼻内視鏡検査	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第4章A-3「鼻・上咽頭の診察」	58
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第6章C-2「鼻・咽頭・喉頭の内視鏡検査時の看護」	195
		味覚検査	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第4章B-3「味覚検査」	79
	C．治療を受ける患者への看護	眼底光凝固療法	成人看護学［13］眼	第4章C-6「光凝固」	60
			成人看護学［13］眼	第6章E-7「光凝固を受ける患者の看護」	149
		網膜剝離手術	成人看護学［13］眼	第5章B-7-a-5「網膜剝離」	96
			成人看護学［13］眼	第6章G-3「網膜剝離の患者の看護」	169
		眼内レンズ挿入術	成人看護学［13］眼	第5章C-8-b「白内障手術」	104
		鼓室形成術	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第6章D-5-1「耳の手術時の看護」	198
	D．病期や機能障害に応じた看護	中途視覚障害者	成人看護学［13］眼	第1章B「患者の特徴と看護の役割」	7
			成人看護学［13］眼	第6章J「ロービジョンケア」	187
		突発性難聴	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第5章B-3-2「突発性難聴」	114
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第6章E-1-a「突発性難聴患者の看護」	201
		Ménière〈メニエール〉病	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第5章B-3-10「メニエール病」	120
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第7章A「メニエール病患者の看護」	226
		喉頭癌	成人看護学［14］耳鼻咽喉	第5章D-4-10「喉頭の悪性腫瘍」	159
			成人看護学［14］耳鼻咽喉	第6章E-c「喉頭がん患者の看護」	219
			臨床外科看護各論	第5章II-B「口腔・咽頭・喉頭・鼻腔・副鼻腔がん患者の看護」	449
19 運動機能障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	姿勢機能障害	成人看護学［10］運動器	第3章「症状とその病態生理」	40
			成人看護学［10］運動器	第6章C「症状に対する看護」	195
		移動機能障害	成人看護学［10］運動器	第3章「症状とその病態生理」	40
			成人看護学［10］運動器	第6章C「症状に対する看護」	195
		作業機能障害	成人看護学［10］運動器	第3章「症状とその病態生理」	40
			成人看護学［10］運動器	第6章C「症状に対する看護」	195
		生命・生活への影響	成人看護学［10］運動器	第3章「症状とその病態生理」	40
			成人看護学［10］運動器	第6章C「症状に対する看護」	195

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	B．検査・処置を受ける患者への看護	関節可動域〈ROM〉検査	成人看護学［10］運動器	第2章 B-2「関節の機能」	24
			成人看護学［10］運動器	第4章 A-2-2「計測」	59
			リハビリテーション看護	第7章 A-3-3「関節可動域の評価」	125
		徒手筋力テスト〈MMT〉	成人看護学［10］運動器	第2章 B-2「関節の機能」	24
			成人看護学［10］運動器	第4章 A-3-1「徒手筋力テスト」	60
			リハビリテーション看護	第7章 A-3-4「筋力の評価」	125
		脊髄造影、椎間板造影	成人看護学［10］運動器	第4章 B-1「画像検査」	62
			臨床放射線医学	第4章 D-2「脊椎・脊髄」	92
		神経ブロック	成人看護学［10］運動器	第4章 C-1-7「神経ブロック」	71
		筋生検	成人看護学［10］運動器	第4章 B-3-3「生検」	67
			臨床検査	第9章 B-1「生検（バイオプシー）」	265
	C．治療を受ける患者への看護	ギプス固定	成人看護学［10］運動器	第6章 D-1-a「ギプス固定を受ける患者の看護」	219
		牽引法	成人看護学［10］運動器	第6章 D-1-c「牽引療法を受ける患者の看護」	227
		人工関節置換術	成人看護学［10］運動器	第6章 E-1「変形性股関節症患者の看護」	252
		内視鏡下手術	成人看護学［10］運動器	第4章 C-3-3「関節鏡視下手術」	76
	D．病期や機能障害に応じた看護	関節リウマチ	成人看護学［10］運動器	第6章 E-5「関節リウマチ患者の看護」	279
			成人看護学［11］アレルギー　膠原病　感染症	第6章 E-1「関節リウマチ患者の看護」	200
			臨床薬理学	第3章 E-4「関節リウマチ」	172
		椎間板ヘルニア	成人看護学［10］運動器	第6章 E-2「腰椎椎間板ヘルニア患者の看護」	257
		変形性膝関節症	成人看護学［10］運動器	第6章 E-7「変形性膝関節症患者の看護」	286
		骨折	成人看護学［10］運動器	第6章 B-5「骨折を伴う外傷により出血性ショックをおこした患者の看護」	211
			成人看護学［10］運動器	第6章 D-1-a「ギプス固定を受ける患者の看護」	219
20 排尿機能障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	蓄尿・排尿障害	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-5-3「排泄障害」	70
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-10「排尿障害のある患者の看護」	306
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第3章 B「排尿に関連した症状」	44
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第6章 B-3「下部尿路症状のある患者の看護」	199
		生命・生活への影響	成人看護学［7］脳・神経	第3章 B-5-3「排泄障害」	70
			成人看護学［7］脳・神経	第6章 B-10「排尿障害のある患者の看護」	306
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第3章 B「排尿に関連した症状」	44

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 B-3「下部尿路症状のある患者の看護」	199
	B．検査・処置を受ける患者への看護	尿検査（肉眼検査、試験紙法、尿比重）	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 11 章 B-2「尿検査」	420
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 B-1「尿の検査」	66
		尿流動態検査	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 B-6「尿流動態検査（ウロダイナミックスタディ）」	85
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 C-6「尿流動態検査（ウロダイナミックスタディ）を受ける患者の看護」	223
		残尿測定	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 C-2「残尿測定検査を受ける患者の看護」	217
		膀胱組織検査	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 4 章 B-5-3「内視鏡的検査法」	84
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 C-3「膀胱鏡検査を受ける患者の看護」	218
			臨床検査	第 10 章Ⅲ「内視鏡検査」	331
		導尿	基礎看護学［3］基礎看護技術Ⅱ	第 3 章 B「導尿」	71
	C．治療を受ける患者への看護	膀胱切除術	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-11「膀胱がん患者の看護」	255
		前立腺切除術	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-12「前立腺がん患者の看護」	278
		ホルモン療法	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-12「前立腺がん患者の看護」	278
	D．病期や機能障害に応じた看護	腎・尿路結石	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-15「尿路結石患者の看護」	287
		腫瘍（膀胱癌、前立腺癌）	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-11「膀胱がん患者の看護」	255
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-12「前立腺がん患者の看護」	278
		尿路感染症	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-6「炎症性疾患患者の看護」	244
		尿失禁	成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 B-6「排尿障害のある患者の看護」	217
		前立腺肥大、前立腺炎	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 B-3「下部尿路症状のある患者の看護」	199
21 性・生殖・乳腺機能障害のある患者の看護	A．原因と障害の程度のアセスメントと看護	性・生殖機能障害（性ホルモンの異常と症状）	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-16「性・生殖機能障害のある患者の看護」	279
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 E-1「性分化疾患患者の看護」	260
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 E-9「月経異常・月経随伴症状のある患者の看護」	276
	B．検査・処置を受ける患者への看護	ヒトパピローマウイルス〈HPV〉検査	成人看護学［9］女性生殖器	第 4 章 A-5「細菌・ウイルス・真菌・原虫検査」	58
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 C-3「内診を受ける患者の看護」	221
			臨床検査	第 9 章 A「細胞診」	260
		経腟超音波検査、腹部超音波検査	成人看護学［9］女性生殖器	第 4 章 A-6-1「超音波断層法」	59

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 C-4-1「画像検査を受ける患者の看護」	225
			臨床検査	第 10 章Ⅱ-A-3「腹部超音波(腹部エコー)検査」	321
			臨床放射線医学	第 5 章 D「超音波診断」	114
		乳房超音波検査	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-7-1「乳がん(乳腺悪性疾患)」	147
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 C-4-1「画像検査を受ける患者の看護」	225
			臨床放射線医学	第 5 章 D-2「乳腺」	117
		マンモグラフィー	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-7-1「乳がん(乳腺悪性疾患)」	147
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 C-4-1「画像検査を受ける患者の看護」	225
			臨床放射線医学	第 2 章 D-5「乳房撮影(マンモグラフィ)」	47
	C．治療を受ける患者への看護	勃起障害治療	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 P-2「男性性機能障害」	173
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-16「性・生殖機能障害のある患者の看護」	279
		性交障害治療	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 P-2「男性性機能障害」	173
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 6 章 E-16「性・生殖機能障害のある患者の看護」	279
		乳癌手術	成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 D-4「乳房の手術を受ける患者の看護」	243
			成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 C-7-1「乳がん(乳腺悪性疾患)」	147
			臨床外科看護各論	第 1 章 II-C「乳房の手術を受ける患者の看護」	59
			臨床外科看護各論	第 1 章 II-D「乳房再建術を受ける患者の看護」	70
		女性生殖器手術	成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 D-3「内性器・外性器の手術を受ける患者の看護」	234
			成人看護学［9］女性生殖器	第 4 章 B-2「手術」	81
		男性生殖器手術	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-5「前立腺がん」	169
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-6「精巣腫瘍」	171
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-7「陰茎がん」	172
		ホルモン療法	成人看護学［9］女性生殖器	第 4 章 B-1-1「ホルモン療法」	75
	D．病期や機能障害に応じた看護	女性生殖器の疾患(子宮筋腫、子宮内膜症、卵巣腫瘍)	成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 E-4「子宮筋腫患者の看護」	265
		男性生殖器の疾患(勃起障害)	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 J「尿路・性器の感染症」	144
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 L-3「前立腺肥大症」	153
		腫瘍(乳癌、子宮体癌、子宮頸癌、卵巣癌、精巣腫瘍)	成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-5「前立腺がん」	169
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-6「精巣腫瘍」	171
			成人看護学［8］腎・泌尿器	第 5 章 O-7「陰茎がん」	172

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 E-8「乳がん患者の看護」	274
			成人看護学［9］女性生殖器	第 6 章 E-5「卵巣腫瘍患者の看護」	271
			臨床外科看護各論	第 1 章 II-C「乳房の手術を受ける患者の看護」	59
			臨床外科看護各論	第 1 章 II-D「乳房再建術を受ける患者の看護」	70

老年看護学

目標Ⅰ．加齢に伴う高齢者の生活と健康状態の変化について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 高齢者の理解の基本となる概念	A．老年期の発達と変化	ライフサイクルからみた高齢者	基礎看護学［4］臨床看護総論	第1章 A-4-1「ライフサイクルからみた高齢者の特徴」	20
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-3「老年期の対象者」	67
			老年看護学	第1章 C-1-1「高齢者と老年期」	13
		加齢と老化	老年看護学	第1章 B-1「加齢と老化」	5
			老年看護 病態・疾患論	第1章「高齢者の生理的特徴」	16
		老年期の発達課題	老年看護学	第1章 C-2-1「老年期の発達課題」	15
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章 B-2-8「新たな老年期の課題」	101
			心理学	第9章 D-2-4「高齢者の発達課題」	193
	B．加齢への適応	高齢者にとっての健康と自立	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-3「老年期の対象者」	67
			老年看護学	第1章 B-1-4「新しい老化のとらえ方」	7
		サクセスフルエイジング	老年看護学	第3章 C-2-2「サクセスフルエイジング」	77
		ノーマライゼーション	老年看護学	第2章 C-1-2「権利擁護」	55
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 D-1-2「アクティブエイジングの提唱」	246
		スピリチュアリティ	老年看護学	第1章 C-2-2「スピリチュアリティ」	19
	C．高齢者のいる家族の理解	家族構成とニーズの変化	老年看護学	第2章 A-2「高齢者と家族」	29
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-3「家族・個人の変化」	35
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章 A-1-3「高齢者のいる世帯」	159
		高齢者のいる家族の発達課題	老年看護学	第9章 C-2「家族への援助」	389
		家族の機能の変化	老年看護学	第9章 C-1-1「家族の形態と機能の変化」	386
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第2章 A-3「家族・個人の変化」	35
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章 A-1-3「高齢者のいる世帯」	161

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
2 高齢者の生活	A. 高齢者の機能と評価	高齢者総合機能評価〈CGA〉	老年看護学	第 4 章 A-2「高齢者総合機能評価」	92
			老年看護 病態・疾患論	第 3 章 F「高齢者総合機能評価」	114
		日常生活動作〈ADL〉	老年看護学	第 5 章 A-1-1「生活の基本となる日常生活動作」	122
			老年看護 病態・疾患論	第 3 章 F「高齢者総合機能評価」	114
		手段的日常生活動作〈IADL〉	老年看護学	第 5 章 A-1-4「日常生活活動(動作)の評価」	128
			老年看護 病態・疾患論	第 3 章 F「高齢者総合機能評価」	114
		障害高齢者の日常生活自立度〈寝たきり度〉判定基準	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-2-2「障害からみた対象者の特徴」	185
			老年看護学	第 5 章 A-1-4「日常生活活動(動作)の評価」	128
		認知症高齢者の日常生活自立度判定基準	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-2-2「障害からみた対象者の特徴」	185
			老年看護学	第 5 章 A-1-4「日常生活活動(動作)の評価」	128
		要介護・要支援の認定と区分	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-3「利用の手続き」	171
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-4「要介護・要支援の認定」	91
		心理・情緒機能の評価	老年看護 病態・疾患論	第 2 章 C-6「抑うつ」	64
			老年看護 病態・疾患論	第 3 章 F「高齢者総合機能評価」	114
	B. その人らしい生活の継続	時代背景に関連する人生と経験の多様性、生活史	老年看護学	第 4 章 A-1-5「生活史のアセスメント」	90
		生活環境	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-3「老年期の対象者」	67
			老年看護学	第 2 章 A-5「高齢者の暮らし」	33
		生活習慣	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 3 章 A-2-3「老年期の対象者」	67
			老年看護学	第 2 章 A-5「高齢者の暮らし」	33
		生活リズム	老年看護学	第 5 章 E-1「高齢者と生活リズム」	182
		治療・介護の必要度と生活の場	老年看護 病態・疾患論	序章 C-4「人生の最終段階における医療の要点」	8
			老年看護 病態・疾患論	序章 C-5「高齢者医療の目標設定」	10
			老年看護 病態・疾患論	終章 2-1「在宅療養とエンドオブライフケア」	281
		多様な生活の場とリロケーション	老年看護学	第 7 章 F-2-1「リロケーションとリロケーションダメージ」	344

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 高齢者の健康	A. 高齢者の健康と疾病	高齢者の健康の特徴	老年看護学	第2章 A-3「高齢者の健康状態」	30
		高齢者の疾病の特徴	老年看護 病態・疾患論	第4章「高齢者の疾患の特徴」	124
	B. 老年期における身体機能の変化	恒常性(防衛力、予備力、適応力、回復力)の維持機能の低下	老年看護学	第1章 B-2「加齢に伴う身体的側面の変化」	8
		神経系	老年看護 病態・疾患論	第1章 D「認知・知覚機能の老化」	22
		運動器系	老年看護学	第4章 B-11「運動系」	114
			老年看護 病態・疾患論	第1章 I「運動機能の老化」	37
		感覚器系	老年看護学	第4章 B-1「皮膚とその付属器」	94
			老年看護学	第4章 B-2「視聴覚とそのほかの感覚」	96
			老年看護 病態・疾患論	第1章 B-2「感覚機能の老化」	30
			老年看護 病態・疾患論	第4章 O「感覚器の疾患」	230
		循環器系	老年看護学	第4章 B-3「循環器系」	102
			老年看護 病態・疾患論	第1章 E-2「循環機能の老化」	30
		血液・造血器系	老年看護 病態・疾患論	第3章 D-3-1「血液学検査」	108
			老年看護 病態・疾患論	第4章 K「血液の疾患」	199
		免疫系	老年看護 病態・疾患論	第1章 H「免疫機能の老化」	35
		呼吸器系	老年看護学	第4章 B-6「呼吸器系」	105
			老年看護 病態・疾患論	第1章 E-1「呼吸機能の老化」	28
		消化器系	老年看護学	第4章 B-7「消化器系」	107
			老年看護 病態・疾患論	第1章 F-1「消化・吸収機能の老化」	31
			老年看護 病態・疾患論	第4章 H「消化器系の疾患」	177
		代謝系	老年看護 病態・疾患論	第1章 E「消化・吸収・代謝機能の老化」	31
		泌尿器系	老年看護学	第4章 B-9「泌尿生殖器」	110
			老年看護 病態・疾患論	第1章 G「排尿機能の老化」	35
			老年看護 病態・疾患論	第2章 D-2「排尿障害(尿失禁)」	68
			老年看護 病態・疾患論	第4章 L「腎・泌尿器系の疾患」	206
		内分泌系	老年看護学	第4章 B-8「代謝系」	109
			老年看護 病態・疾患論	第3章 D-3-3「内分泌検査」	112
			老年看護 病態・疾患論	第4章 I「内分泌・代謝系の疾患」	189
		生殖器系	老年看護学	第4章 B-9「泌尿生殖器」	110
			老年看護 病態・疾患論	第1章 A「老化のとらえ方」	16
	C. 老年期における認知機能の変化	知能	老年看護学	第1章 B-3-1「知能」	9
			老年看護 病態・疾患論	第1章 D-1「脳の老化」	22
		記憶力、判断力、計算力、遂行力	老年看護学	第1章 B-3-1「知能」	9
			老年看護 病態・疾患論	第1章 D-1「脳の老化」	22

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	D．老年期における心理・社会的変化と健康への影響	役割と社会活動の変化	老年看護学	第 9 章 A-1「社会参加の現状と支援」	374
		余暇活動と生きがい	老年看護学	第 9 章 A-1「社会参加の現状と支援」	374
		住宅環境	老年看護学	第 2 章 A-5-2「住まい」	34
		就労、雇用	老年看護学	第 2 章 A-5-3「働くこと」	35
		収入、生計	老年看護学	第 2 章 A-5-1「家計」	33
4 老年看護の基本	A．老年看護に用いられる概念・モデル・理論	エンパワメント	老年看護学	第 3 章 C-2-9「エンパワーメント」	80
		ストレングスモデル	老年看護学	第 3 章 C-2-8「ストレングスモデル」	80
		国際生活機能分類〈ICF〉	老年看護学	第 3 章 B-2「老年看護の 6 つの役割」	72
	B．老年看護の倫理	高齢者差別（スティグマ、エイジズム）	老年看護学	第 2 章 C-1-1「高齢者差別」	54
		高齢者虐待	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 E-1「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」	202
			老年看護学	第 2 章 C-2「高齢者虐待」	55
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-5-5「介護者の健康，虐待予防」	259
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 A-2-5「高齢者虐待の対策」	164
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 C-d「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」	234
		高齢者の権利擁護〈アドボカシー〉	老年看護学	第 2 章 C-1-2「権利擁護」	55
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-8「利用者の権利擁護」	107
		安全確保と身体拘束	老年看護学	第 2 章 C-3「身体拘束」	59
	C．高齢者の生活を支える制度と施策	高齢者の医療の確保に関する法律〈高齢者医療確保法〉に基づく制度	老年看護学	第 2 章 B-1-2「高齢者医療制度の変遷」	42
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 D「高齢者医療制度」	71
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-e「高齢者の医療の確保に関する法律」	207
		介護保険制度	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1「介護保険制度」	168
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B「介護保険制度の概要」	89
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f「介護保険法」	209
		成年後見制度	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 E-2「成年後見制度」	203
			老年看護学	第 2 章 C-4-1「成年後見制度」	62

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 C「介護保険制度の課題と展望」	108
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-2-h「民法など――成年後見部分」	227
		日常生活自立支援事業	老年看護学	第 2 章 C-4-2「日常生活自立支援事業」	64
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 A-2-h「民法など――成年後見部分」	227
		地域包括ケアシステム	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
			老年看護学	第 2 章 B-1-1「保健医療福祉制度の整備」	38
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-4「地域包括ケアシステムの構築」	252
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 2 章 B-1-3「課題と改革の方向――社会保障と税の一体改革」	43

目標Ⅱ．さまざまな健康状態にある高齢者と家族の生活および健康を支える看護についての基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
5 高齢者の生活を支える看護	A．高齢者のコミュニケーションの特徴と援助	高齢者のコミュニケーションの特徴	老年看護学	第 5 章 F「コミュニケーション」	195
		身体機能・認知機能・個性に応じたコミュニケーションの方法	老年看護学	第 5 章 F「コミュニケーション」	195
	B．高齢者の安全な活動への援助	高齢者の歩行、移動、姿勢保持の特徴	老年看護学	第 5 章 A-1「基本動作と環境アセスメント」	122
		活動の縮小の影響（廃用症候群、フレイル、閉じこもり）	老年看護学	第 5 章 A-3「フレイルと廃用症候群のアセスメントと看護」	140
			老年看護学	第 2 章 A-5-4「社会とのかかわり」	36
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D「日常生活動作（ADL）の低下と密接な関連をもつ症候」	64
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 E「フレイル」	76
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章「高齢者のリハビリテーション」	258
		高齢者に多い事故（窒息、誤嚥、溺水、転倒・転落）	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1「療養者の暮らしを取り巻くリスクと安全対策」	70
			老年看護学	第 5 章 A-2「転倒やその他の事故のアセスメントと看護」	133
			老年看護学	第 5 章 B-2「高齢者に特徴的な変調」	158
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章「療養上の世話の事故防止」	119
		身体機能・認知機能に応じた安全な活動の維持・拡大の支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1「療養者の暮らしを取り巻くリスクと安全対策」	70

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			老年看護学	第5章A「日常生活を支える基本的活動」	122
		身体機能・認知機能に応じた環境の整備	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-1「療養環境調整に関する地域・在宅看護技術」	86
			老年看護学	第5章A「日常生活を支える基本的活動」	122
	C．高齢者の食事・食生活の特徴と援助	高齢者の食事の特徴	老年看護学	第5章B「食事・食生活」	145
			栄養食事療法	第5章D-1「高齢者の栄養管理の基本」	195
		低栄養	老年看護学	第5章B「食事・食生活」	145
			人体の構造と機能［3］栄養学	第7章I「高齢期における栄養」	175
		摂食・嚥下障害	老年看護学	第5章B「食事・食生活」	145
			人体の構造と機能［3］栄養学	第7章I「高齢期における栄養」	175
			栄養食事療法	第5章D-1「高齢者の栄養管理の基本」	195
		身体機能・認知機能に応じた食事と食生活の支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-3「食生活・嚥下に関する地域・在宅看護技術」	105
			老年看護学	第5章B「食事・食生活」	145
			人体の構造と機能［3］栄養学	第7章I「高齢期における栄養」	175
	D．高齢者の排泄の特徴と援助	高齢者の排泄の特徴	老年看護学	第5章C「排泄」	160
		尿失禁	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
			老年看護学	第5章C「排泄」	160
		便秘、下痢	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
			老年看護学	第5章C「排泄」	160
		身体機能・認知機能に応じた排泄の支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-4「排泄に関する地域・在宅看護技術」	136
			老年看護学	第5章C「排泄」	160
	E．高齢者の清潔と衣生活の特徴と援助	高齢者の皮膚機能の特徴	老年看護学	第4章B-1「皮膚とその付属器」	94
		高齢者の清潔と衣生活の特徴	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-5-a「暮らしにおける清潔・衣生活とその援助」	160
			老年看護学	第5章D「清潔」	172
		身体機能・認知機能に応じた清潔と衣生活の支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章E-5-c「清潔・衣生活の援助の実際」	163
			老年看護学	第5章D「清潔」	172
	F．高齢者の活動と休息のバランスの特徴と援助	高齢者の睡眠と生活リズムの特徴	老年看護学	第5章E「生活リズム」	182
		身体機能・認知機能に応じた活動と休息の支援	老年看護学	第5章E「生活リズム」	182
	G．高齢者における性〈セクシュアリティ〉	高齢者の性機能の特徴	老年看護学	第5章G「セクシュアリティ」	211
		高齢者にとっての性〈セクシュアリティ〉の理解と対応	老年看護学	第5章G「セクシュアリティ」	211

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 さまざまな健康状態や受療状況に応じた高齢者の看護	A. 健康の維持・増進と介護予防	高齢者の保健行動の特徴	老年看護学	第 1 章 B-3「健康と生活」	21
		高齢者の健康の維持・増進	老年看護学	第 1 章 B-3「健康と生活」	21
		介護予防	老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
	B. 急性期の高齢者への看護	急性期の高齢者の特徴	老年看護学	第 7 章 B「救命救急を必要とする高齢者の看護」	323
		急性期における高齢者の看護	老年看護学	第 7 章 D「手術を受ける高齢者の看護」	331
			老年看護学	第 6 章 A-1-1「急性期の特徴」	220
	C. 回復期の高齢者への看護	高齢者の疾患からの回復過程の特徴	老年看護学	第 6 章 A-2「老年期における回復のとらえ方」	221
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 A「高齢者におけるリハビリテーション」	258
		急性期からの回復過程にある高齢者の看護	老年看護学	第 7 章 E「リハビリテーションを受ける高齢者の看護」	338
	D. 慢性期の高齢者への看護	慢性期の高齢者の特徴	老年看護学	第 6 章 A-1-3「慢性期の特徴」	221
			老年看護 病態・疾患論	序章 C-3「慢性期医療における要点」	8
		疾患や障害とともに生きる高齢者の看護	老年看護学	第 9 章 B「保健医療福祉施設および居住施設における看護」	379
	E. 終末期にある高齢者と家族への看護	高齢者のエンド・オブ・ライフ・ケア	老年看護学	第 8 章「エンドオブライフケア」	358
		アドバンス・ケア・プランニング〈ACP〉	老年看護学	第 8 章 B-2-2「アドバンスケアプランニング」	364
			老年看護 病態・疾患論	終章「高齢者の在宅医療とエンドオブライフケア」	282
		苦痛の緩和と安楽への援助	老年看護学	第 8 章 B-3「苦痛を緩和するケア」	366
			緩和ケア	第 5 章 A「身体的ケア：苦痛をやわらげ日常生活を営むための援助」	80
		精神的苦痛や混乱に対する援助	老年看護学	第 8 章 B-3「苦痛を緩和するケア」	366
			緩和ケア	第 5 章 B「心理的ケア：病によるストレスへの対処の力とその支援」	196
			緩和ケア	第 5 章 D「スピリチュアルケア：『生・老・病・死』と向き合う苦を支える」	130
		家族の参加と家族への支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C-2「家族の支援」	64
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 H「終末期の看護(グリーフケア含む)」	245
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I-6「死亡直後の看護」	335
			老年看護学	第 8 章「エンドオブライフケア」	358

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-8「地域コミュニティによる支えとは」	260
			緩和ケア	第 8 章「家族のケア」	236
	F．検査を受ける高齢者の看護	加齢による検査結果への影響	老年看護学	第 7 章 A「検査を受ける高齢者の看護」	320
		検査を受ける高齢者への身体機能・認知機能に応じた援助	老年看護学	第 7 章 A「検査を受ける高齢者の看護」	320
	G．外来を受診する高齢者の看護	高齢者への医療面接、フィジカルアセスメント	老年看護 病態・疾患論	第 3 章 A-2-1「高齢者の問診(面接)のポイント」	87
			老年看護 病態・疾患論	第 3 章 A-2-2「高齢者の視診のポイント」	90
		疾患・治療の理解と治療継続への援助	老年看護 病態・疾患論	序章 C-5「高齢者医療の目標設定」	10
			老年看護 病態・疾患論	序章 D「高齢者医療における老年看護への期待」	11
	H．薬物治療を受ける高齢者の看護	高齢者の薬物動態の特徴	老年看護学	第 7 章 C「薬物療法を受ける高齢者の看護」	325
			老年看護 病態・疾患論	第 5 章 A「高齢者の安全な薬物治療」	246
		高齢者の服薬行動の特徴	老年看護学	第 7 章 B「薬物療法を受ける高齢者の看護」	325
		ポリファーマシー	老年看護学	第 7 章 B「薬物療法を受ける高齢者の看護」	325
			老年看護 病態・疾患論	第 5 章 A「高齢者の安全な薬物治療」	246
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 6 章 C「服薬支援と薬剤の管理」	197
		身体機能・認知機能に応じた服薬管理支援	老年看護学	第 7 章 B「薬物療法を受ける高齢者の看護」	325
			老年看護 病態・疾患論	第 5 章 C「服薬管理能力のアセスメントと服薬支援」	276
	I．手術療法を受ける高齢者の看護	高齢者に起こりやすい周手術期の反応と合併症	老年看護学	第 7 章 D「手術を受ける高齢者の看護」	331
		身体機能・認知機能に応じた周手術期看護	老年看護学	第 7 章 D「手術を受ける高齢者の看護」	331
	J．リハビリテーションを受ける高齢者の看護	リハビリテーションを受ける高齢者の特徴	老年看護学	第 7 章 E「リハビリテーションを受ける高齢者の看護」	338
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 A「高齢者におけるリハビリテーション」	258
		身体機能・認知機能に応じたリハビリテーションにおける看護	老年看護学	第 7 章 E「リハビリテーションを受ける高齢者の看護」	338
7 高齢者に特有な症候・疾患・障害と看護	A．高齢者に特有な疾患・障害の病態と要因	脳血管疾患後遺症	老年看護学	第 6 章 C-1「脳卒中」	250
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 C「脳血管障害」	144
		慢性閉塞性肺疾患	老年看護学	第 6 章 C-4「慢性閉塞性肺疾患」	260
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 G-4「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」	173

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		骨粗鬆症	老年看護学	第 6 章 C-9「骨粗鬆症」	273
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章 I-2-4「骨組織の脆弱化」	38
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-6「骨粗鬆症」	220
		変形性関節症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-2「変形性膝関節症」	215
		骨折	老年看護学	第 6 章 C-11「骨折」	278
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D-1「転倒・骨折」	65
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-1「大腿部頸部骨折」	212
		感染症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 P「感染症」	240
		前立腺肥大症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 L-5-1「前立腺肥大症」	211
		老人性皮膚掻痒症	老年看護学	第 6 章 B-3-2「老人性皮膚掻痒症がある高齢者の看護」	232
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 N-2「皮膚掻痒症」	226
		気分障害	老年看護学	第 6 章 D-1「うつ」	283
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 E「うつ状態」	153
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「気分［感情］障害」	182
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-11「老年期うつ」	222
		脱水症	老年看護学	第 6 章 A-4「脱水」	238
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 B-4「脱水症」	48
		白内障	老年看護学	第 4 章 B-2-1「視覚」	96
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 O-5「白内障」	235
		老年期に特有のその他の疾患や症候	老年看護 病態・疾患論	第 4 章「高齢者の疾患の特徴」	126
	B．高齢者に特有な疾患・障害のアセスメント	脳血管疾患後遺症	老年看護学	第 6 章 C-1「脳卒中」	250
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 C「脳血管障害」	144
		慢性閉塞性肺疾患	老年看護学	第 6 章 C-4「慢性閉塞性肺疾患」	260
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 G-4「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」	173
		骨粗鬆症	老年看護学	第 6 章 C-9「骨粗鬆症」	273
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章 I-2-4「骨組織の脆弱化」	38
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-6「骨粗鬆症」	220
		変形性関節症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-2「変形性膝関節症」	215
		骨折	老年看護学	第 6 章 C-11「骨折」	278
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D-1「転倒・骨折」	65
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-1「大腿部頸部骨折」	212
		感染症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 P「感染症」	240
		前立腺肥大症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 L-5-1「前立腺肥大症」	211
		老人性皮膚掻痒症	老年看護学	第 6 章 B-3-2「老人性皮膚掻痒症がある高齢者の看護」	232
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 N-2「皮膚掻痒症」	226

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		気分障害	老年看護学	第 6 章 D-1「うつ」	283
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 E「うつ状態」	153
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「気分［感情］障害」	182
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-11「老年期うつ」	222
		脱水症	老年看護学	第 6 章 A-4「脱水」	238
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 B-4「脱水症」	48
		白内障	老年看護学	第 4 章 B-2-1「視覚」	96
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 O-5「白内障」	235
		老年期に特有のその他の疾患や症候	老年看護 病態・疾患論	第 4 章「高齢者の疾患の特徴」	126
	C．高齢者に特有な疾患・障害の治療	脳血管疾患後遺症	老年看護学	第 6 章 C-1「脳卒中」	250
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 C「脳血管障害」	144
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 C-1「脳卒中後のリハビリテーション」	267
		慢性閉塞性肺疾患	老年看護学	第 6 章 C-4「慢性閉塞性肺疾患」	260
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 G-4「慢性閉塞性肺疾患（COPD）」	173
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 B-1「呼吸リハビリテーション」	261
		骨粗鬆症	老年看護学	第 6 章 C-9「骨粗鬆症」	273
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章 I-2-4「骨組織の脆弱化」	38
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-6「骨粗鬆症」	220
		変形性関節症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-2「変形性膝関節症」	215
		骨折	老年看護学	第 6 章 C-11「骨折」	278
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D-1「転倒・骨折」	65
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-1「大腿部頸部骨折」	212
		感染症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 P「感染症」	240
		前立腺肥大症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 L-5-1「前立腺肥大症」	211
		老人性皮膚掻痒症	老年看護学	第 6 章 B-3-2「老人性皮膚掻痒症がある高齢者の看護」	232
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 N-2「皮膚掻痒症」	226
		気分障害	老年看護学	第 6 章 D-1「うつ」	283
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 E「うつ状態」	153
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「気分［感情］障害」	182
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-11「老年期うつ」	222
		脱水症	老年看護学	第 6 章 A-4「脱水」	238
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 B-4「脱水症」	48
		白内障	老年看護学	第 4 章 B-2-1「視覚」	96
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 L-4「白内障」	253

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		老年期に特有のその他の疾患や症候	老年看護 病態・疾患論	第 4 章「高齢者の疾患の特徴」	134
	D．高齢者に特有な疾患・障害の予防と看護	脳血管疾患後遺症	老年看護学	第 6 章 C-1「脳卒中」	250
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 B-1「脳血管障害」	150
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 C-1「脳卒中後のリハビリテーション」	294
		慢性閉塞性肺疾患	老年看護学	第 6 章 C-4「慢性閉塞性肺疾患」	260
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 B-3「閉塞性肺疾患」	182
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 B-1「呼吸リハビリテーション」	288
		骨粗鬆症	老年看護学	第 6 章 C-9「骨粗鬆症」	273
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章 H-2「骨代謝機能の老化」	43
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 J-7「骨粗鬆症」	237
		変形性関節症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 M-2「変形性膝関節症」	215
		骨折	老年看護学	第 6 章 C-11「骨折」	278
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D-1「転倒・骨折」	73
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 J-1「大腿骨頸部骨折」	230
		感染症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 N「感染症」	265
		前立腺肥大症	老年看護 病態・疾患論	第 4 章 I-5-1「前立腺肥大症」	228
		老人性皮膚掻痒症	老年看護学	第 6 章 B-3-2「老人性皮膚掻痒症がある高齢者の看護」	232
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 K-2「皮膚掻痒症」	243
		気分障害	老年看護学	第 6 章 D-1「うつ」	283
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 B-3「うつ状態(うつ病)」	161
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「気分［感情］障害」	182
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-11「老年期うつ」	222
		脱水症	老年看護学	第 6 章 A-4「脱水」	238
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 B-4「脱水症」	57
		白内障	老年看護学	第 4 章 B-2-1「視覚」	96
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 O-5「白内障」	235
		老年期に特有のその他の疾患や症候	老年看護 病態・疾患論	第 4 章「高齢者の疾患の特徴」	126
	E．認知機能が低下した高齢者の看護	認知症の種類	老年看護学	第 6 章 D-3-1「認知症とは」	296
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 B-5「おもな認知症疾患」	131
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-12「認知症」	223
		認知症の症状	老年看護学	第 6 章 D-3-2「認知症の症状」	299
			老年看護 病態・疾患論	第 4 章 B-2「認知症の症状」	125
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-12「認知症」	223
		日常生活への影響	老年看護学	第 6 章 D-3-4「認知機能・生活機能の評価」	307

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		認知症の治療、非薬物療法	成人看護学［7］脳・神経	第5章H「認知症」	223
			成人看護学［7］脳・神経	第6章B-3「認知症患者の看護」	276
			老年看護学	第6章D-3-3「認知症の病態・診断・治療と予防」	302
			老年看護 病態・疾患論	第4章B-3「認知症患者のケア」	129
			老年看護 病態・疾患論	第4章B-7「認知症の予防」	143
			老年看護 病態・疾患論	第6章D-1「認知症リハビリテーション」	272
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第5章C-6-12「認知症」	223
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第6章C-2-8「抗認知症薬」	284
			臨床薬理学	第3章G-3「アルツハイマー型認知症」	210
			精神保健福祉	第4章B-4-3「認知症への対応」	92
		認知症の予防	老年看護学	第6章D-3-3「認知症の病態・診断・治療と予防」	302
			老年看護 病態・疾患論	第4章B-3「認知症患者のケア」	129
			老年看護 病態・疾患論	第4章B-7「認知症の予防」	143
			老年看護 病態・疾患論	第6章D-1「認知症リハビリテーション」	272
			精神保健福祉	第4章B-4-3「認知症への対応」	92
		認知症看護の基本的視点	老年看護学	第6章D-3-5「認知症の人と家族の支援」	309
		認知症高齢者と家族の支援	成人看護学［7］脳・神経	第6章B-3「認知症患者の看護」	276
			老年看護学	第6章D-3-5「認知症の人と家族の支援」	309
			老年看護 病態・疾患論	第4章B-3「認知症患者のケア」	129
8 治療・介護を必要とする高齢者の家族の看護	A. 疾患や障害をもつ高齢者の家族への支援	看護の対象としての家族	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章B「家族の理解」	75
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章C「地域・在宅看護の対象としての家族」	85
			老年看護学	第9章C「高齢者を含む家族の看護」	386
			家族看護学	第3章A-1「家族発達理論」	102
			家族看護学	第5章F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
		介護者の健康と社会生活	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章C「地域・在宅看護の対象としての家族」	85
			老年看護学	第9章C「高齢者を含む家族の看護」	386
		高齢者と家族の意思決定の支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章C「地域・在宅看護の対象としての家族」	85
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章C-2「家族の支援」	64

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			老年看護学	第 9 章 C「高齢者を含む家族の看護」	386
		介護状況と介護力の評価	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 1 章 B-2-3「情報の整理とアセスメントの展開」	28
			老年看護学	第 9 章 C「高齢者を含む家族の看護」	386
		高齢者や家族の特徴に応じた家族への支援	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C「地域・在宅看護における家族を支える看護」	62
			老年看護学	第 9 章 C「高齢者を含む家族の看護」	386

目標Ⅲ．多様な生活の場で高齢者の健康を支える看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
9 多様な場で生活する高齢者を支える看護	A．医療施設に入院する高齢者の暮らしと看護	医療施設の種類と特徴	老年看護学	第 9 章 B「保健医療福祉施設および居住施設における看護」	379
		入院する高齢者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学	第 9 章 B「保健医療福祉施設および居住施設における看護」	379
	B．介護保険施設に入所する高齢者の暮らしと看護	介護保険施設の種類と特徴	老年看護学	第 9 章 B-1「介護保険施設における看護」	379
		介護保険施設における健康管理	老年看護学	第 9 章 B-1「介護保険施設における看護」	379
		入所者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学	第 9 章 B-1「介護保険施設における看護」	379
	C．地域でサービスを利用しながら暮らす高齢者の暮らしと看護	地域密着型サービスの種類と特徴	老年看護学	第 9 章 B-2「地域密着型サービスにおける看護」	382
		居宅サービスの種類と特徴	老年看護学	第 9 章 B-2「地域密着型サービスにおける看護」	382
		福祉用具・介護用品の活用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			老年看護 病態・疾患論	第 6 章 E-2「ロボットの活用」	278
		サービスを利用する高齢者の暮らしの特徴と看護の役割	老年看護学	第 9 章 B-2「地域密着型サービスにおける看護」	382
	D．生活の場を変える高齢者への支援	入院時・入所時・サービス利用開始時の援助	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-1「外来患者の看護」	152
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-2「入院患者の看護」	153
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 C「入院時の看護」	232
			老年看護学	第 7 章 F「入院治療を受ける高齢者の看護」	343
		退院支援、退所支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-1「外来患者の看護」	152

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-2「入院患者の看護」	153
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 D「在宅療養準備期(退院前)の看護」	234
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント――退院支援」	360
			老年看護学	第 7 章 F「入院治療を受ける高齢者の看護」	343
		看護職間・他職種間の情報提供、目標の共有と評価	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-1「外来患者の看護」	152
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-2「入院患者の看護」	153
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A「地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			老年看護学	第 7 章 F「入院治療を受ける高齢者の看護」	343
	E．長期入院・入所高齢者の看護	長期入院・入所高齢者のアセスメント	老年看護 病態・疾患論	序章 C-3「慢性期医療における要点」	8
			精神保健福祉	第 6 章 A-6「高齢精神障害者への支援」	176
		長期入院・入所高齢者の生活上の課題と援助	老年看護 病態・疾患論	序章 C-3「慢性期医療における要点」	8
			精神保健福祉	第 6 章 A-6「高齢精神障害者への支援」	176
	F．多職種連携、チームアプローチ	介護職員の専門性と役割の共有	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C-2-1「介護職員との連携」	158
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343
			老年看護学	第 9 章 D「多職種連携実践による活動」	394
			老年看護 病態・疾患論	終章 1「高齢者の在宅医療における現状と課題」	282
			老年看護 病態・疾患論	終章 3「高齢者の在宅医療における看護師の役割への期待」	285
		多職種の中での専門性の発揮	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護職が連携・協働において果たす役割」	340
			老年看護学	第 9 章 D「多職種連携実践による活動」	394

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			老年看護 病態・疾患論	終章 1「高齢者の在宅医療における現状と課題」	282
			老年看護 病態・疾患論	終章 3「高齢者の在宅医療における看護師の役割への期待」	285
		目標達成に向けた連携の方法	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章「地域・在宅看護実践の場と連携」	143
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A「地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			老年看護学	第 9 章 D「多職種連携実践による活動」	394
			老年看護 病態・疾患論	終章 2「人生の最終段階における在宅医療」	283
			老年看護 病態・疾患論	終章 3「高齢者の在宅医療における看護師の役割への期待」	285
	G. 避難生活を送る高齢者の看護	避難所での生活と健康維持	老年看護学	第 9 章 E「災害に伴う高齢者の看護」	396
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-3「高齢者に対する災害看護」	159
		災害における高齢者の心理的支援	老年看護学	第 9 章 E「災害に伴う高齢者の看護」	396
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-3「高齢者に対する災害看護」	159

小児看護学

目標Ⅰ．子どもの成長・発達と健康増進のための子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 子どもと家族を取り巻く環境	A．小児医療・小児看護の変遷と課題	小児医療の変遷と課題	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章C「小児看護の変遷」	20
		小児看護の変遷と課題	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章C「小児看護の変遷」	20
		諸統計からみた子どもと家族の健康課題	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章B「子どもと家族の動向」	9
			家族看護学	第2章C-1「家族の育児機能」	58
			家族看護学	第2章D-2-2「子育て家族がかかえる問題」	93
	B．子どもの権利	小児医療における子どもの権利の変遷	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章D-1「子どもの権利」	26
		小児医療・小児看護における倫理的配慮	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章D「小児看護における倫理」	26
		子どもの権利擁護〈アドボカシー〉	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第1章D-2-3「アドボカシー」	29
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」	216
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章C-5-1「児童の権利に関する条約」	207
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第7章B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
	C．子どもと家族を取り巻く社会資源の活用	母子保健施策の活用	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第7章B「妊娠・出産・子育て支援」	179
			母性看護学［1］母性看護学概論	第2章A-4-1「母子保健施策」	87
		小児保健医療福祉施策の活用	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第7章C「子どもの医療」	181
		小児慢性特定疾病医療費助成制度	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第7章C-3-2「小児慢性特定疾病医療費助成制度」	182
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章G-3-5「医療支援」	301
2 子どもの成長・発達	A．子どもの成長・発達の原則と影響因子	成長・発達の概念	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第2章A「成長・発達とは」	38
			心理学	第9章A-1「発達の定義」	168
		成長・発達の原則	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第2章B「成長・発達の進み方（一般的原則）」	42
			心理学	第9章A-2「発達の一般的特徴」	168
		成長・発達に影響する因子	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第2章C「成長・発達に影響する因子」	43
			心理学	第9章A-3「発達の要因」	172

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		発達課題と発達理論	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 A「成長・発達とは」	38
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B「成長・発達の進み方(一般的原則)」	42
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4「ライフサイクルとアイデンティティ――エリクソンの漸成的発達理論」	97
			心理学	第 9 章 A-2「発達の段階と課題」	169
	B．子どもの成長・発達のアセスメント	形態的成長と機能的発達の評価	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D「成長の評価」	45
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 E「発達の評価」	53
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A「新生児」	58
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B「乳児」	74
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A「幼児」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B「学童」	120
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章「思春期・青年期の子ども」	135
		身体発育の評価	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D「成長の評価」	45
		発達検査	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 E「発達の評価」	53
		心理・社会的発達の評価	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-4「知的・情緒機能」	80
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7「情緒・社会的機能」	108
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-4「知的・情緒機能」	123
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3「知的・情緒(心理)的・社会的機能」	138
	C．小児期における成長・発達の特徴	神経系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-9「神経系」	69
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		運動器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-3「感覚・運動機能」	77
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-4「運動機能」	105

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-3「感覚・運動機能」	122
		感覚器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-3「感覚・運動機能」	77
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-3「感覚機能」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-3「感覚・運動機能」	122
		循環器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-2「循環」	61
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		免疫系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-8「免疫」	69
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		呼吸器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-1「呼吸」	58
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		消化器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-4「消化器」	60
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	72
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		代謝系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-5「体液の生理」	64
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		泌尿器系	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-5「体液の生理」	64
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		体温調節	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-2-3「体温」	63
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-2「身体生理の特徴」	75
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-2「身体生理の特徴」	104
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-2「身体生理の特徴」	121
		大泉門、小泉門	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-1「形態的特徴」	74
		生歯	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D-3「生歯」	51
		認知、思考	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-4「知的・情緒機能」	80
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-5「知的機能」	106
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-4「知的・情緒機能」	123
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3「知的・情緒(心理)的・社会的機能」	138
		社会性、道徳性	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-5「社会的機能」	82
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7「情緒・社会的機能」	108
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3「知的・情緒(心理)的・社会的機能」	138
		コミュニケーション、言語	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-6「コミュニケーション機能」	107
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3「知的・情緒(心理)的・社会的機能」	138
		情緒	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-4「知的・情緒機能」	80
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7「情緒・社会的機能」	108

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-4「知的・情緒機能」	123
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3「知的・情緒(心理)的・社会的機能」	138
		アタッチメント、分離不安	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-5-3「乳児と養育者の相互作用」	83
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-5「愛着と心の安全の基地――ボウルビーの愛着理論」	102
			心理学	第 9 章 B-3-1「愛着の形成」	179
3 小児各期における健康増進のための子どもと家族への看護	A．栄養と食生活	授乳	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-4「授乳・離乳」	87
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 A「乳児期における栄養」	150
			栄養食事療法	第 5 章 A-1-2「乳児期の栄養」	177
		離乳	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-4「授乳・離乳」	87
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 A「乳児期における栄養」	150
			栄養食事療法	第 5 章 A-1-2「乳児期の栄養」	177
		食生活	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-2「食生活」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-6「食育」	199
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 B「幼児期における栄養」	155
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 C「学童期における栄養」	157
		食育	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-2「食生活」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-6「食育」	199
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 C「学童期における栄養」	157
			栄養食事療法	第 5 章 A-1-4「学童期の栄養」	178
		食生活の乱れ	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-2「食生活」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-6「食育」	199
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 C「学童期における栄養」	157
			栄養食事療法	第 5 章 A-1-4「学童期の栄養」	178
	B．生活リズムの確立	睡眠	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-4-1「日常生活の世話」	69
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-3「睡眠」	87

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-1「学校生活への適応」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 4-2「睡眠不足」	143
		生活リズム	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-4-1「日常生活の世話」	69
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a「乳児の日常生活を整え，成長・発達を支える看護」	84
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8「学童の養育および看護」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 4「生活の特徴」	142
		基本的生活習慣の確立	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-1「日常生活の自立と世話」	113
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8「学童の養育および看護」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 4「生活の特徴」	142
		ライフスタイル	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-1「学校生活への適応」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 4「生活の特徴」	142
	C．遊びと学習	遊びの意義	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-9「遊び」	97
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7-6「遊びの発達と社会性」	111
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-2「遊びと運動の支援」	117
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-3「学習と遊び」	130
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4-5「遊びとユーモア」	99
		遊びの分類と発達	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-8-b「遊びの支援」	97
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-2「遊びと運動の支援」	117
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-3「学習と遊び」	130
		運動と遊び	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-a-9「遊び」	97
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-2「遊びと運動の支援」	117
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-3「学習と遊び」	130

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		学習の意味	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-3「成熟と学習」	42
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-3「学習と遊び」	130
	D．事故防止と安全教育	事故防止	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-4-2「事故防止」	72
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B-6-b「事故防止」	98
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-3「事故防止」	118
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-8「事故予防・安全教育」	133
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-7「安全教育」	155
		安全教育	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-8「事故予防・安全教育」	133
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-7「安全教育」	155
		スポーツ外傷の予防	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-8「事故予防・安全教育」	133
	E．他者との関係	親子関係の確立	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-4-5「愛着形成」	73
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7-1「愛着形成と分離不安」	96
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-3「よい乳房・わるい乳房――対象関係論」	91
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-5「愛着と心の安全の危機」	102
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7-1「愛着形成と分離不安」	108
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-4「社会性の発達」	140
		友達関係	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-4「社会性の発達」	140
		社会化	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-7「情緒・社会的機能」	108
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-5「社会的機能」	124
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-4「社会性の発達」	129
			家族看護学	第 2 章 C-1-2「養育機能」	60
	F．感染症と予防	小児期に特徴的な感染症	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-4「予防接種」	119
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 C-6「予防接種」	185

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-4「感染予防」	199
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章「感染症と看護」	137
		予防接種	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-8-4「予防接種」	119
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 C-6「予防接種」	185
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 7 章 E-4「感染予防」	199
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3「感染症をもつ子どもの看護のポイント」	139
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 C-c「予防接種法」	163
		学校感染症	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 E-4「感染予防」	199
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-1「子どもの感染に関する基本的知識」	138
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3「感染症をもつ子どもの看護のポイント」	139
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-2「感染症の予防と対策」	320
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-e-4「感染症予防」	140
	G．セルフケアと保健教育	う歯の予防	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-5「疾病予防」	121
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-5「日常生活における衛生，健康教育など」	142
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 F-4-2「学齢期の齲蝕予防」	284
		近視の予防	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-6「疾病予防」	132
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-5「日常生活における衛生に関する健康教育」	153
		生活習慣病の予防	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-4「生活習慣病の予防」	130
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-4「生活習慣病予防」	152
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 C「学童期における栄養」	157
	H．問題行動の防止	喫煙・飲酒の防止	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 6「喫煙・飲酒」	148
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 10-4「生活習慣病予防」	152
		不登校の実態	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-6「不適応行動・症状」	126
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 5-3「不登校」	146

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 D-1-2「学校における児童・生徒のメンタルヘルス上の課題」	179
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 D-3-2「チームとしての学校の実践事例」	183
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-4-2「不登校」	325
		いじめ・校内暴力の防止	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-1「学校生活への適応」	129
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 5-2「いじめ」	145
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 8-3「暴力行為」	150
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 D-1-2「学校における児童・生徒のメンタルヘルス上の課題」	179
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 B-4-1「いじめ」	324
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-k「いじめ防止対策推進法」	233
		自殺の防止	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 5-1「自殺」	144
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 F-1「自殺対策」	361
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 D-3-2「チームとしての学校の実践事例」	183
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 B-2-5「自殺を防ぐケア」	328
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-4-a「自殺対策基本法」	143
		メディア利用の影響	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-7-3「インターネット」	128
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B-8-7「性教育」	132
	Ⅰ．思春期の成長・発達	第二次性徴	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 2「身体生理の特徴」	137
		アイデンティティの確立	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-3「自我発達」	128
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-4-6「アイデンティティを求めるたたかいとモラトリアム」	100
		性〈セクシュアリティ〉意識の変化と逸脱行動	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-5「セクシュアリティの発達」	141
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 8-4「性の逸脱行動」	139
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6-1「思春期保健対策」	219
		性への関心	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 3-5「セクシュアリティの発達」	141

目標Ⅱ．病気や診療・入院が子どもと家族へ与える影響と看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
4 病気や診療・入院が子どもと家族に与える影響と看護	A．病気に対する子どもの理解と説明	病気に対する子どもの理解の特徴	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-1-1「病気・障害の理解，受けとめ」	208
		子どもの理解に関係する要因	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-2「子どもの病気・障害に対する家族の反応」	213
		発達に応じた病気の説明	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2「子どもの治療・健康管理にかかわる看護」	218
		インフォームド・アセント	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2-2「子どもが主体となる取り組みの支援」	219
	B．プレパレーション	子どもへの説明と同意	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2-2「子どもが主体となる取り組みの支援」	219
		家族の準備状態の把握	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-2「子どもの病気・障害に対する家族の反応」	213
		検査・処置を受ける子どもと家族への支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-2「子どもの治療・健康管理にかかわる看護」	218
	C．病気や診療・入院が子どもに与える影響と看護	成長・発達に及ぼす影響	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A「病気・障害が子どもと家族に与える影響」	208
		病気や診療・入院に伴うストレスと影響要因	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-1-3「健康問題に伴うストレス」	210
		子どもの反応とストレス対処行動	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-1-4「ストレスに対する反応・対処」	213
	D．子どもの病気や診療・入院がきょうだい・家族に及ぼす影響と看護	子どもの病気や診療・入院に伴うきょうだい・家族のストレス	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-2「子どもの病気・障害に対する家族の反応」	213
		きょうだい・家族のストレスへの支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 B-4「健康問題をもつ家族の看護」	208
			家族看護学	第 5 章 C「先天性心疾患児の移行期支援：葛藤期の家族看護①」	221
	E．痛みを表現している子どもと家族への看護	子どもの痛みの受け止め方	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-3-1「子どもの痛み」	363
		痛みの表現方法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-3「痛み」	363
		痛みの客観的評価	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-3-2「痛みを体験する子どもの看護」	365
		痛みの緩和に向けた援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-3-2「痛みを体験する子どもの看護」	365
	F．活動制限が必要な子どもと家族への看護	活動制限の目的	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章「病気・障害をもつ子どもと家族の看護」	207
		活動制限の身体的・心理社会的影響	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章「病気・障害をもつ子どもと家族の看護」	207
		子どもの発達に応じた日常生活への援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章「病気・障害をもつ子どもと家族の看護」	195
	G．感染対策上隔離が必要な子どもと家族への看護	隔離の目的・方法	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3-2「隔離の考え方」	139
		隔離の身体的・心理社会的影響	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3-2「隔離の考え方」	139
		子どもの発達に応じた日常生活への援助	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3-3「感染症の子どもの基本的看護」	140

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		家族の面会や付き添いにおける援助	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 6 章 A-3-3「感染症の子どもの基本的看護」	140
	H. 外来における子どもと家族への看護	外来における緊急度の把握・トリアージ	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-3「外来における子どもと家族の看護」	243
		外来における感染症対策	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-1「子どもを対象とする外来の環境と看護の役割」	240
		受診時の子どもと家族の緊張と不安の軽減	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-3「外来における子どもと家族の看護」	243
		健康診査・育児相談	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-2「外来を受診する子どもと家族の特徴」	241
5 検査や処置を受ける子どもと家族への看護	A. 小児特有の診療（検査、処置）に伴う技術と看護	バイタルサインの測定	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-3「バイタルサイン測定」	306
		身体計測	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 A-4「身体測定」	317
		採血	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-9-3「採血」	484
		採尿	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-9-1「採尿」	479
		骨髄穿刺	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-9-4「骨髄穿刺」	488
		腰椎穿刺	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-9-5「腰椎穿刺」	492
		与薬	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-7「与薬」	457
		吸入	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-6-7「吸入療法」	455
		注射	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-7-4「注射」	464
		輸液療法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-8「輸液管理」	470
		吸引	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-6-1「口腔内・鼻腔内吸引」	448
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-6-2「気管内吸引」	451
		酸素療法	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-6-3「酸素療法」	453
		経管栄養	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-4「経管栄養」	441

目標Ⅲ. 特別な状況にある子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
6 特別な状況にある子どもと家族への看護	A. 虐待を受けている子どもと家族への看護	子どもへの虐待の特徴	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 8 章「子どもの虐待と看護」	493
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 D-1「児童虐待防止」	191
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 9 章 B-2「子どもの虐待の特徴」	546

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		虐待のリスク要因と虐待の早期発見	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 8 章 3「リスク要因と発生予防・早期発見」	502
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 G「児童虐待と看護」	308
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」	216
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-4「児童虐待対策」	203
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 9 章 B-1「リスク要因と発生予防・早期発見」	540
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
		虐待の未然防止に向けての支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 8 章 3「リスク要因と発生予防・早期発見」	502
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 G「児童虐待と看護」	308
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」	216
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-4「児童虐待対策」	203
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 9 章 B-1「リスク要因と発生予防・早期発見」	540
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
			家族看護学	第 2 章 D-2-2「子育て家族がかかえる問題」	93
		多機関・多職種の連携・協働	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 9 章「子どもの虐待と看護」	535
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 G「児童虐待と看護」	308
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-4「児童虐待対策」	203
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
	B．災害を受けた子どもと家族への看護	災害による子どもへの影響とストレス	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D「災害時の子どもと家族の看護」	257
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-1「子どもと家族に対する災害看護」	151
		災害を受けた子どもと家族への援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D「災害時の子どもと家族の看護」	239
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-1「子どもと家族に対する災害看護」	151
		災害時における緊急度の把握・トリアージ	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 D「災害時の子どもと家族の看護」	257
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-3-3「トリアージ」	46
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-1「子どもと家族に対する災害看護」	151

目標Ⅳ．健康課題をもつ子どもと家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
7 急性期にある子どもと家族への看護	A．急性症状のある子どもと家族への看護	急性的な経過をたどる疾患の特徴と治療	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 B「急性期にある子どもと家族の看護」	270
		発熱	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-4「発熱」	370
		脱水	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-8「脱水」	385
		下痢、嘔吐	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-5「悪心・嘔吐」	375
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-6「下痢」	378
		呼吸困難	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-15「呼吸困難」	406
		けいれん	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 B-12「痙攣」	398
	B．救急救命処置が必要な子どもと家族への看護	子どもの救急におけるトリアージと対応	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 B-4「外来における子どもと家族の看護」	226
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 C-10「救命処置」	471
		子どもの意識レベル	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 5 章 7-3「意識障害を伴う子どもの看護」	365
		子どもの一次救命処置〈BLS〉	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 6 章 B-10「救命処置」	496
			救急看護学	第 5 章 A-3「小児の心肺蘇生」	194
		生命が危険な状況にある子どもと家族への援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 D「終末期にある子どもと家族の看護」	288
	C．周手術期における子どもと家族への看護	子どもの手術の特徴	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-1-1「小児期の手術の特徴」	257
		手術を要する健康障害と手術の時期	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-1「周手術期の特徴」	275
		計画手術、緊急手術	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-1-1「小児期の手術の特徴」	275
		日帰り手術	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C「周手術期の子どもと家族の看護」	274
		子どもと家族の術前準備	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-2-1「術前の看護」	278
		子どもの安全・安楽への援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-2「子どもと家族の看護」	259
		手術中・手術直後の家族への援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-2「子どもと家族の看護」	259
		手術後の身体状態のアセスメントと援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-2-2「術後急性期の看護」	265
		退院に向けての援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 C-2-3「術後回復期の看護」	28
	D．出生直後から集中治療が必要な子どもと家族への看護	ハイリスク新生児の特徴	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 2 章「ハイリスク新生児の看護」	17

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		集中治療における援助	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 2 章「ハイリスク新生児の看護」	17
		親子・家族関係確立への支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-2「子どもの病気・障害に対する家族の反応」	213
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 2 章「ハイリスク新生児の看護」	17
8 慢性的な疾患・障害がある子どもと家族への看護	A. 先天性疾患や慢性的な経過をとる疾患をもつ子どもと家族への看護	子どもの疾患に対する家族の受容と援助	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A「慢性期にある子どもと家族の看護」	248
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章「病気・障害をもつ子どもと家族の看護」	207
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 章「染色体異常・胎内環境により発症する先天異常と看護」	1
			家族看護学	第 5 章 B「医療的ケア児の退院支援：発展期の家族看護」	212
		疾患による子どもと家族の生活の変化	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A「慢性期にある子どもと家族の看護」	266
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 章「染色体異常・胎内環境により発症する先天異常と看護」	1
		多職種連携、地域連携	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A「慢性期にある子どもと家族の看護」	248
		学習支援、復学支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A「慢性期にある子どもと家族の看護」	266
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 9 章 C「特別な支援を必要とする子どもたち」	326
		発達に応じたセルフケア能力の獲得・自立支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-3-1「年齢に見合ったセルフケア能力の育成」	250
		セルフケア能力の獲得のための養育と家族への支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-3-1「年齢に見合ったセルフケア能力の育成」	250
			家族看護学	第 5 章 C「先天性心疾患児の移行期支援：葛藤期の家族看護①」	221
		成人診療科へのスムーズな転科を見据えた移行支援〈トランジション〉	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 A-3-3「成人期への移行を目ざした支援」	251
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 1 章 C-1-2「成長・発達に伴う看護」	11
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 3 章 C-2-1「退院後の療養生活」	78
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 8 章 A「看護総論」	184
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 10 章 C-3-4「発達段階に応じた看護」	276
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 11 章 A-5「長期フォローアップにおける看護」	289
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 12 章 A-1-4「小児期から成人期への移行支援」	319
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 13 章 C-1-4「小児期発症のてんかんをもつ子どもの成人移行支援(自立支援)」	377

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 13 章 C-4-3「移行期医療の調整」	385
	B．心身障害のある子どもと家族への看護	心身障害の定義と種類	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 C-2「在宅療養中の子どもと家族の特徴」	247
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 8 章 A「障害のある子どもとは」	518
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-4-3「知的能力の障害と生活上の問題」	69
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-1「知的能力障害／知的発達障害」	208
		重症心身障害児と家族	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 C-2「在宅療養中の子どもと家族の特徴」	231
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 4 章 B「医療的ケア児の事例展開」	252
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 A-3「障害のある子どもの動向と看護」	482
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 13 章 C-4「脳性麻痺の子どもの看護」	382
		発達障害児と家族	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 7 章 A「障害のとらえ方」	480
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 8 章「障害のある子どもと家族の看護」」	517
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 18 章 B-2「神経発達症群(いわゆる発達障害)」	467
			小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 18 章 C-1「自閉スペクトラム症のある子どもの看護」	479
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 10 章 D-4-1「発達障害と特別支援教育」	185
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-2「就学支援」	296
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-4「家族支援」	300
	C．医療的ケアを必要とする子どもと家族への看護	入院生活から在宅への移行に向けた支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 A-3-3「退院後や将来を見すえた看護」	238
		多職種との連携と社会資源の活用	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 A-3-3「退院後や将来を見すえた看護」	238
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 C-1「在宅療養の環境と看護の役割」	246
		学校・保育所での支援	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 C-1-3「学校などの多様な生活の場と看護の役割」	230
		子どものセルフケア行動の促進	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 2 章 C-3「在宅療養中の子どもと家族の看護」	231
9 エンド・オブ・ライフ〈end-of-life〉にある子どもと家族への看護	A．子どもの死の理解と看護	子どもの死の捉え方	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 D「終末期にある子どもと家族の看護」	288
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 1 章 A-1-2「死の理解，受けとめ」	209
		死に対する子どもの反応	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 D「終末期にある子どもと家族の看護」	269

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	B．子どもと家族への緩和ケア	エンド・オブ・ライフ〈end-of-life〉にある子どもの心身の状態と緩和ケア	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 D-3「子どもと家族の看護」	274
			緩和ケア	第 6 章 A-1「小児」	152
			緩和ケア	第 6 章 A-2「思春期・若年成人（AYA 世代）」	159
		子どもの死を看取る家族の反応	小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第 3 章 D-3「子どもと家族の看護」	274
			緩和ケア	第 8 章「家族のケア」	236

母性看護学

目標Ⅰ．母性看護の基盤となる概念、母性看護の対象を取り巻く環境について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 母性看護の対象を取り巻く環境や社会の変遷	A．母子を取り巻く環境	女性の就業率	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
		婚姻、離婚	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-2-2「母性看護にかかわる社会の指標」	74
		周産期医療のシステム	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 B「母性看護の提供システム」	92
		在留外国人の母子支援	母性看護学［1］母性看護学概論	第6章 H「国際化社会と看護」	317
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第4章 D「わが国における文化や制度を考慮した在留外国人への看護の実践」	334
	B．妊娠期からの切れ目ない支援に関する法や施策	母子保健法	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-3-1「母子保健に関する法律」	82
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-2-2「母子保健のしくみ」	207
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-3-2「妊産婦保健指導・訪問指導，妊婦健康診査」	210
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-4-1「乳幼児保健指導・訪問指導」	211
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-4-2「乳幼児健康診査」	211
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第4章 B-2-a「母子保健法」	137
		児童福祉法	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-3-2「母子の福祉に関する法律」	83
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章 C-2-1「児童福祉法」	191
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第7章 B-b「児童福祉法」	228
		児童虐待の防止等に関する法律	母性看護学［1］母性看護学概論	第6章 G「児童虐待と看護」	308
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章 B-5「児童虐待防止のための母子保健活動」	216
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第7章 C-4-1「児童虐待の防止等に関する法律」	203
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第7章 B-h「児童虐待の防止等に関する法律」	232
		次世代育成支援対策推進法	母性看護学［1］母性看護学概論	第2章 A-3-4「少子社会における次世代育成支援に関する法律」	85

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-3-2「少子化対策から次世代育成支援へ」	200
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 B-b「次世代育成支援対策推進法」	257
		成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律〈成育基本法〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-4「少子社会における次世代育成支援に関する法律」	85
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-2「母子保健関係の法と施策」	193
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-b「成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律」	139
		子育て世代包括支援センター〈母子健康包括支援センター〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 B-1-2「子育て支援にかかわる機関」	94
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-3-2「子育て支援」	374
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-1「児童福祉法」	191
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-2-a-4「こども家庭センター」	138
	C．働く妊産婦への支援に関する法や施策	雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律〈男女雇用機会均等法〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3「母性看護にかかわる法律」	81
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-6「妊婦の勤労」	161
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-2「職場復帰」	375
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-n「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律」	256
		育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律〈育児・介護休業法〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-3「女性の就労と母性保護に関する法律」	84
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-6「妊婦の勤労」	161
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-2「職場復帰」	375
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-3-2「少子化対策から次世代育成支援へ」	200
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-i「育児休業，介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律」	253
		労働基準法	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-3「女性の就労と母性保護に関する法律」	84
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-6「妊婦の勤労」	161
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-2「職場復帰」	375
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 10 章 D-4「男女共同参画とワークライフバランス」	349
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 A-a「労働基準法」	246

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	D．女性の健康支援に関する法や施策	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律〈DV 防止法〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 F「性暴力を受けた女性に対する看護」	299
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 C-2-4「DV 対策」	196
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 8 章 B-j「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」	260
			家族看護学	第 2 章 D-2-1「家族内におけるジェンダー役割に伴う問題」	91
		母体保護法	母性看護学［1］母性看護学概論	第 2 章 A-3-1「母子保健に関する法律」	82
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-3-a「母体保護法」	141
2 母性看護の基盤となる概念	A．リプロダクティブ・ヘルスに関する概念	リプロダクティブ・ヘルス／ライツ	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 D「リプロダクティブヘルス／ライツ」	27
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 2 章「出生前からのリプロダクティブヘルスケア」	14
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 D「国際保健の担い手」	184
		性〈セクシュアリティ〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 C「セクシュアリティ」	22
		セックス、ジェンダー	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 C「セクシュアリティ」	22
		性の多様性	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 C「セクシュアリティ」	22
	B．母性・父性・家族に関する概念	母性、父性、親性	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 A「母性とは」	2
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 1 章「子どもを産み育てることとその看護を学ぶにあたって」	2
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 B-6「親性をはぐくむ母子保健活動(思春期含む)」	219
		母親役割、父親役割	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 B「母子関係と家族発達」	14
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 1 章「子どもを産み育てることとその看護を学ぶにあたって」	2
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-3-3「家族役割調整のための健康相談・教育」	177
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 C-2「産婦と家族の心理・社会面のアセスメント」	224
		母子相互作用、愛着形成	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 B「母子関係と家族発達」	14
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-1-10「親子関係の評価」	291
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A-2-1「褥婦の心理的変化」	326
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-5「愛着と心の安全基地」	102
		家族の発達・機能	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 B「母子関係と家族発達」	14
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 D-6「家族発達を促す看護」	246
			家族看護学	第 2 章 C「家族機能」	57
			家族看護学	第 3 章 A-1「家族発達理論」	102

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	C．女性や母子へのケアに関する概念	ヘルスプロモーション	母性看護学［1］母性看護学概論	第1章E-1「ヘルスプロモーションとは」	32
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第1章D-2「ヘルスプロモーション」	36
		ウェルネス	基礎看護学［1］看護学概論	第3章A-1-3「健康の拡大」	110
			母性看護学［1］母性看護学概論	第4章A「母性看護における看護過程」	156
		女性を中心としたケア〈Women-centered care〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第4章C-2「女性の意思決定を支える看護技術」	172
		家族を中心としたケア〈Family-centered care〉	母性看護学［1］母性看護学概論	第1章F-1-3「母性看護実践の中核となる理念」	39
		プレコンセプションケア	母性看護学［1］母性看護学概論	第5章A-3「ライフサイクル各期に共通する看護」	193

目標Ⅱ．女性のライフサイクル各期に応じた看護の基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 女性のライフサイクル各期における看護	A．思春期・成熟期女性の健康維持への看護	第二次性徴	成人看護学［1］成人看護学総論	第1章A-2-1「青年期――大人になること」	9
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第5章2-2「第二次性徴の進行」	122
			小児看護学［1］小児看護学概論 小児臨床看護総論	第5章10-2「第二次性徴に関する援助」	139
			母性看護学［1］母性看護学概論	第5章B-1-1「身体的特徴」	196
		性意識・性行動の発達	母性看護学［1］母性看護学概論	第5章B-1-2「心理・社会的特徴」	197
		性行動、性反応	母性看護学［1］母性看護学概論	第1章C「セクシュアリティ」	22
		性周期（初経、月経）	成人看護学［9］女性生殖器	第2章C「生殖機能の発達と調節」	26
			母性看護学［1］母性看護学概論	第3章A-1-4「女性生殖器の機能」	107
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第10章B-5「女性の生殖機能」	472
	B．思春期・成熟期女性の健康課題	月経異常、月経随伴症状	成人看護学［9］女性生殖器	第5章D-1「月経異常・月経随伴症状」	164
			母性看護学［1］母性看護学概論	第5章B-2-1「月経異常」	202
		性感染症〈STI〉	成人看護学［9］女性生殖器	第5章E「性感染症」	189
			母性看護学［1］母性看護学概論	第5章B-2-2「性感染症」	208
			母性看護学［1］母性看護学概論	第6章B「性感染症とその予防」	259
			母性看護学［1］母性看護学概論	第6章C「HIVに感染した女性に対する看護」	273
		不妊症（男性不妊症、女性不妊症）	成人看護学［9］女性生殖器	第5章D-3「不妊症」	171
			母性看護学［2］母性看護学各論	第2章C「不妊治療と看護」	30
		生殖補助医療	母性看護学［1］母性看護学概論	第1章F-2-3「医療技術の進歩と課題」	46

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護倫理	第 3 章 B-2-a「不妊治療に対する医療的介入」	50
		性暴力被害	母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 F「性暴力を受けた女性に対する看護」	299
		人工妊娠中絶	母性看護学［1］母性看護学概論	第 1 章 G「母性看護における倫理」	49
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 D「人工妊娠中絶と看護」	283
			看護倫理	第 3 章 B-2-b「障害を理由とする人工妊娠中絶に対する医療的介入」	54
	C．更年期・老年期女性の健康と看護	ホルモンの変化	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 D-2「更年期障害」	169
			老年看護 病態・疾患論	第 1 章「高齢者の生理的特徴」	16
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 5 章 D-1「更年期・老年期女性の特徴」	228

目標Ⅲ．妊娠・分娩・産褥期および早期新生児期における看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
4 妊娠期の看護	A．正常な妊娠経過と妊娠期の異常	ヒトの発生・性分化のメカニズム	母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2「妊娠と胎児の性分化」	113
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C「受精と胎児の発生」	475
		妊娠期の定義	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-1「妊娠の生理」	62
		妊娠の成立	母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2-1「妊娠の成立」	113
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-1「妊娠の生理」	62
		受精、着床	成人看護学［9］女性生殖器	第 2 章 C-5「妊娠の成立」	32
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 3 章 A-2-1「妊娠の成立」	113
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-1-2「妊娠の成立」	63
			人体の構造と機能［1］解剖生理学	第 10 章 C「受精と胎児の発生」	475
		妊娠週数	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-1-11「妊娠時期の診断」	96
		妊娠の経過と胎児の発育	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A「妊娠期の身体的特性」	62
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C「妊婦と胎児のアセスメント」	92
		母体の生理的変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 A-3「母体の生理的変化」	77
		妊婦と家族の心理・社会的変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 B「妊娠期の心理・社会的特性」	82
			家族看護学	第 5 章 A「こころの問題をもつ妊婦の外来支援：家族形成期の家族看護」	204
		不育症、流産、早産	成人看護学［9］女性生殖器	第 5 章 D-4「不育症」	184
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章 Ⅰ-E「妊娠持続期間の異常」	408
		感染症	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章 Ⅰ-B「妊娠期の感染症」	390

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		常位胎盤早期剝離	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-D-5「常位胎盤早期剝離」	439
		前置胎盤	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-D-1-3「前置胎盤」	437
		妊娠高血圧症候群	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-C-2「妊娠高血圧症候群」	402
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-G-6「妊娠高血圧症候群妊婦の看護」	419
		妊娠糖尿病	成人看護学［6］内分泌・代謝	第 5 章 C-1-7「糖尿病と妊娠」	161
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-A-4-2「糖代謝異常合併妊娠」	384
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-G-5-2「糖代謝異常合併妊娠」	418
		妊娠貧血	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-1「妊娠中の食生活」	136
		妊娠悪阻	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-C-1「妊娠悪阻」	402
		高年妊娠、若年妊娠	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-G-1「高年妊婦の看護」	414
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅰ-G-2「若年妊婦の看護」	415
		胎児機能不全	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-E「胎児機能不全」	444
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-J-3「胎児機能不全を生じるリスクのある産婦の看護」	469
	B．妊婦の健康生活とアセスメント	食生活	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-2「褥婦の身体の状態」	337
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1-1「褥婦のセルフケアの不足に対する看護」	345
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 F「妊娠期における栄養」	168
			栄養食事療法	第 5 章 B「妊産婦の栄養と食事」	183
		排泄	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-2「排泄」	150
		活動と休息	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-5「活動と休息」	157
		清潔	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-3「清潔」	151
		性生活	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-7「妊娠中の性生活」	165
		嗜好品（喫煙、アルコール、カフェイン）	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-1「妊娠中の食生活」	136
		妊娠による不快症状（マイナートラブル）	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-8「妊娠中のマイナートラブル」	166
	C．妊婦と家族への看護	食生活の教育	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-1「妊娠中の食生活」	130
		健康維持・増進、セルフケアに関する教育	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D「妊婦と家族の看護」	133
		マイナートラブルへの対処	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-2-8「妊娠中のマイナートラブル」	166
		家族の再調整	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-3-3「家族役割調整のための健康相談・教育」	177
			家族看護学	第 5 章 A「こころの問題をもつ妊婦の外来支援：家族形成期の家族看護」	204
		出産の準備	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-3-1「出産準備教育」	168
		育児の準備	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 D-3-2「育児準備のための健康相談・教育」	175

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	D．妊娠期の健康問題に対する看護	切迫流産、切迫早産	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章 E-1「流産」	408
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章 E-2「早産・切迫早産」	410
		出生前診断	母性看護学［2］母性看護学各論	第 2 章 B-2「出生前診断」	16
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 2 章 B-3「出生前診断の実際」	17
	E．妊娠期のケアに必要な技術	Leopold〈レオポルド〉触診法	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-3-3「胎児の触知，胎位・胎向の診断」	102
		子宮底・腹囲の測定	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-3-2「胎児発育の評価法」	95
		間欠的胎児心拍数聴取	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-4-3「妊婦・胎児の身体的健康状態のアセスメント」	117
		胎児心拍数陣痛図、ノンストレステスト〈NST〉	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-3-4「胎児の健康状態」	105
		胎児の超音波断層法の介助	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-3-2「胎児発育の評価法」	101
		内診の介助	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-1-5「内診」	94
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 C-4-3「妊婦・胎児の身体的健康状態のアセスメント」	119
5 分娩期の看護	A．正常な分娩の経過と分娩期の異常	分娩期の定義	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 A-1「分娩とは」	184
		分娩の 3 要素	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 A-2「分娩の 3 要素」	185
		分娩経過と進行	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B「分娩の経過」	196
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 C-1「産婦と胎児の健康状態のアセスメント」	212
		胎児心拍数	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B-4-2「胎児心拍数への影響」	203
		陣痛、産痛、陣痛異常（微弱陣痛、過強陣痛）	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B-3「産痛」	200
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 C-1「産婦と胎児の健康状態のアセスメント」	211
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-B-1「陣痛の異常」	427
		破水、前期破水	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-D-3「卵膜の異常」	441
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-J-1「破水が生じた産婦の看護」	465
		分娩時異常出血	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-H「分娩時異常出血」	452
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-L「分娩時異常出血のある産婦の看護」	483
		胎児機能不全	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-E「胎児機能不全」	444
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅱ-J-3「胎児機能不全を生じるリスクのある産婦の看護」	469
	B．産婦の健康に関するアセスメント	産婦の基本的ニーズ	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1「身体機能の回復および進行性変化への看護」	345
		産婦の健康状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 C-1「産婦と胎児の健康状態のアセスメント」	212
		産婦の心理・社会的状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第 4 章 B-5「産婦の心理・社会的変化」	205

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	C．産婦と家族への看護	産婦の基本的ニーズへの支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第4章D「産婦と家族の看護」	227
		産痛の緩和	母性看護学［2］母性看護学各論	第4章D-3「安楽な分娩への看護」	229
			母性看護学［2］母性看護学各論	第4章D-4「出産体験が肯定的になる(よいお産になる)ための看護」	236
		産婦と家族の心理への看護	母性看護学［2］母性看護学各論	第4章E「分娩期の看護の実際」	247
	D．分娩期の健康問題に対する看護	前期破水	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-D-3「卵膜の異常」	441
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-J-1「破水が生じた産婦の看護」	465
		帝王切開術	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-I-5「帝王切開」	461
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-K-1「帝王切開術を受ける産婦の看護」	472
		分娩時異常出血	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-H「分娩時異常出血」	452
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-L「分娩時異常出血のある産婦の看護」	483
6 産褥期の看護	A．正常な産褥の経過と産褥期の異常	産褥期の定義	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-1-1「産褥の定義」	322
		産褥期の身体的特徴	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-1「産褥期の身体的変化」	322
		全身の変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-1-5「全身の変化」	325
		生殖器の変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-1-2「子宮の復古と悪露」	322
		乳房の変化	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-1-3「乳汁分泌」	324
		子宮復古不全	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-A「子宮復古不全」	514
		産褥熱	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-B-1「産褥熱」	485
		乳腺炎	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-B-5「乳腺炎」	516
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-E-2「乳房トラブル」	523
		マタニティブルーズ	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章A-2-1「褥婦の心理的変化」	326
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章D「精神障害」	516
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第5章C-6-7「周産期にあらわれやすい心的不調」	218
		産後うつ病	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章D「精神障害」	516
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章V-A-6「産後うつ病(抑うつ障害〔周産期発症〕)」	544
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章V-B「治療および看護」	545
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第5章C-6-7「周産期にあらわれやすい心的不調」	218
	B．褥婦の健康と生活のアセスメント	全身状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章B「褥婦のアセスメント」	320
		子宮復古	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章B-1-1「退行性変化」	334
		分娩による損傷の状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第6章B「褥婦のアセスメント」	334

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		清潔	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-3「褥婦の生活パターンとセルフケアレベル」	343
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1-1「褥婦のセルフケアの不足に対する看護」	345
		食事と栄養	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-2「褥婦の身体の状態」	337
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1-1「褥婦のセルフケアの不足に対する看護」	345
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 7 章 G「授乳期における栄養」	172
			栄養食事療法	第 5 章 B「妊産婦の栄養と食事」	183
		排泄	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-2「褥婦の身体の状態」	337
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1-1「褥婦のセルフケアの不足に対する看護」	345
		活動と休息	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-3「褥婦の生活パターンとセルフケアレベル」	343
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1-1「褥婦のセルフケアの不足に対する看護」	345
		母乳育児の状況、栄養法	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2-2「褥婦の身体の状態」	337
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-3-1「児の栄養(授乳)」	357
		児への愛着と育児行動	母性看護学［2］母性看護学各論	第 3 章 B-1-3「生まれてくる子の親になることへの準備」	85
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A-2-1「褥婦の心理的変化」	326
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-2「児との関係確立への看護」	356
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 B-5「愛着と心の安全基地」	102
		褥婦の心理・社会的状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 B-2「褥婦の健康状態のアセスメント」	336
	C．褥婦と家族への看護	産褥復古に関する支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1「身体機能の回復および進行性変化への看護」	345
		母乳育児への支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-3-1「児の栄養(授乳)」	357
		褥婦の日常生活とセルフケア	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-1「身体機能の回復および進行性変化への看護」	345
		育児技術獲得への支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-3「育児にかかわる看護」	356
		親子の愛着形成の支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 A-2「産褥期の心理・社会的変化」	325
		家族関係再構築の支援	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 C-4「家族関係再構築への看護」	364
		退院後の生活調整、産後のサポート	母性看護学［2］母性看護学各論	第 6 章 D-1「産後の生活調整」	367
	D．産褥期の健康問題に対する看護	子宮復古不全	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅳ-A「子宮復古不全」	514
		産褥熱	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅳ-B-1「産褥熱」	485
		乳房トラブル	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅳ-B-5「乳腺炎」	516

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-E-2「乳房トラブル」	525
		帝王切開術後	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅳ-E-3-1「健康上の問題をかかえる褥婦の看護」	526
7 早期新生児期の看護	A．早期新生児の生理的変化と異常	新生児期の定義	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A「新生児の生理」	262
		循環器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-3「新生児の循環」	270
		呼吸器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-2「新生児の呼吸」	269
		消化器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-5「新生児の消化と吸収」	271
		代謝系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-6「ビリルビン代謝と生理的黄疸」	272
			母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-7「腎機能」	274
		泌尿器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-7「腎機能」	274
		神経系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-10「新生児の反射」	280
			母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-11「新生児の感覚機能」	281
		運動器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-10「新生児の反射」	280
		感覚器系	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-11「新生児の感覚機能」	281
		体温調節	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-4「新生児の体温」	271
		生体の防御機能	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-2-8「新生児の免疫」	275
		新生児仮死	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-A「新生児仮死」	489
		新生児一過性多呼吸〈TTN〉	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-C「低出生体重児」	497
		呼吸窮迫症候群〈RDS〉	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-C-2-1「呼吸窮迫症候群」	498
		胎便吸引症候群〈MAS〉	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅱ-D-4-3「羊水混濁」	416
		高ビリルビン血症	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-D「高ビリルビン血症」	506
		新生児ビタミンK欠乏症	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-E「新生児・乳児ビタミンK欠乏性出血症」	513
		低血糖症	母性看護学［2］母性看護学各論	第7章Ⅲ-C「低出生体重児」	497
	B．早期新生児期のアセスメント	Apgar〈アプガー〉スコア	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-1-3「出生直後の評価」	284
		成熟度の評価	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-1-4「発育の評価」	285
		外観	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-1-6「外表所見の評価」	286
			母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		バイタルサイン	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-2-1「基礎的情報の収集」	293
		皮膚、皮膚色	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-1-9「新生児の皮膚」	275
		頭部、顔面	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-1-6「外表所見の評価」	286
			母性看護学［2］母性看護学各論	第5章B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		体幹、四肢	母性看護学［2］母性看護学各論	第5章A-1-5「新生児の姿勢」	264

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		外性器	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		神経学的状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-10「新生児の反射」	280
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-11「新生児の感覚機能」	281
		生理的体重減少	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		生理的黄疸	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-6「ビリルビン代謝と生理的黄疸」	264
		哺乳状態	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-3「「新生児の生活のアセスメント」	303
		排尿、排便	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		新生児マススクリーニング	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-1-8「新生児マススクリーニング」	287
	C．早期新生児とその家族への看護	気道の開通	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-1「子宮外適応現象」	266
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-2「新生児の呼吸」	269
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-1「出生直後の看護」	306
		保温	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 A-2-4「新生児の体温」	271
			母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-1「出生直後の看護」	306
		全身計測	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-1「基礎的情報の収集」	293
		全身の観察	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 B-2-2「子宮外生活への適応状態のアセスメント」	297
		清潔	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-2-1「身体の清潔」	307
		哺乳	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-2-3「新生児の栄養」	315
		感染予防	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-2-4「新生児と医療事故，医療安全，感染予防」	316
		事故防止	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-2-4「新生児と医療事故，医療安全，感染予防」	316
		保育環境	母性看護学［2］母性看護学各論	第 5 章 C-3-2「児の養育環境の確認」	318
	D．早期新生児の健康問題への看護	早産児、低出生体重児	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅲ-C「低出生体重児」	497
		高ビリルビン血症	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅲ-D「高ビリルビン血症」	506
		新生児ビタミン K 欠乏症	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅲ-E「新生児・乳児ビタミン K 欠乏性出血症」	513
		新生児蘇生	母性看護学［2］母性看護学各論	第 7 章Ⅲ-A「新生児仮死」	489

精神看護学

目標Ⅰ．精神保健の基本と保持・増進に向けた看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 精神保健の基本	A．精神の健康の概念	精神の健康の定義	精神看護学［1］精神看護の基礎	第2章A「精神の健康とは」	24
			精神保健福祉	第1章C-1「精神的健康と保健・福祉」	8
		精神障害の一次予防・二次予防・三次予防	精神看護学［1］精神看護の基礎	第2章D-5「精神保健における3つの予防概念」	52
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章E-1-2「地域での暮らしと精神の健康を支える3つの予防策」	265
			精神保健福祉	第4章「精神保健福祉活動の展開に必要な知識と技術」	66
	B．心の機能と発達	精神と情緒の発達	精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章B「心のしくみと人格の発達」	79
		自我の機能	精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章B-2「意識と無意識――精神分析と精神力動理論」	83
		防衛機制	精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章B-2-3「自我の防衛機制」	86
		精神力動	精神看護学［1］精神看護の基礎	第3章B-2「意識と無意識――精神分析と精神力動理論」	83
		転移感情	精神看護学［2］精神看護の展開	第8章E-1「転移・逆転移」	45
	C．精神の健康に関する普及啓発	精神保健医療福祉の改革ビジョン	精神看護学［1］精神看護の基礎	第1章D-2「世界からみた日本の精神科医療の課題」	14
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第7章B-5-2「入院医療中心から地域生活中心へ――精神保健福祉の改革ビジョン」	319
			精神保健福祉	第3章B-1「精神保健医療福祉の改革ビジョン」	60
		偏見、差別、スティグマ	精神看護学［1］精神看護の基礎	第1章B-5「病いの苦しみと環境の不寛容」	7
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第7章D-1「逸脱とスティグマ――社会的烙印」	331
			精神看護学［2］精神看護の展開	第11章B-1-2「入院のデメリット」	218
		自殺対策	精神看護学［1］精神看護の基礎	第7章F-1「自殺対策」	361
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第8章E-4「自殺予防対策」	275
	D．危機〈クライシス〉	危機〈クライシス〉の概念	成人看護学［1］成人看護学総論	第6章B-1-1「健康破綻がもたらす危機状況」	213
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第2章B-3-1「危機への反応としての精神障害」	34
			精神保健福祉	第4章B-2-1「危機的状況とはなにか」	81

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		危機〈クライシス〉の予防	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4-2「危機を回避するための要因」	37
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 D-5「精神保健における 3 つの予防概念」	52
			精神保健福祉	第 4 章 B「早期の対応と地域生活をつなぐために――二次予防」	79
		危機介入	成人看護学［1］成人看護学総論	第 6 章 B-1-2「危機にある人々への支援」	216
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-3-2「危機介入の方法としてのソーシャルサポート」	35
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 D-5「精神保健における 3 つの予防概念」	52
			精神保健福祉	第 4 章 B-2「危機的状況に対する早期介入」	81
		ストレスと対処	成人看護学［1］成人看護学総論	第 5 章 B-2「ストレスと健康生活」	183
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4「ストレスの対処（コーピング）」	36
			心理学	第 10 章 B-1「ストレスと適応」	196
		適応理論	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-1「生体システムとしてのストレス反応」	31
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4「ストレスに対応する個人のなかの力」	36
			心理学	第 10 章 B-1「ストレスと適応」	196
	E．災害時の精神保健	災害時の精神保健医療活動	精神看護学［2］精神看護の展開	第 15 章「災害時のメンタルヘルスと看護」	374
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-5「精神障害者に対する災害看護」	166
			精神保健福祉	第 4 章 B-4-4「災害と精神保健福祉」	94
		災害時の精神保健に関する初期対応	精神看護学［2］精神看護の展開	第 15 章 A-4「災害派遣精神医療チーム（DPAT）の活動」	378
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 15 章 B「災害にみまわれた人の心理とケア」	379
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-5「精神障害者に対する災害看護」	166
			精神保健福祉	第 4 章 B-4-4「災害と精神保健福祉」	94
		災害派遣精神医療チーム〈DPAT〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 15 章 A-4「災害派遣精神医療チーム（DPAT）の活動」	378
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-3-5「わが国の災害医療体制」	53
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 11 章 B-3-2「災害時の保健・医療・福祉システム」	364
			救急看護学	第 3 章 C-3「他機関多職種との連携」	83
		災害時の精神障害者への治療継続	精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 B-3「病院が被災したとき」	384

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-5「精神障害者に対する災害看護」	166
	F．精神の健康とマネジメント	心身相関と健康	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-4「心身症」	233
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 A-1「精神療法としての身体のケア」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 A-2「身体化する患者の世界」	261
		身体疾患がある者の精神の健康	精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D「身体合併症のアセスメントとケア」	298
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 A「身体疾患をもつ患者のメンタルヘルス」	350
		精神疾患がある者の身体の健康	精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章「身体をケアする」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 C-1「精神疾患をもつ患者が一般病棟で治療を受けるとき」	356
		患者と家族の精神の健康	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B-3「家族システムという考え方」	121
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B-4「家族のストレスと感情表出」	130
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 3 章 C-1「家族療法」	118
		保健医療福祉に従事する者の精神の健康	精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章 D「看護師のメンタルヘルスへの支援」	371
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 16 章 F「共感疲労を予防するためのいくつかのヒント」	407
		トラウマインフォームド・ケア〈TIC〉、逆境体験	精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 A-2-1「リスクマネジメントとトラウマインフォームドケア」	315
		性の健康に関連する状態	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-2「性別違和，性別不合」	231

目標Ⅱ．主な精神疾患・障害の特徴と看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
2 主な精神疾患・障害の特徴と看護	A．症状性を含む器質性精神障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-12「認知症」	223
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-3「症状精神病」	232
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-6「心理的特性をはかる検査」	74
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-12「認知症」	223
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-3「症状精神病」	232
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-12「認知症」	223
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-3「症状精神病」	232
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-8「抗認知症薬」	284

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			臨床薬理学	第 3 章 F「精神疾患の薬物療法」	179
	B．精神作用物質使用による精神・行動の障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-5「精神作用物質使用による精神および行動の障害」	201
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-5「精神作用物質使用による精神および行動の障害」	201
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-5「精神作用物質使用による精神および行動の障害」	201
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-9「抗酒薬」	285
			臨床薬理学	第 3 章 F-1「精神および神経症状にかかわる薬物」	179
	C．統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-1「統合失調症の症状」	165
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-2「統合失調症の病型とその症状」	170
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-4「再発の危機を乗りこえる」	167
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-1「統合失調症の症状」	165
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-2「統合失調症の病型とその症状」	170
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-5「統合失調症の治療」	174
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-2「抗精神病薬」	268
			臨床薬理学	第 3 章 F-3「抗精神病薬の臨時投与」	186
	D．気分〈感情〉障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3-3「気分［感情］障害の主要症状」	185
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-2「アウトリーチと多職種連携」	153
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3-3「気分［感情］障害の主要症状」	185
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3-7「気分［感情］障害の治療」	188
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-3「抗うつ薬」	275
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-4「気分安定薬（抗躁薬）」	279
			臨床薬理学	第 3 章 F-2「うつ病・うつ状態」	181
			臨床薬理学	第 3 章 F-4「抗不安薬の臨時投与」	193
	E．神経症性障害、ストレス関連障害、身体表現性障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-4「神経症性障害，ストレス関連障害および身体表現性障害」	191
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-4「神経症性障害，ストレス関連障害および身体表現性障害」	191

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-4「神経症性障害，ストレス関連障害および身体表現性障害」	191
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-5「抗不安薬」	281
	F．生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-4「摂食障害」	215
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 G「リカバリーのプロセス――摂食障害に苦しんだ女性の物語」	108
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-4「摂食障害」	215
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-4「摂食障害」	215
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-6「睡眠薬(催眠薬)」	282
	G．パーソナリティ障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-5「パーソナリティ障害」	216
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-5「パーソナリティ障害」	216
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-5「パーソナリティ障害」	216
	H．習慣および衝動の障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-6「秩序破壊的・衝動制御・素行障害群」	217
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-6「秩序破壊的・衝動制御・素行障害群」	217
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-6「秩序破壊的・衝動制御・素行障害群」	217
	I．知的障害〈精神遅滞〉	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-4-3「知能能力の障害による生活上の問題」	69
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-1「知的能力障害／知的発達障害」	208
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 C-3「誰にでも回復の可能性はある」	87
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-3「複合的な問題をかかえた長期入院患者の退院を支援する」	161
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 3 章 A-4-2「知能指数(IQ)」	68
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-1「知的能力障害／知的発達障害」	208
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-1「知的能力障害／知的発達障害」	208
	J．心理的発達の障害	症状と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
	K．小児期・青年期に発症する行動・情緒の障害	症状と看護	小児看護学［2］小児臨床看護各論	第 18 章「精神疾患と看護」	455

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 D-4「特別な配慮が必要な児童・生徒への支援」	185
		臨床検査および心理検査と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211
		薬物療法と看護	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-6-3「発達障害」	211

目標Ⅲ．精神看護の対象の理解と支援のための概念について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 精神看護の対象の理解と支援のための概念	A．援助関係の構築	信頼関係の基礎づくり	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 A「ケアの前提――感情を通して自分を知り，相手を知ること」	2
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 B「ケアの原則」	6
			精神保健福祉	第 6 章 A-2「入院時の支援」	153
			精神保健福祉	第 6 章 B-1「支援開始期の支援」	183
		患者ー看護師関係の発展と終結	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 A「ケアの前提――感情を通して自分を知り，相手を知ること」	2
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 B「ケアの原則」	6
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 C「ケアの方法」	14
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 E「患者-看護師関係における感情体験」	45
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 E-4「患者-看護師関係の終わり方」	253
			精神保健福祉	第 6 章 A-3「退院準備期の支援」	160
			精神保健福祉	第 6 章 A-4「退院直前期の支援」	167
			精神保健福祉	第 6 章 B-2「退院導入期の支援」	189
			精神保健福祉	第 6 章 B-3「退院準備期の支援」	196
		プロセスレコードの活用	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 D「関係をアセスメントする」	28
			人間関係論	第 10 章 B-2「プロセスレコード」	193
		共同意思決定、共同創造〈コプロダクション〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章「回復を支援する」	70
	B．セルフケアへの援助	食物・水分の摂取	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D-1「メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)」	298
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D-2「やせ(るい痩)」	300
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
			精神保健福祉	第 6 章 B-4「退院後の地域生活支援」	200

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		呼吸	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D-3「肺炎」	300
		排泄	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 B-4「排便のケア」	273
		清潔と身だしなみ	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 B-4「入院時のアセスメント」	105
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 B-4-3「口腔のケア」	272
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 A-1-3「精神療法としての身体のケア」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 B-4-2「皮膚のケア」	271
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
			精神保健福祉	第 6 章 B-4「退院後の地域生活支援」	200
		活動と休息	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 E-1「治療の中心となるグループプログラム」	94
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
			精神保健福祉	第 6 章 B-4「退院後の地域生活支援」	200
		対人関係	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
			精神保健福祉	第 6 章 B-4「退院後の地域生活支援」	200
		安全	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 F-3-1「同じ訴えを繰り返す患者」	59
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 D「ケアの方向性を考える」	240
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章「安全をまもる」	312
	C．生きる力と強さに着目した援助	レジリエンス	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 C-8「ストレスをしなやかにはねかえす力――レジリエンス」	47

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-1-1「レジリエンスとリカバリー」	264
		リカバリ〈回復〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 A「回復の意味」	70
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 B「リカバリーのビジョン」	77
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-1-1「レジリエンスとリカバリー」	264
			精神保健福祉	第 4 章 C「能力の再構築と再発防止のために――三次予防」	97
		ストレングス〈強み、力〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-4「ストレスに対応する個人のなかの力」	36
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 A「回復の意味」	70
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 B「リカバリーのビジョン」	77
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-1-2「ストレングスモデル」	152
			精神保健福祉	第 4 章 C-2「リカバリーを支えるためのストレングスモデル」	102
		エンパワメント	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 C-6「回復への道」	45
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 A-2-3「パーソナルリカバリーと臨床的リカバリー」	76
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 B-2「リカバリーの中心はエンパワメント」	77
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-2「アウトリーチと多職種」	153
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-5「当事者の力」	278
			精神保健福祉	第 4 章 A「精神障害の予防のために――一次予防」	67
			精神保健福祉	第 4 章 C「能力の再構築と再発防止のために――三次予防」	97

目標Ⅳ．精神疾患・障害がある者の生物・心理・社会的側面に注目した、多角的なアセスメントに基づく看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
4 精神疾患・障害がある者とその家族への看護	A．脳の仕組みと精神機能	脳の部位と精神機能	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 B-1「脳」	20
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-4「統合失調症の成因」	172
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3-6「気分［感情］障害の成因」	187
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-1「向精神薬とはなにか」	266
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-2「抗精神病薬」	268
		神経伝達物質と精神機能・薬理作用	成人看護学［7］脳・神経	第 2 章 A「神経系の分類と機能」	16
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-4「統合失調症の成因」	172

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-3-6「気分［感情］障害の成因」	187
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-1「向精神薬とはなにか」	266
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-2-2「抗精神病薬」	268
			臨床薬理学	第 3 章 D「精神および神経症状にかかわる薬剤の投与と調整」	259
		ストレス脆弱性	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 1 章 B-3「精神障害者がかかえる『現実の問題』と『生きにくさ』」	6
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-2-4「統合失調症の成因」	172
			精神保健福祉	第 5 章 B-3-2「感情表出とストレス脆弱性モデル」	133
		脳と免疫機能	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 B-1「生体システムとしてのストレス反応」	31
		睡眠と概日リズム〈サーカディアンリズム〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 C-7-1「睡眠障害」	229
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 B-5「睡眠とそのケア」	278
			臨床薬理学	第 2 章 G「睡眠薬」	77
	B．心理・社会的療法	個人精神療法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-1「個人療法」	242
		集団精神療法、集団力動	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-2「集団精神療法」	252
		心理教育的アプローチ	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3-4「家族心理教育(ファミリーワーク)」	260
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 C-3「看護師による服薬へのかかわり」	285
		認知行動療法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 5 章 B-1-3「認知・行動・身体にはたらきかける療法」	246
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 F-3「認知行動療法(CBT)」	103
			人間関係論	第 6 章 A-6「認知行動療法」	117
			精神保健福祉	第 4 章 C-3-3「認知行動療法」	109
		生活技能訓練〈SST〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 F-2「ソーシャルスキルトレーニング(SST)」	100
			精神保健福祉	第 4 章 C-3-4「社会生活技能訓練」	110
	C．B 以外の治療法	電気けいれん療法	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 D-1-1「電気けいれん療法(ECT)」	288
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 C-2「電気けいれん療法を受ける患者のケア」	293
			精神保健福祉	第 5 章 B-1「活用できる社会資源」	123
	D．身体状態に関する看護	身体合併症のある患者の看護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D「身体合併症のアセスメントとケア」	298
		フィジカルアセスメントとケア	精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章「身体をケアする」	256

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	E．家族への看護	家族のストレスと健康状態のアセスメント	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B「全体としての家族」	119
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
			精神保健福祉	第 5 章 B-3「家族支援」	132
		家族の対処力とソーシャルサポートのアセスメント	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B「全体としての家族」	119
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
		家族システムのアセスメント	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B「全体としての家族」	119
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
			精神保健福祉	第 5 章 B-3-1「家族システムとは」	132
		家族への教育的介入と支援	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B「全体としての家族」	119
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
			精神保健福祉	第 5 章 B-3「家族支援」	132
		患者ー家族関係の調整	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 B「全体としての家族」	119
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-3「家族療法」	256
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			家族看護学	第 5 章 F「療養型施設における認知症患者の支援：継承期の家族看護①」	262
	F．社会復帰・社会参加への支援	リハビリテーションの概念	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-5「精神科リハビリテーション」	295

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 9 章 A-2「リハビリテーションからリカバリーへ」	73
			精神保健福祉	第 4 章 C-1-1「精神科リハビリテーション」	97
		国際生活機能分類〈ICF〉	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 2 章 D-4「国際生活機能分類(ICF)の考え方」	50
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-1-1「障害とは」	288
		入院患者の退院支援、地域移行・地域定着支援	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 B-5「2000 年以降の長期入院者の地域移行の動き」	319
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-3「複合的な問題をかかえた長期入院患者の退院を支援する」	161
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 E「退院に向けての支援とその実際」	247
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-1「精神健康に困難を有する人の相談機関」	266
			精神保健福祉	第 5 章「地域移行支援・地域生活支援の基礎」	116
			精神保健福祉	第 6 章「地域移行支援・地域生活支援の展開」	147
	G. 精神保健医療福祉に関する社会資源の活用と調整	精神障害にも対応した地域包括ケアシステム	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 B-6「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」	321
		精神科デイケア、精神科ナイトケア	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-5「精神科リハビリテーション」	295
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			精神保健福祉	第 5 章 B-1「活用できる社会資源」	123
		精神科訪問看護、訪問看護	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 G「統合失調症の療養者の事例展開」	309
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			精神保健福祉	第 5 章 B-1「活用できる社会資源」	123
		精神科外来看護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 A-1「日常生活での「つまづき」」	196
		アウトリーチ	精神保健福祉	第 5 章 B-2「アウトリーチ」	129
		行政との連携(保健所、市町村、精神保健福祉センター)	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-3「複合的な問題をかかえた長期入院患者の退院を支援する」	161
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 E-3「多職種連携による地域移行支援」	251
			精神保健福祉	第 4 章 A-2「精神保健福祉に関する支援システム」	73
	H. 社会資源の活用とケアマネジメント	精神疾患・障害者ケアマネジメントの基本的考え方	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-1「ケアマネジメントという方法」	150

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		社会資源の活用とソーシャルサポート	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 A「『器』としての地域――地域精神保健の視点」	116
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2「地域生活を支えるシステムと社会資源」	130
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2「地域生活を支えるためのしくみ」	266
			精神保健福祉	第 5 章 B-1「活用できる社会資源」	123
			精神保健福祉	第 6 章「地域移行支援・地域生活支援の展開」	148
		セルフヘルプグループ、家族会	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 C-2-4「セルフヘルプグループの源流――アルコホーリクス・アノニマス(AA)」	134
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 4 章 C-2-5「当事者運動としてのセルフヘルプグループ」	135
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-5「当事者組織・支援組織」	146
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-3「リカバリーを支えるしくみ」	270
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 8 章 E-4「セルフヘルプ・グループ」	235
			人間関係論	第 12 章 B-2「セルフヘルプグループ」	258
			精神保健福祉	第 5 章 B-5「ピアサポート」	139
		自立支援医療	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	176
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-b「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」	237
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		居宅介護〈ホームヘルプ〉、同行援護および行動援護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		重度訪問介護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
		生活介護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
		短期入所〈ショートステイ〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		生活訓練	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 5 章 B-1-2「障害者総合支援法における社会資源」	126
		就労移行支援	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-5「就労支援」	184
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 5 章 B-1-2「障害者総合支援法における社会資源」	126
			精神保健福祉	第 5 章 B-4「精神障害者の就労支援」	135
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		就労継続支援 A 型・B 型	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-5「就労支援」	184

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 5 章 B-1-2「障害者総合支援法における社会資源」	126
			精神保健福祉	第 5 章 B-4「精神障害者の就労支援」	135
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		共同生活援助〈グループホーム〉	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	179
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 5 章 B-1-2「障害者総合支援法における社会資源」	126
			精神保健福祉	第 5 章 B-4「精神障害者の就労支援」	135
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167
		地域生活支援事業	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-2「障害福祉サービス」	134
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 3 章 F「公費負担医療」	78
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4-2「障害者総合支援法」	176
			精神保健福祉	第 3 章 A-2-1「障害者総合支援法の概要」	52
			精神保健福祉	第 5 章 B-1-2「障害者総合支援法における社会資源」	126
		精神障害者保健福祉手帳	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-3「生活を支えるための法律と制度」	350
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-3「精神障害者保健福祉手帳による支援」	145
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-2「地域での生活を支える制度」	268
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-1-2「障害の特性と実態」	167
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-6「精神障害者保健福祉手帳」	134
			精神保健福祉	第 3 章 A-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)」	46
			精神保健福祉	第 6 章 A-5「退院後の地域生活支援」	167

目標Ⅴ．精神疾患・障害がある者の人権と安全を守り、回復を支援する看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
5 安全な治療環境の提供	A．安全管理〈セーフティマネジメント〉	病棟環境の整備と行動制限	精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 B-1-1「入院のメリット」	214
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 B-2「治療的環境としての病棟」	223
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 A-1「安全の条件」	312
		自傷行為、自殺企図、自殺予防	精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 B-2「自殺」	324
			精神保健福祉	第 4 章 B-4-2「自殺対策」	89
		攻撃的行動、暴力、暴力予防プログラム	精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 B-3「暴力」	331
		災害時の精神科病棟の安全の確保	精神看護学［2］精神看護の展開	第 15 章 B-3「病院が被災したとき」	384
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-5「精神障害者に対する災害看護」	166
6 精神保健医療福祉の変遷と法や施策	A．患者の権利擁護〈アドボカシー〉	当事者の自己決定の尊重	精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 B-1「人としての尊厳を尊重する」	7
		入院患者の基本的な処遇	精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 A-2「入院という体験」	198
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 A「リスクマネジメントの考え方と方法」	312
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-4「医療と保護」	131
		精神医療審査会	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-1-4「精神障害者の保健医療福祉制度の基盤となる 2 つの法律」	339
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」	340
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-5「精神医療審査会・地方精神医療審査会」	134
			精神保健福祉	第 2 章 A-1-4「精神保健法の制定による人権保護の推進と社会復帰の促進」	26
		隔離、身体拘束	精神看護学［2］精神看護の展開	第 13 章 A「リスクマネジメントの考え方と方法」	312
			精神保健福祉	第 8 章 B-3-2「虐待防止の体制整備と取り組み」	230
	B．精神保健医療福祉の変遷と看護	諸外国における精神医療の変遷	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 A「精神障害と治療の歴史」	298
			精神保健福祉	第 2 章 B「諸外国の精神保健福祉改革」	39
		日本における精神医療の変遷	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 B「日本における精神医学・精神医療の流れ」	310
			精神保健福祉	第 2 章 A「わが国の精神保健福祉の変遷」	18
		精神保健医療福祉における看護師の役割	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 1 章「精神看護学で学ぶこと」	2
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-1「精神看護における法律」	317
			精神保健福祉	第 6 章「地域移行支援・地域生活支援の展開」	148

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	C. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉の運用	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律〈精神保健福祉法〉の基本的な考え方	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-1-4「精神障害者の保健医療福祉制度の基盤となる 2 つの法律」	339
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」	129
		入院形態	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-1「権利擁護に関する法律と制度」	340
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 A-2「入院という経験」	198
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-4「医療と保護」	131
			精神保健福祉	第 3 章 A-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)」	46
		精神保健指定医	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-2-2「医療を受けるための法律と制度」	348
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-3「精神保健指定医」	130
			精神保健福祉	第 3 章 A-1「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(精神保健福祉法)」	46
7 精神保健医療福祉における多職種連携	A. 多職種連携と看護の役割	連携する他職種(医師、歯科医師、保健師、助産師、精神保健福祉士、作業療法士、介護支援専門員、精神保健福祉相談員、ピアサポーター、薬剤師、公認心理師)の役割	精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 B-1-2「支持に力点をおいた療法(支持療法)」	244
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-2「治療共同体の実践」	292
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 6 章 E-4「作業療法」	294
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 8 章 G「チームのダイナミクス」	63
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-1「相談支援」	131
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-5「当事者組織・支援組織」	146
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-2「アウトリーチと多職種連携」	153
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 11 章 B-1-1「入院のメリット」	214
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 12 章 D-2「やせ(るい痩)」	300
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 1 章 B-6「社会保障・社会福祉の従事者と担い手」	25
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 B-3-b「精神保健福祉士法」	103
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 4 章 B-1-a-3「精神保健指定医」	130
			精神保健福祉	第 1 章 C-4-3「精神保健福祉活動の現状と課題」	13
			精神保健福祉	第 4 章 A-2「精神保健福祉に関する支援システム」	73
			精神保健福祉	第 5 章 B-2「アウトリーチ」	129
			精神保健福祉	第 5 章 B-5「ピアサポート」	139

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			精神保健福祉	第 5 章 B-6「地域における精神障害者への危機介入」	143
			精神保健福祉	第 6 章「地域移行支援・地域生活支援の展開」	148
		多職種との調整・連携における看護の役割	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-2「アウトリーチと多職種連携」	153
	B．コンサルテーションと連携	コンサルテーション事例の特徴	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-3「複合的な問題をかかえた長期入院患者の退院を支援する」	161
		コンサルテーションを担う職種の役割	精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-2-1「相談支援」	131
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-3「複合的な問題をかかえた長期入院患者の退院を支援する」	161
		リエゾン精神看護	精神看護学［2］精神看護の展開	第 14 章「医療の場におけるメンタルヘルスと看護――リエゾン精神看護」	350

在宅看護論／地域・在宅看護論

目標Ⅰ．地域・在宅看護における対象と基盤となる概念、安全と健康危機管理について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 地域・在宅看護の対象	A．在宅療養者の特徴と健康課題	子どもの在宅療養者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-1「小児期の対象者」	59
		成人の在宅療養者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-2「成人期の対象者」	63
		高齢の在宅療養者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-2-3「老年期の対象者」	67
		疾病や障害をもつ在宅療養者	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 A-3-2「地域に暮らす疾患・障害をもつ人々」	73
	B．在宅療養者のいる家族の理解と健康課題	家族の定義	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			家族看護学	第2章 A「家族とは」	30
		家族の機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
			家族看護学	第2章 C「家族機能」	57
		キーパーソン	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 E-4「家族とライフステージ」	130
			家族看護学	第4章 B-2-a-3「家族の機能的視点」	150
		家族発達論	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-3-1「家族の発達と課題」	85
			家族看護学	第3章 A-1「家族発達理論」	102
		家族システム論	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-3-2「家族システム」	87
			家族看護学	第3章 A-2「家族システム理論」	107
		生活様式	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-1「わが国における家族の現状」	77
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-2「わが国における家族とその変遷」	82
2 地域・在宅看護における基盤となる概念	A．在宅療養者を取り巻く環境の理解と健康課題	在宅療養者を取り巻く地域の特徴と健康課題	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第2章「暮らしの基盤としての地域の理解」	31
		暮らしの場で看護する基本姿勢	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第1章「人々の暮らしと地域・在宅看護」	11
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 A「暮らしを支える地域・在宅看護」	104
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-1「暮らしの場で看護をするための心構え」	50

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
	B．在宅療養者の権利の保障	在宅療養者の権利擁護〈アドボカシー〉	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-1「対象者の権利保障」	208
		虐待の防止	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 E-1「高齢者虐待の防止，高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」	202
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-2「虐待防止に関する法律」	208
		個人情報の保護と管理	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-4「個人情報保護」	209
		サービス提供者の権利の保護	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 H-5「サービス提供者の権利保護」	209
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 7 章 F-2「訪問看護での利用者・家族の暴力」	221
	C．在宅療養者の自立支援	価値観の尊重と意思決定支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B-2-4「尊厳をまもり意思を尊重した暮らしの支援」	21
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B-3「看護師に求められる態度・知識・姿勢」	107
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-1「暮らしをかえる意思決定を支える」	50
		QOL の維持・向上	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 C「広がる看護の対象と提供方法」	110
		セルフケア	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B-2-3「セルフケア力を引き出す支援」	21
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 7 章 B-1「セルフケアおよびセルフマネジメントへの支援」	249
		社会参加への援助	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B-2-5「これからの地域・在宅看護」	22
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-6「地域コミュニティによる支えとは」	260
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 A-2「高齢者福祉の施策」	161
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-2「障害者福祉の理念」	172
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 7 章 B-4「障害者を支援する法制度・施策」	178
		閉じこもりの予防	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 E-2-4「老年期の健康課題と予防」	122
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 D-5「閉じこもり」	75
	D．地域・在宅看護の目的と特徴	パートナーシップ	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 1 章 B-2「地域・在宅看護に求められる役割」	20
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 A「暮らしを支える地域・在宅看護」	104
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 C「広がる看護の対象と提供方法」	110

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-2-2「パートナーシップを築く」	54
		多職種・多機関の連携によるアプローチ	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-2-1「チームで支えるという意識をもつ」	52
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章「地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
		意思決定支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第3章 B-3-3「家族と意思決定支援」	89
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 E-3-1「さまざまなライフステージにおける病や死」	123
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 A-1「暮らしをかえる意思決定を支える」	50
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 C-2「家族の支援」	64
		自立支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第1章 B-2「地域・在宅看護に求められる役割」	20
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 A「暮らしを支える地域・在宅看護」	104
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 C「広がる看護の対象と提供方法」	110
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第6章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 A「地域・在宅看護マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
3 地域・在宅看護における安全と健康危機管理	A. 在宅療養者の日常生活における安全管理	家屋環境の整備	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 E-1「療養環境調整に関する地域・在宅看護技術」	86
		転倒・転落の防止	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 B「暮らしの環境を整える看護」	106
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第4章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第2章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			老年看護学	第5章 A-2「転倒やその他の事故のアセスメントと看護」	133
			老年看護 病態・疾患論	第2章 D-1「転倒・骨折」	65
			看護の統合と実践［2］医療安全	第6章 D-1「家庭内での転倒・転落」	200

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		誤嚥・窒息の防止	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-1「発生頻度の高いできごと」	133
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 3 章 B「摂食中の窒息・誤嚥事故防止」	147
		熱傷・凍傷の防止	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-2「季節によるリスクの特徴」	134
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 E-2-1「熱傷」	106
			成人看護学［12］皮膚	第 5 章 E-3-1「凍傷」	108
			成人看護学［12］皮膚	第 6 章 E-4「熱傷患者の看護」	187
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 6 章 D-2「家庭内での火災・熱傷・ガスもれ」	202
		熱中症の予防	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 F-2-2「季節によるリスクの特徴」	134
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 B-3「熱中症」	47
	B．災害による暮らしへの影響	在宅療養者・家族が行う災害時の備え	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 G-2-1「災害への事前の備え」	138
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-2「暮らしの安全を確保するための方法」	73
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 C-2-2「要配慮者・避難行動要支援者などの災害時に配慮が必要な人々」	87
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-6「慢性疾患患者に対する災害看護」	169
		発災時の対応と環境の変化	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 G-2-2「災害時の避難」	140
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 D-1-3「避難生活における健康と生活支援」	117
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E-6「慢性疾患患者に対する災害看護」	169
4 地域・在宅看護実践をめぐる制度の概要	A．訪問看護制度の理解	訪問看護の対象と提供方法	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 1-1「訪問看護」	148
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C「訪問看護の制度」	183
	B．地域・在宅看護におけるサービス体系の理解	訪問系サービス	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-1「住まいで提供される看護」	148
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
		通所系サービス	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-2「通所サービスの場で提供される看護」	150
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
		施設系サービス（入所、短期入所）	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-3「短期入所サービスの場で提供される看護」	150
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-5「施設サービスの場で提供される看護」	151
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
		複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-4「通所・短期入所・訪問サービスの場で提供される看護」	150
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-4「介護保険の給付対象となるサービス」	172
			健康支援と社会保障制度［3］社会保障・社会福祉	第 4 章 B-5「保険給付」	92
		在宅看護に関連する法令	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章「地域・在宅看護にかかわる制度とその活用」	167
			老年看護学	第 2 章 B-1-3「介護保険制度の整備」	43
			精神看護学［1］精神看護の基礎	第 7 章 E-1-4「精神障害者の保健医療福祉制度の基盤となる 2 つの法律」	339
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 E-2-2「地域での生活を支える制度」	268
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-a「健康保険法」	201
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 6 章 A-f「介護保険法」	209
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 7 章 D-b「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援する法律」	237

目標Ⅱ．在宅療養者の病期や症状、暮らし方に応じて展開する在宅看護実践について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
5 療養の場に応じた地域・在宅看護	A．病期に応じた在宅療養者への看護	慢性期にある在宅療養者と家族の看護	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 F「在宅療養安定期の看護」	242
			成人看護学［7］脳・神経	第 6 章 B-3「認知症患者の看護」	276
		急性増悪した在宅療養者と家族の看護	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 G「急性増悪期の看護」	244
			救急看護学	第 3 章 F「在宅療養における対応」	98
			救急看護学	第 4 章 A-3「在宅急変時における周囲の状況確認と感染予防対策」	112
		終末期にある在宅療養者と家族の看護	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 E-4-2「家族による看取り」	132

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 H「終末期の看護(グリーフケアを含む)」	245
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I「がん終末期の療養者の事例展開」	330
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 D-8「地域コミュニティによる支えとは」	260
			人間関係論	第 11 章 C-1「終末期患者と家族，遺族」	239
			緩和ケア	第 5 章「身体的ケア：苦痛をやわらげ日常生活を営むための援助」	80
			緩和ケア	第 6 章 C「療養の場の広がり」	217
			緩和ケア	第 8 章 D「グリーフと遺族ケア」	249
			家族看護学	第 5 章 G「在宅で終末期を迎える患者支援：継承期の家族看護②」	274
	B．療養の場の移行に伴う看護	入退院支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-1「外来患者の看護」	152
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-2「入院患者の看護」	153
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 D「在宅療養準備期(退院前)の看護」	234
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント――退院支援」	360
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章「さまざまな健康レベルにある人の継続的な移行支援」	299
		退院前カンファレンス	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 D「在宅療養準備期(退院前)の看護」	234
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 3 章 E「在宅療養移行期の看護」	239
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント――退院支援」	360
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 B-1-2「在宅への移行」	315
		意思決定支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 B-6-3「療養の場の移行時の看護」	153
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 A-1「暮らしをかえる意思決定を支える」	50
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C-2「家族の支援」	64
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 10 章 A-3-3「意思決定支援」	307

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		地域連携クリニカルパス	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-1「病棟で行う地域・在宅看護マネジメント」	360
			がん看護学	第 5 章 H-6-1「地域連携クリティカルパス」	329
6 症状・疾患・治療に応じた地域・在宅看護	A. 主な症状に応じた在宅看護	発熱	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-1「療養者の暮らしを取り巻くリスク」	70
		消化器症状	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-1「療養者の暮らしを取り巻くリスク」	70
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
		疼痛	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-1「療養者の暮らしを取り巻くリスク」	70
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-6「苦痛の緩和・安楽確保に関する地域・在宅看護技術」	171
		呼吸困難感	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-1「療養者の暮らしを取り巻くリスク」	70
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-b-1「対象者のアセスメント」	175
	B. 主な疾患等に応じた在宅看護	医療的ケア児	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 4 章 E-4-1「療養生活を支える家族のライフステージに応じた看護」	130
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 C「在宅療養中の子どもと家族の看護」	229
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 B「医療的ケア児の事例展開」	252
			家族看護学	第 5 章 B「医療的ケア児の退院支援：発展期の家族看護」	212
		認知症	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 H「認知症高齢者の事例展開」	318
		精神疾患	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 G「統合失調症の療養者の事例展開」	309
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 B-1「地域で精神障害者を支援する際の原則」	121
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-4「再発の危機をのりこえる」	167
			精神看護学［2］精神看護の展開	第 10 章 C-5「クライエントとしての家族／パートナーとしての家族」	171
			精神保健福祉	第 5 章「地域移行支援・地域生活支援の基礎」	116
			精神保健福祉	第 6 章「地域移行支援・地域生活支援の展開」	148
		難病	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 E「筋萎縮性側索硬化症（ALS）の療養者の事例展開」	283
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 F「パーキンソン病の療養者の事例展開」	296
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 8 章 G-3-1「生活支援・療養支援」	294

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 11 章 B-5「災害時に特別な配慮を必要とする人々の支援」	369
		がん	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I「がん終末期の療養者の事例展開」	330
		脳血管疾患	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 C「脳卒中の療養者の事例展開」	266
		呼吸器疾患	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 D「慢性閉塞性肺疾患(COPD)の療養者の事例展開」	272
		心不全	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-c「循環のアセスメント」	178
		糖尿病	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 H「認知症高齢者の事例展開」	318
			成人看護学［6］内分泌・代謝	第 6 章 C-1「糖尿病患者の看護」	238
	C．主な治療等に応じた在宅看護	薬物療法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-9「与薬に関する地域・在宅看護技術」	219
			臨床薬理学	第 1 章 B-3-3「外来・在宅における医薬品の安全管理」	37
		化学療法、放射線療法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 4 章 I「がん終末期の療養者の事例展開」	330
			がん看護学	第 5 章 G「外来がん看護」	317
		酸素療法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-1「在宅酸素療法(HOT)を受ける療養者の援助」	186
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-2-3「在宅酸素療法」	102
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-2-b「在宅酸素療法」	244
			臨床外科看護総論	第 12 章 C-3「在宅酸素療法」	367
		人工呼吸療法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-2「非侵襲的陽圧換気(NPPV)を受ける療養者の援助」	190
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-7-e-3「気管切開下陽圧換気(TPPV)を受ける療養者の援助」	197
			成人看護学［2］呼吸器	第 4 章 C-3「人工呼吸療法」	104
			成人看護学［2］呼吸器	第 6 章 D-3「人工呼吸療法を受ける患者の看護」	246
		人工的水分・栄養補給法〈AHN〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-e「経管栄養法を受ける療養者の援助」	120
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-f「在宅中心静脈栄養法(HPN)を受ける療養者の援助」	131
			栄養食事療法	第 2 章 B-2「経管・経腸栄養法」	23
		褥瘡予防・管理	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-8-b「褥瘡の予防とケア」	209
			成人看護学［12］皮膚	特論「褥瘡患者の看護」	217
		感染予防対策	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-1「療養者の暮らしを取り巻くリスク」	70

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
7 在宅療養生活を支える看護	A. 在宅療養者の生活機能のアセスメント	日常生活動作〈ADL〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b「活動に関する地域・在宅看護技術」	94
			老年看護学	第 5 章 A「日常生活を支える基本的活動」	122
		手段的日常生活動作〈IADL〉	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b「活動に関する地域・在宅看護技術」	94
			老年看護学	第 5 章 A「日常生活を支える基本的活動」	122
	B. 在宅療養者の食事・栄養を支えるケア	食事摂取能力のアセスメント	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-b「食生活・嚥下に関するアセスメント」	107
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 F-5「在宅療養者の栄養管理」	226
			栄養食事療法	第 2 章 C-5-2「摂食嚥下機能の評価」	32
		食事内容の選択	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c-2「食事内容を整える工夫」	113
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 F-5「在宅療養者の栄養管理」	226
			栄養食事療法	第 2 章 A「治療食の分類と特徴」	14
		栄養を補う食品の種類と選択方法	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c-2「食事内容を整える工夫」	113
			人体の構造と機能［3］栄養学	第 8 章 F-5「在宅療養者の栄養管理」	226
			栄養食事療法	第 2 章 A-4「治療食と食品選択」	20
			栄養食事療法	第 2 章 B「栄養補給法」	22
		嚥下を促すケア	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c-6「嚥下困難のある対象者の食事援助のポイント」	116
		口腔ケア	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-3-c-5「口腔ケア」	115
			成人看護学［15］歯・口腔	特論「口腔ケア」	234
			老年看護学	第 5 章 B-4「食事・食生活の支援」	155
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 E「フレイル」	76
			老年看護 病態・疾患論	第 2 章 E「フレイル」	76
	C. 在宅療養者の排泄を支えるケア	排尿・排便のアセスメント	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-b「排泄のアセスメント」	136
		排泄ケア計画の立案	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c「援助の実際」	144
		排泄補助用具の種類の選択と使用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
		ストーマケア用品の種類と使用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
			成人看護学［5］消化器	特論「ストーマケア」	470
		尿道カテーテル管理	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-4-c-3「機能の維持・向上を目ざす援助」	147
	D. 在宅療養者の清潔を支えるケア	清潔のアセスメント	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-5-b「清潔・衣生活に関するアセスメント」	162

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		清潔ケア計画の立案	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-5-c「在宅における清潔・衣生活の援助の実際」	163
		清潔保持のためのケア	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-5-c「在宅における清潔・衣生活の援助の実際」	163
	E．在宅療養者の移動を支えるケア	移動能力のアセスメント	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b「活動に関する地域・在宅看護技術」	94
		ノーリフトケア	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
		移動補助用具の種類の選択と使用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 E-2-b-2「身体活動の支援のポイント」	94
		移動時の安全確保	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 D-1-3「療養者が安全に外出するための準備と方法」	78
	F．在宅療養者のコミュニケーションを支えるケア	コミュニケーション能力のアセスメント	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57
		対象のコミュニケーション能力に応じた対応	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57
		補助機器の種類の選択と使用	地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 2 章 B「セルフケアを支える対話・コミュニケーション」	57

目標Ⅲ．地域包括ケアシステムにおける在宅看護の位置づけと看護の役割について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
8 地域ケアシステムにおける多職種連携	A．行政との連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A「地域・在宅看護における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
	B．地域包括支援センターとの連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-1「介護保険制度の歩み」	168

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-3-3「地域包括支援センターの看護師・保健師が行う地域・在宅看護マネジメント」	376
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-3-3「地域包括支援センターの看護師・保健師が行う地域・在宅看護マネジメント」	376
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第6章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
	C．居宅介護支援事業所との連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-3-2「居宅介護支援事業所で働く介護支援専門員が行う地域・在宅看護マネジメント」	373
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-3-2「居宅介護支援事業所で働く介護支援専門員が行う地域・在宅看護マネジメント」	373
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第6章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第6章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
	D．介護サービス事業所との連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第5章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第5章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
	E．医療機関との連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 B-2-1「訪問看護における連携・協働の実際」	343
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
	F．その他の機関や住民との連携	機関・職種の役割と機能	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 C「医療・福祉・介護関係者以外との連携・協働」	347
		双方向で行う連携の目的	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 C「医療・福祉・介護関係者以外との連携・協働」	347
		ケアマネジメント	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 C-8「ケアマネジメントと社会資源の活用」	197
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 A「地域・在宅マネジメントとは」	358
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 6 章 B-3「介護保険制度上の地域・在宅看護マネジメント」	372

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
		看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 5 章 C「地域・在宅看護における多職種連携」	154
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章 A-1「看護師が連携・協働において果たす役割」	340
9 地域包括ケアシステムにおける在宅看護	A. 地域包括ケアシステムの概要	目的と考え方	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
			精神保健福祉	第 3 章 B-4「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」	62
		構成要素	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1-2「地域包括ケアシステムの構成要素」	47
		介護予防	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
		生活支援	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
		社会参加	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
	B. 地域包括ケアシステムにおける看護職の役割	地域の多様な場における看護職の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 C-1「地域包括ケアシステム」	45
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章「地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
		訪問看護の役割	地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 6 章 A-1-1「介護保険制度の歩み」	168
			地域・在宅看護論［2］地域・在宅看護の実践	第 5 章「地域共生社会における多職種連携・多職種チームでの協働」	340
			精神保健福祉	第 3 章 B-4「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」	62
			精神保健福祉	第 6 章 B-4-5「精神科訪問看護と危機介入」	202

看護の統合と実践

目標Ⅰ．看護におけるマネジメントの基本について理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
1 看護におけるマネジメント	A．看護におけるマネジメントの目的と方法	看護マネジメントの目的とプロセス	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-1「看護サービスの管理とはどのようなことか」	271
			成人看護学［1］成人看護学総論	第 3 章 F「看護におけるマネジメント」	130
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 1 章 A-1「看護管理の定義」	3
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 A-1「看護ケアのマネジメントのプロセス」	18
		看護組織の構成と職務	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-3「組織」	275
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 B-3「看護の組織化」	84
		看護行政の動向と看護マネジメント	看護の統合と実践［1］看護管理	第 6 章 C「看護制度と政策」	192
	B．医療・看護における質の保証と評価、改善の仕組み	医療・看護の質保証と評価	基礎看護学［1］看護学概論	第 1 章 B-2「看護実践とその質保障に必要な要件」	46
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 E「医療安全と医療の質保証」	292
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 K-1「医療におけるサービスの質の評価」	137
		医療・看護の標準化（標準看護計画、クリニカルパス）	看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 E-3「クリティカルパス」	53
	C．看護業務のマネジメント	看護業務基準、看護手順	看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 E-2「看護基準と看護手順」	52
		看護提供システム	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 C-4-2「診療報酬制度における看護サービスの評価」	263
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-3-3「看護部組織」	279
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 C-2「看護サービスの提供方式」	93
		複数の看護業務が同時に発生した場合の判断や対処方法	看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 E-5-2「優先順位の決定と多重課題への対応」	61
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 4 章 B「間違いを誘発する負荷状況」	169
	D．看護業務に関する情報に係る技術と取扱い	医療・看護業務に関する情報の活用と保管	看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 E-4「情報の活用」	54
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 I「情報のマネジメント」	128
			看護情報学	第 3 章「保健医療と情報」	40
			看護情報学	第 5 章「医療における情報システム」	90
		診療記録等の電子化と医療情報システム	看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 E-4-6「医療情報システムを用いた記録」	58

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護情報学	第 3 章 A-3「医療情報の標準化と電子化」	46
			看護情報学	第 5 章 A-4「医療記録・情報を共有するための方法」	94
	E．医療安全を維持する仕組みと対策	安全管理体制整備、医療安全文化の醸成	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 E「医療安全と医療の質保証」	292
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-1「安全管理のしくみ」	25
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 8 章 A「組織としての医療安全対策」	224
		医療事故・インシデントレポートの分析と活用	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 E-5「医療事故防止対策としてのインシデントレポートの活用」	300
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 2 章 C-2「医療事故対策」	29
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 8 章 A-3-4「報告によるリスクの把握-分析-対策体制の確立」	228
	F．看護師の働き方のマネジメント	看護師等の労働安全衛生	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-5-3「看護管理と労働安全衛生」	290
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 D-3-4「職員（看護職）の労働安全衛生」	107
			看護の統合と実践［2］医療安全	第 7 章「看護師の労働安全衛生上の事故防止」	205
		看護の交代勤務	基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-2「看護管理システム」	272
			基礎看護学［1］看護学概論	第 6 章 D-5「人的資源の管理」	285
			看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 D-3-2「勤務体制」	106
		ワーク・ライフ・バランスを促進する働き方	看護の統合と実践［1］看護管理	第 4 章 D-3「労働環境」	104

目標Ⅱ．災害看護の基本的な知識を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
2 災害と看護	A．災害時の医療を支えるしくみ	災害に関する法と制度	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-6「災害看護と法律」	74
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 11 章 B-3-1「災害対策の法体系」	362
			健康支援と社会保障制度［4］看護関係法令	第 3 章 C-5-b「災害時の医療と対策」	119
		災害時の医療体制	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-3-5「わが国の災害医療体制」	53
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 11 章 B-3-2「災害時の保健・医療・福祉システム」	364
			救急看護学	第 1 章 C-3-2「災害医療体制」	30
			救急看護学	第 3 章 C「災害時における対応」	75
	B．災害各期の特徴と看護	災害各期の特徴	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 B-3「災害サイクルにそった看護活動」	340
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-3-4「災害サイクルから考える災害医療」	51

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 C-3-4「災害サイクル別の看護」	93
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 D「災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護」	107
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E「被災者特性に応じた災害看護の展開」	151
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 11 章 B-4「災害時の保健活動」	366
			救急看護学	第 3 章 C「災害時における対応」	75
		災害時の被災者・支援者の身体反応と心理過程	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 F「災害とこころのケア」	177
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 3 章「地震災害看護の展開」	197
		災害時に生じやすい健康被害の特徴	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 B-2「災害の種類と健康障害」	24
		災害各期における要支援者を含むすべての被災者への看護	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 B-3「災害サイクルにそった看護活動」	340
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 C「災害看護の基礎知識」	84
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 D「災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護」	107
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 2 章 E「被災者特性に応じた災害看護の展開」	151
			救急看護学	第 3 章 C「災害時における対応」	75
			家族看護学	第 5 章 H「災害から復興する時期の家族への支援」	286

目標Ⅲ．諸外国における保健・医療・福祉の動向と課題について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
3 国際化と看護	A．グローバル化に伴う世界の健康目標と課題	世界共通の健康目標	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-1「国際看護学とはなにか」	307
			基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-2-6「持続可能な開発目標(SDGs)」	314
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 1 章 A「看護とグローバル化した社会」	2
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 A-1「健康に影響する世界の課題」	242
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 A-4-1「グローバルヘルス」	250
			健康支援と社会保障制度［2］公衆衛生	第 7 章 E「国際保健の共通目標」	186
			総合医療論	第 7 章 C-2「地球的規模の環境破壊と環境倫理の視点」	179
		人間の安全保障	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-2-6「持続可能な開発目標(SDGs)」	314
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 1 章 A「看護とグローバル化した社会」	2

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 A-4-1「グローバルヘルス」	250
		プライマリ・ヘルス・ケア	看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 A-4-1「グローバルヘルス」	250
			総合医療論	第 7 章 B-1「医師―総合診療医の近未来像とプライマリケア」	167
	B．グローバルな社会における看護	看護の対象となる人々（在留外国人、在外日本人、帰国日本人、国際協力活動を必要とする人々）の健康課題	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-2「健康と保健医療の世界的課題」	310
			基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-5「日本に在留する外国人の看護」	324
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 A-3「国際看護学の対象」	248
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 C-1「開発協力・国際救援における看護の基礎知識」	283
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 C-3-1「近年の世界における災害と難民・国内避難民の現状」	305
			総合医療論	第 7 章 C-2「地球的規模の環境破壊と環境倫理の視点」	179
		多様な文化を考慮した看護	基礎看護学［1］看護学概論	第 7 章 A-6「異文化理解」	330
			地域・在宅看護論［1］地域・在宅看護の基盤	第 2 章 A-2-3「地域の住民・文化の多様性」	37
			母性看護学［1］母性看護学概論	第 6 章 H「国際化社会と看護」	317
			看護の統合と実践［3］災害看護学・国際看護学	第 4 章 D「わが国における文化や制度を考慮した在留外国人への看護の実践」	334

目標Ⅳ．複合的な事象において看護の知識を統合し活用できる判断能力を問う。

大項目	中項目	小項目	書籍名	掲載箇所	ページ
4 臨床実践場面における統合的な判断や対応	A．対象や家族に切れ目のない支援を提供するための継続した看護	※A～E のテーマをもとに、専門分野の各科目で学んだ内容を統合し、臨床実践場面における状況設定問題として出題する。	系統看護学講座　専門分野全巻		
	B．複合的な状況にある対象や、複合的に提供されている看護の状況を判断し、危険を回避する取組み				
	C．看護の提供者が、看護場面において自身の安全を確保するための総合的な判断や対応				
	D．発災からの経過に応じて被災者に提供される診療や支援を促進するための看護				
	E．A～D を促進するための多職種連携				

2025年度版　系統看護学講座の構成　全70巻

専門分野　全32巻

★定価は税込み表示です

基礎看護学［1］	看護学概論	定価:2,640円
基礎看護学［2］	基礎看護技術Ⅰ	定価:2,970円
基礎看護学［3］	基礎看護技術Ⅱ 2025年改訂	定価:3,520円
基礎看護学［4］	臨床看護総論	定価:2,750円
地域・在宅看護論［1］	地域・在宅看護の基盤	定価:2,200円
地域・在宅看護論［2］	地域・在宅看護の実践	定価:2,750円
成人看護学［1］	成人看護学総論	定価:2,530円
成人看護学［2］	呼吸器 2024年改訂	定価:2,750円
成人看護学［3］	循環器 2024年改訂	定価:2,750円
成人看護学［4］	血液・造血器 2024年改訂	定価:1,980円
成人看護学［5］	消化器 2024年改訂	定価:3,080円
成人看護学［6］	内分泌・代謝 2024年改訂	定価:2,420円
成人看護学［7］	脳・神経 2024年改訂	定価:2,750円
成人看護学［8］	腎・泌尿器 2024年改訂	定価:2,640円
成人看護学［9］	女性生殖器 2025年改訂	定価:2,750円
成人看護学［10］	運動器 2025年改訂	定価:2,860円
成人看護学［11］	アレルギー　膠原病　感染症 2025年改訂	定価:2,750円
成人看護学［12］	皮膚 2025年改訂	定価:2,310円
成人看護学［13］	眼 2025年改訂	定価:2,200円
成人看護学［14］	耳鼻咽喉 2025年改訂	定価:2,200円
成人看護学［15］	歯・口腔 2025年改訂	定価:2,310円
老年看護学 2025年改訂		定価:3,080円
老年看護 病態・疾患論 2025年改訂		定価:2,640円
小児看護学［1］	小児看護学概論　小児臨床看護総論 2025年改訂	定価:3,520円
小児看護学［2］	小児臨床看護各論 2025年改訂	定価:3,740円
母性看護学［1］	母性看護学概論	定価:2,750円
母性看護学［2］	母性看護学各論	定価:3,410円
精神看護学［1］	精神看護の基礎	定価:2,530円
精神看護学［2］	精神看護の展開	定価:2,530円
看護の統合と実践［1］	看護管理 2024年改訂	定価:2,750円
看護の統合と実践［2］	医療安全	定価:2,530円
看護の統合と実践［3］	災害看護学・国際看護学 2024年改訂	定価:2,750円

専門基礎分野　全11巻

人体の構造と機能［1］	解剖生理学	定価:4,180円
人体の構造と機能［2］	生化学	定価:2,420円
人体の構造と機能［3］	栄養学 2025年改訂	定価:2,420円
疾病のなりたちと回復の促進［1］	病理学	定価:2,640円
疾病のなりたちと回復の促進［2］	病態生理学	定価:2,640円
疾病のなりたちと回復の促進［3］	薬理学	定価:2,530円
疾病のなりたちと回復の促進［4］	微生物学	定価:2,530円
健康支援と社会保障制度［1］	医療概論	定価:2,200円
健康支援と社会保障制度［2］	公衆衛生 2024年改訂	定価:2,530円
健康支援と社会保障制度［3］	社会保障・社会福祉 2025年改訂	定価:2,750円
健康支援と社会保障制度［4］	看護関係法令 2025年改訂	定価:2,860円

基礎分野　全9巻

物理学		定価:2,420円
化学		定価:2,640円
生物学		定価:2,640円
統計学		定価:2,420円
社会学 2024年改訂		定価:2,310円
心理学		定価:2,530円
教育学		定価:2,420円
文化人類学		定価:2,530円
人間関係論		定価:2,420円

別巻　全18巻

臨床外科看護総論		定価:3,080円
臨床外科看護各論		定価:3,630円
救急看護学 2024年改訂		定価:2,860円
がん看護学		定価:2,530円
クリティカルケア看護学		定価:2,530円
リハビリテーション看護		定価:2,860円
緩和ケア		定価:2,420円
家族看護学 2024年改訂		定価:2,530円
栄養食事療法 2025年改訂		定価:2,200円
臨床検査		定価:2,530円
臨床放射線医学		定価:2,420円
臨床薬理学 2024年改訂		定価:2,970円
看護史		定価:2,200円
総合医療論		定価:2,420円
看護倫理 2024年改訂		定価:2,090円
看護研究		定価:2,750円
看護情報学		定価:2,750円
精神保健福祉		定価:2,640円

全巻揃い定価

定価 186,780 円

専門分野	32巻	定価 87,340円
専門基礎分野	11巻	定価 29,700円
基礎分野	9巻	定価 22,330円
別巻	18巻	定価 47,410円

タブレット・PC を活用した新しい学習の形

医学書院 e テキスト

医学書院 e テキストは系統看護学講座シリーズの電子版。必要なタイトルごと，あるいは全巻パック（OWL-K）のご採用が可能です。卒業まで最新版へのアップデートは無料で，卒業後も教科書データの閲覧が可能です。
詳しくはこちらまで↓
https://www.igaku-shoin.co.jp/igs-etext/kango

医学書院
〒113-8719　東京都文京区本郷 1-28-23　［WEB サイト］https://www.igaku-shoin.co.jp
［販売・PR 部］TEL:03-3817-5650　FAX:03-3815-7804　E-mail：sd@igaku-shoin.co.jp